

文京区一般廃棄物処理基本計画
中間年度見直しに係る基礎調査
報告書

令和 7 年 3 月

文 京 区

(目 次)

第 1 章	調査概要	1
第 2 章	区民アンケート調査	2
2-1	調査概要	2
2-2	属性調査	3
2-3	ごみ・資源の処理方法	7
2-4	ごみ・リサイクルに関する意識・意向調査	51
2-5	前回調査との比較	113
第 3 章	事業所アンケート調査	123
3-1	調査概要	123
3-2	属性調査	125
3-3	取組状況と意識・意向調査	128
3-4	ごみ・資源の処理方法と発生量	178
3-5	前回調査との比較	182
第 4 章	排出原単位調査	188
4-1	調査概要	188
4-2	調査結果	189
第 5 章	組成分析調査	194
5-1	調査概要	194
5-2	調査結果	197
第 6 章	ごみ・資源の量の推計	217
6-1	収集ごみ量の推計	217
6-2	家庭系ごみ・資源量	217
6-3	事業系ごみ・資源量	223
第 7 章	考察	226
資料編		231
1	区民アンケート調査自由意見	231
2	事業所アンケート調査自由意見	240
3	区民アンケート調査票	243
4	事業所アンケート調査票	252

【報告書の表記について】

- 図表の数値については、端数処理（四捨五入）を行っているため、各項目の合算値と合計値が一致しないことがある。
- 令和6年度とは、2024年4月から2025年3月までを示す。
- 令和6年度上半期とは、2024年4月から2024年9月までを示す。

第1章 調査概要

(1) 調査目的

文京区では、「文京区一般廃棄物処理基本計画（モノ・プラン文京）令和3年度～令和12年度」に基づいて、リサイクル清掃事業を実施している。この計画は令和7年度が中間年度となることから、引き続き、循環型社会の形成に向けたごみ減量施策を実施するため、基礎調査を実施し、その結果を踏まえ、現状に即した計画とするため、令和7年度に計画の見直しを予定している。

本調査は、計画見直しのための基礎データを得るため、区内のごみや資源の発生状況や処理・処分状況等、区民や事業者のごみ減量やリサイクルについての意識や取組状況、想定される施策に対する意見を把握することを目的とする。

(2) 各章の概要

・第2章 区民アンケート調査

無作為に抽出した区民2,000名を対象とした。調査票の送付は郵送で行い、回収は郵送及びオンラインで行った。調査内容は、回答者の属性、ごみや資源の処理方法、ごみ減量やリサイクルに関する行動や意識である。

・第3章 事業所アンケート調査

業種と規模を考慮して抽出した区内にある従業者数20人以下の2,000社を対象とした。調査票の送付は郵送で行い、回収は郵送及びオンラインで行った。調査内容は、ごみや資源の量と処理方法、ごみ減量やリサイクルに関する行動や意識である。

・第4章 排出原単位調査

897世帯を対象に、ごみ集積所において排出するごみの量を計量し、区民1人1日当たりのごみ量を推計した。

・第5章 組成分析調査

ごみ集積所に排出された可燃ごみ1,093.09kg、不燃ごみ495.86kgを対象に、品目別の組成割合を調査し、ごみに含まれている資源物や分別が不適正なものの割合を調査した。

・第6章 ごみ・資源の量の推計

第2章から第5章までの調査結果と行政データなどから、令和6年度の文京区のごみ・資源の量を推計した。

・第7章 考察

第2章から第6章までの調査結果と推計結果から考察した。

第2章 区民アンケート調査

2-1 調査概要

(1) 調査目的

家庭から排出されるごみや資源の処理方法、ごみ減量やリサイクルについての取組状況を把握することと併せ、現在区が実施している各種施策への意見、今後の方向性等の意向を把握することが本調査の目的である。

(2) 調査内容

回答者の属性、ごみや資源の処理方法、ごみ・リサイクルに関する取組状況や意識・意向からなる。

(3) 調査対象

文京区内の2,000世帯を対象とした。抽出方法は、住民基本台帳に基づき、令和6年6月6日現在で満18歳以上の者から無作為抽出した。

(4) 調査方法

調査票の送付は郵送で行い、回収は郵送及びオンラインで行った。

(5) 調査期間

令和6年6月24日に調査票を発送した。回収期限は7月16日としたが、返送いただいた意見をできる限り反映させるため、7月28日到着分までを有効回答とし、集計分析を行った。

(6) 調査票の回収状況

- 発送数 2,000票
- 有効発送数 1,987票（宛先不明等で、13票返却）
- 回収数 641票
- 有効回答数 641票
- 有効回収率 32.3%

2-2 属性調査

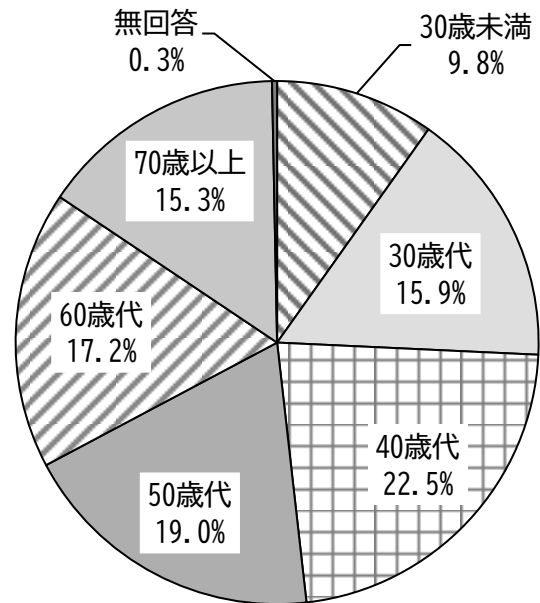
年齢の個人属性と、家族人数・住居の形態・居住状況・居住年数・居住地域の世帯属性、ごみや資源を出している場所である。

(1) 年齢

「40歳代」が最も多く22.5%、次いで「50歳代」が19.0%、「60歳代」が17.2%、「30歳代」が15.9%などの順である。

図表2-2-1 年齢

	回答数	割合
30歳未満	63	9.8%
30歳代	102	15.9%
40歳代	144	22.5%
50歳代	122	19.0%
60歳代	110	17.2%
70歳以上	98	15.3%
無回答	2	0.3%
全体	641	100.0%

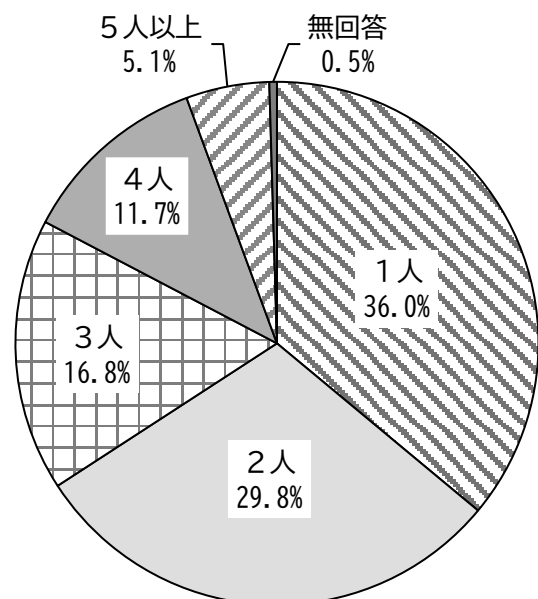


(2) 家族人数

「1人」が最も多く36.0%、次いで「2人」が29.8%、「3人」が16.8%、「4人」が11.7%などの順である。

図表2-2-2 家族人数

	回答数	割合
1人	231	36.0%
2人	191	29.8%
3人	108	16.8%
4人	75	11.7%
5人以上	33	5.1%
無回答	3	0.5%
全体	641	100.0%

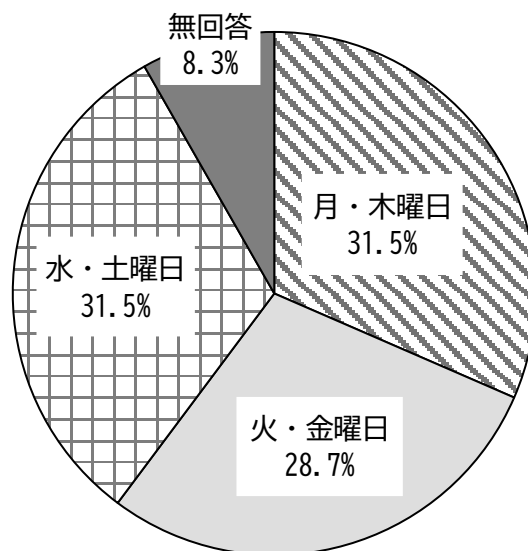


(3) 可燃ごみの収集曜日

町丁名を質問し、可燃ごみの収集曜日別に区分した。「月・木曜日」と「水・土曜日」が31.5%、「火・金曜日」が28.7%である。

図表2-2-3 可燃ごみの収集曜日

	回答数	割合
月・木曜日	202	31.5%
火・金曜日	184	28.7%
水・土曜日	202	31.5%
無回答	53	8.3%
全体	641	100.0%

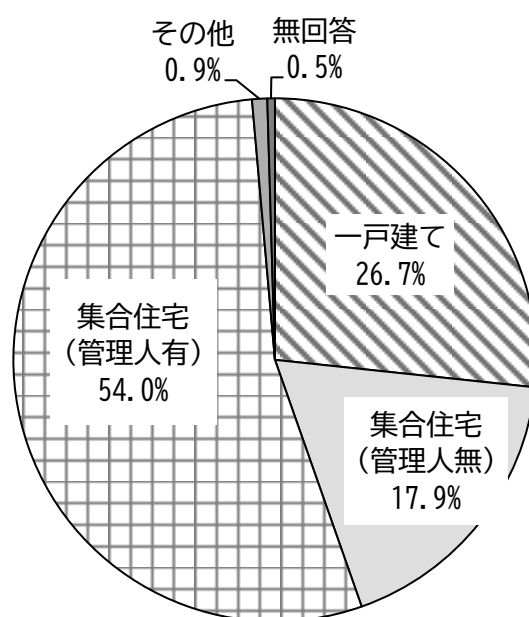


(4) 住居の形態

「集合住宅(管理人有)」が最も多く54.0%、次いで「一戸建て」が26.7%、「集合住宅(管理人無)」が17.9%の順である。

図表2-2-4 住居の形態

	回答数	割合
一戸建て	171	26.7%
集合住宅(管理人無)	115	17.9%
集合住宅(管理人有)	346	54.0%
その他	6	0.9%
無回答	3	0.5%
全体	641	100.0%

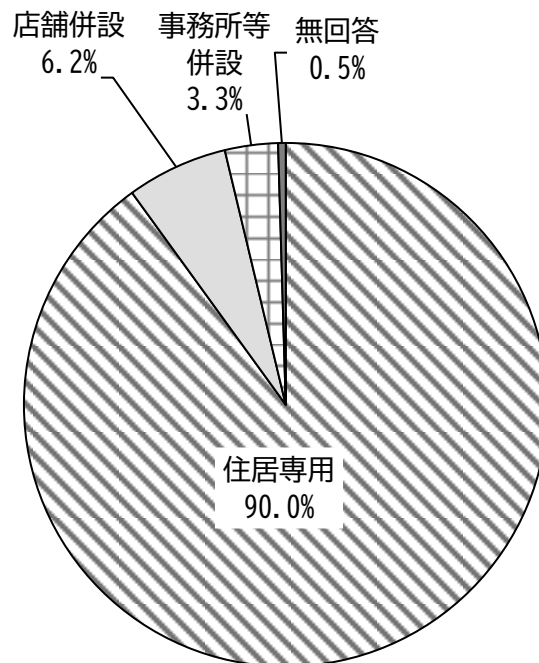


(5) 居住状況

「住居専用」が最も多く90.0%、次いで「店舗併設」が6.2%、「事務所等併設」が3.3%の順である。

図表2-2-5 居住状況

	回答数	割合
住居専用	577	90.0%
店舗併設	40	6.2%
事務所等併設	21	3.3%
無回答	3	0.5%
全体	641	100.0%

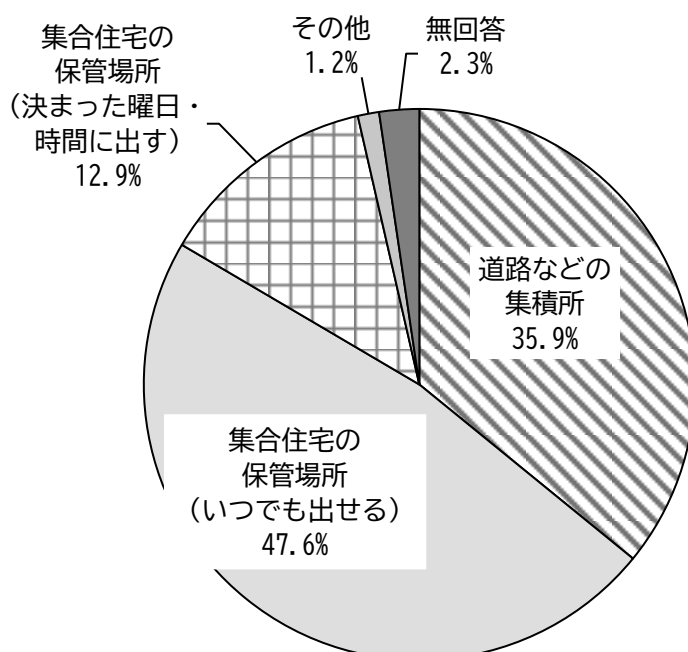


(6) ごみや資源を出している場所

「集合住宅の保管場所(いつでも出せる)」が最も多く47.6%、次いで「道路などの集積所」が35.9%、「集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)」が12.9%の順である。

図表2-2-6 ごみや資源を出している場所

	回答数	割合
道路などの集積所	230	35.9%
集合住宅の保管場所(いつでも出せる)	305	47.6%
集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)	83	12.9%
その他	8	1.2%
無回答	15	2.3%
全体	641	100.0%

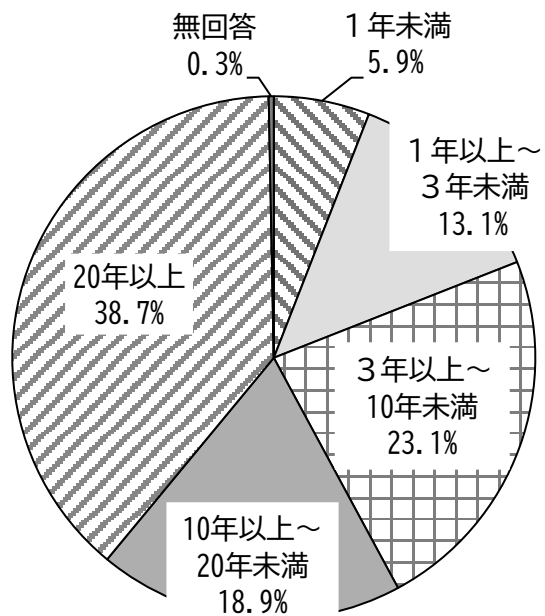


(7) 居住年数

「20年以上」が最も多く38.7%、次いで「3年以上～10年未満」が23.1%、「10年以上～20年未満」が18.9%、「1年以上～3年未満」が13.1%などの順である。

図表2-2-7 居住年数

	回答数	割合
1年未満	38	5.9%
1年以上～3年未満	84	13.1%
3年以上～10年未満	148	23.1%
10年以上～20年未満	121	18.9%
20年以上	248	38.7%
無回答	2	0.3%
全体	641	100.0%



2-3 ごみ・資源の処理方法

排出されるごみ・資源22品目の処理方法を、それぞれ単数回答で質問した。

(1) 紙類

①新聞

「資源分別収集」が最も多く41.7%、次いで「出ない」が31.4%、「集団回収」が9.8%、「可燃ごみ」が5.1%などの順である。

年齢別では、年齢が高いほど「資源分別収集」と「集団回収」が多くなる傾向がある。30歳代で「出ない」が一番多い。

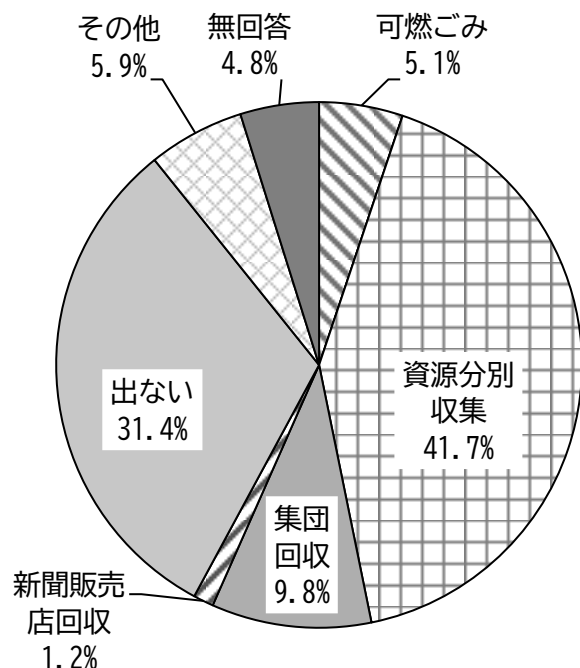
家族人数別では、家族人数が多いほど「出ない」が少ない。

住居形態別では、一戸建てで「資源分別収集」が多く、「出ない」が少ない。また、集合住宅(管理人無)で「資源分別収集」と「集団回収」が少なく、「可燃ごみ」と「出ない」が多い。

居住年数別では、居住年数が長いほど「資源分別収集」と「集団回収」が多くなる傾向がある。10年未満で「出ない」が多い。

図表2-3-1 新聞の処分方法

	回答数	割合
可燃ごみ	33	5.1%
不燃ごみ	0	0.0%
資源分別収集	267	41.7%
集団回収	63	9.8%
新聞販売店回収	8	1.2%
出ない	201	31.4%
その他	38	5.9%
無回答	31	4.8%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- 他の用途に使用後に可燃ごみで出す
- マンションの集積所に出す
- カミソリの刃など危険物を捨てる時のカバーに使用する
- 勤め先で業者に渡す

図表2-3-2 新聞の処分方法（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問13 処分方法【新聞】							
			可燃ごみ	不燃ごみ	資源分別 収集	集団回収	新聞販売 店回収	出ない	その他	無回答
全体		641 100.0	33 5.1	0 0.0	267 41.7	63 9.8	8 1.2	201 31.4	38 5.9	31 4.8
年 齢	30歳未満	63 100.0	10 15.9	0 0.0	25 39.7	3 4.8	0 0.0	23 36.5	1 1.6	1 1.6
	30歳代	102 100.0	12 11.8	0 0.0	25 24.5	4 3.9	1 1.0	54 52.9	4 3.9	2 2.0
	40歳代	144 100.0	7 4.9	0 0.0	58 40.3	9 6.3	3 2.1	54 37.5	9 6.3	4 2.8
	50歳代	122 100.0	0 0.0	0 0.0	56 45.9	14 11.5	2 1.6	40 32.8	10 8.2	0 0.0
	60歳代	110 100.0	4 3.6	0 0.0	53 48.2	14 12.7	1 0.9	20 18.2	7 6.4	11 10.0
	70歳以上	98 100.0	0 0.0	0 0.0	50 51.0	19 19.4	1 1.0	9 9.2	7 7.1	12 12.2
	家 族 人 数	1人	231 100.0	15 6.5	0 0.0	61 26.4	19 8.2	4 1.7	103 44.6	14 6.1
2人		191 100.0	7 3.7	0 0.0	98 51.3	17 8.9	1 0.5	51 26.7	9 4.7	8 4.2
3人		108 100.0	3 2.8	0 0.0	54 50.0	14 13.0	0 0.0	24 22.2	8 7.4	5 4.6
4人		75 100.0	7 9.3	0 0.0	38 50.7	7 9.3	2 2.7	15 20.0	5 6.7	1 1.3
5人以上		33 100.0	1 3.0	0 0.0	16 48.5	6 18.2	1 3.0	6 18.2	2 6.1	1 3.0
住 居 形 態	一戸建て	171 100.0	9 5.3	0 0.0	87 50.9	24 14.0	1 0.6	32 18.7	9 5.3	9 5.3
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	9 7.8	0 0.0	31 27.0	5 4.3	2 1.7	54 47.0	9 7.8	5 4.3
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	15 4.3	0 0.0	146 42.2	31 9.0	5 1.4	113 32.7	20 5.8	16 4.6
	その他	6 100.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	3 50.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0
居 住 状 況	住居専用	577 100.0	31 5.4	0 0.0	241 41.8	58 10.1	6 1.0	183 31.7	32 5.5	26 4.5
	店舗併設	40 100.0	0 0.0	0 0.0	15 37.5	5 12.5	1 2.5	11 27.5	5 12.5	3 7.5
	事務所等併設	21 100.0	1 4.8	0 0.0	11 52.4	0 0.0	1 4.8	7 33.3	1 4.8	0 0.0
し て い る 場 所	道路などの集積所	230 100.0	15 6.5	0 0.0	102 44.3	28 12.2	2 0.9	60 26.1	11 4.8	12 5.2
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	305 100.0	12 3.9	0 0.0	130 42.6	26 8.5	5 1.6	102 33.4	20 6.6	10 3.3
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	6 7.2	0 0.0	28 33.7	6 7.2	1 1.2	33 39.8	4 4.8	5 6.0
	その他	8 100.0	0 0.0	0 0.0	3 37.5	0 0.0	0 0.0	3 37.5	1 12.5	1 12.5
居 住 年 数	1年未満	38 100.0	5 13.2	0 0.0	11 28.9	2 5.3	1 2.6	14 36.8	2 5.3	3 7.9
	1年以上～3年未満	84 100.0	7 8.3	0 0.0	25 29.8	3 3.6	0 0.0	41 48.8	5 6.0	3 3.6
	3年以上～10年未満	148 100.0	13 8.8	0 0.0	45 30.4	8 5.4	1 0.7	67 45.3	7 4.7	7 4.7
	10年以上～20年未満	121 100.0	4 3.3	0 0.0	59 48.8	10 8.3	3 2.5	34 28.1	8 6.6	3 2.5
	20年以上	248 100.0	4 1.6	0 0.0	126 50.8	40 16.1	3 1.2	44 17.7	16 6.5	15 6.0

②新聞折込広告

「資源分別収集」が最も多く39.3%、次いで「出ない」が22.3%、「可燃ごみ」が19.0%、「集団回収」が9.4%などの順である。

年齢別では、年齢が高いほど「資源分別収集」と「集団回収」が多く、「可燃ごみ」が少なくなる傾向がある。

家族人数別では、家族人数が多いほど「出ない」が少なくなる傾向がある。

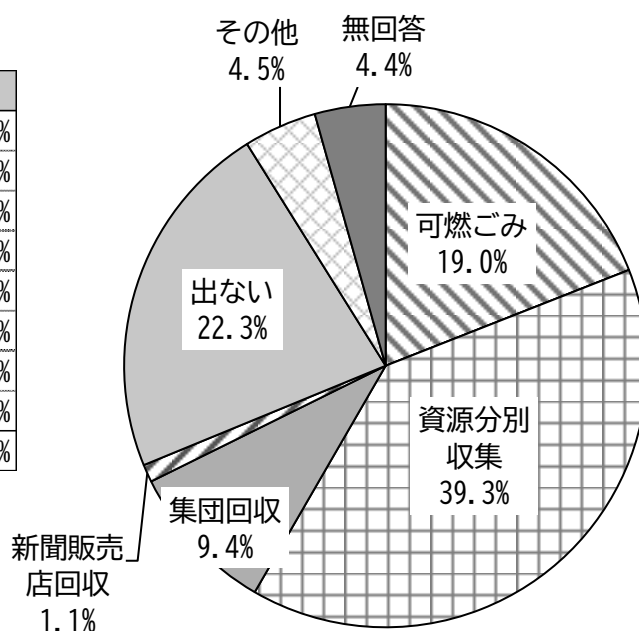
住居形態別では、一戸建てで「出ない」が少ない。また、集合住宅(管理人無)で「資源分別収集」と「集団回収」が少なく、「可燃ごみ」が多い。

ごみや資源を出している場所別では、道路などの集積所で「資源分別収集」が多い。

居住年数別では、居住年数が長いほど「可燃ごみ」が少なく、「集団回収」が多くなる傾向がある。

図表2-3-3 新聞折込広告の処分方法

	回答数	割合
可燃ごみ	122	19.0%
不燃ごみ	0	0.0%
資源分別収集	252	39.3%
集団回収	60	9.4%
新聞販売店回収	7	1.1%
出ない	143	22.3%
その他	29	4.5%
無回答	28	4.4%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- 他の用途に使用後に可燃ごみで出す
- マンションの集積所に出す
- チラシなどのごみになる紙はもらわない

図表2-3-4 新聞折込広告の処分方法（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問13 処分方法【新聞折込広告】							
			可燃ごみ	不燃ごみ	資源分別 収集	集団回収	新聞販売 店回収	出ない	その他	無回答
全体		641 100.0	122 19.0	0 0.0	252 39.3	60 9.4	7 1.1	143 22.3	29 4.5	28 4.4
年齢	30歳未満	63 100.0	28 44.4	0 0.0	20 31.7	4 6.3	1 1.6	9 14.3	0 0.0	1 1.6
	30歳代	102 100.0	33 32.4	0 0.0	26 25.5	4 3.9	0 0.0	34 33.3	3 2.9	2 2.0
	40歳代	144 100.0	26 18.1	0 0.0	49 34.0	11 7.6	2 1.4	48 33.3	4 2.8	4 2.8
	50歳代	122 100.0	16 13.1	0 0.0	52 42.6	13 10.7	1 0.8	28 23.0	11 9.0	1 0.8
	60歳代	110 100.0	12 10.9	0 0.0	53 48.2	11 10.0	1 0.9	19 17.3	6 5.5	8 7.3
	70歳以上	98 100.0	7 7.1	0 0.0	52 53.1	17 17.3	2 2.0	4 4.1	5 5.1	11 11.2
	家族人数	1人	231 100.0	55 23.8	0 0.0	57 24.7	22 9.5	2 0.9	72 31.2	8 3.5
2人		191 100.0	35 18.3	0 0.0	96 50.3	14 7.3	1 0.5	33 17.3	6 3.1	6 3.1
3人		108 100.0	15 13.9	0 0.0	46 42.6	13 12.0	1 0.9	21 19.4	8 7.4	4 3.7
4人		75 100.0	11 14.7	0 0.0	38 50.7	8 10.7	1 1.3	12 16.0	4 5.3	1 1.3
5人以上		33 100.0	6 18.2	0 0.0	15 45.5	3 9.1	2 6.1	3 9.1	3 9.1	1 3.0
住居形態	一戸建て	171 100.0	24 14.0	0 0.0	84 49.1	22 12.9	1 0.6	25 14.6	7 4.1	8 4.7
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	31 27.0	0 0.0	30 26.1	4 3.5	3 2.6	37 32.2	6 5.2	4 3.5
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	67 19.4	0 0.0	133 38.4	32 9.2	3 0.9	80 23.1	16 4.6	15 4.3
	その他	6 100.0	0 0.0	0 0.0	4 66.7	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居住状況	住居専用	577 100.0	111 19.2	0 0.0	224 38.8	53 9.2	7 1.2	132 22.9	25 4.3	25 4.3
	店舗併設	40 100.0	7 17.5	0 0.0	14 35.0	7 17.5	0 0.0	7 17.5	4 10.0	1 2.5
	事務所等併設	21 100.0	4 19.0	0 0.0	13 61.9	0 0.0	0 0.0	4 19.0	0 0.0	0 0.0
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	41 17.8	0 0.0	103 44.8	24 10.4	3 1.3	40 17.4	8 3.5	11 4.8
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	305 100.0	59 19.3	0 0.0	120 39.3	27 8.9	3 1.0	69 22.6	16 5.2	11 3.6
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	18 21.7	0 0.0	24 28.9	6 7.2	1 1.2	28 33.7	3 3.6	3 3.6
	その他	8 100.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	3 37.5	1 12.5	1 12.5
居住年数	1年未満	38 100.0	15 39.5	0 0.0	12 31.6	1 2.6	0 0.0	5 13.2	2 5.3	3 7.9
	1年以上～3年未満	84 100.0	26 31.0	0 0.0	22 26.2	4 4.8	0 0.0	24 28.6	3 3.6	5 6.0
	3年以上～10年未満	148 100.0	32 21.6	0 0.0	40 27.0	8 5.4	2 1.4	55 37.2	5 3.4	6 4.1
	10年以上～20年未満	121 100.0	18 14.9	0 0.0	56 46.3	12 9.9	2 1.7	26 21.5	5 4.1	2 1.7
	20年以上	248 100.0	31 12.5	0 0.0	121 48.8	35 14.1	3 1.2	32 12.9	14 5.6	12 4.8

③雑誌・本

「資源分別収集」が最も多く66.9%、次いで「集団回収」が10.9%、「出ない」が7.5%、「可燃ごみ」が5.0%などの順である。

年齢別では、年齢が高くなるほど「集団回収」が多くなる傾向がある。30歳以下で「出ない」が多い。

家族人数別では、1人で「資源分別収集」が少なく、「可燃ごみ」「出ない」が多い。

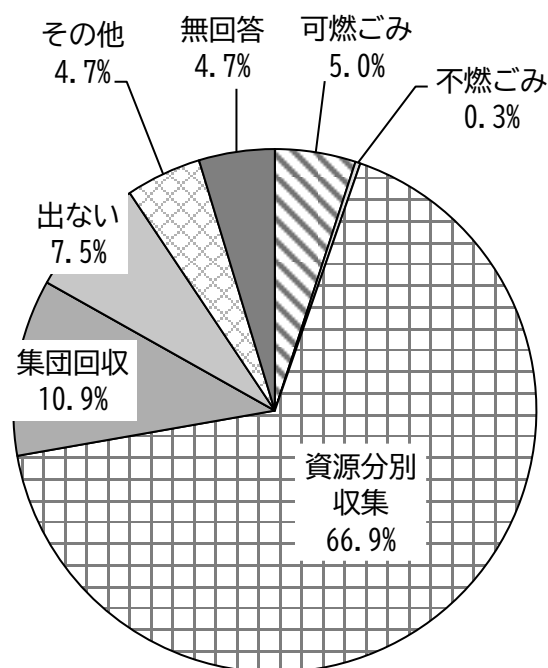
住居形態別では、一戸建てで「出ない」が少ない。また、集合住宅(管理人無)で「集団回収」が少ない。

ごみや資源を出している場所別では、集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)で「資源分別収集」が多く、「集団回収」が少ない。

居住年数別では、居住年数が長いほど「集団回収」が多く、「出ない」が少なくなる傾向がある。

図表2-3-5 雑誌・本の処分方法

	回答数	割合
可燃ごみ	32	5.0%
不燃ごみ	2	0.3%
資源分別収集	429	66.9%
集団回収	70	10.9%
新聞販売店回収	0	0.0%
出ない	48	7.5%
その他	30	4.7%
無回答	30	4.7%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- 古本屋に売る
- フリマサイトに出品する
- リサイクルショップに売る
- 図書館へ寄付する

図表2-3-6 雑誌・本の処分方法（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問13 処分方法【雑誌・本】							
			可燃ごみ	不燃ごみ	資源分別収集	集団回収	新聞販売店回収	出ない	その他	無回答
全体		641 100.0	32 5.0	2 0.3	429 66.9	70 10.9	0 0.0	48 7.5	30 4.7	30 4.7
年齢	30歳未満	63 100.0	2 3.2	0 0.0	43 68.3	5 7.9	0 0.0	8 12.7	3 4.8	2 3.2
	30歳代	102 100.0	6 5.9	0 0.0	63 61.8	5 4.9	0 0.0	15 14.7	11 10.8	2 2.0
	40歳代	144 100.0	8 5.6	0 0.0	97 67.4	13 9.0	0 0.0	14 9.7	6 4.2	6 4.2
	50歳代	122 100.0	8 6.6	2 1.6	81 66.4	15 12.3	0 0.0	6 4.9	7 5.7	3 2.5
	60歳代	110 100.0	6 5.5	0 0.0	77 70.0	15 13.6	0 0.0	4 3.6	2 1.8	6 5.5
	70歳以上	98 100.0	2 2.0	0 0.0	67 68.4	17 17.3	0 0.0	1 1.0	1 1.0	10 10.2
	家族人数	1人	231 100.0	15 6.5	0 0.0	134 58.0	26 11.3	0 0.0	29 12.6	13 5.6
2人		191 100.0	11 5.8	1 0.5	141 73.8	14 7.3	0 0.0	12 6.3	5 2.6	7 3.7
3人		108 100.0	5 4.6	0 0.0	71 65.7	18 16.7	0 0.0	4 3.7	6 5.6	4 3.7
4人		75 100.0	1 1.3	0 0.0	56 74.7	8 10.7	0 0.0	2 2.7	5 6.7	3 4.0
5人以上		33 100.0	0 0.0	0 0.0	26 78.8	4 12.1	0 0.0	1 3.0	1 3.0	1 3.0
住居形態	一戸建て	171 100.0	7 4.1	0 0.0	118 69.0	25 14.6	0 0.0	8 4.7	5 2.9	8 4.7
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	9 7.8	2 1.7	70 60.9	7 6.1	0 0.0	12 10.4	10 8.7	5 4.3
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	16 4.6	0 0.0	235 67.9	37 10.7	0 0.0	28 8.1	14 4.0	16 4.6
	その他	6 100.0	0 0.0	0 0.0	4 66.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0
居住状況	住居専用	577 100.0	28 4.9	2 0.3	390 67.6	62 10.7	0 0.0	44 7.6	26 4.5	25 4.3
	店舗併設	40 100.0	3 7.5	0 0.0	21 52.5	8 20.0	0 0.0	2 5.0	3 7.5	3 7.5
	事務所等併設	21 100.0	1 4.8	0 0.0	17 81.0	0 0.0	0 0.0	2 9.5	1 4.8	0 0.0
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	15 6.5	0 0.0	152 66.1	30 13.0	0 0.0	12 5.2	9 3.9	12 5.2
	集合住宅の保管場所(いつでも出せる)	305 100.0	14 4.6	0 0.0	202 66.2	32 10.5	0 0.0	27 8.9	16 5.2	14 4.6
	集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	3 3.6	2 2.4	60 72.3	5 6.0	0 0.0	8 9.6	3 3.6	2 2.4
	その他	8 100.0	0 0.0	0 0.0	5 62.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5
居住年数	1年未満	38 100.0	2 5.3	0 0.0	26 68.4	2 5.3	0 0.0	4 10.5	2 5.3	2 5.3
	1年以上～3年未満	84 100.0	4 4.8	1 1.2	48 57.1	4 4.8	0 0.0	14 16.7	8 9.5	5 6.0
	3年以上～10年未満	148 100.0	10 6.8	0 0.0	92 62.2	13 8.8	0 0.0	16 10.8	10 6.8	7 4.7
	10年以上～20年未満	121 100.0	5 4.1	0 0.0	96 79.3	9 7.4	0 0.0	6 5.0	2 1.7	3 2.5
	20年以上	248 100.0	11 4.4	1 0.4	165 66.5	42 16.9	0 0.0	8 3.2	8 3.2	13 5.2

④段ボール

「資源分別収集」が最も多く81.6%、次いで「集団回収」が10.9%、「可燃ごみ」が1.6%、「不燃ごみ」が0.9%などの順である。

年齢別では、年齢が高いほど「資源分別収集」が少なく、「集団回収」が多くなる傾向がある。

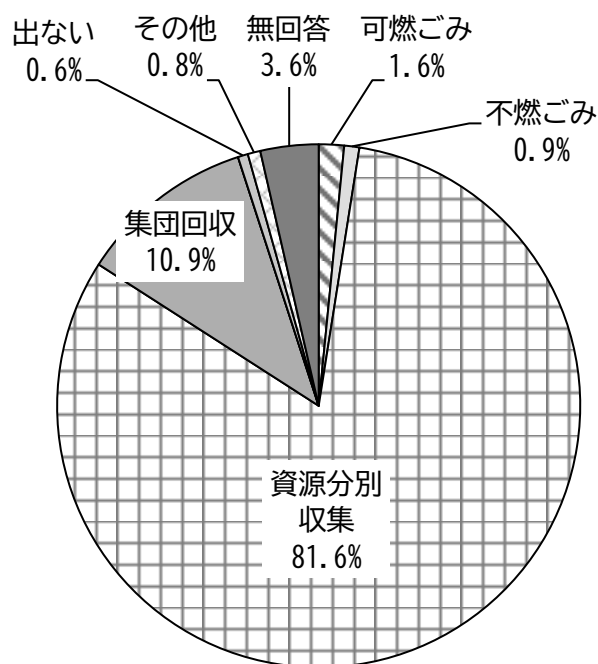
家族人数別では、3人で「資源分別収集」が少なく、「集団回収」が多い。5人以上で「資源分別収集」が多く、「集団回収」が少ない。

住居形態別では、集合住宅(管理人無)で「資源分別収集」が多く、「集団回収」が少ない。

居住年数別では、20年以上で「資源分別収集」が少なく、「集団回収」が多い。

図表2-3-7 段ボールの処分方法

	回答数	割合
可燃ごみ	10	1.6%
不燃ごみ	6	0.9%
資源分別収集	523	81.6%
集団回収	70	10.9%
新聞販売店回収	0	0.0%
出ない	4	0.6%
その他	5	0.8%
無回答	23	3.6%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- マンションの集積所に出す
- 勤め先で業者に渡す
- 管理人が行う

図表2-3-8 段ボールの処分方法（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問13 処分方法【段ボール】							
			可燃ごみ	不燃ごみ	資源分別 収集	集団回収	新聞販売 店回収	出ない	その他	無回答
全体		641 100.0	10 1.6	6 0.9	523 81.6	70 10.9	0 0.0	4 0.6	5 0.8	23 3.6
年 齢	30歳未満	63 100.0	2 3.2	0 0.0	56 88.9	4 6.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.6
	30歳代	102 100.0	2 2.0	1 1.0	90 88.2	5 4.9	0 0.0	1 1.0	0 0.0	3 2.9
	40歳代	144 100.0	0 0.0	0 0.0	122 84.7	16 11.1	0 0.0	1 0.7	1 0.7	4 2.8
	50歳代	122 100.0	2 1.6	5 4.1	97 79.5	16 13.1	0 0.0	0 0.0	2 1.6	0 0.0
	60歳代	110 100.0	2 1.8	0 0.0	82 74.5	17 15.5	0 0.0	2 1.8	1 0.9	6 5.5
	70歳以上	98 100.0	2 2.0	0 0.0	75 76.5	12 12.2	0 0.0	0 0.0	1 1.0	8 8.2
	家 族 人 数	1人	231 100.0	6 2.6	2 0.9	180 77.9	24 10.4	0 0.0	3 1.3	3 1.3
2人		191 100.0	1 0.5	3 1.6	164 85.9	17 8.9	0 0.0	0 0.0	1 0.5	5 2.6
3人		108 100.0	1 0.9	0 0.0	84 77.8	19 17.6	0 0.0	1 0.9	0 0.0	3 2.8
4人		75 100.0	1 1.3	0 0.0	65 86.7	8 10.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.3
5人以上		33 100.0	1 3.0	0 0.0	29 87.9	2 6.1	0 0.0	0 0.0	1 3.0	0 0.0
住 居 形 態	一戸建て	171 100.0	2 1.2	0 0.0	137 80.1	22 12.9	0 0.0	3 1.8	0 0.0	7 4.1
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	2 1.7	4 3.5	98 85.2	6 5.2	0 0.0	0 0.0	1 0.9	4 3.5
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	6 1.7	2 0.6	282 81.5	40 11.6	0 0.0	1 0.3	4 1.2	11 3.2
	その他	6 100.0	0 0.0	0 0.0	4 66.7	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居 住 状 況	住居専用	577 100.0	10 1.7	5 0.9	476 82.5	60 10.4	0 0.0	4 0.7	3 0.5	19 3.3
	店舗併設	40 100.0	0 0.0	0 0.0	27 67.5	9 22.5	0 0.0	0 0.0	2 5.0	2 5.0
	事務所等併設	21 100.0	0 0.0	1 4.8	19 90.5	1 4.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
し て い る 場 所	道路などの集積所	230 100.0	1 0.4	3 1.3	189 82.2	24 10.4	0 0.0	2 0.9	0 0.0	11 4.8
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	305 100.0	7 2.3	1 0.3	248 81.3	35 11.5	0 0.0	1 0.3	5 1.6	8 2.6
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	2 2.4	2 2.4	69 83.1	8 9.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 2.4
	その他	8 100.0	0 0.0	0 0.0	6 75.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5
居 住 年 数	1年未満	38 100.0	1 2.6	0 0.0	33 86.8	3 7.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.6
	1年以上～3年未満	84 100.0	3 3.6	1 1.2	68 81.0	5 6.0	0 0.0	2 2.4	2 2.4	3 3.6
	3年以上～10年未満	148 100.0	1 0.7	2 1.4	126 85.1	12 8.1	0 0.0	1 0.7	0 0.0	6 4.1
	10年以上～20年未満	121 100.0	0 0.0	1 0.8	105 86.8	12 9.9	0 0.0	0 0.0	1 0.8	2 1.7
	20年以上	248 100.0	5 2.0	2 0.8	189 76.2	38 15.3	0 0.0	1 0.4	2 0.8	11 4.4

⑤紙パック

「可燃ごみ」が最も多く45.6%、次いで「資源分別収集」が25.1%、「販売店での店頭回収」が11.1%、「集団回収」が5.0%などの順である。

年齢別では、60歳以上で「可燃ごみ」が少なく、「資源分別収集」が多くなる傾向がある。

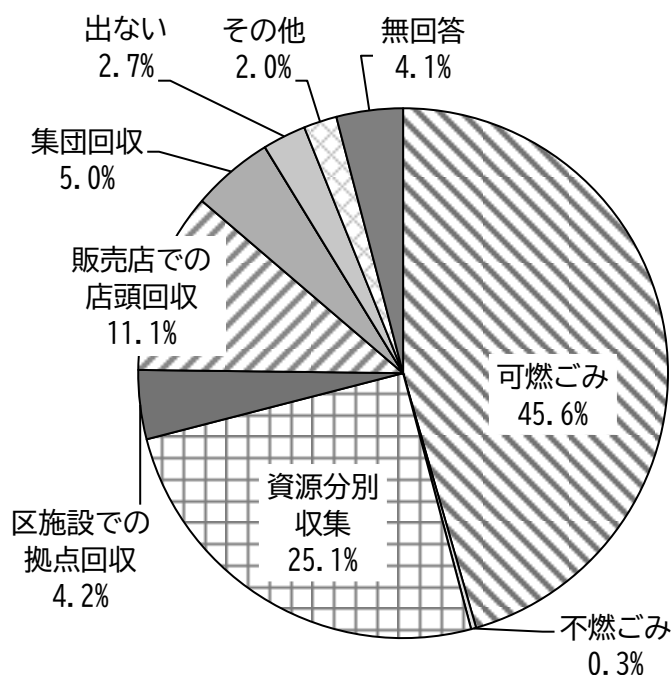
家族人数別では、家族人数が多いほど「可燃ごみ」が少なく、「区施設での拠点回収」と「販売店での店頭回収」が多くなる傾向がある。

住居形態別では、集合住宅(管理人無)で「集団回収」が少ない。

居住年数別では、居住年数が長いほど「可燃ごみ」が少なく、「販売店での店頭回収」と「集団回収」が多くなる傾向がある。

図表2-3-9 紙パックの処分方法

	回答数	割合
可燃ごみ	292	45.6%
不燃ごみ	2	0.3%
資源分別収集	161	25.1%
区施設での拠点回収	27	4.2%
販売店での店頭回収	71	11.1%
集団回収	32	5.0%
新聞販売店回収	0	0.0%
出ない	17	2.7%
その他	13	2.0%
無回答	26	4.1%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- スーパーの回収ボックスに出す
- 生協の回収に出す
- マンションの集積所に出す
- 保育園・幼稚園に持参する
- 楊枝・竹串・割り箸等尖ったものを入れて可燃ごみで出す
- 廃油入れ・まな板として使用後に可燃ごみで出す

図表2-3-10 紙パックの処分方法（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問13 処分方法 【紙パック】									
			可燃ごみ	不燃ごみ	資源分別収集	区施設での拠点回収	販売店での店頭回収	集団回収	新聞販売店回収	出ない	その他	無回答
全体		641 100.0	292 45.6	2 0.3	161 25.1	27 4.2	71 11.1	32 5.0	0 0.0	17 2.7	13 2.0	26 4.1
年齢	30歳未満	63 100.0	33 52.4	0 0.0	14 22.2	6 9.5	4 6.3	3 4.8	0 0.0	1 1.6	1 1.6	1 1.6
	30歳代	102 100.0	58 56.9	0 0.0	18 17.6	4 3.9	10 9.8	4 3.9	0 0.0	3 2.9	3 2.9	2 2.0
	40歳代	144 100.0	61 42.4	0 0.0	39 27.1	7 4.9	19 13.2	4 2.8	0 0.0	8 5.6	2 1.4	4 2.8
	50歳代	122 100.0	62 50.8	2 1.6	26 21.3	6 4.9	15 12.3	7 5.7	0 0.0	2 1.6	2 1.6	0 0.0
	60歳代	110 100.0	37 33.6	0 0.0	35 31.8	1 0.9	16 14.5	8 7.3	0 0.0	2 1.8	3 2.7	8 7.3
	70歳以上	98 100.0	41 41.8	0 0.0	28 28.6	3 3.1	7 7.1	6 6.1	0 0.0	1 1.0	2 2.0	10 10.2
家族人数	1人	231 100.0	124 53.7	1 0.4	52 22.5	6 2.6	15 6.5	11 4.8	0 0.0	11 4.8	1 0.4	10 4.3
	2人	191 100.0	85 44.5	0 0.0	50 26.2	7 3.7	24 12.6	10 5.2	0 0.0	2 1.0	5 2.6	8 4.2
	3人	108 100.0	45 41.7	0 0.0	31 28.7	5 4.6	15 13.9	6 5.6	0 0.0	1 0.9	2 1.9	3 2.8
	4人	75 100.0	30 40.0	0 0.0	18 24.0	6 8.0	9 12.0	5 6.7	0 0.0	1 1.3	4 5.3	2 2.7
	5人以上	33 100.0	8 24.2	0 0.0	9 27.3	3 9.1	8 24.2	0 0.0	0 0.0	2 6.1	1 3.0	2 6.1
住居形態	一戸建て	171 100.0	68 39.8	0 0.0	52 30.4	6 3.5	20 11.7	6 3.5	0 0.0	4 2.3	4 2.3	11 6.4
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	58 50.4	1 0.9	24 20.9	8 7.0	15 13.0	1 0.9	0 0.0	3 2.6	2 1.7	3 2.6
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	164 47.4	1 0.3	83 24.0	12 3.5	36 10.4	23 6.6	0 0.0	10 2.9	6 1.7	11 3.2
	その他	6 100.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0
居住状況	住居専用	577 100.0	262 45.4	2 0.3	152 26.3	25 4.3	62 10.7	26 4.5	0 0.0	15 2.6	11 1.9	22 3.8
	店舗併設	40 100.0	18 45.0	0 0.0	5 12.5	0 0.0	6 15.0	6 15.0	0 0.0	1 2.5	2 5.0	2 5.0
	事務所等併設	21 100.0	11 52.4	0 0.0	4 19.0	2 9.5	3 14.3	0 0.0	0 0.0	1 4.8	0 0.0	0 0.0
している場所	ごみや資源を出	230 100.0	100 43.5	0 0.0	61 26.5	13 5.7	25 10.9	10 4.3	0 0.0	3 1.3	5 2.2	13 5.7
	道路などの集積所	305 100.0	141 46.2	1 0.3	77 25.2	12 3.9	32 10.5	18 5.9	0 0.0	10 3.3	6 2.0	8 2.6
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	83 100.0	43 51.8	1 1.2	15 18.1	2 2.4	11 13.3	3 3.6	0 0.0	3 3.6	2 2.4	3 3.6
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	8 100.0	2 25.0	0 0.0	3 37.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5
居住年数	1年未満	38 100.0	22 57.9	0 0.0	9 23.7	1 2.6	2 5.3	1 2.6	0 0.0	1 2.6	1 2.6	1 2.6
	1年以上～3年未満	84 100.0	44 52.4	0 0.0	20 23.8	7 8.3	6 7.1	2 2.4	0 0.0	1 1.2	1 1.2	3 3.6
	3年以上～10年未満	148 100.0	74 50.0	0 0.0	33 22.3	3 2.0	16 10.8	4 2.7	0 0.0	7 4.7	4 2.7	7 4.7
	10年以上～20年未満	121 100.0	56 46.3	1 0.8	26 21.5	8 6.6	17 14.0	8 6.6	0 0.0	2 1.7	1 0.8	2 1.7
	20年以上	248 100.0	96 38.7	1 0.4	71 28.6	8 3.2	30 12.1	17 6.9	0 0.0	6 2.4	6 2.4	13 5.2

⑥雑がみ（菓子箱・包装紙など）

「可燃ごみ」が最も多く54.3%、次いで「資源分別収集」が34.8%、「集団回収」が5.6%、「出ない」が0.8%などの順である。

年齢別では、60歳以上では「可燃ごみ」が少なくなる。

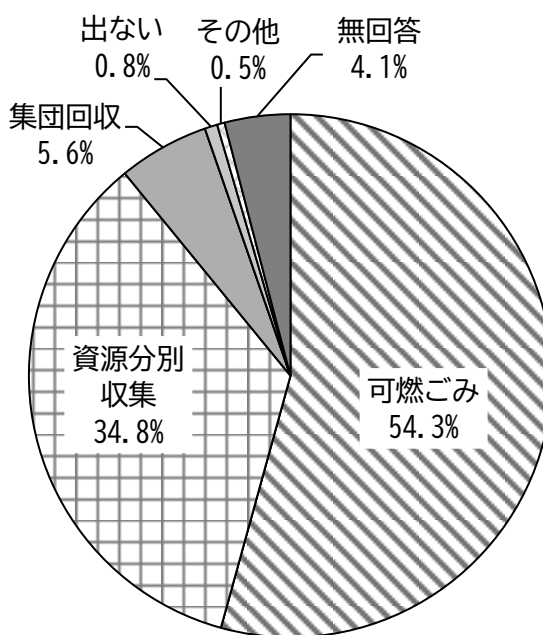
家族人数別では、家族人数が多いほど「資源分別収集」が多くなる傾向がある。

住居形態別では、集合住宅(管理人無)で「集団回収」が少ない。

居住年数別では、居住年数が長いほど「可燃ごみ」が少なく、「資源分別収集」が多くなる傾向がある。20年以上で「集団回収」が多い。

図表2-3-11 雑がみ（菓子箱・包装紙など）の処分方法

	回答数	割合
可燃ごみ	348	54.3%
不燃ごみ	0	0.0%
資源分別収集	223	34.8%
集団回収	36	5.6%
新聞販売店回収	0	0.0%
出ない	5	0.8%
その他	3	0.5%
無回答	26	4.1%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- 幼稚園に持参する
- 管理人が行う
- マンションの集積所に出す
- 裏紙として使う
- 生ごみを包む

図表２－３－１２ 雑がみ（菓子箱・包装紙など）の処分方法（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問13 処分方法【雑がみ（菓子箱・包装紙など）】						
			可燃ごみ	不燃ごみ	資源分別収集	集団回収	新聞販売店回収	出ない	その他
全体		641 100.0	348 54.3	0 0.0	223 34.8	36 5.6	0 0.0	5 0.8	3 0.5
年齢	30歳未満	63 100.0	45 71.4	0 0.0	14 22.2	1 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30歳代	102 100.0	64 62.7	0 0.0	30 29.4	3 2.9	0 0.0	2 2.0	1 1.0
	40歳代	144 100.0	78 54.2	0 0.0	52 36.1	9 6.3	0 0.0	1 0.7	0 0.0
	50歳代	122 100.0	74 60.7	0 0.0	38 31.1	6 4.9	0 0.0	1 0.8	2 1.6
	60歳代	110 100.0	49 44.5	0 0.0	47 42.7	6 5.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	70歳以上	98 100.0	37 37.8	0 0.0	42 42.9	11 11.2	0 0.0	1 1.0	0 0.0
家族人数	1人	231 100.0	135 58.4	0 0.0	68 29.4	12 5.2	0 0.0	3 1.3	0 0.0
	2人	191 100.0	105 55.0	0 0.0	67 35.1	9 4.7	0 0.0	1 0.5	0 0.0
	3人	108 100.0	52 48.1	0 0.0	43 39.8	9 8.3	0 0.0	1 0.9	1 0.9
	4人	75 100.0	38 50.7	0 0.0	29 38.7	6 8.0	0 0.0	0 0.0	1 1.3
	5人以上	33 100.0	16 48.5	0 0.0	16 48.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.0
住居形態	一戸建て	171 100.0	85 49.7	0 0.0	65 38.0	12 7.0	0 0.0	2 1.2	0 0.0
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	76 66.1	0 0.0	35 30.4	1 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	186 53.8	0 0.0	119 34.4	21 6.1	0 0.0	2 0.6	3 0.9
	その他	6 100.0	1 16.7	0 0.0	2 33.3	2 33.3	0 0.0	1 16.7	0 0.0
居住状況	住居専用	577 100.0	317 54.9	0 0.0	199 34.5	32 5.5	0 0.0	4 0.7	3 0.5
	店舗併設	40 100.0	20 50.0	0 0.0	13 32.5	4 10.0	0 0.0	1 2.5	0 0.0
	事務所等併設	21 100.0	10 47.6	0 0.0	11 52.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	117 50.9	0 0.0	86 37.4	14 6.1	0 0.0	2 0.9	0 0.0
	集合住宅の保管場所(いつでも出せる)	305 100.0	167 54.8	0 0.0	105 34.4	17 5.6	0 0.0	2 0.7	3 1.0
	集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	51 61.4	0 0.0	26 31.3	4 4.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	8 100.0	3 37.5	0 0.0	3 37.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0
居住年数	1年未満	38 100.0	26 68.4	0 0.0	8 21.1	1 2.6	0 0.0	0 0.0	1 2.6
	1年以上～3年未満	84 100.0	49 58.3	0 0.0	29 34.5	1 1.2	0 0.0	1 1.2	0 0.0
	3年以上～10年未満	148 100.0	86 58.1	0 0.0	50 33.8	5 3.4	0 0.0	0 0.0	1 0.7
	10年以上～20年未満	121 100.0	69 57.0	0 0.0	43 35.5	6 5.0	0 0.0	1 0.8	0 0.0
	20年以上	248 100.0	117 47.2	0 0.0	92 37.1	23 9.3	0 0.0	3 1.2	1 0.4

(2) 衣類・靴・鞆

「可燃ごみ」が最も多く60.7%、次いで「区施設での拠点回収」が13.1%、「集団回収」が5.8%、「不燃ごみ」が4.8%などの順である。

年齢別では、50歳代と60歳代で「可燃ごみ」が多く、30歳未満と30歳代で「販売店での店頭回収」が多い。

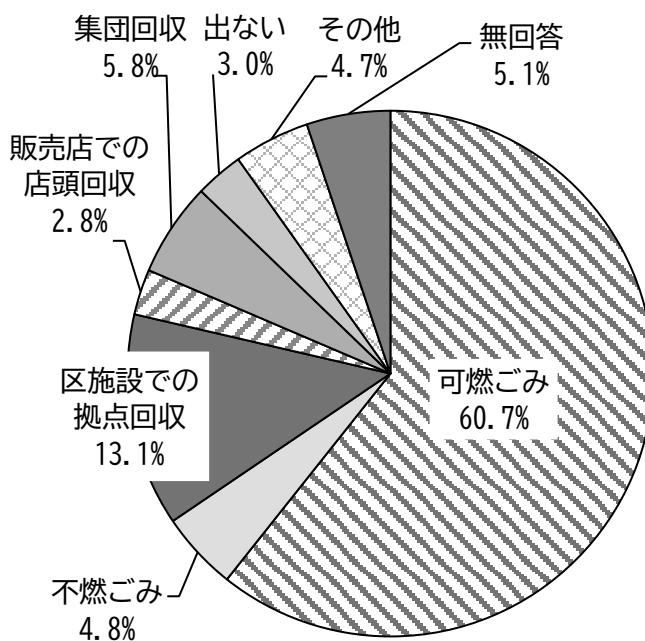
家族人数別では、家族人数が多いほど「可燃ごみ」が少なく、「区施設での拠点回収」が多くなる傾向がある。

住居形態別では、集合住宅(管理人無)で「集団回収」が少ない。

居住年数別では、10年未満で「販売店での店頭回収」が多い。また、1年未満で「区施設での拠点回収」が少なく、「出ない」が多い。

図表2-3-13 衣類・靴・鞆の処分方法

	回答数	割合
可燃ごみ	389	60.7%
不燃ごみ	31	4.8%
区施設での拠点回収	84	13.1%
販売店での店頭回収	18	2.8%
集団回収	37	5.8%
出ない	19	3.0%
その他	30	4.7%
無回答	33	5.1%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- リサイクルショップに売る
- 人に譲る
- フリマサイトに出品する
- 処分方法が分からない

図表2-3-14 衣類・靴・鞆の処分方法（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問13 処分方法【衣類・靴・鞆】							
			可燃ごみ	不燃ごみ	区施設での 拠点回収	販売店での 店頭回収	集団回収	出ない	その他	無回答
全体		641 100.0	389 60.7	31 4.8	84 13.1	18 2.8	37 5.8	19 3.0	30 4.7	33 5.1
年齢	30歳未満	63 100.0	32 50.8	3 4.8	7 11.1	3 4.8	5 7.9	6 9.5	4 6.3	3 4.8
	30歳代	102 100.0	60 58.8	4 3.9	12 11.8	9 8.8	4 3.9	4 3.9	7 6.9	2 2.0
	40歳代	144 100.0	83 57.6	4 2.8	23 16.0	3 2.1	12 8.3	4 2.8	11 7.6	4 2.8
	50歳代	122 100.0	82 67.2	4 3.3	18 14.8	3 2.5	5 4.1	1 0.8	7 5.7	2 1.6
	60歳代	110 100.0	74 67.3	6 5.5	11 10.0	0 0.0	6 5.5	3 2.7	1 0.9	9 8.2
	70歳以上	98 100.0	57 58.2	10 10.2	13 13.3	0 0.0	5 5.1	1 1.0	0 0.0	12 12.2
	家族人数	1人	231 100.0	149 64.5	11 4.8	24 10.4	10 4.3	5 2.2	10 4.3	10 4.3
2人		191 100.0	124 64.9	12 6.3	25 13.1	0 0.0	10 5.2	5 2.6	6 3.1	9 4.7
3人		108 100.0	59 54.6	6 5.6	14 13.0	3 2.8	13 12.0	0 0.0	6 5.6	7 6.5
4人		75 100.0	39 52.0	1 1.3	14 18.7	3 4.0	7 9.3	3 4.0	7 9.3	1 1.3
5人以上		33 100.0	17 51.5	1 3.0	7 21.2	1 3.0	2 6.1	1 3.0	1 3.0	3 9.1
住居形態	一戸建て	171 100.0	108 63.2	10 5.8	23 13.5	4 2.3	11 6.4	1 0.6	4 2.3	10 5.8
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	80 69.6	2 1.7	13 11.3	4 3.5	3 2.6	4 3.5	6 5.2	3 2.6
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	199 57.5	19 5.5	45 13.0	10 2.9	23 6.6	14 4.0	20 5.8	16 4.6
	その他	6 100.0	2 33.3	0 0.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3
居住状況	住居専用	577 100.0	352 61.0	31 5.4	77 13.3	15 2.6	31 5.4	18 3.1	26 4.5	27 4.7
	店舗併設	40 100.0	23 57.5	0 0.0	5 12.5	1 2.5	4 10.0	1 2.5	3 7.5	3 7.5
	事務所等併設	21 100.0	13 61.9	0 0.0	2 9.5	2 9.5	2 9.5	0 0.0	1 4.8	1 4.8
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	141 61.3	13 5.7	35 15.2	6 2.6	11 4.8	2 0.9	6 2.6	16 7.0
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	305 100.0	180 59.0	14 4.6	34 11.1	9 3.0	21 6.9	15 4.9	18 5.9	14 4.6
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	54 65.1	3 3.6	13 15.7	3 3.6	3 3.6	2 2.4	4 4.8	1 1.2
	その他	8 100.0	4 50.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	1 12.5
居住年数	1年未満	38 100.0	21 55.3	1 2.6	2 5.3	3 7.9	1 2.6	5 13.2	3 7.9	2 5.3
	1年以上～3年未満	84 100.0	49 58.3	1 1.2	12 14.3	6 7.1	3 3.6	5 6.0	4 4.8	4 4.8
	3年以上～10年未満	148 100.0	87 58.8	7 4.7	19 12.8	5 3.4	5 3.4	4 2.7	12 8.1	9 6.1
	10年以上～20年未満	121 100.0	77 63.6	5 4.1	19 15.7	1 0.8	10 8.3	1 0.8	5 4.1	3 2.5
	20年以上	248 100.0	153 61.7	17 6.9	32 12.9	3 1.2	18 7.3	4 1.6	6 2.4	15 6.0

(3) びん・缶・ペットボトル

①生きびん

「資源分別収集」が最も多く65.7%、次いで「出ない」が15.8%、「集団回収」が4.4%、「販売店での店頭回収」が4.2%などの順である。

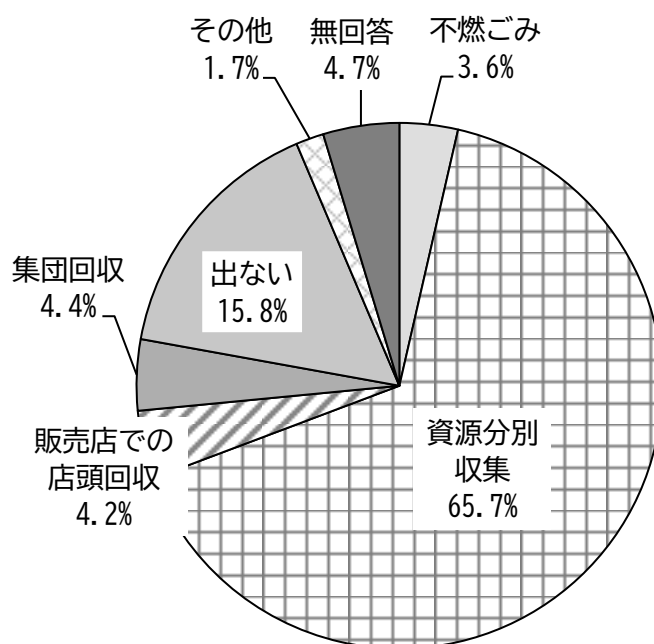
年齢別では、30歳代で「出ない」が多い。

住居形態別では、一戸建てで「販売店での店頭回収」が多い。

居住年数別では、居住年数が長いほど「集団回収」が多い。また、20年以上で「出ない」が少ない。

図表2-3-15 生きびんの処分方法

	回答数	割合
可燃ごみ	0	0.0%
不燃ごみ	23	3.6%
資源分別収集	421	65.7%
販売店での店頭回収	27	4.2%
集団回収	28	4.4%
出ない	101	15.8%
その他	11	1.7%
無回答	30	4.7%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- 販売店に返却する
- 買わない
- 牛乳びんは業者回収
- マンションの集積所に出す

図表2-3-16 生きびんの処分方法（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問13 処分方法【生きびん】							
			可燃ごみ	不燃ごみ	資源分別 収集	販売店で の店頭回 収	集団回収	出ない	その他	無回答
全体		641 100.0	0 0.0	23 3.6	421 65.7	27 4.2	28 4.4	101 15.8	11 1.7	30 4.7
年 齢	30歳未満	63 100.0	0 0.0	2 3.2	42 66.7	2 3.2	3 4.8	12 19.0	0 0.0	2 3.2
	30歳代	102 100.0	0 0.0	5 4.9	63 61.8	3 2.9	2 2.0	27 26.5	0 0.0	2 2.0
	40歳代	144 100.0	0 0.0	3 2.1	99 68.8	6 4.2	7 4.9	24 16.7	1 0.7	4 2.8
	50歳代	122 100.0	0 0.0	6 4.9	85 69.7	6 4.9	5 4.1	17 13.9	2 1.6	1 0.8
	60歳代	110 100.0	0 0.0	2 1.8	67 60.9	9 8.2	8 7.3	13 11.8	3 2.7	8 7.3
	70歳以上	98 100.0	0 0.0	5 5.1	64 65.3	1 1.0	3 3.1	8 8.2	5 5.1	12 12.2
	家 族 人 数	1人	231 100.0	0 0.0	12 5.2	145 62.8	6 2.6	8 3.5	42 18.2	4 1.7
2人		191 100.0	0 0.0	4 2.1	134 70.2	8 4.2	10 5.2	23 12.0	4 2.1	8 4.2
3人		108 100.0	0 0.0	5 4.6	71 65.7	8 7.4	5 4.6	14 13.0	1 0.9	4 3.7
4人		75 100.0	0 0.0	2 2.7	45 60.0	4 5.3	4 5.3	19 25.3	0 0.0	1 1.3
5人以上		33 100.0	0 0.0	0 0.0	24 72.7	1 3.0	1 3.0	3 9.1	2 6.1	2 6.1
住 居 形 態	一戸建て	171 100.0	0 0.0	5 2.9	112 65.5	14 8.2	7 4.1	19 11.1	4 2.3	10 5.8
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	0 0.0	7 6.1	78 67.8	2 1.7	3 2.6	20 17.4	2 1.7	3 2.6
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	0 0.0	11 3.2	225 65.0	11 3.2	17 4.9	61 17.6	5 1.4	16 4.6
	その他	6 100.0	0 0.0	0 0.0	5 83.3	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居 住 状 況	住居専用	577 100.0	0 0.0	21 3.6	378 65.5	26 4.5	24 4.2	95 16.5	7 1.2	26 4.5
	店舗併設	40 100.0	0 0.0	1 2.5	26 65.0	0 0.0	3 7.5	4 10.0	4 10.0	2 5.0
	事務所等併設	21 100.0	0 0.0	1 4.8	16 76.2	1 4.8	1 4.8	2 9.5	0 0.0	0 0.0
し て い る 場 所	ごみや資源を出 している場所	230 100.0	0 0.0	9 3.9	157 68.3	15 6.5	5 2.2	26 11.3	4 1.7	14 6.1
	道路などの集積所	305 100.0	0 0.0	13 4.3	198 64.9	9 3.0	17 5.6	53 17.4	4 1.3	11 3.6
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	83 100.0	0 0.0	1 1.2	53 63.9	1 1.2	3 3.6	19 22.9	3 3.6	3 3.6
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	8 100.0	0 0.0	0 0.0	4 50.0	0 0.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5
居 住 年 数	その他	8 100.0	0 0.0	0 0.0	4 50.0	0 0.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5
	1年未満	38 100.0	0 0.0	1 2.6	26 68.4	2 5.3	0 0.0	7 18.4	0 0.0	2 5.3
	1年以上～3年未満	84 100.0	0 0.0	3 3.6	47 56.0	0 0.0	3 3.6	26 31.0	1 1.2	4 4.8
	3年以上～10年未満	148 100.0	0 0.0	7 4.7	95 64.2	3 2.0	6 4.1	30 20.3	1 0.7	6 4.1
	10年以上～20年未満	121 100.0	0 0.0	5 4.1	91 75.2	3 2.5	5 4.1	15 12.4	1 0.8	1 0.8
20年以上	248 100.0	0 0.0	7 2.8	160 64.5	19 7.7	14 5.6	23 9.3	8 3.2	17 6.9	

②雑びん

「資源分別収集」が最も多く71.0%、次いで「不燃ごみ」が13.6%、「集団回収」が5.1%、「出ない」が3.7%などの順である。

年齢別では、50歳代と70歳以上で「不燃ごみ」が多い。また、30歳未満で「出ない」が多い。

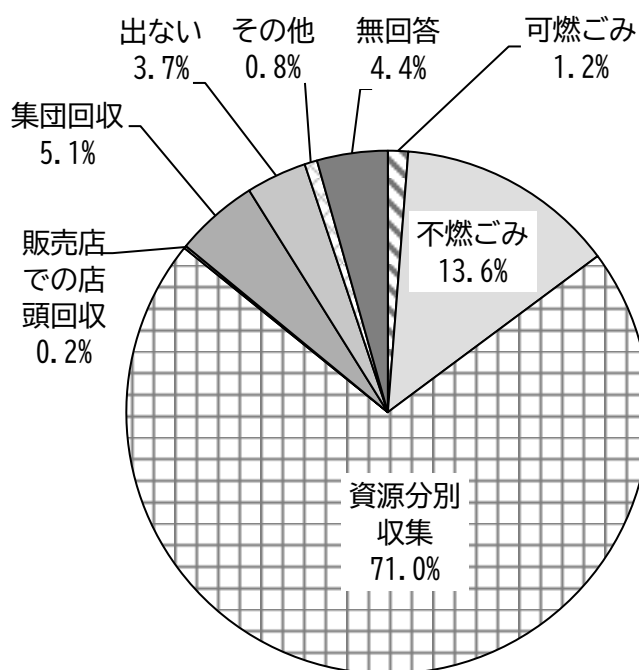
家族人数別では、5人以上で「集団回収」の回答がなかった。

住居形態別では、集合住宅(管理人無)で「不燃ごみ」が多く、「資源分別収集」が少ない。

居住年数別では、3年以上で「不燃ごみ」が多くなり、「出ない」が少ない。

図表2-3-17 雑びんの処分方法

	回答数	割合
可燃ごみ	8	1.2%
不燃ごみ	87	13.6%
資源分別収集	455	71.0%
販売店での店頭回収	1	0.2%
集団回収	33	5.1%
出ない	24	3.7%
その他	5	0.8%
無回答	28	4.4%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- マンションの集積所に出す
- 生協の物を購入し生協へ渡す
- 繰り返し使えないものの判別が明確でないものがある

図表2-3-18 雑びんの処分方法（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問13 処分方法【雑びん】							
			可燃ごみ	不燃ごみ	資源分別 収集	販売店での店頭回 収	集団回収	出ない	その他	無回答
全体		641 100.0	8 1.2	87 13.6	455 71.0	1 0.2	33 5.1	24 3.7	5 0.8	28 4.4
年 齢	30歳未満	63 100.0	1 1.6	6 9.5	44 69.8	1 1.6	3 4.8	6 9.5	0 0.0	2 3.2
	30歳代	102 100.0	0 0.0	13 12.7	78 76.5	0 0.0	3 2.9	6 5.9	0 0.0	2 2.0
	40歳代	144 100.0	2 1.4	17 11.8	105 72.9	0 0.0	10 6.9	5 3.5	1 0.7	4 2.8
	50歳代	122 100.0	3 2.5	20 16.4	86 70.5	0 0.0	9 7.4	2 1.6	1 0.8	1 0.8
	60歳代	110 100.0	1 0.9	14 12.7	79 71.8	0 0.0	6 5.5	3 2.7	1 0.9	6 5.5
	70歳以上	98 100.0	1 1.0	17 17.3	62 63.3	0 0.0	2 2.0	2 2.0	2 2.0	12 12.2
	家 族 人 数	1人	231 100.0	1 0.4	26 11.3	163 70.6	1 0.4	12 5.2	14 6.1	2 0.9
2人		191 100.0	4 2.1	29 15.2	137 71.7	0 0.0	10 5.2	2 1.0	2 1.0	7 3.7
3人		108 100.0	3 2.8	17 15.7	74 68.5	0 0.0	6 5.6	4 3.7	0 0.0	4 3.7
4人		75 100.0	0 0.0	10 13.3	55 73.3	0 0.0	5 6.7	3 4.0	0 0.0	2 2.7
5人以上		33 100.0	0 0.0	5 15.2	24 72.7	0 0.0	0 0.0	1 3.0	1 3.0	2 6.1
住 居 形 態	一戸建て	171 100.0	2 1.2	24 14.0	124 72.5	0 0.0	8 4.7	4 2.3	1 0.6	8 4.7
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	2 1.7	21 18.3	77 67.0	1 0.9	4 3.5	5 4.3	2 1.7	3 2.6
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	4 1.2	40 11.6	249 72.0	0 0.0	21 6.1	15 4.3	2 0.6	15 4.3
	その他	6 100.0	0 0.0	2 33.3	4 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居 住 状 況	住居専用	577 100.0	7 1.2	76 13.2	419 72.6	1 0.2	29 5.0	20 3.5	3 0.5	22 3.8
	店舗併設	40 100.0	1 2.5	6 15.0	21 52.5	0 0.0	4 10.0	3 7.5	2 5.0	3 7.5
	事務所等併設	21 100.0	0 0.0	5 23.8	14 66.7	0 0.0	0 0.0	1 4.8	0 0.0	1 4.8
し て い る 場 所	道路などの集積所	230 100.0	4 1.7	30 13.0	166 72.2	0 0.0	9 3.9	8 3.5	1 0.4	12 5.2
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	305 100.0	1 0.3	44 14.4	215 70.5	0 0.0	17 5.6	13 4.3	3 1.0	12 3.9
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	2 2.4	10 12.0	62 74.7	1 1.2	3 3.6	2 2.4	1 1.2	2 2.4
	その他	8 100.0	0 0.0	2 25.0	2 25.0	0 0.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5
居 住 年 数	1年未満	38 100.0	2 5.3	3 7.9	26 68.4	1 2.6	1 2.6	3 7.9	0 0.0	2 5.3
	1年以上～3年未満	84 100.0	0 0.0	8 9.5	60 71.4	0 0.0	3 3.6	9 10.7	1 1.2	3 3.6
	3年以上～10年未満	148 100.0	1 0.7	23 15.5	106 71.6	0 0.0	6 4.1	5 3.4	0 0.0	7 4.7
	10年以上～20年未満	121 100.0	2 1.7	20 16.5	88 72.7	0 0.0	6 5.0	2 1.7	1 0.8	2 1.7
	20年以上	248 100.0	3 1.2	33 13.3	173 69.8	0 0.0	17 6.9	5 2.0	3 1.2	14 5.6

③アルミ缶

「資源分別収集」が最も多く83.0%、次いで「集団回収」が6.2%、「不燃ごみ」が4.2%、「出ない」が2.2%などの順である。

年齢別では、30歳未満で「不燃ごみ」が多い。また、40歳代から60歳代で「集団回収」が多い。

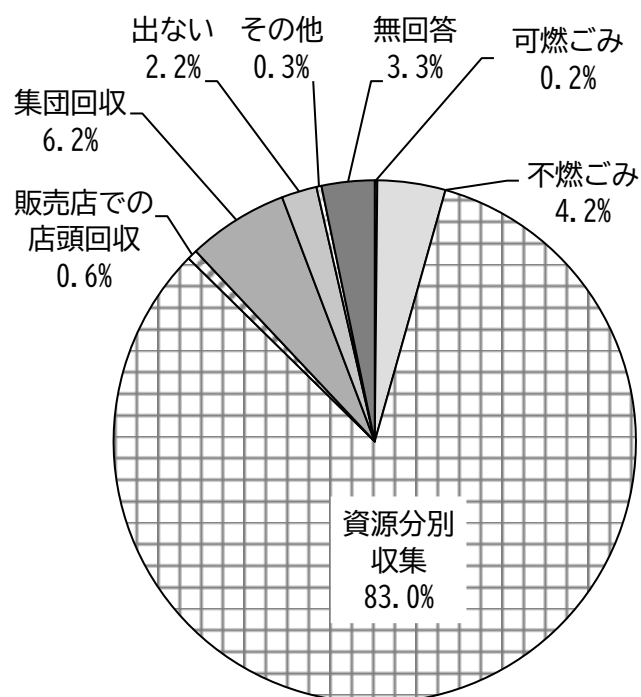
家族人数別では、1人で「出ない」が多い。また、5人以上で「集団回収」の回答がなかった。

住居形態別では、集合住宅(管理人無)で「不燃ごみ」が多く、「集団回収」が少ない。

居住年数別では、1年未満では「不燃ごみ」と「集団回収」の回答がなかった。

図表2-3-19 アルミ缶の処分方法

	回答数	割合
可燃ごみ	1	0.2%
不燃ごみ	27	4.2%
資源分別収集	532	83.0%
販売店での店頭回収	4	0.6%
集団回収	40	6.2%
出ない	14	2.2%
その他	2	0.3%
無回答	21	3.3%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- マンションの集積所に出す
- 管理人が行う

図表2-3-20 アルミ缶の処分方法（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問13 処分方法【アルミ缶】							
			可燃ごみ	不燃ごみ	資源分別 収集	販売店での店頭回 収	集団回収	出ない	その他	無回答
全体		641 100.0	1 0.2	27 4.2	532 83.0	4 0.6	40 6.2	14 2.2	2 0.3	21 3.3
年 齢	30歳未満	63 100.0	0 0.0	6 9.5	49 77.8	1 1.6	3 4.8	2 3.2	0 0.0	2 3.2
	30歳代	102 100.0	1 1.0	4 3.9	85 83.3	1 1.0	4 3.9	5 4.9	0 0.0	2 2.0
	40歳代	144 100.0	0 0.0	3 2.1	125 86.8	0 0.0	11 7.6	1 0.7	1 0.7	3 2.1
	50歳代	122 100.0	0 0.0	5 4.1	103 84.4	1 0.8	9 7.4	3 2.5	0 0.0	1 0.8
	60歳代	110 100.0	0 0.0	4 3.6	91 82.7	0 0.0	9 8.2	3 2.7	0 0.0	3 2.7
	70歳以上	98 100.0	0 0.0	5 5.1	78 79.6	1 1.0	4 4.1	0 0.0	1 1.0	9 9.2
	家 族 人 数	1人	231 100.0	1 0.4	12 5.2	183 79.2	2 0.9	12 5.2	11 4.8	0 0.0
2人		191 100.0	0 0.0	6 3.1	165 86.4	0 0.0	13 6.8	1 0.5	1 0.5	5 2.6
3人		108 100.0	0 0.0	5 4.6	89 82.4	1 0.9	9 8.3	0 0.0	0 0.0	4 3.7
4人		75 100.0	0 0.0	2 2.7	64 85.3	1 1.3	6 8.0	2 2.7	0 0.0	0 0.0
5人以上		33 100.0	0 0.0	2 6.1	29 87.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.0	1 3.0
住 居 形 態	一戸建て	171 100.0	1 0.6	6 3.5	146 85.4	1 0.6	10 5.8	2 1.2	0 0.0	5 2.9
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	0 0.0	8 7.0	98 85.2	1 0.9	3 2.6	2 1.7	1 0.9	2 1.7
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	0 0.0	12 3.5	284 82.1	1 0.3	26 7.5	10 2.9	1 0.3	12 3.5
	その他	6 100.0	0 0.0	1 16.7	3 50.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居 住 状 況	住居専用	577 100.0	1 0.2	25 4.3	486 84.2	3 0.5	34 5.9	11 1.9	0 0.0	17 2.9
	店舗併設	40 100.0	0 0.0	1 2.5	26 65.0	1 2.5	6 15.0	2 5.0	2 5.0	2 5.0
	事務所等併設	21 100.0	0 0.0	1 4.8	19 90.5	0 0.0	0 0.0	1 4.8	0 0.0	0 0.0
し て い る 場 所 を 出 す	道路などの集積所	230 100.0	1 0.4	12 5.2	195 84.8	2 0.9	9 3.9	3 1.3	0 0.0	8 3.5
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	305 100.0	0 0.0	14 4.6	248 81.3	1 0.3	22 7.2	9 3.0	2 0.7	9 3.0
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	0 0.0	1 1.2	74 89.2	1 1.2	4 4.8	1 1.2	0 0.0	2 2.4
	その他	8 100.0	0 0.0	0 0.0	4 50.0	0 0.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5
居 住 年 数	1年未満	38 100.0	0 0.0	0 0.0	33 86.8	1 2.6	0 0.0	2 5.3	0 0.0	2 5.3
	1年以上～3年未満	84 100.0	0 0.0	5 6.0	63 75.0	0 0.0	5 6.0	8 9.5	0 0.0	3 3.6
	3年以上～10年未満	148 100.0	1 0.7	8 5.4	124 83.8	0 0.0	7 4.7	2 1.4	0 0.0	6 4.1
	10年以上～20年未満	121 100.0	0 0.0	4 3.3	104 86.0	2 1.7	7 5.8	2 1.7	1 0.8	1 0.8
	20年以上	248 100.0	0 0.0	10 4.0	206 83.1	1 0.4	21 8.5	0 0.0	1 0.4	9 3.6

④スチール缶

「資源分別収集」が最も多く80.5%、次いで「不燃ごみ」が6.2%、「集団回収」が5.6%、「出ない」が3.3%などの順である。

年齢別では、40歳代で「不燃ごみ」が少なく、「資源分別収集」「集団回収」が多い。

家族人数別では、1人で「資源分別収集」が少なく、「出ない」が多い。

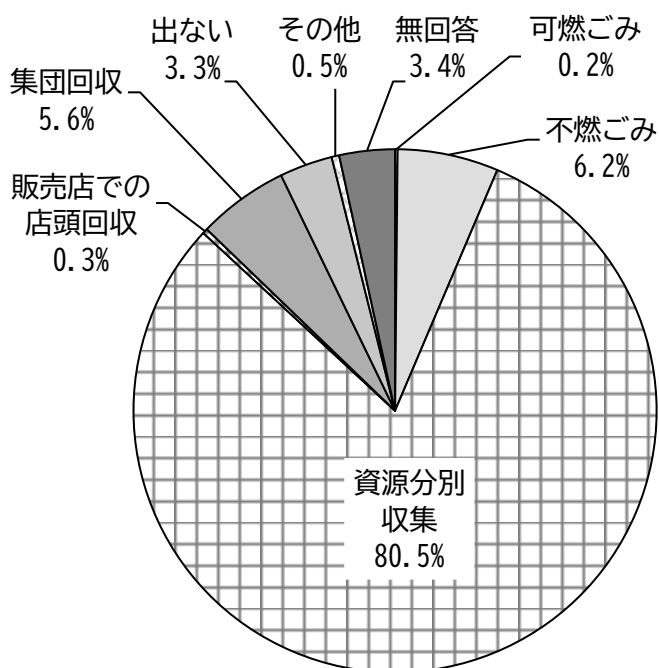
住居形態別では、集合住宅(管理人無)で「不燃ごみ」が多く、「集団回収」が少ない。

ごみや資源を出している場所別では、道路などの集積所で「集団回収」が少ない。また、集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)で「不燃ごみ」が少ない。

居住年数別では、居住年数が長いほど「出ない」が少なくなる傾向がある。特に3年以上になると「出ない」が少なく、その反面「不燃ごみ」が多い。

図表2-3-21 スチール缶の処分方法

	回答数	割合
可燃ごみ	1	0.2%
不燃ごみ	40	6.2%
資源分別収集	516	80.5%
販売店での店頭回収	2	0.3%
集団回収	36	5.6%
出ない	21	3.3%
その他	3	0.5%
無回答	22	3.4%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- マンションの集積所に出す
- 管理人が行う

図表2-3-22 スチール缶の処分方法（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問13 処分方法【スチール缶】							
			可燃ごみ	不燃ごみ	資源分別 収集	販売店での店頭 回収	集団回収	出ない	その他	無回答
全体		641 100.0	1 0.2	40 6.2	516 80.5	2 0.3	36 5.6	21 3.3	3 0.5	22 3.4
年齢	30歳未満	63 100.0	0 0.0	6 9.5	48 76.2	1 1.6	3 4.8	3 4.8	0 0.0	2 3.2
	30歳代	102 100.0	1 1.0	6 5.9	81 79.4	1 1.0	3 2.9	8 7.8	0 0.0	2 2.0
	40歳代	144 100.0	0 0.0	4 2.8	121 84.0	0 0.0	11 7.6	4 2.8	1 0.7	3 2.1
	50歳代	122 100.0	0 0.0	10 8.2	101 82.8	0 0.0	8 6.6	2 1.6	1 0.8	0 0.0
	60歳代	110 100.0	0 0.0	6 5.5	88 80.0	0 0.0	7 6.4	4 3.6	0 0.0	5 4.5
	70歳以上	98 100.0	0 0.0	8 8.2	76 77.6	0 0.0	4 4.1	0 0.0	1 1.0	9 9.2
	家族人数	1人	231 100.0	1 0.4	17 7.4	171 74.0	1 0.4	12 5.2	16 6.9	1 0.4
2人		191 100.0	0 0.0	11 5.8	159 83.2	0 0.0	12 6.3	3 1.6	1 0.5	5 2.6
3人		108 100.0	0 0.0	8 7.4	89 82.4	0 0.0	6 5.6	1 0.9	0 0.0	4 3.7
4人		75 100.0	0 0.0	2 2.7	65 86.7	1 1.3	6 8.0	1 1.3	0 0.0	0 0.0
5人以上		33 100.0	0 0.0	2 6.1	30 90.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.0	0 0.0
住居形態	一戸建て	171 100.0	1 0.6	9 5.3	146 85.4	0 0.0	8 4.7	2 1.2	0 0.0	5 2.9
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	0 0.0	11 9.6	90 78.3	1 0.9	3 2.6	6 5.2	1 0.9	3 2.6
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	0 0.0	19 5.5	275 79.5	1 0.3	24 6.9	13 3.8	2 0.6	12 3.5
	その他	6 100.0	0 0.0	1 16.7	4 66.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居住状況	住居専用	577 100.0	1 0.2	37 6.4	471 81.6	2 0.3	30 5.2	17 2.9	1 0.2	18 3.1
	店舗併設	40 100.0	0 0.0	2 5.0	25 62.5	0 0.0	6 15.0	3 7.5	2 5.0	2 5.0
	事務所等併設	21 100.0	0 0.0	1 4.8	19 90.5	0 0.0	0 0.0	1 4.8	0 0.0	0 0.0
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	1 0.4	16 7.0	194 84.3	0 0.0	7 3.0	3 1.3	0 0.0	9 3.9
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	305 100.0	0 0.0	21 6.9	238 78.0	1 0.3	21 6.9	13 4.3	3 1.0	8 2.6
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	0 0.0	3 3.6	68 81.9	1 1.2	4 4.8	4 4.8	0 0.0	3 3.6
	その他	8 100.0	0 0.0	0 0.0	4 50.0	0 0.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5
居住年数	1年未満	38 100.0	0 0.0	1 2.6	31 81.6	1 2.6	0 0.0	3 7.9	0 0.0	2 5.3
	1年以上～3年未満	84 100.0	0 0.0	4 4.8	62 73.8	0 0.0	5 6.0	9 10.7	1 1.2	3 3.6
	3年以上～10年未満	148 100.0	1 0.7	12 8.1	118 79.7	0 0.0	7 4.7	5 3.4	0 0.0	5 3.4
	10年以上～20年未満	121 100.0	0 0.0	6 5.0	105 86.8	1 0.8	5 4.1	2 1.7	1 0.8	1 0.8
	20年以上	248 100.0	0 0.0	17 6.9	198 79.8	0 0.0	19 7.7	2 0.8	1 0.4	11 4.4

⑤ペットボトル

「資源分別収集」が最も多く83.6%、次いで「集団回収」が6.4%、「不燃ごみ」が2.0%、「可燃ごみ」と「販売店での店頭回収」が1.6%などの順である。

年齢別では、40歳以上で「集団回収」が多くなる傾向がある。また、30歳未満で「不燃ごみ」が多い。

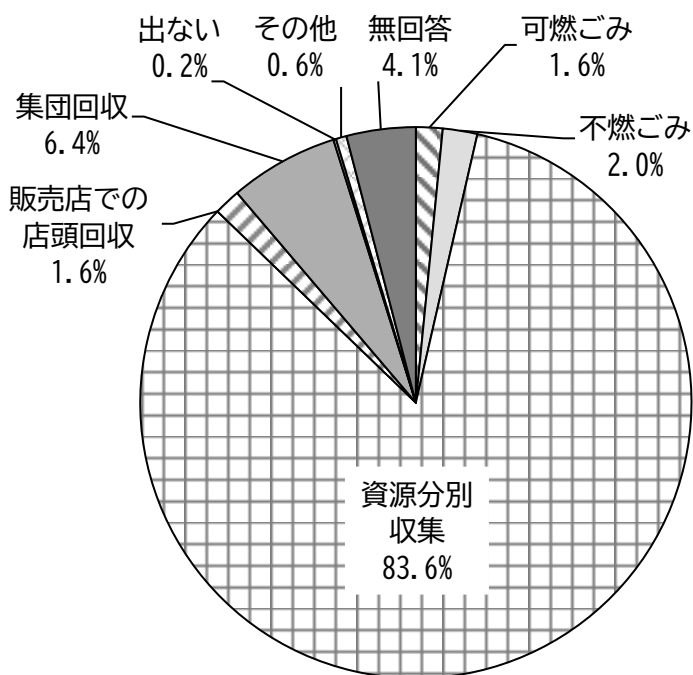
家族人数別では、1人で「資源分別収集」が少なく、「不燃ごみ」が多い。

ごみや資源を出している場所別では、集合住宅の保管場所(いつでも出せる)で「集団回収」が多い。

居住年数別では、20年以上で「集団回収」が多い。

図表2-3-23 ペットボトルの処分方法

	回答数	割合
可燃ごみ	10	1.6%
不燃ごみ	13	2.0%
資源分別収集	536	83.6%
販売店での店頭回収	10	1.6%
集団回収	41	6.4%
出ない	1	0.2%
その他	4	0.6%
無回答	26	4.1%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- マンションの集積所に出す
- 管理人が行う
- スーパーの回収機、回収ボックスに出す

図表2-3-24 ペットボトルの処分方法（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問13 処分方法【ペットボトル】							
			可燃ごみ	不燃ごみ	資源分別 収集	販売店での店頭回 収	集団回収	出ない	その他	無回答
全体		641 100.0	10 1.6	13 2.0	536 83.6	10 1.6	41 6.4	1 0.2	4 0.6	26 4.1
年 齢	30歳未満	63 100.0	1 1.6	4 6.3	50 79.4	1 1.6	3 4.8	1 1.6	0 0.0	3 4.8
	30歳代	102 100.0	3 2.9	2 2.0	88 86.3	1 1.0	4 3.9	0 0.0	1 1.0	3 2.9
	40歳代	144 100.0	1 0.7	1 0.7	123 85.4	4 2.8	11 7.6	0 0.0	1 0.7	3 2.1
	50歳代	122 100.0	2 1.6	3 2.5	103 84.4	2 1.6	10 8.2	0 0.0	1 0.8	1 0.8
	60歳代	110 100.0	1 0.9	1 0.9	95 86.4	1 0.9	7 6.4	0 0.0	0 0.0	5 4.5
	70歳以上	98 100.0	2 2.0	2 2.0	76 77.6	1 1.0	6 6.1	0 0.0	1 1.0	10 10.2
家 族 人 数	1人	231 100.0	9 3.9	8 3.5	183 79.2	5 2.2	12 5.2	0 0.0	2 0.9	12 5.2
	2人	191 100.0	1 0.5	2 1.0	167 87.4	1 0.5	12 6.3	1 0.5	1 0.5	6 3.1
	3人	108 100.0	0 0.0	2 1.9	91 84.3	0 0.0	10 9.3	0 0.0	0 0.0	5 4.6
	4人	75 100.0	0 0.0	0 0.0	65 86.7	2 2.7	7 9.3	0 0.0	0 0.0	1 1.3
	5人以上	33 100.0	0 0.0	1 3.0	28 84.8	2 6.1	0 0.0	0 0.0	1 3.0	1 3.0
住 居 形 態	一戸建て	171 100.0	1 0.6	1 0.6	148 86.5	4 2.3	12 7.0	0 0.0	0 0.0	5 2.9
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	3 2.6	4 3.5	96 83.5	3 2.6	5 4.3	0 0.0	2 1.7	2 1.7
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	6 1.7	7 2.0	287 82.9	3 0.9	23 6.6	1 0.3	2 0.6	17 4.9
	その他	6 100.0	0 0.0	1 16.7	4 66.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居 住 状 況	住居専用	577 100.0	9 1.6	12 2.1	489 84.7	10 1.7	33 5.7	1 0.2	2 0.3	21 3.6
	店舗併設	40 100.0	1 2.5	1 2.5	27 67.5	0 0.0	6 15.0	0 0.0	2 5.0	3 7.5
	事務所等併設	21 100.0	0 0.0	0 0.0	19 90.5	0 0.0	2 9.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
し て い る 場 所	ごみや資源を出 道路などの集積所	230 100.0	4 1.7	5 2.2	196 85.2	5 2.2	11 4.8	0 0.0	1 0.4	8 3.5
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	305 100.0	3 1.0	7 2.3	253 83.0	3 1.0	22 7.2	0 0.0	3 1.0	14 4.6
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	3 3.6	1 1.2	70 84.3	2 2.4	4 4.8	1 1.2	0 0.0	2 2.4
	その他	8 100.0	0 0.0	0 0.0	5 62.5	0 0.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5
居 住 年 数	1年未満	38 100.0	0 0.0	1 2.6	31 81.6	1 2.6	0 0.0	1 2.6	0 0.0	4 10.5
	1年以上～3年未満	84 100.0	2 2.4	3 3.6	68 81.0	2 2.4	4 4.8	0 0.0	1 1.2	4 4.8
	3年以上～10年未満	148 100.0	3 2.0	5 3.4	125 84.5	0 0.0	8 5.4	0 0.0	1 0.7	6 4.1
	10年以上～20年未満	121 100.0	2 1.7	1 0.8	106 87.6	3 2.5	6 5.0	0 0.0	1 0.8	2 1.7
	20年以上	248 100.0	3 1.2	3 1.2	204 82.3	4 1.6	23 9.3	0 0.0	1 0.4	10 4.0

(4) プラスチック

①食品用発泡スチロールトレイ

「可燃ごみ」が最も多く61.3%、次いで「販売店での店頭回収」が15.3%、「不燃ごみ」が6.4%、「区施設での拠点回収」が6.1%などの順である。

年齢別では、年齢が高いほど「出ない」が少なくなる傾向がある。また、30歳以上で「販売店での店頭回収」が多い。

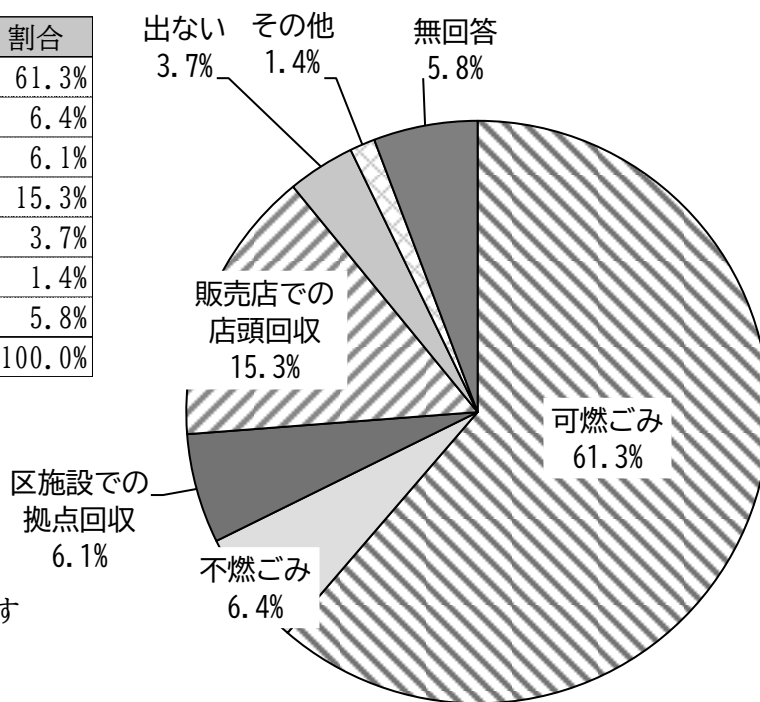
家族人数別では、家族人数が多いほど「販売店での店頭回収」が多くなる傾向がある。

ごみや資源を出している場所別では、道路などの集積所で「不燃ごみ」が少ない。

居住年数別では、10年以上で「不燃ごみ」が多く、3年未満で「出ない」が多い。

図表2-3-25 食品用発泡スチロールトレイの処分方法

	回答数	割合
可燃ごみ	393	61.3%
不燃ごみ	41	6.4%
区施設での拠点回収	39	6.1%
販売店での店頭回収	98	15.3%
出ない	24	3.7%
その他	9	1.4%
無回答	37	5.8%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- スーパーの回収ボックスに出す
- マンションの集積所に出す
- 生協の回収に出す
- できるだけ袋で買う

図表2-3-26 食品用発泡スチロールトレイの処分方法（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問13 処分方法【食品用発泡スチロールトレイ】						
			可燃ごみ	不燃ごみ	区施設での 拠点回収	販売店での 店頭回収	出ない	その他	無回答
全体		641 100.0	393 61.3	41 6.4	39 6.1	98 15.3	24 3.7	9 1.4	37 5.8
年齢	30歳未満	63 100.0	37 58.7	5 7.9	6 9.5	4 6.3	7 11.1	1 1.6	3 4.8
	30歳代	102 100.0	66 64.7	5 4.9	3 2.9	18 17.6	6 5.9	1 1.0	3 2.9
	40歳代	144 100.0	92 63.9	5 3.5	11 7.6	23 16.0	4 2.8	3 2.1	6 4.2
	50歳代	122 100.0	76 62.3	12 9.8	6 4.9	22 18.0	4 3.3	1 0.8	1 0.8
	60歳代	110 100.0	65 59.1	7 6.4	8 7.3	21 19.1	2 1.8	2 1.8	5 4.5
	70歳以上	98 100.0	56 57.1	7 7.1	5 5.1	10 10.2	1 1.0	1 1.0	18 18.4
	家族人数	1人	231 100.0	139 60.2	15 6.5	8 3.5	29 12.6	17 7.4	3 1.3
2人		191 100.0	126 66.0	11 5.8	14 7.3	29 15.2	2 1.0	3 1.6	6 3.1
3人		108 100.0	60 55.6	8 7.4	9 8.3	19 17.6	3 2.8	1 0.9	8 7.4
4人		75 100.0	49 65.3	3 4.0	5 6.7	13 17.3	2 2.7	1 1.3	2 2.7
5人以上		33 100.0	18 54.5	3 9.1	3 9.1	8 24.2	0 0.0	1 3.0	0 0.0
住居形態	一戸建て	171 100.0	111 64.9	8 4.7	11 6.4	26 15.2	1 0.6	3 1.8	11 6.4
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	69 60.0	10 8.7	6 5.2	16 13.9	7 6.1	1 0.9	6 5.2
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	209 60.4	23 6.6	21 6.1	55 15.9	15 4.3	5 1.4	18 5.2
	その他	6 100.0	4 66.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0
居住状況	住居専用	577 100.0	356 61.7	38 6.6	35 6.1	89 15.4	21 3.6	9 1.6	29 5.0
	店舗併設	40 100.0	24 60.0	2 5.0	2 5.0	5 12.5	3 7.5	0 0.0	4 10.0
	事務所等併設	21 100.0	12 57.1	1 4.8	2 9.5	4 19.0	0 0.0	0 0.0	2 9.5
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	147 63.9	9 3.9	17 7.4	33 14.3	3 1.3	4 1.7	17 7.4
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	305 100.0	186 61.0	22 7.2	16 5.2	48 15.7	14 4.6	3 1.0	16 5.2
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	49 59.0	7 8.4	4 4.8	14 16.9	5 6.0	2 2.4	2 2.4
	その他	8 100.0	3 37.5	2 25.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5
居住年数	1年未満	38 100.0	25 65.8	0 0.0	0 0.0	5 13.2	5 13.2	1 2.6	2 5.3
	1年以上～3年未満	84 100.0	51 60.7	4 4.8	6 7.1	10 11.9	7 8.3	2 2.4	4 4.8
	3年以上～10年未満	148 100.0	99 66.9	7 4.7	7 4.7	19 12.8	6 4.1	1 0.7	9 6.1
	10年以上～20年未満	121 100.0	73 60.3	10 8.3	7 5.8	23 19.0	2 1.7	2 1.7	4 3.3
	20年以上	248 100.0	143 57.7	20 8.1	19 7.7	41 16.5	4 1.6	3 1.2	18 7.3

②プラスチック製ボトル

「可燃ごみ」が最も多く72.1%、次いで「不燃ごみ」が14.7%、「区施設での拠点回収」が4.1%、「出ない」が2.0%の順である。

年齢別では、30歳未満で「可燃ごみ」が少なく、「不燃ごみ」が多い。

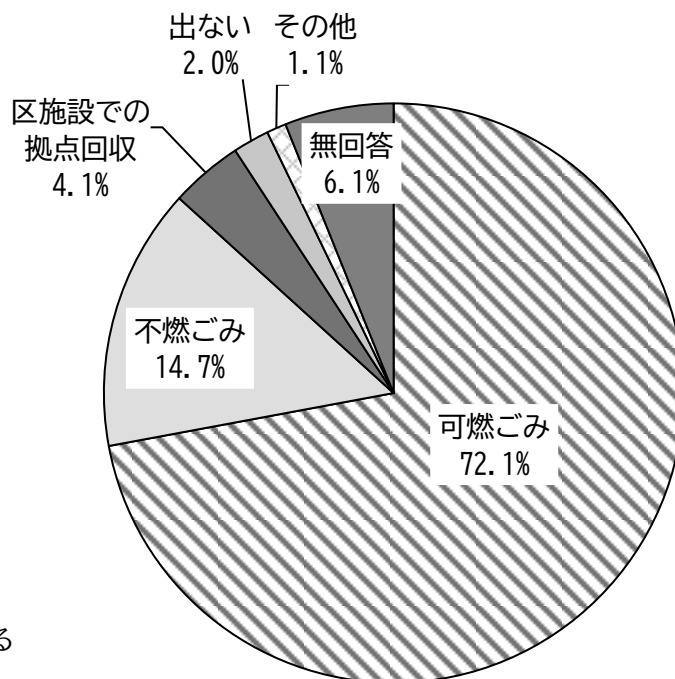
家族人数別では、家族人数が多くなるほど「区施設での拠点回収」が多くなる傾向がある。

ごみや資源を出している場所別では、集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)で「可燃ごみ」が多く、「不燃ごみ」が少ない。

居住年数別では、20年以上で「不燃ごみ」が多い。

図表2-3-27 プラスチック製ボトルの処分方法

	回答数	割合
可燃ごみ	462	72.1%
不燃ごみ	94	14.7%
区施設での拠点回収	26	4.1%
出ない	13	2.0%
その他	7	1.1%
無回答	39	6.1%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- 詰め替え用を購入するので処分しない
- マンションの集積所に出す
- プラマークが分からない
- ペットボトルと同じように処分している
- 非常に迷う

図表2-3-28 プラスチック製ボトルの処分方法（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問13 処分方法【プラスチック製ボトル】					
			可燃ごみ	不燃ごみ	区施設での 拠点回収	出ない	その他	無回答
全体		641 100.0	462 72.1	94 14.7	26 4.1	13 2.0	7 1.1	39 6.1
年齢	30歳未満	63 100.0	38 60.3	14 22.2	4 6.3	3 4.8	1 1.6	3 4.8
	30歳代	102 100.0	75 73.5	16 15.7	3 2.9	4 3.9	0 0.0	4 3.9
	40歳代	144 100.0	114 79.2	10 6.9	8 5.6	4 2.8	2 1.4	6 4.2
	50歳代	122 100.0	95 77.9	17 13.9	5 4.1	2 1.6	1 0.8	2 1.6
	60歳代	110 100.0	75 68.2	20 18.2	4 3.6	0 0.0	3 2.7	8 7.3
	70歳以上	98 100.0	64 65.3	17 17.3	2 2.0	0 0.0	0 0.0	15 15.3
家族人数	1人	231 100.0	165 71.4	35 15.2	7 3.0	6 2.6	1 0.4	17 7.4
	2人	191 100.0	142 74.3	27 14.1	7 3.7	1 0.5	5 2.6	9 4.7
	3人	108 100.0	77 71.3	16 14.8	4 3.7	2 1.9	0 0.0	9 8.3
	4人	75 100.0	54 72.0	9 12.0	6 8.0	4 5.3	1 1.3	1 1.3
	5人以上	33 100.0	23 69.7	6 18.2	2 6.1	0 0.0	0 0.0	2 6.1
住居形態	一戸建て	171 100.0	123 71.9	25 14.6	5 2.9	3 1.8	2 1.2	13 7.6
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	85 73.9	18 15.7	4 3.5	0 0.0	0 0.0	8 7.0
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	248 71.7	51 14.7	16 4.6	10 2.9	5 1.4	16 4.6
	その他	6 100.0	5 83.3	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居住状況	住居専用	577 100.0	416 72.1	87 15.1	24 4.2	12 2.1	7 1.2	31 5.4
	店舗併設	40 100.0	30 75.0	4 10.0	1 2.5	0 0.0	0 0.0	5 12.5
	事務所等併設	21 100.0	15 71.4	3 14.3	1 4.8	1 4.8	0 0.0	1 4.8
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	164 71.3	37 16.1	8 3.5	3 1.3	2 0.9	16 7.0
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	305 100.0	219 71.8	47 15.4	14 4.6	7 2.3	4 1.3	14 4.6
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	67 80.7	6 7.2	3 3.6	2 2.4	1 1.2	4 4.8
	その他	8 100.0	3 37.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 37.5
居住年数	1年未満	38 100.0	27 71.1	6 15.8	1 2.6	2 5.3	0 0.0	2 5.3
	1年以上～3年未満	84 100.0	57 67.9	11 13.1	5 6.0	4 4.8	1 1.2	6 7.1
	3年以上～10年未満	148 100.0	108 73.0	18 12.2	6 4.1	2 1.4	4 2.7	10 6.8
	10年以上～20年未満	121 100.0	94 77.7	16 13.2	5 4.1	3 2.5	0 0.0	3 2.5
	20年以上	248 100.0	174 70.2	43 17.3	9 3.6	2 0.8	2 0.8	18 7.3

(5) その他

①生ごみ

「可燃ごみ」が最も多く92.8%、次いで「出ない」が1.4%、「自家処理」が0.8%、「不燃ごみ」が0.6%の順である。

年齢別では、70歳以上で「可燃ごみ」がやや少なくなっているが、他の処分方法が多いわけでもないことから、他の年代と比較して「無回答」が多かったためと思われる。また、60歳代と70歳以上で「不燃ごみ」の回答があった。

家族人数別では、3人以下で「不燃ごみ」の回答があった。

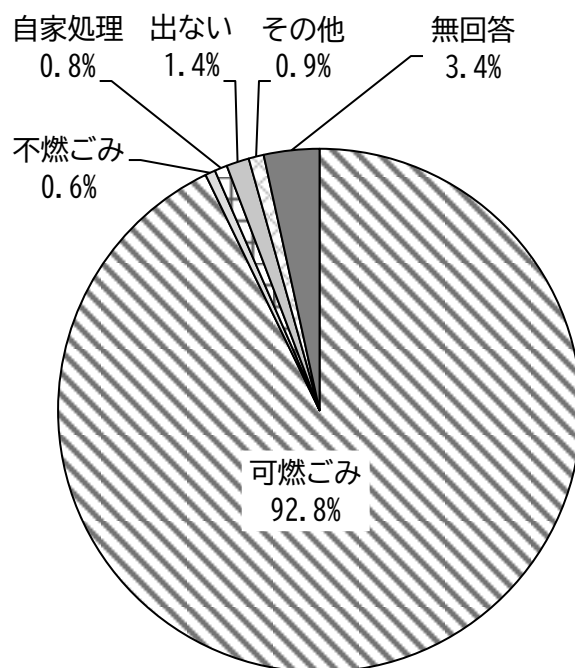
住居形態別では、集合住宅(管理人有)で「出ない」が多い。

ごみや資源を出している場所別では、集合住宅の保管場所(いつでも出せる)で「出ない」が多い。

居住年数別では、3年以上～10年未満で「出ない」が多い。また、10年以上で「不燃ごみ」の回答があった。

図表2-3-29 生ごみの処分方法

	回答数	割合
可燃ごみ	595	92.8%
不燃ごみ	4	0.6%
自家処理	5	0.8%
出ない	9	1.4%
その他	6	0.9%
無回答	22	3.4%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- ディスポーザーで処理する
- マンションの集積所に出す
- マンションの生ごみバケツに入れる
- アパート内で処理する

図表2-3-30 生ごみの処分方法（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問13 処分方法【生ごみ】					無回答
			可燃ごみ	不燃ごみ	自家処理	出ない	その他	
全体		641 100.0	595 92.8	4 0.6	5 0.8	9 1.4	6 0.9	22 3.4
年 齢	30歳未満	63 100.0	61 96.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 3.2
	30歳代	102 100.0	94 92.2	0 0.0	1 1.0	2 2.0	2 2.0	3 2.9
	40歳代	144 100.0	132 91.7	0 0.0	2 1.4	4 2.8	2 1.4	4 2.8
	50歳代	122 100.0	118 96.7	0 0.0	0 0.0	1 0.8	2 1.6	1 0.8
	60歳代	110 100.0	101 91.8	2 1.8	1 0.9	2 1.8	0 0.0	4 3.6
	70歳以上	98 100.0	88 89.8	2 2.0	1 1.0	0 0.0	0 0.0	7 7.1
家 族 人 数	1人	231 100.0	210 90.9	2 0.9	1 0.4	5 2.2	3 1.3	10 4.3
	2人	191 100.0	180 94.2	1 0.5	2 1.0	0 0.0	1 0.5	7 3.7
	3人	108 100.0	98 90.7	1 0.9	2 1.9	3 2.8	0 0.0	4 3.7
	4人	75 100.0	72 96.0	0 0.0	0 0.0	1 1.3	2 2.7	0 0.0
	5人以上	33 100.0	33 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
住 居 形 態	一戸建て	171 100.0	162 94.7	1 0.6	3 1.8	0 0.0	0 0.0	5 2.9
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	112 97.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 2.6
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	313 90.5	3 0.9	2 0.6	9 2.6	6 1.7	13 3.8
	その他	6 100.0	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居 住 状 況	住居専用	577 100.0	536 92.9	3 0.5	5 0.9	9 1.6	5 0.9	19 3.3
	店舗併設	40 100.0	37 92.5	1 2.5	0 0.0	0 0.0	1 2.5	1 2.5
	事務所等併設	21 100.0	21 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
し て い る 場 所 を 出 す	道路などの集積所	230 100.0	217 94.3	1 0.4	3 1.3	0 0.0	0 0.0	9 3.9
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	305 100.0	277 90.8	3 1.0	2 0.7	8 2.6	6 2.0	9 3.0
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	81 97.6	0 0.0	0 0.0	1 1.2	0 0.0	1 1.2
	その他	8 100.0	7 87.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5
居 住 年 数	1年未満	38 100.0	35 92.1	0 0.0	0 0.0	1 2.6	0 0.0	2 5.3
	1年以上～3年未満	84 100.0	76 90.5	0 0.0	1 1.2	1 1.2	2 2.4	4 4.8
	3年以上～10年未満	148 100.0	132 89.2	0 0.0	2 1.4	5 3.4	2 1.4	7 4.7
	10年以上～20年未満	121 100.0	116 95.9	1 0.8	0 0.0	1 0.8	1 0.8	2 1.7
	20年以上	248 100.0	234 94.4	3 1.2	2 0.8	1 0.4	1 0.4	7 2.8

②使用済食用油

「可燃ごみ」が最も多く59.4%、次いで「出ない」が28.7%、「不燃ごみ」が3.3%
「区施設での拠点回収」が0.2%の順である。

年齢別では、40歳代で「可燃ごみ」が多く、「不燃ごみ」が少ない。

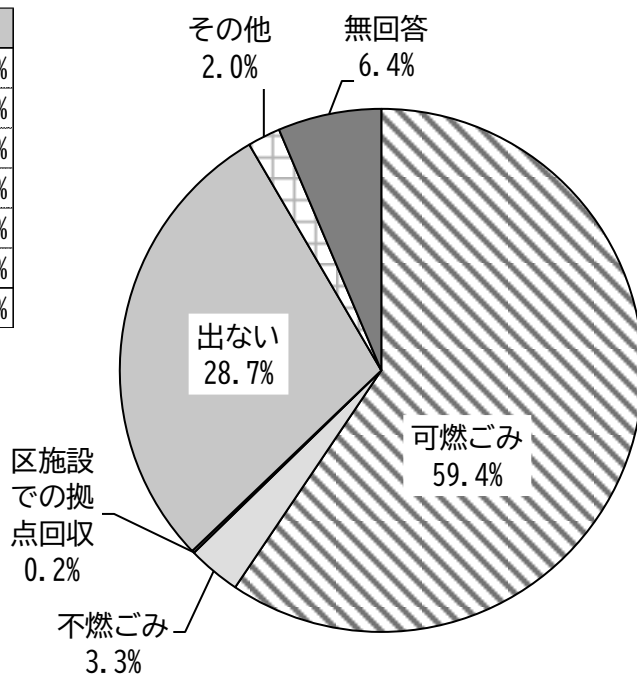
家族人数別では、1人で「可燃ごみ」が少なく、「出ない」が多い。

住居形態別では、一戸建てで「出ない」が少ない。

居住年数別では、3年以上～10年未満で「可燃ごみ」が少なく、「出ない」が多い。

図表2－3－31 使用済食用油の処分方法

	回答数	割合
可燃ごみ	381	59.4%
不燃ごみ	21	3.3%
区施設での拠点回収	1	0.2%
出ない	184	28.7%
その他	13	2.0%
無回答	41	6.4%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- 固めて可燃ごみで出す
- 新聞や布に吸収させる
- 揚げ物はしない
- 使わない
- マンションの集積所に出す

図表2-3-32 使用済食用油の処分方法（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問13 処分方法【使用済食用油】					
			可燃ごみ	不燃ごみ	区施設での拠点回収	出ない	その他	無回答
全体		641 100.0	381 59.4	21 3.3	1 0.2	184 28.7	13 2.0	41 6.4
年 齢	30歳未満	63 100.0	42 66.7	3 4.8	1 1.6	15 23.8	0 0.0	2 3.2
	30歳代	102 100.0	57 55.9	5 4.9	0 0.0	35 34.3	3 2.9	2 2.0
	40歳代	144 100.0	101 70.1	2 1.4	0 0.0	35 24.3	2 1.4	4 2.8
	50歳代	122 100.0	71 58.2	3 2.5	0 0.0	41 33.6	4 3.3	3 2.5
	60歳代	110 100.0	56 50.9	5 4.5	0 0.0	36 32.7	1 0.9	12 10.9
	70歳以上	98 100.0	54 55.1	3 3.1	0 0.0	21 21.4	3 3.1	17 17.3
家族人数	1人	231 100.0	107 46.3	11 4.8	0 0.0	95 41.1	2 0.9	16 6.9
	2人	191 100.0	121 63.4	5 2.6	1 0.5	44 23.0	8 4.2	12 6.3
	3人	108 100.0	69 63.9	2 1.9	0 0.0	24 22.2	2 1.9	11 10.2
	4人	75 100.0	58 77.3	0 0.0	0 0.0	17 22.7	0 0.0	0 0.0
	5人以上	33 100.0	26 78.8	2 6.1	0 0.0	3 9.1	1 3.0	1 3.0
住居形態	一戸建て	171 100.0	114 66.7	4 2.3	0 0.0	33 19.3	5 2.9	15 8.8
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	64 55.7	6 5.2	1 0.9	36 31.3	3 2.6	5 4.3
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	197 56.9	11 3.2	0 0.0	114 32.9	5 1.4	19 5.5
	その他	6 100.0	5 83.3	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0
居住状況	住居専用	577 100.0	341 59.1	20 3.5	1 0.2	167 28.9	13 2.3	35 6.1
	店舗併設	40 100.0	26 65.0	1 2.5	0 0.0	9 22.5	0 0.0	4 10.0
	事務所等併設	21 100.0	13 61.9	0 0.0	0 0.0	8 38.1	0 0.0	0 0.0
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	144 62.6	6 2.6	0 0.0	53 23.0	6 2.6	21 9.1
	集合住宅の保管場所(いつでも出せる)	305 100.0	168 55.1	13 4.3	0 0.0	103 33.8	6 2.0	15 4.9
	集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	54 65.1	2 2.4	1 1.2	25 30.1	0 0.0	1 1.2
	その他	8 100.0	5 62.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5
居住年数	1年未満	38 100.0	24 63.2	0 0.0	0 0.0	10 26.3	0 0.0	4 10.5
	1年以上～3年未満	84 100.0	49 58.3	4 4.8	0 0.0	26 31.0	2 2.4	3 3.6
	3年以上～10年未満	148 100.0	77 52.0	4 2.7	0 0.0	57 38.5	2 1.4	8 5.4
	10年以上～20年未満	121 100.0	78 64.5	4 3.3	1 0.8	33 27.3	2 1.7	3 2.5
	20年以上	248 100.0	152 61.3	9 3.6	0 0.0	57 23.0	7 2.8	23 9.3

③木・草類

「可燃ごみ」が最も多く56.6%、次いで「出ない」が33.9%、「自家処理」が2.7%、「不燃ごみ」が1.1%の順である。

年齢別では、年齢が高いほど「可燃ごみ」が多く、「出ない」が少なくなる傾向がある。

家族人数別では、1人で「可燃ごみ」が少なく、「出ない」が多い。

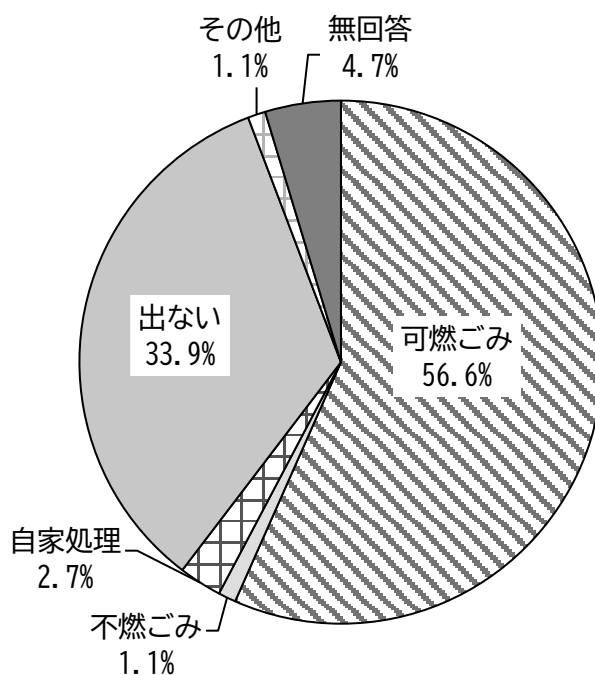
住居形態別では、一戸建てで「可燃ごみ」が多く、「出ない」が少ない。

ごみや資源を出している場所別では、道路などの集積所で「可燃ごみ」が多く、「出ない」が少ない。

居住年数別では、10年以上で「可燃ごみ」が多く、「出ない」が少なくなる傾向がある。

図表2-3-33 木・草類の処分方法

	回答数	割合
可燃ごみ	363	56.6%
不燃ごみ	7	1.1%
自家処理	17	2.7%
出ない	217	33.9%
その他	7	1.1%
無回答	30	4.7%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- 園芸はやらない
- マンションの集積所に出す
- 量によっては粗大ごみで出す
- 管理人に相談する
- ディスポーザーで処理する

図表2-3-34 木・草類の処分方法（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問13 処分方法 【木・草類】				
			可燃ごみ	不燃ごみ	自家処理	出ない	その他 無回答
全体		641 100.0	363 56.6	7 1.1	17 2.7	217 33.9	7 1.1 30 4.7
年 齢	30歳未満	63 100.0	27 42.9	0 0.0	3 4.8	31 49.2	0 0.0 2 3.2
	30歳代	102 100.0	43 42.2	1 1.0	3 2.9	52 51.0	1 1.0 2 2.0
	40歳代	144 100.0	79 54.9	0 0.0	4 2.8	56 38.9	1 0.7 4 2.8
	50歳代	122 100.0	74 60.7	2 1.6	2 1.6	40 32.8	3 2.5 1 0.8
	60歳代	110 100.0	69 62.7	0 0.0	5 4.5	26 23.6	2 1.8 8 7.3
	70歳以上	98 100.0	71 72.4	4 4.1	0 0.0	11 11.2	0 0.0 12 12.2
家 族 人 数	1 人	231 100.0	108 46.8	3 1.3	5 2.2	101 43.7	2 0.9 12 5.2
	2 人	191 100.0	121 63.4	1 0.5	2 1.0	57 29.8	1 0.5 9 4.7
	3 人	108 100.0	66 61.1	1 0.9	3 2.8	29 26.9	3 2.8 6 5.6
	4 人	75 100.0	46 61.3	0 0.0	5 6.7	22 29.3	1 1.3 1 1.3
	5 人以上	33 100.0	21 63.6	2 6.1	2 6.1	7 21.2	0 0.0 1 3.0
住 居 形 態	一戸建て	171 100.0	141 82.5	1 0.6	7 4.1	12 7.0	0 0.0 10 5.8
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	54 47.0	1 0.9	1 0.9	57 49.6	0 0.0 2 1.7
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	163 47.1	4 1.2	9 2.6	146 42.2	7 2.0 17 4.9
	その他	6 100.0	4 66.7	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0 0 0.0
居 住 状 況	住居専用	577 100.0	330 57.2	5 0.9	17 2.9	194 33.6	6 1.0 25 4.3
	店舗併設	40 100.0	19 47.5	1 2.5	0 0.0	16 40.0	1 2.5 3 7.5
	事務所等併設	21 100.0	13 61.9	1 4.8	0 0.0	7 33.3	0 0.0 0 0.0
し て い る 場 所	道路などの集積所	230 100.0	168 73.0	4 1.7	8 3.5	38 16.5	1 0.4 11 4.8
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	305 100.0	142 46.6	3 1.0	7 2.3	135 44.3	5 1.6 13 4.3
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	39 47.0	0 0.0	1 1.2	40 48.2	1 1.2 2 2.4
	その他	8 100.0	5 62.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0 2 25.0
居 住 年 数	1 年未満	38 100.0	15 39.5	1 2.6	2 5.3	17 44.7	0 0.0 3 7.9
	1 年以上～3 年未満	84 100.0	32 38.1	0 0.0	2 2.4	46 54.8	1 1.2 3 3.6
	3 年以上～10年未満	148 100.0	63 42.6	1 0.7	1 0.7	73 49.3	3 2.0 7 4.7
	10年以上～20年未満	121 100.0	74 61.2	0 0.0	6 5.0	37 30.6	0 0.0 4 3.3
	20年以上	248 100.0	178 71.8	5 2.0	6 2.4	43 17.3	3 1.2 13 5.2

④筒型乾電池

「不燃ごみ」が最も多く47.3%、次いで「区施設での拠点回収」が26.7%、「販売店での店頭回収」が5.9%、「出ない」が4.8%などの順である。

年齢別では、30歳未満で「出ない」が多い。

家族人数別では、家族人数が多いほど「区施設での拠点回収」が多くなる傾向がある。

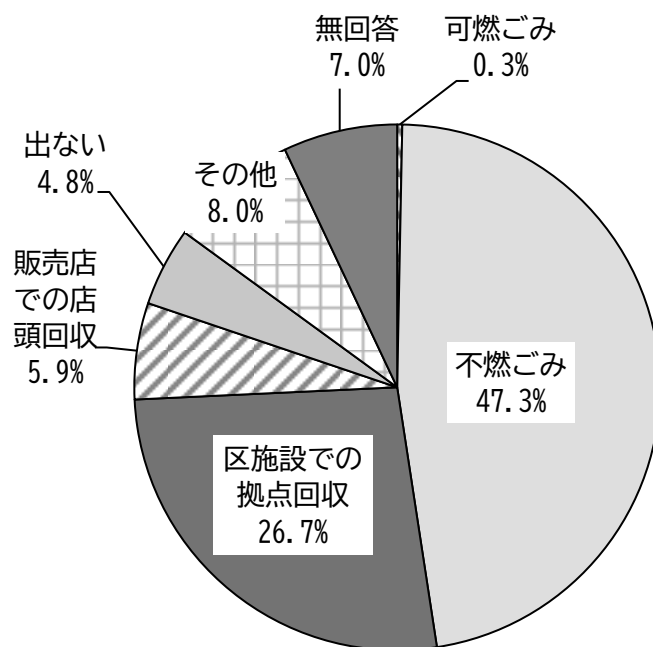
住居形態別では、一戸建てで「販売店での店頭回収」が多く、「出ない」が少ない。

ごみや資源を出している場所では、道路などの集積所で「販売店での店頭回収」が多い。

居住年数別では、1年未満で「出ない」が多い。

図表2-3-35 筒型乾電池の処分方法

	回答数	割合
可燃ごみ	2	0.3%
不燃ごみ	303	47.3%
区施設での拠点回収	171	26.7%
販売店での店頭回収	38	5.9%
出ない	31	4.8%
その他	51	8.0%
無回答	45	7.0%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- マンションの集積所に出す
- 電池専用の回収ボックスに出す
- 管理人が処理する
- 資源ごみで出す
- 捨て方が分からないので捨てられない

図表2-3-36 筒型乾電池の処分方法（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問13 処分方法 【筒型乾電池】					
			可燃ごみ	不燃ごみ	区施設での 拠点回収	販売店での店頭回収	出ない	その他
全体		641 100.0	2 0.3	303 47.3	171 26.7	38 5.9	31 4.8	51 8.0
年齢	30歳未満	63 100.0	0 0.0	26 41.3	17 27.0	5 7.9	10 15.9	2 3.2
	30歳代	102 100.0	1 1.0	51 50.0	26 25.5	10 9.8	7 6.9	5 4.9
	40歳代	144 100.0	1 0.7	65 45.1	43 29.9	8 5.6	5 3.5	15 10.4
	50歳代	122 100.0	0 0.0	50 41.0	37 30.3	9 7.4	4 3.3	14 11.5
	60歳代	110 100.0	0 0.0	59 53.6	25 22.7	5 4.5	3 2.7	10 9.1
	70歳以上	98 100.0	0 0.0	51 52.0	23 23.5	1 1.0	2 2.0	5 5.1
家族人数	1人	231 100.0	2 0.9	111 48.1	59 25.5	9 3.9	18 7.8	17 7.4
	2人	191 100.0	0 0.0	90 47.1	52 27.2	11 5.8	9 4.7	17 8.9
	3人	108 100.0	0 0.0	53 49.1	24 22.2	10 9.3	3 2.8	7 6.5
	4人	75 100.0	0 0.0	34 45.3	25 33.3	5 6.7	1 1.3	8 10.7
	5人以上	33 100.0	0 0.0	13 39.4	11 33.3	3 9.1	0 0.0	2 6.1
住居形態	一戸建て	171 100.0	1 0.6	87 50.9	48 28.1	14 8.2	3 1.8	2 1.2
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	0 0.0	50 43.5	34 29.6	7 6.1	9 7.8	9 7.8
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	1 0.3	162 46.8	86 24.9	17 4.9	19 5.5	39 11.3
	その他	6 100.0	0 0.0	3 50.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	1 16.7
居住状況	住居専用	577 100.0	2 0.3	272 47.1	151 26.2	37 6.4	28 4.9	48 8.3
	店舗併設	40 100.0	0 0.0	21 52.5	12 30.0	0 0.0	2 5.0	3 7.5
	事務所等併設	21 100.0	0 0.0	9 42.9	8 38.1	1 4.8	1 4.8	0 0.0
ごみや資源を 出している場所	道路などの集積所	230 100.0	1 0.4	115 50.0	70 30.4	19 8.3	4 1.7	5 2.2
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	305 100.0	1 0.3	145 47.5	66 21.6	14 4.6	18 5.9	39 12.8
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	0 0.0	34 41.0	28 33.7	3 3.6	9 10.8	7 8.4
	その他	8 100.0	0 0.0	3 37.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居住年数	1年未満	38 100.0	0 0.0	17 44.7	9 23.7	2 5.3	7 18.4	0 0.0
	1年以上～3年未満	84 100.0	0 0.0	39 46.4	16 19.0	10 11.9	8 9.5	6 7.1
	3年以上～10年未満	148 100.0	1 0.7	68 45.9	41 27.7	8 5.4	7 4.7	14 9.5
	10年以上～20年未満	121 100.0	1 0.8	57 47.1	39 32.2	5 4.1	5 4.1	11 9.1
	20年以上	248 100.0	0 0.0	121 48.8	65 26.2	13 5.2	4 1.6	20 8.1

⑤ボタン電池

「不燃ごみ」が最も多く45.2%、次いで「区施設での拠点回収」が23.9%、「販売店での店頭回収」が8.9%、「出ない」が7.8%などの順である。

年齢別では、年齢が高いほど「出ない」が少ない。

家族人数別では、家族人数が多いほど「出ない」が少ない。また、3人で「区施設での拠点回収」が少なく、「販売店での店頭回収」が多い。

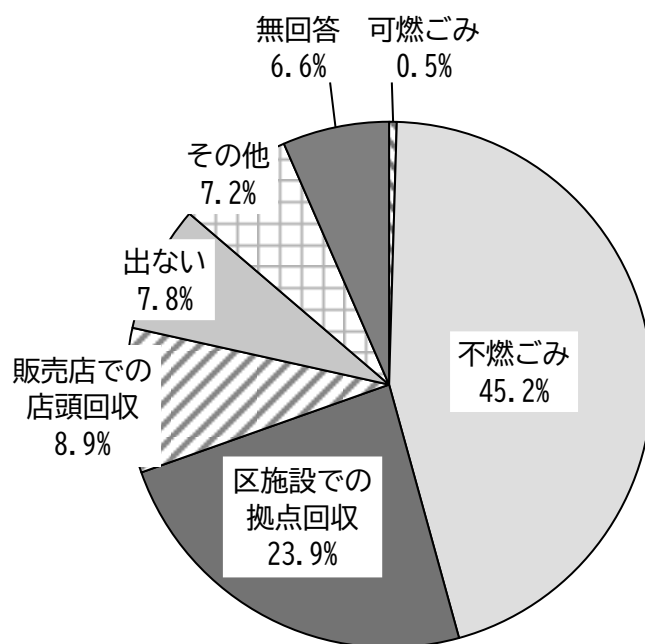
住居形態別では、一戸建てで「販売店での店頭回収」が多く、「出ない」が少ない。

ごみや資源を出している場所別では、道路などの集積所で「出ない」が少ない。また、集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)で「販売店での店頭回収」が少ない。

居住年数別では、居住年数が長いほど「出ない」が少ない。また、1年未満で「販売店での店頭回収」が少ない。

図表2-3-37 ボタン電池の処分方法

	回答数	割合
可燃ごみ	3	0.5%
不燃ごみ	290	45.2%
区施設での拠点回収	153	23.9%
販売店での店頭回収	57	8.9%
出ない	50	7.8%
その他	46	7.2%
無回答	42	6.6%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- マンションの集積所に出す
- 電池専用の回収ボックスに出す
- 管理人が処理する
- 資源ごみで出す
- たまっている

図表2-3-38 ボタン電池の処分方法（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問13 処分方法【ボタン電池】						
			可燃ごみ	不燃ごみ	区施設での拠点回収	販売店での店頭回収	出ない	その他	無回答
全体		641 100.0	3 0.5	290 45.2	153 23.9	57 8.9	50 7.8	46 7.2	42 6.6
年齢	30歳未満	63 100.0	1 1.6	25 39.7	16 25.4	4 6.3	13 20.6	2 3.2	2 3.2
	30歳代	102 100.0	1 1.0	47 46.1	25 24.5	9 8.8	12 11.8	5 4.9	3 2.9
	40歳代	144 100.0	0 0.0	62 43.1	41 28.5	13 9.0	8 5.6	13 9.0	7 4.9
	50歳代	122 100.0	0 0.0	48 39.3	27 22.1	18 14.8	8 6.6	14 11.5	7 5.7
	60歳代	110 100.0	1 0.9	58 52.7	21 19.1	8 7.3	5 4.5	8 7.3	9 8.2
	70歳以上	98 100.0	0 0.0	49 50.0	23 23.5	5 5.1	4 4.1	4 4.1	13 13.3
	家族人数	1人	231 100.0	3 1.3	96 41.6	52 22.5	18 7.8	33 14.3	12 5.2
2人		191 100.0	0 0.0	92 48.2	46 24.1	16 8.4	11 5.8	15 7.9	11 5.8
3人		108 100.0	0 0.0	52 48.1	19 17.6	13 12.0	5 4.6	9 8.3	10 9.3
4人		75 100.0	0 0.0	34 45.3	24 32.0	7 9.3	1 1.3	8 10.7	1 1.3
5人以上		33 100.0	0 0.0	14 42.4	12 36.4	3 9.1	0 0.0	2 6.1	2 6.1
住居形態	一戸建て	171 100.0	2 1.2	84 49.1	43 25.1	24 14.0	5 2.9	1 0.6	12 7.0
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	1 0.9	48 41.7	28 24.3	9 7.8	17 14.8	7 6.1	5 4.3
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	0 0.0	154 44.5	80 23.1	23 6.6	28 8.1	37 10.7	24 6.9
	その他	6 100.0	0 0.0	3 50.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0
居住状況	住居専用	577 100.0	3 0.5	259 44.9	135 23.4	55 9.5	47 8.1	43 7.5	35 6.1
	店舗併設	40 100.0	0 0.0	21 52.5	10 25.0	1 2.5	2 5.0	3 7.5	3 7.5
	事務所等併設	21 100.0	0 0.0	9 42.9	8 38.1	1 4.8	1 4.8	0 0.0	2 9.5
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	2 0.9	110 47.8	59 25.7	34 14.8	7 3.0	3 1.3	15 6.5
	集合住宅の保管場所(いつでも出せる)	305 100.0	1 0.3	141 46.2	60 19.7	20 6.6	27 8.9	37 12.1	19 6.2
	集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	0 0.0	32 38.6	27 32.5	2 2.4	14 16.9	6 7.2	2 2.4
	その他	8 100.0	0 0.0	2 25.0	2 25.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	2 25.0
居住年数	1年未満	38 100.0	0 0.0	17 44.7	9 23.7	1 2.6	8 21.1	0 0.0	3 7.9
	1年以上～3年未満	84 100.0	1 1.2	35 41.7	17 20.2	10 11.9	13 15.5	5 6.0	3 3.6
	3年以上～10年未満	148 100.0	1 0.7	66 44.6	34 23.0	12 8.1	16 10.8	13 8.8	6 4.1
	10年以上～20年未満	121 100.0	0 0.0	54 44.6	32 26.4	13 10.7	7 5.8	9 7.4	6 5.0
	20年以上	248 100.0	1 0.4	117 47.2	60 24.2	21 8.5	6 2.4	19 7.7	24 9.7

⑥小型充電式電池

「不燃ごみ」が最も多く37.6%、次いで「出ない」が21.2%、「区施設での拠点回収」が18.1%、「販売店での店頭回収」が10.0%などの順である。

年齢別では、年齢が高いほど「不燃ごみ」が多くなる傾向がある。また、30歳未満で「出ない」が多く、「販売店での店頭回収」が少ない。なお、70歳以上で「無回答」が多い。

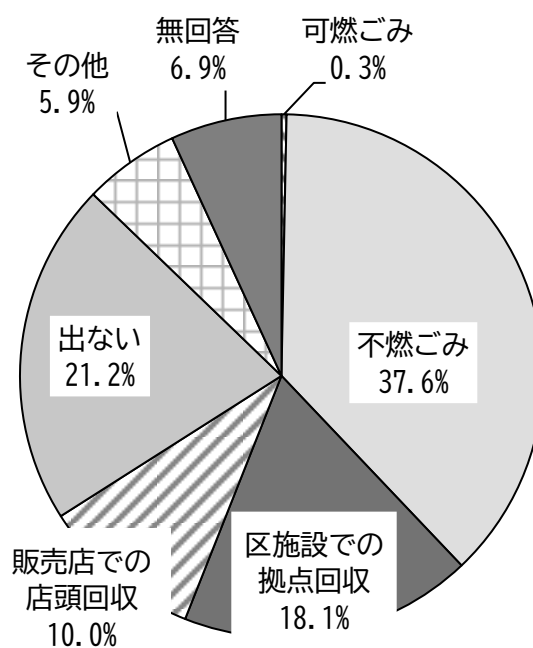
家族人数別では、人数が多いほど「区施設での拠点回収」が多くなる傾向がある。

住居形態別では、一戸建てで「出ない」が少ない。

居住年数別では、居住年数が長いほど「区施設での拠点回収」が多くなる傾向がある。また、20年以上で「無回答」が多い。

図表2-3-39 小型充電式電池の処分方法

	回答数	割合
可燃ごみ	2	0.3%
不燃ごみ	241	37.6%
区施設での拠点回収	116	18.1%
販売店での店頭回収	64	10.0%
出ない	136	21.2%
その他	38	5.9%
無回答	44	6.9%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- 専門店で処分する
- マンションの集積所に出す
- 電池専用の回収ボックスに出す
- 管理人が処理する
- 捨て方が分からない

図表2-3-40 小型充電式電池の処分方法（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問13 処分方法【小型充電式電池】						
			可燃ごみ	不燃ごみ	区施設での 拠点回収	販売店での 店頭回収	出ない	その他	無回答
全体		641 100.0	2 0.3	241 37.6	116 18.1	64 10.0	136 21.2	38 5.9	44 6.9
年齢	30歳未満	63 100.0	1 1.6	17 27.0	14 22.2	4 6.3	24 38.1	1 1.6	2 3.2
	30歳代	102 100.0	1 1.0	39 38.2	19 18.6	11 10.8	29 28.4	1 1.0	2 2.0
	40歳代	144 100.0	0 0.0	48 33.3	28 19.4	21 14.6	29 20.1	11 7.6	7 4.9
	50歳代	122 100.0	0 0.0	43 35.2	20 16.4	16 13.1	27 22.1	12 9.8	4 3.3
	60歳代	110 100.0	0 0.0	47 42.7	17 15.5	10 9.1	18 16.4	8 7.3	10 9.1
	70歳以上	98 100.0	0 0.0	46 46.9	18 18.4	2 2.0	9 9.2	5 5.1	18 18.4
	家族人数	1人	231 100.0	2 0.9	73 31.6	39 16.9	20 8.7	68 29.4	11 4.8
2人		191 100.0	0 0.0	83 43.5	35 18.3	20 10.5	29 15.2	14 7.3	10 5.2
3人		108 100.0	0 0.0	41 38.0	15 13.9	14 13.0	19 17.6	10 9.3	9 8.3
4人		75 100.0	0 0.0	31 41.3	17 22.7	9 12.0	15 20.0	2 2.7	1 1.3
5人以上		33 100.0	0 0.0	11 33.3	10 30.3	1 3.0	5 15.2	1 3.0	5 15.2
住居形態	一戸建て	171 100.0	1 0.6	76 44.4	30 17.5	22 12.9	23 13.5	3 1.8	16 9.4
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	1 0.9	42 36.5	21 18.3	10 8.7	28 24.3	8 7.0	5 4.3
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	0 0.0	120 34.7	63 18.2	31 9.0	85 24.6	26 7.5	21 6.1
	その他	6 100.0	0 0.0	2 33.3	1 16.7	1 16.7	0 0.0	1 16.7	1 16.7
居住状況	住居専用	577 100.0	2 0.3	218 37.8	104 18.0	57 9.9	123 21.3	35 6.1	38 6.6
	店舗併設	40 100.0	0 0.0	14 35.0	7 17.5	4 10.0	10 25.0	3 7.5	2 5.0
	事務所等併設	21 100.0	0 0.0	8 38.1	5 23.8	3 14.3	3 14.3	0 0.0	2 9.5
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	1 0.4	96 41.7	46 20.0	30 13.0	33 14.3	5 2.2	19 8.3
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	305 100.0	1 0.3	112 36.7	48 15.7	24 7.9	74 24.3	27 8.9	19 6.2
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	0 0.0	24 28.9	17 20.5	8 9.6	27 32.5	5 6.0	2 2.4
	その他	8 100.0	0 0.0	2 25.0	1 12.5	1 12.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5
居住年数	1年未満	38 100.0	0 0.0	16 42.1	6 15.8	2 5.3	11 28.9	0 0.0	3 7.9
	1年以上～3年未満	84 100.0	1 1.2	23 27.4	13 15.5	8 9.5	30 35.7	6 7.1	3 3.6
	3年以上～10年未満	148 100.0	1 0.7	54 36.5	28 18.9	17 11.5	33 22.3	9 6.1	6 4.1
	10年以上～20年未満	121 100.0	0 0.0	44 36.4	27 22.3	15 12.4	26 21.5	6 5.0	3 2.5
	20年以上	248 100.0	0 0.0	103 41.5	41 16.5	22 8.9	36 14.5	17 6.9	29 11.7

⑦蛍光灯

「不燃ごみ」が最も多く51.3%、次いで「出ない」が21.5%、「区施設での拠点回収」が14.4%、「販売店での店頭回収」が2.7%などの順である。

年齢別では、年齢が高いほど「出ない」が少なく、「不燃ごみ」が多くなる傾向がある。

家族人数別では、5人以上で「不燃ごみ」が少なく、「区施設での拠点回収」が多い。

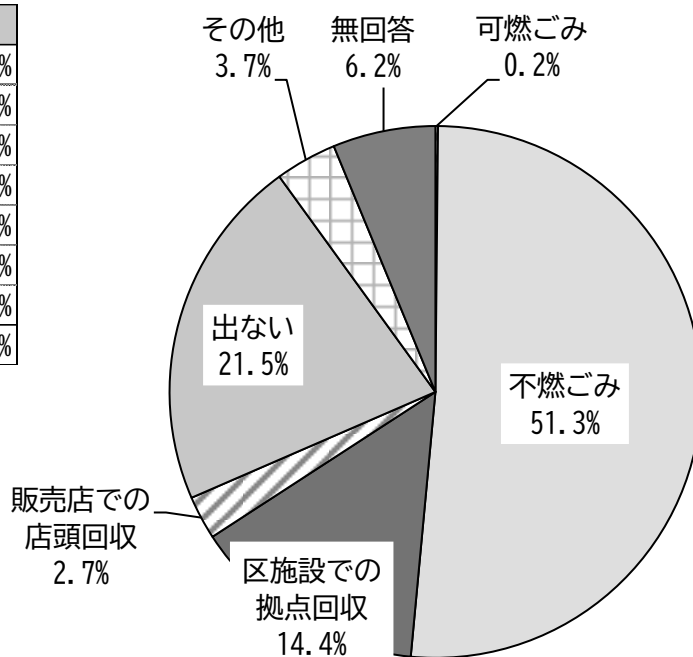
住居形態別では、一戸建てで「出ない」が少ない。

ごみや資源を出している場所別では道路などの集積所で「出ない」が少ない。また、集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)で「区施設での拠点回収」が少ない。

居住年数別では、居住年数が長いほど「出ない」が少なく、「不燃ごみ」が多くなる傾向がある。

図表2-3-41 蛍光灯の処分方法

	回答数	割合
可燃ごみ	1	0.2%
不燃ごみ	329	51.3%
区施設での拠点回収	92	14.4%
販売店での店頭回収	17	2.7%
出ない	138	21.5%
その他	24	3.7%
無回答	40	6.2%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- マンションの集積所に出す
- 全てLED化されている
- 管理人が処理する
- 捨て方が分からないのでためている

図表2-3-42 蛍光管の処分方法（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問13 処分方法【蛍光管】						
			可燃ごみ	不燃ごみ	区施設での 拠点回収	販売店で の店頭回収	出ない	その他	無回答
全体		641 100.0	1 0.2	329 51.3	92 14.4	17 2.7	138 21.5	24 3.7	40 6.2
年齢	30歳未満	63 100.0	1 1.6	22 34.9	9 14.3	1 1.6	28 44.4	0 0.0	2 3.2
	30歳代	102 100.0	0 0.0	45 44.1	12 11.8	3 2.9	38 37.3	1 1.0	3 2.9
	40歳代	144 100.0	0 0.0	57 39.6	27 18.8	4 2.8	39 27.1	8 5.6	9 6.3
	50歳代	122 100.0	0 0.0	71 58.2	17 13.9	4 3.3	18 14.8	8 6.6	4 3.3
	60歳代	110 100.0	0 0.0	71 64.5	14 12.7	4 3.6	9 8.2	4 3.6	8 7.3
	70歳以上	98 100.0	0 0.0	62 63.3	13 13.3	1 1.0	6 6.1	3 3.1	13 13.3
	家族人数	1人	231 100.0	1 0.4	100 43.3	36 15.6	5 2.2	65 28.1	8 3.5
2人		191 100.0	0 0.0	117 61.3	24 12.6	5 2.6	28 14.7	9 4.7	8 4.2
3人		108 100.0	0 0.0	58 53.7	15 13.9	3 2.8	18 16.7	4 3.7	10 9.3
4人		75 100.0	0 0.0	39 52.0	8 10.7	3 4.0	20 26.7	3 4.0	2 2.7
5人以上		33 100.0	0 0.0	13 39.4	9 27.3	1 3.0	7 21.2	0 0.0	3 9.1
住居形態	一戸建て	171 100.0	0 0.0	102 59.6	22 12.9	7 4.1	23 13.5	1 0.6	16 9.4
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	1 0.9	59 51.3	15 13.0	3 2.6	25 21.7	6 5.2	6 5.2
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	0 0.0	162 46.8	54 15.6	7 2.0	89 25.7	17 4.9	17 4.9
	その他	6 100.0	0 0.0	5 83.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居住状況	住居専用	577 100.0	1 0.2	296 51.3	82 14.2	17 2.9	124 21.5	23 4.0	34 5.9
	店舗併設	40 100.0	0 0.0	22 55.0	4 10.0	0 0.0	9 22.5	1 2.5	4 10.0
	事務所等併設	21 100.0	0 0.0	10 47.6	6 28.6	0 0.0	5 23.8	0 0.0	0 0.0
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	0 0.0	132 57.4	39 17.0	9 3.9	30 13.0	2 0.9	18 7.8
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	305 100.0	1 0.3	145 47.5	42 13.8	7 2.3	78 25.6	18 5.9	14 4.6
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	0 0.0	43 51.8	8 9.6	0 0.0	25 30.1	4 4.8	3 3.6
	その他	8 100.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	3 37.5	0 0.0	3 37.5
居住年数	1年未満	38 100.0	0 0.0	14 36.8	6 15.8	0 0.0	15 39.5	0 0.0	3 7.9
	1年以上～3年未満	84 100.0	1 1.2	27 32.1	5 6.0	4 4.8	38 45.2	3 3.6	6 7.1
	3年以上～10年未満	148 100.0	0 0.0	63 42.6	23 15.5	2 1.4	45 30.4	8 5.4	7 4.7
	10年以上～20年未満	121 100.0	0 0.0	68 56.2	25 20.7	1 0.8	19 15.7	5 4.1	3 2.5
	20年以上	248 100.0	0 0.0	156 62.9	33 13.3	10 4.0	20 8.1	8 3.2	21 8.5

⑧インクカートリッジ

「出ない」が最も多く28.4%、次いで「不燃ごみ」が22.0%、「区施設での拠点回収」が18.3%、「販売店での店頭回収」が14.5%などの順である。

年齢別では、年齢が高いほど「出ない」が少なくなる傾向がある。

家族人数別では、4人以上で「区施設での拠点回収」が多い。また、1人で「出ない」が多い。

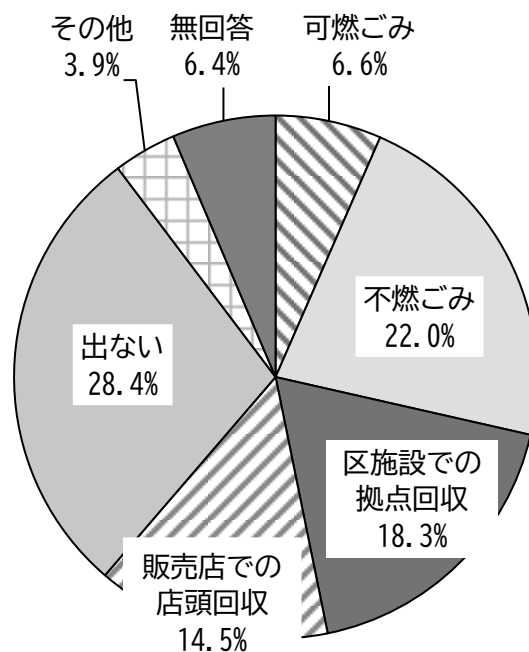
住居形態別では、一戸建てで「出ない」が少ない。また、集合住宅(管理人無)で「販売店での店頭回収」が少ない。

ごみや資源を出している場所別では、道路などの集積所で「出ない」が少ない。また、集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)で「可燃ごみ」と「不燃ごみ」が少ない。

居住年数別では、居住年数が長いほど「出ない」が少なくなる傾向がある。また、20年以上で「不燃ごみ」が多い。

図表2-3-43 インクカートリッジの処分方法

	回答数	割合
可燃ごみ	42	6.6%
不燃ごみ	141	22.0%
区施設での拠点回収	117	18.3%
販売店での店頭回収	93	14.5%
出ない	182	28.4%
その他	25	3.9%
無回答	41	6.4%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- マンションの集積所に出す
- 家電量販店の回収に出す
- 学校の回収ボックスに出す
- 管理人が処理する
- 郵便局の回収に出す
- インクカートリッジ里帰りプロジェクトを利用する

図表2-3-44 インクカートリッジの処分方法（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問13 処分方法 【インクカートリッジ】					
			可燃ごみ	不燃ごみ	区施設での拠点回収	販売店での店頭回収	出ない	その他
全体		641 100.0	42 6.6	141 22.0	117 18.3	93 14.5	182 28.4	25 3.9
年齢	30歳未満	63 100.0	4 6.3	9 14.3	13 20.6	6 9.5	29 46.0	0 0.0
	30歳代	102 100.0	3 2.9	18 17.6	15 14.7	12 11.8	52 51.0	0 0.0
	40歳代	144 100.0	10 6.9	21 14.6	28 19.4	24 16.7	45 31.3	8 5.6
	50歳代	122 100.0	15 12.3	21 17.2	24 19.7	23 18.9	31 25.4	5 4.1
	60歳代	110 100.0	6 5.5	42 38.2	18 16.4	16 14.5	15 13.6	6 5.5
	70歳以上	98 100.0	4 4.1	30 30.6	18 18.4	12 12.2	10 10.2	6 6.1
	70歳以上	18 18.4						
家族人数	1人	231 100.0	13 5.6	37 16.0	27 11.7	32 13.9	101 43.7	7 3.0
	2人	191 100.0	15 7.9	52 27.2	36 18.8	23 12.0	44 23.0	8 4.2
	3人	108 100.0	4 3.7	29 26.9	19 17.6	21 19.4	21 19.4	5 4.6
	4人	75 100.0	7 9.3	17 22.7	23 30.7	10 13.3	11 14.7	5 6.7
	5人以上	33 100.0	3 9.1	5 15.2	11 33.3	7 21.2	5 15.2	0 0.0
住居形態	一戸建て	171 100.0	15 8.8	44 25.7	35 20.5	31 18.1	23 13.5	8 4.7
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	9 7.8	21 18.3	20 17.4	11 9.6	43 37.4	4 3.5
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	18 5.2	74 21.4	61 17.6	48 13.9	115 33.2	13 3.8
	その他	6 100.0	0 0.0	2 33.3	1 16.7	2 33.3	1 16.7	0 0.0
居住状況	住居専用	577 100.0	37 6.4	130 22.5	106 18.4	83 14.4	165 28.6	23 4.0
	店舗併設	40 100.0	4 10.0	6 15.0	8 20.0	5 12.5	11 27.5	2 5.0
	事務所等併設	21 100.0	1 4.8	4 19.0	3 14.3	5 23.8	6 28.6	0 0.0
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	19 8.3	51 22.2	49 21.3	42 18.3	42 18.3	8 3.5
	集合住宅の保管場所(いつでも出せる)	305 100.0	20 6.6	72 23.6	47 15.4	39 12.8	102 33.4	11 3.6
	集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	3 3.6	12 14.5	16 19.3	10 12.0	32 38.6	5 6.0
	その他	8 100.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	5 62.5	1 12.5
居住年数	1年未満	38 100.0	2 5.3	7 18.4	7 18.4	3 7.9	16 42.1	0 0.0
	1年以上～3年未満	84 100.0	2 2.4	9 10.7	10 11.9	18 21.4	40 47.6	1 1.2
	3年以上～10年未満	148 100.0	9 6.1	24 16.2	23 15.5	17 11.5	62 41.9	6 4.1
	10年以上～20年未満	121 100.0	13 10.7	26 21.5	23 19.0	18 14.9	32 26.4	6 5.0
	20年以上	248 100.0	16 6.5	75 30.2	53 21.4	37 14.9	31 12.5	12 4.8

2-4 ごみ・リサイクルに関する意識・意向調査

(1) 清掃・リサイクルに関する情報

①清掃・リサイクルに関する情報の媒体（複数回答）

「区のホームページ」が最も多く49.3%、次いで「区報ぶんきょう」が44.9%、「町会・区施設・マンションの掲示板」が33.5%、「区のチラシや冊子」が30.9%などの順である。

年齢別では、年齢が高いほど「区報ぶんきょう」が多く、60歳以上で「区のホームページ」が少ない。また、30歳代から50歳代で「チャットボット(文京区リサイクル清掃課LINE)」「SNS(Facebook、X(旧ツイッター)、文京区LINE公式アカウント)」が比較的多い。

家族人数別では、5人以上で「町会・区施設・マンションの掲示板」が多い。

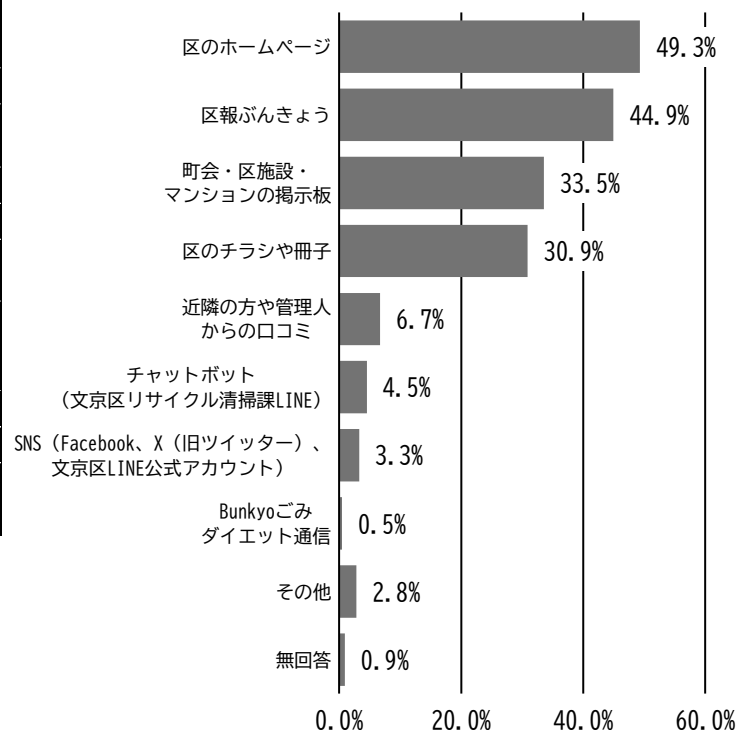
住居形態別では、一戸建てで「区報ぶんきょう」が多く、「区のホームページ」が少ない。また、集合住宅(管理人有)で「町会・区施設・マンションの掲示板」と「区のチラシや冊子」が多い。

居住年数別では、居住年数が長いほど「区報ぶんきょう」が多くなる傾向がある。

また、1年未満で「近隣の方や管理人からの口コミ」が多い。

図表2-4-1 清掃・リサイクルに関する情報の媒体

	回答数	割合
区のホームページ	316	49.3%
区報ぶんきょう	288	44.9%
町会・区施設・マンションの掲示板	215	33.5%
区のチラシや冊子	198	30.9%
近隣の方や管理人からの口コミ	43	6.7%
チャットボット(文京区リサイクル清掃課LINE)	29	4.5%
SNS(Facebook、X(旧ツイッター)、文京区LINE公式アカウント)	21	3.3%
Bunkyoごみダイエツト通信	3	0.5%
その他	18	2.8%
無回答	6	0.9%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- 電話で問い合わせる
- 情報を得ていない
- マンションの掲示板・管理ポスター
- 転入時に渡された冊子
- 回覧版

図表2-4-2 清掃・リサイクルに関する情報の媒体（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問1-1 清掃・リサイクルに関する情報の媒体									
			区のホームページ	区報ぶんきょう	町会・区施設・マンションの掲示板	区のチラシや冊子	近隣の方や管理人からの口コミ	チャットボット（文京区リサイクル清掃課LINE）	SNS（Facebook、X（旧ツイッター）、文京区LINE公式アカウント）	Bunkyoごみダイエツト通信	その他	無回答
全体		641 100.0	316 49.3	288 44.9	215 33.5	198 30.9	43 6.7	29 4.5	21 3.3	3 0.5	18 2.8	6 0.9
年齢	30歳未満	63 100.0	37 58.7	15 23.8	24 38.1	18 28.6	5 7.9	1 1.6	1 1.6	0 0.0	0 0.0	1 1.6
	30歳代	102 100.0	59 57.8	26 25.5	29 28.4	34 33.3	6 5.9	9 8.8	5 4.9	1 1.0	3 2.9	2 2.0
	40歳代	144 100.0	91 63.2	46 31.9	39 27.1	38 26.4	9 6.3	10 6.9	6 4.2	0 0.0	4 2.8	0 0.0
	50歳代	122 100.0	63 51.6	64 52.5	36 29.5	37 30.3	3 2.5	7 5.7	5 4.1	1 0.8	5 4.1	2 1.6
	60歳代	110 100.0	44 40.0	65 59.1	44 40.0	34 30.9	10 9.1	1 0.9	2 1.8	0 0.0	4 3.6	0 0.0
	70歳以上	98 100.0	20 20.4	71 72.4	43 43.9	36 36.7	10 10.2	1 1.0	2 2.0	1 1.0	2 2.0	1 1.0
家族人数	1人	231 100.0	119 51.5	82 35.5	81 35.1	76 32.9	15 6.5	8 3.5	9 3.9	1 0.4	8 3.5	2 0.9
	2人	191 100.0	79 41.4	103 53.9	69 36.1	65 34.0	16 8.4	8 4.2	5 2.6	1 0.5	8 4.2	1 0.5
	3人	108 100.0	51 47.2	52 48.1	30 27.8	27 25.0	5 4.6	5 4.6	4 3.7	0 0.0	2 1.9	3 2.8
	4人	75 100.0	48 64.0	33 44.0	19 25.3	21 28.0	5 6.7	5 6.7	2 2.7	1 1.3	0 0.0	0 0.0
	5人以上	33 100.0	17 51.5	16 48.5	15 45.5	7 21.2	2 6.1	3 9.1	1 3.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
住居形態	一戸建て	171 100.0	66 38.6	107 62.6	49 28.7	48 28.1	9 5.3	7 4.1	3 1.8	1 0.6	2 1.2	1 0.6
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	68 59.1	38 33.0	30 26.1	33 28.7	4 3.5	8 7.0	2 1.7	1 0.9	4 3.5	1 0.9
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	179 51.7	139 40.2	132 38.2	114 32.9	29 8.4	14 4.0	16 4.6	1 0.3	11 3.2	3 0.9
	その他	6 100.0	2 33.3	3 50.0	4 66.7	2 33.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0
居住状況	住居専用	577 100.0	285 49.4	258 44.7	200 34.7	179 31.0	41 7.1	24 4.2	19 3.3	3 0.5	16 2.8	3 0.5
	店舗併設	40 100.0	23 57.5	21 52.5	7 17.5	11 27.5	1 2.5	2 5.0	1 2.5	0 0.0	1 2.5	1 2.5
	事務所等併設	21 100.0	8 38.1	9 42.9	8 38.1	8 38.1	1 4.8	2 9.5	0 0.0	0 0.0	1 4.8	1 4.8
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	99 43.0	127 55.2	61 26.5	71 30.9	12 5.2	10 4.3	5 2.2	1 0.4	6 2.6	3 1.3
	集合住宅の保管場所(いつでも出せる)	305 100.0	158 51.8	121 39.7	114 37.4	99 32.5	22 7.2	13 4.3	10 3.3	1 0.3	7 2.3	3 1.0
	集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	48 57.8	30 36.1	32 38.6	26 31.3	6 7.2	5 6.0	4 4.8	1 1.2	4 4.8	0 0.0
	その他	8 100.0	4 50.0	4 50.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居住年数	1年未満	38 100.0	22 57.9	9 23.7	14 36.8	11 28.9	6 15.8	1 2.6	1 2.6	1 2.6	0 0.0	0 0.0
	1年以上～3年未満	84 100.0	46 54.8	29 34.5	23 27.4	22 26.2	5 6.0	1 1.2	2 2.4	0 0.0	6 7.1	1 1.2
	3年以上～10年未満	148 100.0	93 62.8	46 31.1	45 30.4	47 31.8	6 4.1	13 8.8	8 5.4	0 0.0	2 1.4	0 0.0
	10年以上～20年未満	121 100.0	64 52.9	50 41.3	31 25.6	44 36.4	7 5.8	9 7.4	4 3.3	1 0.8	1 0.8	3 2.5
	20年以上	248 100.0	89 35.9	154 62.1	102 41.1	73 29.4	19 7.7	5 2.0	6 2.4	1 0.4	9 3.6	2 0.8

②清掃・リサイクルに関する情報で知りたいもの（複数回答）

「粗大ごみの出し方・料金」が最も多く66.6%、次いで「ごみの分別方法や出し方」が60.7%、「収集できないもの」が60.1%、「資源のリサイクルのしくみ」が20.4%などの順である。

年齢別では、60歳以上で「粗大ごみの出し方・料金」「ごみの分別方法や出し方」が少ない。

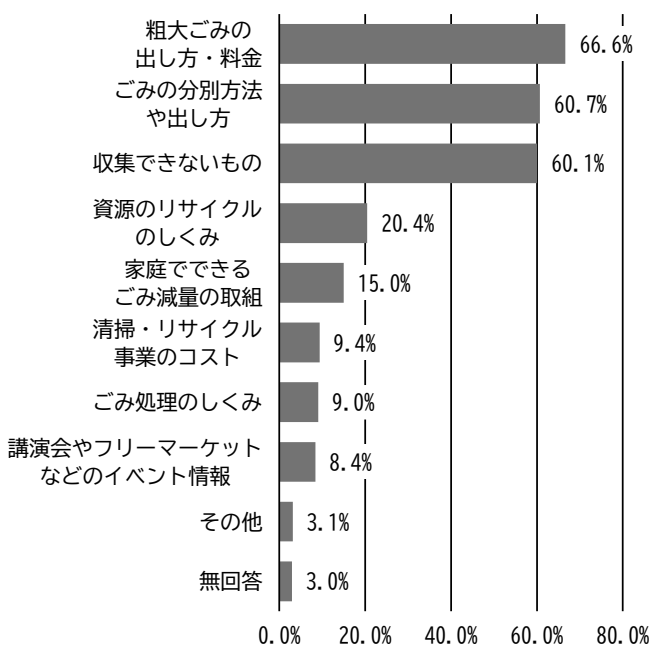
家族人数別では、特に4人で「粗大ごみの出し方・料金」「ごみの分別方法や出し方」「収集できないもの」が多い。

住居形態別では、集合住宅（管理人無）で「粗大ごみの出し方・料金」と「ごみの分別方法や出し方」が多く、「家庭でできるごみ減量の取組」が少ない。

居住年数別では、居住年数が長いほど「粗大ごみの出し方・料金」と「ごみの分別方法や出し方」が少なくなる傾向がある。

図表2-4-3 清掃・リサイクルに関する情報で知りたいもの

	回答数	割合
粗大ごみの出し方・料金	427	66.6%
ごみの分別方法や出し方	389	60.7%
収集できないもの	385	60.1%
資源のリサイクルのしくみ	131	20.4%
家庭でできるごみ減量の取組	96	15.0%
清掃・リサイクル事業のコスト	60	9.4%
ごみ処理のしくみ	58	9.0%
講演会やフリーマーケットなどのイベント情報	54	8.4%
その他	20	3.1%
無回答	19	3.0%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- 収集できないものの捨て方
- 小型家電の回収日
- 粗大ごみで回収できないごみ(事業ごみ)区分の出し方
- モバイルバッテリーの捨て方
- 土を回収してくれる区内の業者

図表2-4-4 清掃・リサイクルに関する情報で知りたいもの（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問1-2 清掃・リサイクルに関する情報で知りたいもの									
			粗大ごみの出し方・料金	ごみの分別方法や出し方	収集できないもの	資源のリサイクルのしくみ	家庭でできるごみ減量の取組	清掃・リサイクル事業のコスト	ごみ処理のしくみ	講演会やフリーマーケットなどのイベント情報	その他	無回答
全体		641 100.0	427 66.6	389 60.7	385 60.1	131 20.4	96 15.0	60 9.4	58 9.0	54 8.4	20 3.1	19 3.0
年齢	30歳未満	63 100.0	47 74.6	42 66.7	36 57.1	11 17.5	6 9.5	7 11.1	5 7.9	7 11.1	2 3.2	1 1.6
	30歳代	102 100.0	82 80.4	76 74.5	67 65.7	18 17.6	12 11.8	12 11.8	8 7.8	4 3.9	0 0.0	0 0.0
	40歳代	144 100.0	100 69.4	91 63.2	79 54.9	31 21.5	26 18.1	16 11.1	14 9.7	14 9.7	6 4.2	5 3.5
	50歳代	122 100.0	88 72.1	81 66.4	84 68.9	25 20.5	17 13.9	6 4.9	11 9.0	12 9.8	4 3.3	2 1.6
	60歳代	110 100.0	65 59.1	56 50.9	59 53.6	26 23.6	19 17.3	7 6.4	15 13.6	10 9.1	3 2.7	5 4.5
	70歳以上	98 100.0	43 43.9	41 41.8	59 60.2	20 20.4	16 16.3	12 12.2	5 5.1	7 7.1	5 5.1	6 6.1
家族人数	1人	231 100.0	165 71.4	140 60.6	132 57.1	47 20.3	28 12.1	19 8.2	23 10.0	18 7.8	9 3.9	8 3.5
	2人	191 100.0	115 60.2	109 57.1	118 61.8	41 21.5	30 15.7	15 7.9	16 8.4	17 8.9	7 3.7	8 4.2
	3人	108 100.0	65 60.2	67 62.0	59 54.6	25 23.1	21 19.4	17 15.7	8 7.4	13 12.0	0 0.0	2 1.9
	4人	75 100.0	56 74.7	55 73.3	52 69.3	13 17.3	11 14.7	7 9.3	7 9.3	6 8.0	4 5.3	0 0.0
	5人以上	33 100.0	23 69.7	15 45.5	22 66.7	5 15.2	6 18.2	2 6.1	4 12.1	0 0.0	0 0.0	1 3.0
住居形態	一戸建て	171 100.0	102 59.6	101 59.1	106 62.0	26 15.2	26 15.2	22 12.9	11 6.4	12 7.0	7 4.1	7 4.1
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	84 73.0	78 67.8	69 60.0	21 18.3	10 8.7	8 7.0	11 9.6	9 7.8	2 1.7	3 2.6
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	238 68.8	204 59.0	208 60.1	82 23.7	57 16.5	29 8.4	35 10.1	31 9.0	11 3.2	9 2.6
	その他	6 100.0	1 16.7	4 66.7	2 33.3	2 33.3	3 50.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0
居住状況	住居専用	577 100.0	387 67.1	353 61.2	348 60.3	119 20.6	89 15.4	58 10.1	52 9.0	49 8.5	19 3.3	17 2.9
	店舗併設	40 100.0	24 60.0	23 57.5	23 57.5	8 20.0	6 15.0	1 2.5	4 10.0	3 7.5	1 2.5	2 5.0
	事務所等併設	21 100.0	15 71.4	13 61.9	13 61.9	4 19.0	1 4.8	1 4.8	2 9.5	1 4.8	0 0.0	0 0.0
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	145 63.0	140 60.9	139 60.4	47 20.4	39 17.0	32 13.9	22 9.6	20 8.7	10 4.3	6 2.6
	集合住宅の保管場所(いつでも出せる)	305 100.0	208 68.2	181 59.3	183 60.0	69 22.6	47 15.4	24 7.9	31 10.2	27 8.9	7 2.3	7 2.3
	集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	59 71.1	56 67.5	53 63.9	12 14.5	10 12.0	4 4.8	5 6.0	6 7.2	2 2.4	3 3.6
	その他	8 100.0	5 62.5	3 37.5	4 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0
居住年数	1年未満	38 100.0	28 73.7	26 68.4	18 47.4	8 21.1	5 13.2	3 7.9	5 13.2	2 5.3	1 2.6	0 0.0
	1年以上～3年未満	84 100.0	66 78.6	63 75.0	50 59.5	16 19.0	9 10.7	5 6.0	4 4.8	9 10.7	1 1.2	1 1.2
	3年以上～10年未満	148 100.0	100 67.6	96 64.9	92 62.2	32 21.6	20 13.5	19 12.8	12 8.1	13 8.8	1 0.7	3 2.0
	10年以上～20年未満	121 100.0	83 68.6	74 61.2	74 61.2	24 19.8	20 16.5	13 10.7	10 8.3	11 9.1	4 3.3	4 3.3
	20年以上	248 100.0	149 60.1	128 51.6	151 60.9	51 20.6	42 16.9	20 8.1	27 10.9	19 7.7	13 5.2	11 4.4

(2) ごみ減量の取組

①家庭で行っているごみ減量の取組（複数回答）

「マイバッグの利用」が最も多く82.5%、次いで「詰め替え商品の購入」が65.7%、「ごみと資源を分別して回収に出す」が63.7%、「食べ残しをしない」が60.5%などの順である。

年齢別では、年齢が高いほど「ごみと資源を分別して回収に出す」「生ごみの水切り」「過剰包装を断る」「修理できるものは修理して使用する」が多い。

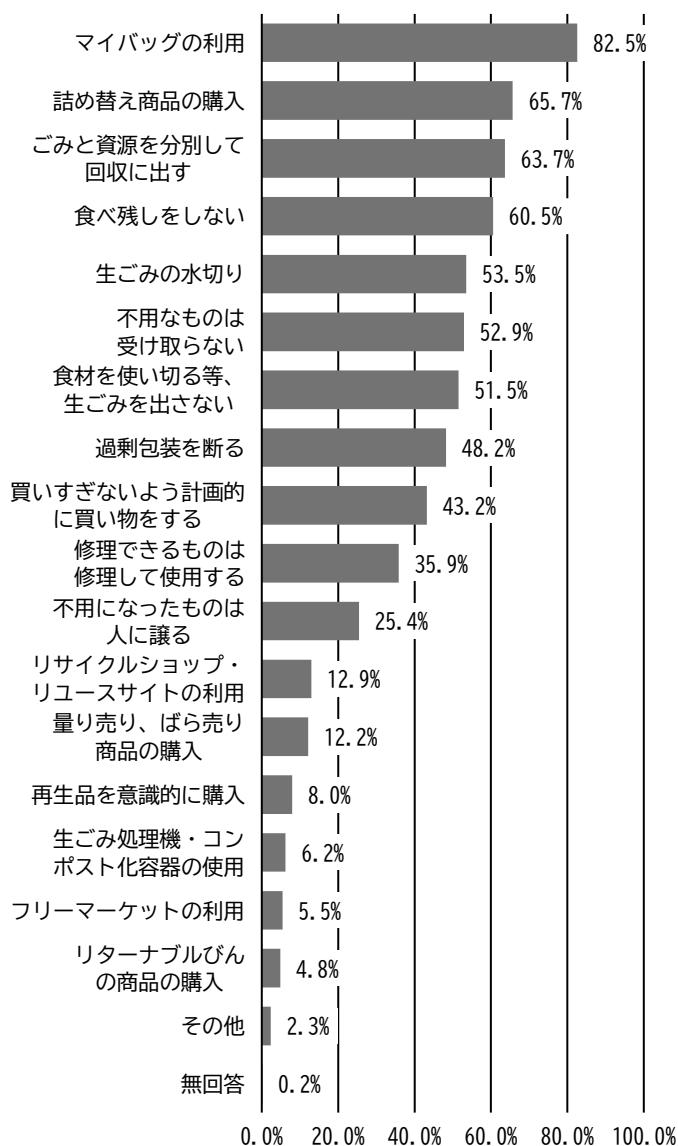
家族人数別では、家族人数が多いほど「量り売り、ばら売り商品の購入」が少なくなる傾向がある。また、5人以上で「リサイクルショップ・リユースサイトの利用」が多い。

住居形態別では、一戸建てで「生ごみの水切り」が多く、集合住宅（管理人無）では少ない。

居住年数別では、居住年数が長いほど「ごみと資源を分別して回収に出す」「生ごみの水切り」「修理できるものは修理して使用する」が多い。

図表2-4-5 家庭で行っているごみ減量の取組

	回答数	割合
マイバッグの利用	529	82.5%
詰め替え商品の購入	421	65.7%
ごみと資源を分別して回収に出す	408	63.7%
食べ残しをしない	388	60.5%
生ごみの水切り	343	53.5%
不用なものは受け取らない	339	52.9%
食材を使い切る等、生ごみを出さない	330	51.5%
過剰包装を断る	309	48.2%
買いすぎないように計画的に買い物をする	277	43.2%
修理できるものは修理して使用する	230	35.9%
不用になったものは人に譲る	163	25.4%
リサイクルショップ・リユースサイトの利用	83	12.9%
量り売り、ばら売り商品の購入	78	12.2%
再生品を意識的に購入	51	8.0%
生ごみ処理機・コンポスト化容器の使用	40	6.2%
フリーマーケットの利用	35	5.5%
リターナブルびんの商品の購入	31	4.8%
その他	15	2.3%
無回答	1	0.2%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- 必要なもののみを購入する
- 資源ごみは徹底して分別する
- 生ごみは庭に埋める
- 小さく切って捨てる

図表2-4-6 家庭で行っているごみ減量の取組（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問2-1 家庭で行っているごみ減量の取組																			その他	無回答
			マイバッグの利用	詰め替え商品の購入	ごみと資源を分別して回収に出す	食べ残しをしない	生ごみの水切り	不用品は受け取らない	食材を使い切る等、生ごみを出さない	過剰包装を断る	買いすぎないように計画的に買い物をする	修理できるものは修理して使用する	不用になったものは人に譲る	リサイクルショップ・リユースサイトの利用	量り売り、ばら売りの商品の購入	再生素材を意図的に購入	生ごみ処理機・コンポスト化容器の使用	フリーマーケットの利用	リターナブル商品の購入				
全体		641 100.0	529 82.5	421 65.7	408 63.7	388 60.5	343 53.5	339 52.9	330 51.5	309 48.2	277 43.2	230 35.9	163 25.4	83 12.9	78 12.2	51 8.0	40 6.2	35 5.5	31 4.8	15 2.3	1 0.2		
年齢	30歳未満	63 100.0	47 74.6	41 65.1	24 38.1	41 65.1	15 23.8	30 47.6	25 39.7	21 33.3	26 41.3	13 20.6	14 22.2	10 15.9	8 12.7	2 3.2	1 1.6	1 1.6	1 1.6	0 0.0	1 1.6		
	30歳代	102 100.0	81 79.4	68 66.7	45 44.1	59 57.8	41 40.2	56 54.9	41 40.2	44 43.1	41 40.2	28 27.5	30 29.4	11 10.8	10 9.8	5 4.9	7 6.9	8 7.8	5 4.9	3 2.9	0 0.0		
	40歳代	144 100.0	113 78.5	96 66.7	89 61.8	85 59.0	69 47.9	77 53.5	76 52.8	62 43.1	62 43.1	48 33.3	45 31.3	23 16.0	18 12.5	12 8.3	14 9.7	9 6.3	8 5.6	2 1.4	0 0.0		
	50歳代	122 100.0	101 82.8	85 69.7	83 68.0	69 56.6	66 54.1	66 54.1	70 57.4	64 52.5	56 45.9	50 41.0	31 25.4	19 15.6	19 15.6	10 8.2	10 8.2	10 8.2	8 6.6	2 1.6	0 0.0		
	60歳代	110 100.0	97 88.2	67 60.9	82 74.5	66 60.0	70 63.6	57 51.8	64 58.2	60 54.5	47 42.7	48 43.6	21 19.1	13 11.8	11 10.9	12 10.9	5 4.5	6 5.5	5 4.5	3 2.7	0 0.0		
	70歳以上	98 100.0	88 89.8	63 64.3	84 85.7	67 68.4	80 81.6	53 54.1	54 55.1	58 59.2	43 43.9	43 43.9	22 22.4	7 7.1	11 11.2	10 10.2	3 3.1	1 1.0	4 4.1	5 5.1	0 0.0		
	家族人数	1人	231 100.0	174 75.3	148 64.1	123 53.2	144 62.3	102 44.2	117 50.6	114 49.4	95 41.1	102 44.2	77 33.3	39 16.9	26 11.3	33 14.3	17 7.4	9 3.9	9 3.9	10 4.3	4 1.7	0 0.0	
2人		191 100.0	165 86.4	128 67.0	142 74.3	109 57.1	119 62.3	104 54.5	102 53.4	108 56.5	87 45.5	67 35.1	50 26.2	20 10.5	22 11.5	18 9.4	11 5.8	7 3.7	7 3.7	6 3.1	0 0.0		
3人		108 100.0	97 89.8	66 61.1	70 64.8	66 61.1	64 59.3	56 51.9	58 54.6	52 48.1	45 41.7	37 34.3	16 14.8	12 11.1	6 5.6	7 6.5	10 9.3	5 4.6	4 3.7	1 0.9	0 0.0		
4人		75 100.0	60 80.0	55 73.3	49 65.3	47 62.7	38 50.7	42 56.0	38 50.7	30 40.0	31 41.3	30 40.0	27 36.0	11 14.7	6 8.0	8 10.7	8 10.7	7 9.3	6 8.0	1 1.3	0 0.0		
5人以上		33 100.0	30 90.9	22 66.7	22 66.7	20 60.6	18 54.5	20 60.6	16 48.5	18 54.5	12 36.4	10 30.3	10 30.3	10 30.3	3 9.1	2 6.1	5 15.2	2 6.1	3 9.1	0 0.0	0 0.0		
住居形態	一戸建て	171 100.0	146 85.4	100 58.5	118 69.0	96 56.1	110 64.3	82 48.0	84 49.1	77 45.0	60 35.1	59 34.5	33 19.3	22 12.9	15 8.8	12 7.0	7 4.1	7 4.1	8 4.7	7 4.1	0 0.0		
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	89 77.4	78 67.8	61 53.0	67 58.3	45 39.1	51 44.3	59 51.3	43 37.4	41 35.7	33 28.7	30 26.1	10 8.7	10 13.0	6 5.2	4 3.5	7 6.1	4 3.5	0 0.0	0 0.0		
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	287 82.9	239 69.1	221 63.9	218 63.0	180 52.0	201 58.1	180 52.0	183 52.9	173 50.0	133 38.4	95 27.5	49 14.2	48 13.9	30 8.7	29 8.4	19 5.5	19 5.5	6 1.7	1 0.3		
	その他	6 100.0	5 83.3	3 50.0	6 100.0	4 66.7	6 100.0	3 50.0	5 83.3	4 66.7	1 16.7	3 50.0	4 66.7	2 33.3	0 0.0	3 50.0	0 0.0	2 33.3	0 0.0	2 33.3	0 0.0		
居住状況	住居専用	577 100.0	476 82.5	379 65.7	373 64.6	345 59.8	307 53.2	306 53.0	299 51.8	280 48.5	254 44.0	206 35.7	145 25.1	72 12.5	72 12.5	45 7.8	38 6.6	30 5.2	23 4.0	14 2.4	1 0.2		
	店舗併設	40 100.0	36 90.0	29 72.5	21 52.5	28 70.0	21 52.5	22 55.0	21 52.5	19 47.5	14 35.0	15 37.5	12 30.0	5 12.5	4 10.0	4 10.0	1 2.5	5 12.5	3 7.5	1 2.5	0 0.0		
	事務所等併設	21 100.0	17 81.0	13 61.9	13 61.9	14 66.7	14 66.7	10 47.6	9 42.9	9 42.9	8 38.1	8 38.1	5 23.8	6 28.6	2 9.5	2 9.5	1 4.8	0 0.0	5 23.8	0 0.0	0 0.0		
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	195 84.8	143 62.2	147 63.9	136 59.1	135 58.7	106 46.1	118 51.3	99 43.0	78 33.9	80 34.8	54 23.5	29 12.6	22 9.6	21 9.1	10 4.3	10 4.3	12 5.2	9 3.9	0 0.0		
	集合住宅の保管場所(いつでも出せる)	305 100.0	252 82.6	207 67.9	189 62.0	191 62.6	154 50.5	175 57.4	163 53.4	167 54.8	150 49.2	111 36.4	83 27.2	42 13.8	27 8.9	28 9.2	16 5.2	14 4.6	4 1.3	1 0.3	0 0.0		
	集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	65 78.3	63 75.9	56 67.5	49 59.0	38 45.8	47 56.6	38 45.8	35 42.2	40 48.2	31 37.3	22 26.5	11 13.3	12 14.5	2 2.4	2 2.4	8 9.6	5 6.0	1 1.2	0 0.0		
	その他	8 100.0	4 50.0	2 25.0	5 62.5	6 75.0	7 87.5	3 37.5	4 50.0	4 50.0	3 37.5	2 25.0	3 37.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
居住年数	1年未満	38 100.0	30 78.9	23 60.5	17 44.7	17 44.7	13 34.2	22 57.9	12 31.6	16 42.1	16 42.1	7 18.4	6 15.8	4 10.5	5 13.2	4 10.5	3 7.9	3 7.9	2 5.3	1 2.6	0 0.0		
	1年以上～3年未満	84 100.0	66 78.6	56 66.7	40 47.6	52 61.9	34 40.5	47 56.0	41 48.8	37 44.0	42 50.0	26 31.0	28 33.3	16 19.0	10 11.9	8 9.5	9 10.7	4 4.8	3 3.6	2 2.4	0 0.0		
	3年以上～10年未満	148 100.0	118 79.7	92 62.2	76 51.4	93 62.8	60 40.5	77 52.0	77 52.0	70 47.3	62 41.9	47 31.8	49 33.1	23 15.5	17 11.5	11 7.4	12 8.1	9 6.1	7 4.7	2 1.4	0 0.0		
	10年以上～20年未満	121 100.0	100 82.6	84 69.4	87 71.9	74 61.2	66 54.5	55 45.5	56 46.3	53 43.8	43 35.5	46 38.0	21 17.4	14 11.6	12 9.9	6 5.0	6 5.0	7 5.8	7 5.8	1 0.8	1 0.8		
	20年以上	248 100.0	214 86.3	165 66.5	187 75.4	152 61.3	169 68.1	137 55.2	144 58.1	132 53.2	113 45.6	104 41.9	59 23.8	26 10.5	33 13.3	22 8.9	10 4.0	13 5.2	13 5.2	10 4.0	0 0.0		

②ごみ減量の効果的な対策（複数回答）

「マイバッグの推進」が最も多く46.5%、次いで「資源回収品目を増やす」が37.3%、「分別方法や資源の回収場所についての情報提供」が36.7%、「使い捨てプラスチックを使わない」「食べきりの推進」が29.5%などの順である。

年齢別では、年齢が高いほど「プラスチックの分別回収」が多く、「生ごみの水切りの推進」についても多くなる傾向がある。30歳代と40歳代で「家庭ごみの有料化」が多い。

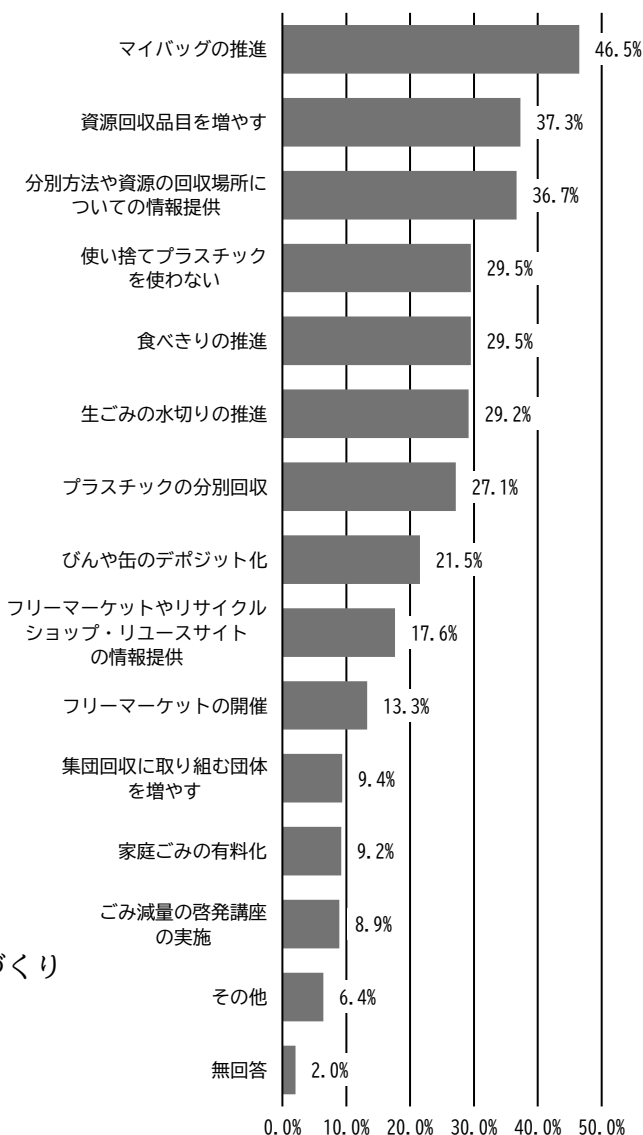
家族人数別では、家族人数が多いほど「プラスチックの分別回収」が多くなる傾向がある。また、3人で「家庭ごみの有料化」が多い。

住居形態別では、一戸建てで「マイバッグの推進」が多い。

居住年数別では、居住年数が長いほど「生ごみの水切りの推進」「フリーマーケットやリサイクルショップ・リユースサイトの情報提供」が多くなる傾向がある。また、特に1年未満で「使い捨てプラスチックを使わない」「プラスチックの分別回収」が少ない。

図表2-4-7 ごみ減量の効果的な対策

	回答数	割合
マイバッグの推進	298	46.5%
資源回収品目を増やす	239	37.3%
分別方法や資源の回収場所についての情報提供	235	36.7%
使い捨てプラスチックを使わない	189	29.5%
食べきりの推進	189	29.5%
生ごみの水切りの推進	187	29.2%
プラスチックの分別回収	174	27.1%
びんや缶のデポジット化	138	21.5%
フリーマーケットやリサイクルショップ・リユースサイトの情報提供	113	17.6%
フリーマーケットの開催	85	13.3%
集団回収に取り組む団体を増やす	60	9.4%
家庭ごみの有料化	59	9.2%
ごみ減量の啓発講座の実施	57	8.9%
その他	41	6.4%
無回答	13	2.0%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- 発泡スチロールトレイの削減
- 再生、リサイクルを前提とした仕組づくり
- 生ごみ処理機の推奨と補助金
- 資源の回収場所を増やす
- 不要な郵送物の取りやめ
- あまり高すぎない料金でゴミ袋を有料化
- スーパーの野菜・肉はばら売り、量り売りを利用

図表2-4-8 ごみ減量の効果的な対策（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問2-2 ごみ減量の効果的な対策														
			マイ バッグ の推進	資源回 収品目 を増や す	分別方 法や資 源の回 収場所 につい ての情 報提供	使い捨 てプラ スチック を使わ ない	食べき りの推 進	生ごみ の水切 りの推 進	プラス チック の分別 回収	びんや 缶のデ ボット 化	フリー マー ケット やリサ イクル ショッ プ・リ ユース サイトの 情報 提供	フリー マー ケット の開催	集団回 収に取 り組む 団体を 増やす	家庭ご みの有 料化	ごみ減 量の啓 発講座 の実施	その他	無回答
全体		641 100.0	298 46.5	239 37.3	235 36.7	189 29.5	189 29.5	187 29.2	174 27.1	138 21.5	113 17.6	85 13.3	60 9.4	59 9.2	57 8.9	41 6.4	13 2.0
年齢	30歳未満	63 100.0	27 42.9	18 28.6	22 34.9	9 14.3	15 23.8	11 17.5	8 12.7	18 28.6	10 15.9	9 14.3	8 12.7	3 4.8	5 7.9	1 1.6	3 4.8
	30歳代	102 100.0	32 31.4	33 32.4	38 37.3	24 23.5	29 28.4	14 13.7	23 22.5	13 12.7	13 12.7	12 11.8	12 11.8	11 10.8	9 8.8	3 2.9	5 4.9
	40歳代	144 100.0	44 30.6	57 39.6	59 41.0	35 24.3	37 25.7	34 23.6	38 26.4	33 22.9	35 24.3	24 16.7	10 6.9	18 12.5	6 4.2	14 9.7	0 0.0
	50歳代	122 100.0	52 42.6	47 38.5	44 36.1	46 37.7	42 34.4	37 30.3	33 27.0	31 25.4	22 18.0	17 13.9	9 7.4	10 8.2	16 13.1	11 9.0	0 0.0
	60歳代	110 100.0	68 61.8	41 37.3	33 30.0	46 41.8	38 34.5	43 39.1	35 31.8	23 20.9	21 19.1	9 8.2	10 9.1	9 8.2	9 8.2	5 4.5	3 2.7
	70歳以上	98 100.0	74 75.5	42 42.9	38 38.8	28 28.6	28 28.6	46 46.9	37 37.8	20 20.4	12 12.2	14 14.3	11 11.2	8 8.2	12 12.2	7 7.1	2 2.0
	家族人数	1人	231 100.0	90 39.0	73 31.6	72 31.2	67 29.0	60 26.0	55 23.8	51 22.1	47 20.3	33 14.3	31 13.4	25 10.8	26 11.3	19 8.2	15 6.5
2人		191 100.0	108 56.5	81 42.4	79 41.4	58 30.4	58 30.4	69 36.1	55 28.8	46 24.1	40 20.9	28 14.7	15 7.9	10 5.2	21 11.0	14 7.3	6 3.1
3人		108 100.0	51 47.2	40 37.0	38 35.2	38 35.2	36 33.3	28 25.9	34 31.5	24 22.2	18 16.7	11 10.2	11 10.2	19 17.6	9 8.3	4 3.7	1 0.9
4人		75 100.0	31 41.3	31 41.3	30 40.0	17 22.7	25 33.3	21 28.0	23 30.7	14 18.7	19 25.3	10 13.3	6 8.0	3 4.0	6 8.0	6 8.0	2 2.7
5人以上		33 100.0	17 51.5	13 39.4	14 42.4	7 21.2	9 27.3	12 36.4	11 33.3	7 21.2	3 9.1	5 15.2	3 9.1	1 3.0	2 6.1	2 6.1	0 0.0
住居形態	一戸建て	171 100.0	93 54.4	54 31.6	65 38.0	44 25.7	51 29.8	55 32.2	46 26.9	26 15.2	21 12.3	17 9.9	16 9.4	15 8.8	12 7.0	10 5.8	3 1.8
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	49 42.6	44 38.3	34 29.6	35 30.4	30 26.1	27 23.5	23 20.0	24 20.9	17 14.8	14 12.2	13 11.3	12 10.4	11 9.6	12 10.4	4 3.5
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	152 43.9	137 39.6	133 38.4	105 30.3	105 30.3	99 28.6	101 29.2	83 24.0	71 20.5	52 15.0	29 8.4	31 9.0	31 9.0	19 5.5	6 1.7
	その他	6 100.0	3 50.0	3 50.0	2 33.3	3 50.0	2 33.3	4 66.7	3 50.0	4 66.7	3 50.0	1 16.7	2 33.3	1 16.7	3 50.0	0 0.0	0 0.0
居住状況	住居専用	577 100.0	265 45.9	214 37.1	212 36.7	169 29.3	171 29.6	170 29.5	152 26.3	127 22.0	100 17.3	80 13.9	53 9.2	54 9.4	52 9.0	33 5.7	13 2.3
	店舗併設	40 100.0	22 55.0	15 37.5	14 35.0	11 27.5	14 35.0	13 32.5	13 32.5	5 12.5	8 20.0	3 7.5	2 5.0	2 5.0	3 7.5	6 15.0	0 0.0
	事務所等併設	21 100.0	10 47.6	10 47.6	8 38.1	7 33.3	4 19.0	3 14.3	9 42.9	6 28.6	4 19.0	1 4.8	5 23.8	3 14.3	2 9.5	2 9.5	0 0.0
している場所	道路などの集積所	230 100.0	118 51.3	83 36.1	81 35.2	68 29.6	64 27.8	70 30.4	63 27.4	39 17.0	38 16.5	30 13.0	24 10.4	21 9.1	26 11.3	16 7.0	5 2.2
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	305 100.0	134 43.9	118 38.7	113 37.0	87 28.5	93 30.5	88 28.9	91 29.8	69 22.6	59 19.3	44 14.4	25 8.2	26 8.5	24 7.9	15 4.9	6 2.0
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	33 39.8	31 37.3	32 38.6	27 32.5	24 28.9	20 24.1	16 19.3	25 30.1	12 14.5	8 9.6	9 10.8	11 13.3	7 8.4	7 8.4	1 1.2
	その他	8 100.0	5 62.5	1 12.5	3 37.5	2 25.0	4 50.0	4 50.0	1 12.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0
居住年数	1年未満	38 100.0	11 28.9	11 28.9	18 47.4	4 10.5	9 23.7	7 18.4	6 15.8	9 23.7	6 15.8	7 18.4	5 13.2	4 10.5	4 10.5	1 2.6	2 5.3
	1年以上～3年未満	84 100.0	37 44.0	25 29.8	26 31.0	28 33.3	19 22.6	20 23.8	24 28.6	14 16.7	13 15.5	15 17.9	9 10.7	9 10.7	9 10.7	2 2.4	2 2.4
	3年以上～10年未満	148 100.0	62 41.9	58 39.2	47 31.8	41 27.7	45 30.4	34 23.0	30 20.3	33 22.3	26 17.6	20 13.5	15 10.1	19 12.8	13 8.8	12 8.1	4 2.7
	10年以上～20年未満	121 100.0	49 40.5	48 39.7	45 37.2	33 27.3	42 34.7	31 25.6	33 27.3	22 18.2	22 18.2	10 8.3	9 7.4	12 9.9	10 8.3	9 7.4	1 0.8
	20年以上	248 100.0	139 56.0	96 38.7	98 39.5	83 33.5	74 29.8	94 37.9	81 32.7	60 24.2	46 18.5	32 12.9	22 8.9	15 6.0	21 8.5	17 6.9	4 1.6

(3) 区が行っているごみ減量施策の認知（複数回答）

「生ごみの水切りの勧奨」と「集団回収の勧奨」が最も多く20.6%、次いで「家庭用生ごみ処理機等購入費補助」が17.6%、「ごみ減量に関するイベントや講座などの開催」が9.4%などの順である。

年齢別では、年齢が高いほど「生ごみの水切りの勧奨」と「集団回収の勧奨」が多くなる傾向がある。また、30歳未満では「事業者への排出指導」が多い。

家族人数別では、5人以上で「集団回収の勧奨」と「家庭用生ごみ処理機等購入費補助」が多い。

住居形態別では、ほとんどの項目で一戸建てが多いが、「事業者への排出指導」については少ない。

ごみや資源を出している場所別では、道路などの集積所で「集団回収の勧奨」が多い。

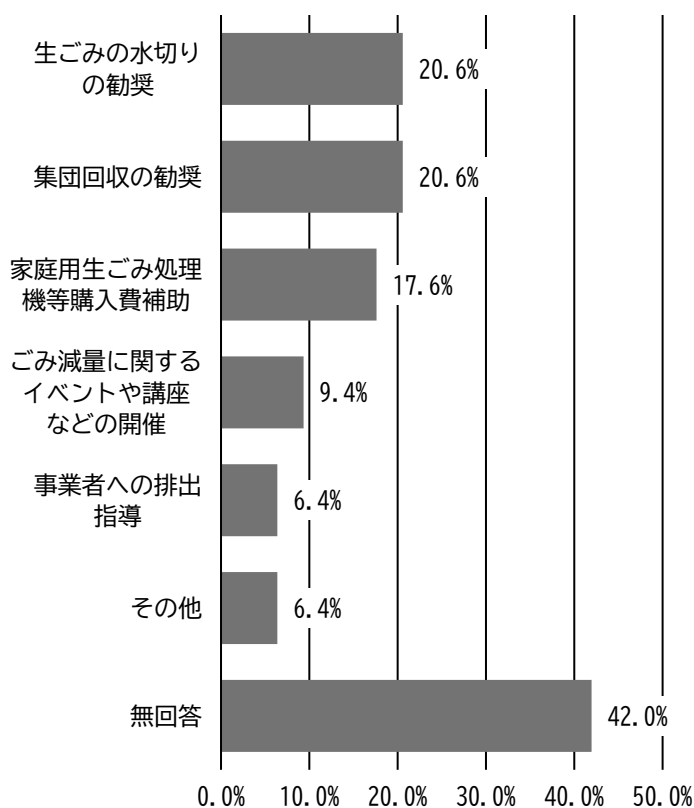
居住年数別では、居住年数が長いほど「生ごみの水切りの勧奨」が多い。また、1年未満で「家庭用生ごみ処理機等購入費補助」が多い。

図表2-4-9 区が行っているごみ減量施策の認知

	回答数	割合
生ごみの水切りの勧奨	132	20.6%
集団回収の勧奨	132	20.6%
家庭用生ごみ処理機等購入費補助	113	17.6%
ごみ減量に関するイベントや講座などの開催	60	9.4%
事業者への排出指導	41	6.4%
その他	41	6.4%
無回答	269	42.0%
全体	641	100.0%

【その他の主な回答】

- 知らなかった
- 目に見える形であられていない
- スーパーへの指導
- 地域センターにおいて食品トレイ、牛乳パック、古着他の回収拠点の実施



図表２－４－１０ 区が行っているごみ減量施策の認知（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問3 区が行っているごみ減量施策の認知						無回答
			生ごみの水切りの勧奨	集団回収の勧奨	家庭用生ごみ処理機等購入費補助	ごみ減量に関するイベントや講座などの開催	事業者への排出指導	その他	
全体		641 100.0	132 20.6	132 20.6	113 17.6	60 9.4	41 6.4	41 6.4	269 42.0
年齢	30歳未満	63 100.0	6 9.5	8 12.7	5 7.9	6 9.5	7 11.1	4 6.3	34 54.0
	30歳代	102 100.0	13 12.7	19 18.6	16 15.7	8 7.8	6 5.9	5 4.9	46 45.1
	40歳代	144 100.0	25 17.4	22 15.3	29 20.1	12 8.3	8 5.6	12 8.3	62 43.1
	50歳代	122 100.0	21 17.2	21 17.2	26 21.3	9 7.4	7 5.7	10 8.2	59 48.4
	60歳代	110 100.0	32 29.1	28 25.5	20 18.2	14 12.7	6 5.5	5 4.5	41 37.3
	70歳以上	98 100.0	34 34.7	34 34.7	17 17.3	11 11.2	7 7.1	5 5.1	26 26.5
	家族人数	1人	231 100.0	44 19.0	35 15.2	29 12.6	19 8.2	13 5.6	18 7.8
2人	191 100.0	43 22.5	44 23.0	35 18.3	17 8.9	10 5.2	10 5.2	82 42.9	
3人	108 100.0	24 22.2	28 25.9	20 18.5	10 9.3	8 7.4	2 1.9	45 41.7	
4人	75 100.0	15 20.0	10 13.3	14 18.7	11 14.7	8 10.7	9 12.0	28 37.3	
5人以上	33 100.0	5 15.2	15 45.5	15 45.5	3 9.1	1 3.0	2 6.1	7 21.2	
住居形態	一戸建て	171 100.0	41 24.0	47 27.5	42 24.6	22 12.9	7 4.1	6 3.5	60 35.1
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	20 17.4	14 12.2	13 11.3	8 7.0	9 7.8	14 12.2	53 46.1
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	71 20.5	68 19.7	57 16.5	29 8.4	25 7.2	20 5.8	153 44.2
	その他	6 100.0	0 0.0	2 33.3	1 16.7	1 16.7	0 0.0	1 16.7	1 16.7
居住状況	住居専用	577 100.0	122 21.1	119 20.6	101 17.5	55 9.5	38 6.6	36 6.2	242 41.9
	店舗併設	40 100.0	7 17.5	10 25.0	5 12.5	4 10.0	3 7.5	2 5.0	17 42.5
	事務所等併設	21 100.0	2 9.5	2 9.5	7 33.3	0 0.0	0 0.0	3 14.3	10 47.6
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	50 21.7	58 25.2	49 21.3	25 10.9	12 5.2	15 6.5	88 38.3
	集合住宅の保管場所(いつでも出せる)	305 100.0	60 19.7	59 19.3	47 15.4	27 8.9	20 6.6	17 5.6	137 44.9
	集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	15 18.1	12 14.5	14 16.9	6 7.2	5 6.0	8 9.6	37 44.6
	その他	8 100.0	3 37.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5	2 25.0
居住年数	1年未満	38 100.0	5 13.2	11 28.9	9 23.7	2 5.3	3 7.9	0 0.0	15 39.5
	1年以上～3年未満	84 100.0	12 14.3	10 11.9	13 15.5	6 7.1	4 4.8	4 4.8	44 52.4
	3年以上～10年未満	148 100.0	27 18.2	21 14.2	20 13.5	16 10.8	8 5.4	15 10.1	64 43.2
	10年以上～20年未満	121 100.0	22 18.2	20 16.5	23 19.0	10 8.3	9 7.4	6 5.0	53 43.8
	20年以上	248 100.0	65 26.2	70 28.2	48 19.4	26 10.5	16 6.5	16 6.5	93 37.5

(4) 集団回収について

①集団回収の実施状況

「よくわからない」が最も多く32.0%、次いで「実施している」29.5%、「集団回収かどうかはよくわからない」が21.4%、「実施していない」が16.5%の順である。

年齢別では、年齢が高いほど「実施している」が多く、「よくわからない」と「集団回収かどうかはよくわからない」が少なくなる傾向がある。

家族人数別では、5人以上で「実施している」が多い。また、1人で「集団回収かどうかはよくわからない」が多い。

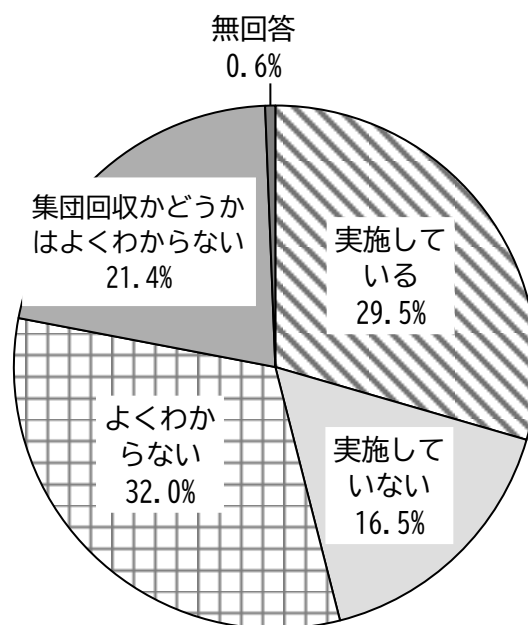
住居形態別では、一戸建てで「集団回収かどうかはよくわからない」が少ない。また、集合住宅(管理人無)で「実施している」が少ない。

ごみや資源を出している場所別では、道路などの集積所で「集団回収かどうかはよくわからない」が少ない。また、集合住宅の保管場所(いつでも出せる)で「実施していない」が少なく、「集団回収かどうかはよくわからない」が多い。また、集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)で「実施している」が少ない。

居住年数別では、居住年数が長いほど「よくわからない」が少なくなる傾向がある。

図表2-4-11 集団回収の実施状況

	回答数	割合
実施している	189	29.5%
実施していない	106	16.5%
よくわからない	205	32.0%
集団回収かどうかはよくわからない	137	21.4%
無回答	4	0.6%
全体	641	100.0%



図表2-4-12 集団回収の実施状況（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問4-1 集団回収の実施状況				
			実施して いる	実施して いない	よくわか らない	集団回収 かどうか はよくわ からない	無回答
全体		641 100.0	189 29.5	106 16.5	205 32.0	137 21.4	4 0.6
年 齢	30歳未満	63 100.0	12 19.0	5 7.9	29 46.0	17 27.0	0 0.0
	30歳代	102 100.0	20 19.6	14 13.7	36 35.3	30 29.4	2 2.0
	40歳代	144 100.0	35 24.3	21 14.6	55 38.2	33 22.9	0 0.0
	50歳代	122 100.0	36 29.5	28 23.0	32 26.2	26 21.3	0 0.0
	60歳代	110 100.0	44 40.0	19 17.3	32 29.1	15 13.6	0 0.0
	70歳以上	98 100.0	42 42.9	18 18.4	20 20.4	16 16.3	2 2.0
	家 族 人 数	1人	231 100.0	60 26.0	40 17.3	71 30.7	57 24.7
2人		191 100.0	58 30.4	35 18.3	59 30.9	38 19.9	1 0.5
3人		108 100.0	35 32.4	12 11.1	39 36.1	22 20.4	0 0.0
4人		75 100.0	19 25.3	12 16.0	28 37.3	16 21.3	0 0.0
5人以上		33 100.0	17 51.5	6 18.2	7 21.2	3 9.1	0 0.0
住 居 形 態	一戸建て	171 100.0	64 37.4	39 22.8	66 38.6	2 1.2	0 0.0
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	20 17.4	28 24.3	42 36.5	22 19.1	3 2.6
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	100 28.9	39 11.3	95 27.5	111 32.1	1 0.3
	その他	6 100.0	3 50.0	0 0.0	2 33.3	1 16.7	0 0.0
居 住 状 況	住居専用	577 100.0	165 28.6	97 16.8	186 32.2	125 21.7	4 0.7
	店舗併設	40 100.0	12 30.0	6 15.0	13 32.5	9 22.5	0 0.0
	事務所等併設	21 100.0	9 42.9	3 14.3	6 28.6	3 14.3	0 0.0
し て い る 場 所	ごみや資源を出 道路などの集積所	230 100.0	78 33.9	52 22.6	88 38.3	11 4.8	1 0.4
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	305 100.0	90 29.5	32 10.5	83 27.2	99 32.5	1 0.3
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	12 14.5	17 20.5	28 33.7	24 28.9	2 2.4
	その他	8 100.0	2 25.0	4 50.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0
居 住 年 数	1年未満	38 100.0	9 23.7	3 7.9	16 42.1	10 26.3	0 0.0
	1年以上～3年未満	84 100.0	12 14.3	16 19.0	33 39.3	22 26.2	1 1.2
	3年以上～10年未満	148 100.0	33 22.3	22 14.9	57 38.5	35 23.6	1 0.7
	10年以上～20年未満	121 100.0	29 24.0	25 20.7	35 28.9	32 26.4	0 0.0
	20年以上	248 100.0	105 42.3	39 15.7	64 25.8	38 15.3	2 0.8

②集団回収への参加状況

「集団回収の実施状況」で、「実施している」と回答した方に質問した。

「参加している」が83.1%、「参加していない」が15.3%の順である。

年齢別では、特に30歳未満で「参加していない」の回答がなく、すべて「参加している」であった。

家族人数別では、2人で「参加している」が多く、4人と5人以上で少ない。

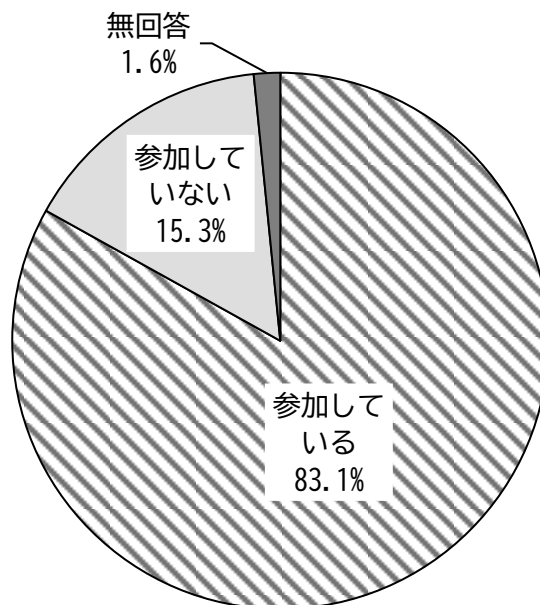
住居形態別では、集合住宅(管理人無)で「参加していない」が多い。

ごみや資源を出している場所別では、集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)で「参加していない」が少ない。

居住年数別では、1年未満を除いて、居住年数が長いほど「参加している」が多い。一方、1年未満で「参加していない」の回答がなく、すべて「参加している」であった。

図表2-4-13 集団回収への参加状況

	回答数	割合
参加している	157	83.1%
参加していない	29	15.3%
無回答	3	1.6%
全体	189	100.0%



図表2-4-14 集団回収への参加状況（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問4-2 集団回収への参加状況		
			参加して いる	参加して いない	無回答
全体		189 100.0	157 83.1	29 15.3	3 1.6
年 齢	30歳未満	12 100.0	12 100.0	0 0.0	0 0.0
	30歳代	20 100.0	16 80.0	4 20.0	0 0.0
	40歳代	35 100.0	27 77.1	7 20.0	1 2.9
	50歳代	36 100.0	26 72.2	10 27.8	0 0.0
	60歳代	44 100.0	37 84.1	6 13.6	1 2.3
	70歳以上	42 100.0	39 92.9	2 4.8	1 2.4
	家 族 人 数	1人	60 100.0	49 81.7	11 18.3
2人		58 100.0	52 89.7	5 8.6	1 1.7
3人		35 100.0	30 85.7	4 11.4	1 2.9
4人		19 100.0	13 68.4	5 26.3	1 5.3
5人以上		17 100.0	13 76.5	4 23.5	0 0.0
住 居 形 態	一戸建て	64 100.0	52 81.3	10 15.6	2 3.1
	集合住宅(管理人無)	20 100.0	14 70.0	6 30.0	0 0.0
	集合住宅(管理人有)	100 100.0	86 86.0	13 13.0	1 1.0
	その他	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0
居 住 状 況	住居専用	165 100.0	135 81.8	27 16.4	3 1.8
	店舗併設	12 100.0	11 91.7	1 8.3	0 0.0
	事務所等併設	9 100.0	9 100.0	0 0.0	0 0.0
し て い る 場 所	ごみや資源を出す 道路などの集積所	78 100.0	63 80.8	13 16.7	2 2.6
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	90 100.0	76 84.4	13 14.4	1 1.1
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	12 100.0	11 91.7	1 8.3	0 0.0
	その他	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
居 住 年 数	1年未満	9 100.0	9 100.0	0 0.0	0 0.0
	1年以上～3年未満	12 100.0	8 66.7	4 33.3	0 0.0
	3年以上～10年未満	33 100.0	24 72.7	8 24.2	1 3.0
	10年以上～20年未満	29 100.0	24 82.8	5 17.2	0 0.0
	20年以上	105 100.0	91 86.7	12 11.4	2 1.9

③集団回収に参加していない理由（複数回答）

「集団回収への参加状況」で、「参加していない」と回答した方に質問した。

「区の手紙回収の方が便利だから」が最も多く34.5%、次いで「どう協力すればよいかわからない」が31.0%、「回収の曜日があわない」と「時間があわない」が13.8%などの順である。

年齢別では、特に40歳代と50歳代で「区の手紙回収の方が便利だから」が多い。また、すべての項目で30歳未満の回答がなかった。

家族人数別では、家族人数が多いほど「区の手紙回収の方が便利だから」が多くなる傾向がある。

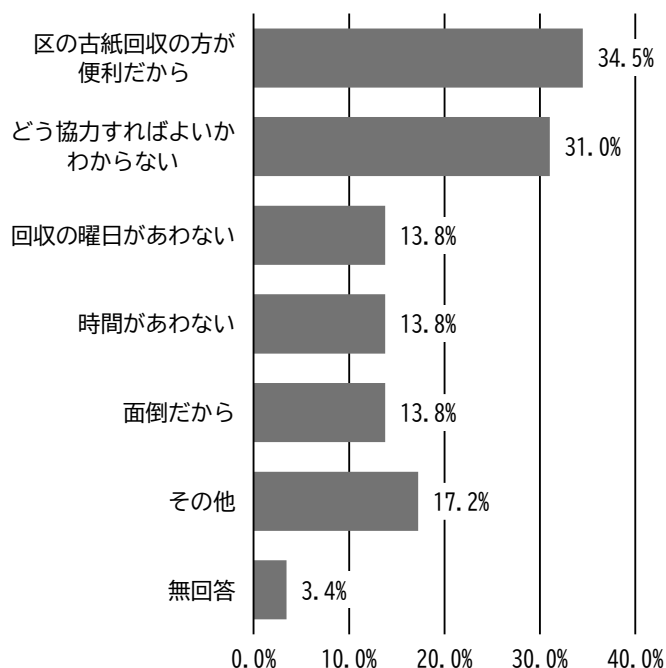
住居形態別では、一戸建てで「区の手紙回収の方が便利だから」が多い。また、集合住宅(管理人有)で「どう協力すればよいかわからない」が多い。

ごみや資源を出している場所別では、道路などの集積所で「区の手紙回収の方が便利だから」が多い。

居住年数別では、すべての項目で1年未満の回答がなかった。

図表2-4-15 集団回収に参加していない理由

	回答数	割合
区の手紙回収の方が便利だから	10	34.5%
どう協力すればよいかわからない	9	31.0%
回収の曜日があわない	4	13.8%
時間があわない	4	13.8%
面倒だから	4	13.8%
その他	5	17.2%
無回答	1	3.4%
全体	29	100.0%



【その他の主な回答】

- 知らなかった
- マンションに管理人がいるため
- 大規模マンションでそのような議題が話し合われたことがない
- 担当が高齢、高齢役員だけでやろうとするため受け継ぐ人がいなかった

図表2-4-16 集団回収に参加していない理由（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問4-3 集団回収に参加していない理由						
			区の古紙回収の方が便利だから	どう協力すればよいかわからない	回収の曜日が合わない	時間があわない	面倒だから	その他	無回答
全体		29 100.0	10 34.5	9 31.0	4 13.8	4 13.8	4 13.8	5 17.2	1 3.4
年齢	30歳未満	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30歳代	4 100.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	40歳代	7 100.0	3 42.9	5 71.4	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50歳代	10 100.0	5 50.0	0 0.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0	2 20.0	1 10.0
	60歳代	6 100.0	1 16.7	4 66.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7	2 33.3	0 0.0
	70歳以上	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
	家族人数	1人	11 100.0	1 9.1	3 27.3	2 18.2	3 27.3	2 18.2	3 27.3
2人	5 100.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	
3人	4 100.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	
4人	5 100.0	3 60.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	
5人以上	4 100.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	
住居形態	一戸建て	10 100.0	6 60.0	3 30.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0
	集合住宅(管理人無)	6 100.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	2 33.3	1 16.7	1 16.7	1 16.7
	集合住宅(管理人有)	13 100.0	3 23.1	5 38.5	2 15.4	2 15.4	2 15.4	3 23.1	0 0.0
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居住状況	住居専用	27 100.0	10 37.0	8 29.6	4 14.8	3 11.1	4 14.8	5 18.5	1 3.7
	店舗併設	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	事務所等併設	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
ごみや資源を出す場所	道路などの集積所	13 100.0	7 53.8	4 30.8	2 15.4	2 15.4	1 7.7	0 0.0	0 0.0
	集合住宅の保管場所(いつでも出せる)	13 100.0	2 15.4	4 30.8	2 15.4	1 7.7	3 23.1	4 30.8	1 7.7
	集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居住年数	1年未満	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	1年以上～3年未満	4 100.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	3年以上～10年未満	8 100.0	1 12.5	5 62.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5
	10年以上～20年未満	5 100.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0
	20年以上	12 100.0	6 50.0	2 16.7	1 8.3	1 8.3	2 16.7	3 25.0	0 0.0

(5) 拠点回収について

「知らなかった」が最も多く28.4%、次いで「知っていてよく利用」が24.2%、「知っていてときどき利用」と「知っているがほとんど利用しない」が23.1%の順である。

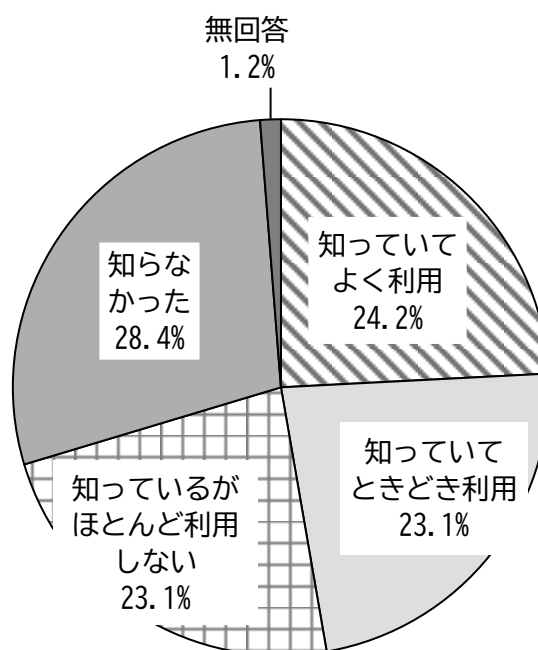
年齢別では、年齢が高いほど「知っていてよく利用」が多く、「知らなかった」が少なくなる傾向がある。

家族人数別では、家族人数が多いほど「知らなかった」が少ない。また、5人以上で「知っていてよく利用」と「知っていてときどき利用」が多い。

居住年数別では、居住年数が長いほど「知っていてよく利用」が多くなる傾向がある。また、特に1年未満で「知っていてよく利用」が少なく、「知っているがほとんど利用しない」が多い。

図表2-4-17 拠点回収について

	回答数	割合
知っていてよく利用	155	24.2%
知っていてときどき利用	148	23.1%
知っているがほとんど利用しない	148	23.1%
知らなかった	182	28.4%
無回答	8	1.2%
全体	641	100.0%



図表2-4-18 拠点回収について（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問5 拠点回収について				
			知っている てよく利 用	知っている ときど き利用	知っている がほと んど利用 しない	知らな かった	無回答
全体		641 100.0	155 24.2	148 23.1	148 23.1	182 28.4	8 1.2
年 齢	30歳未満	63 100.0	12 19.0	6 9.5	17 27.0	27 42.9	1 1.6
	30歳代	102 100.0	21 20.6	24 23.5	27 26.5	30 29.4	0 0.0
	40歳代	144 100.0	22 15.3	42 29.2	41 28.5	39 27.1	0 0.0
	50歳代	122 100.0	29 23.8	31 25.4	24 19.7	38 31.1	0 0.0
	60歳代	110 100.0	34 30.9	26 23.6	26 23.6	23 20.9	1 0.9
	70歳以上	98 100.0	37 37.8	18 18.4	12 12.2	25 25.5	6 6.1
	家 族 人 数	1人	231 100.0	46 19.9	57 24.7	56 24.2	71 30.7
2人		191 100.0	52 27.2	37 19.4	40 20.9	57 29.8	5 2.6
3人		108 100.0	28 25.9	20 18.5	27 25.0	31 28.7	2 1.9
4人		75 100.0	18 24.0	19 25.3	21 28.0	17 22.7	0 0.0
5人以上		33 100.0	11 33.3	13 39.4	3 9.1	6 18.2	0 0.0
住 居 形 態	一戸建て	171 100.0	41 24.0	40 23.4	39 22.8	49 28.7	2 1.2
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	22 19.1	31 27.0	32 27.8	29 25.2	1 0.9
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	87 25.1	75 21.7	77 22.3	104 30.1	3 0.9
	その他	6 100.0	4 66.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7
居 住 状 況	住居専用	577 100.0	137 23.7	132 22.9	134 23.2	168 29.1	6 1.0
	店舗併設	40 100.0	9 22.5	9 22.5	10 25.0	10 25.0	2 5.0
	事務所等併設	21 100.0	9 42.9	6 28.6	3 14.3	3 14.3	0 0.0
し て い る 場 所	ごみや資源を出す 道路などの集積所	230 100.0	61 26.5	55 23.9	49 21.3	60 26.1	5 2.2
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	305 100.0	70 23.0	63 20.7	78 25.6	92 30.2	2 0.7
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	18 21.7	24 28.9	19 22.9	22 26.5	0 0.0
	その他	8 100.0	1 12.5	2 25.0	0 0.0	5 62.5	0 0.0
居 住 年 数	1年未満	38 100.0	5 13.2	6 15.8	13 34.2	13 34.2	1 2.6
	1年以上～3年未満	84 100.0	20 23.8	11 13.1	21 25.0	30 35.7	2 2.4
	3年以上～10年未満	148 100.0	24 16.2	40 27.0	49 33.1	34 23.0	1 0.7
	10年以上～20年未満	121 100.0	31 25.6	33 27.3	22 18.2	35 28.9	0 0.0
	20年以上	248 100.0	75 30.2	57 23.0	42 16.9	70 28.2	4 1.6

（６）食品ロスについて

①食品ロスの頻度

「ほとんど出ない」が最も多く50.5%、次いで「ときどき出る」が45.6%、「ひんぱんに出る」が3.9%の順である。

年齢別では、特に60歳代で「ほとんど出ない」が多い。また、70歳以上で「ひんぱんに出る」の回答がなかった。

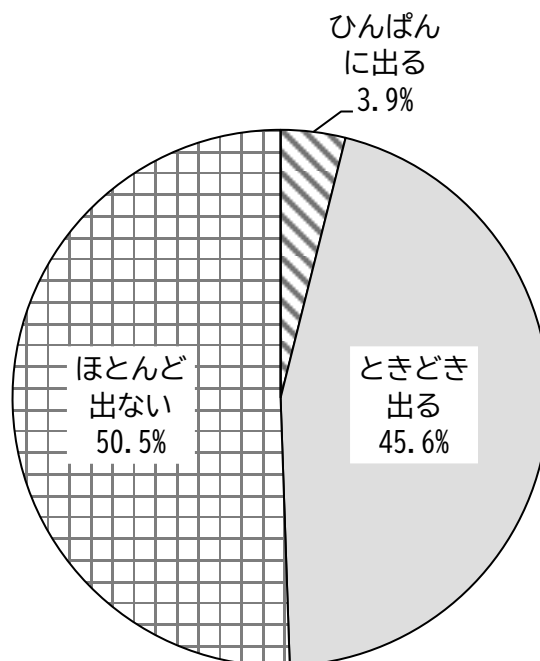
家族人数別では、4人で「ひんぱんに出る」が多く、5人以上では「ひんぱんに出る」の回答がなかった。

住居形態別では、集合住宅(管理人無)で「ひんぱんに出る」が少ない。

居住年数別では、3年未満で「ひんぱんに出る」が多い。

図表２－４－１９ 食品ロスの頻度

	回答数	割合
ひんぱんに出る	25	3.9%
ときどき出る	292	45.6%
ほとんど出ない	324	50.5%
無回答	0	0.0%
全体	641	100.0%



図表2-4-20 食品ロスの頻度（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問6-1 食品ロスの頻度			
			ひんばん に出る	ときどき 出る	ほとんど 出ない	無回答
全体		641 100.0	25 3.9	292 45.6	324 50.5	0 0.0
年 齢	30歳未満	63 100.0	3 4.8	27 42.9	33 52.4	0 0.0
	30歳代	102 100.0	4 3.9	57 55.9	41 40.2	0 0.0
	40歳代	144 100.0	11 7.6	68 47.2	65 45.1	0 0.0
	50歳代	122 100.0	5 4.1	53 43.4	64 52.5	0 0.0
	60歳代	110 100.0	2 1.8	40 36.4	68 61.8	0 0.0
	70歳以上	98 100.0	0 0.0	45 45.9	53 54.1	0 0.0
家 族 人 数	1人	231 100.0	6 2.6	87 37.7	138 59.7	0 0.0
	2人	191 100.0	4 2.1	95 49.7	92 48.2	0 0.0
	3人	108 100.0	6 5.6	55 50.9	47 43.5	0 0.0
	4人	75 100.0	9 12.0	37 49.3	29 38.7	0 0.0
	5人以上	33 100.0	0 0.0	16 48.5	17 51.5	0 0.0
住 居 形 態	一戸建て	171 100.0	7 4.1	78 45.6	86 50.3	0 0.0
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	2 1.7	54 47.0	59 51.3	0 0.0
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	16 4.6	155 44.8	175 50.6	0 0.0
	その他	6 100.0	0 0.0	4 66.7	2 33.3	0 0.0
居 住 状 況	住居専用	577 100.0	24 4.2	254 44.0	299 51.8	0 0.0
	店舗併設	40 100.0	0 0.0	24 60.0	16 40.0	0 0.0
	事務所等併設	21 100.0	0 0.0	13 61.9	8 38.1	0 0.0
し て い る 場 所 を 出 る	道路などの集積所	230 100.0	8 3.5	115 50.0	107 46.5	0 0.0
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	305 100.0	11 3.6	134 43.9	160 52.5	0 0.0
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	3 3.6	39 47.0	41 49.4	0 0.0
	その他	8 100.0	0 0.0	2 25.0	6 75.0	0 0.0
居 住 年 数	1年未満	38 100.0	3 7.9	19 50.0	16 42.1	0 0.0
	1年以上～3年未満	84 100.0	5 6.0	34 40.5	45 53.6	0 0.0
	3年以上～10年未満	148 100.0	4 2.7	74 50.0	70 47.3	0 0.0
	10年以上～20年未満	121 100.0	5 4.1	61 50.4	55 45.5	0 0.0
	20年以上	248 100.0	7 2.8	103 41.5	138 55.6	0 0.0

②食品ロスに対する意識

「常に意識している」が最も多く58.8%、次いで「たまに意識している」が32.6%、「ほとんど意識していない」が5.9%、「意識したことはない」が1.9%の順である。

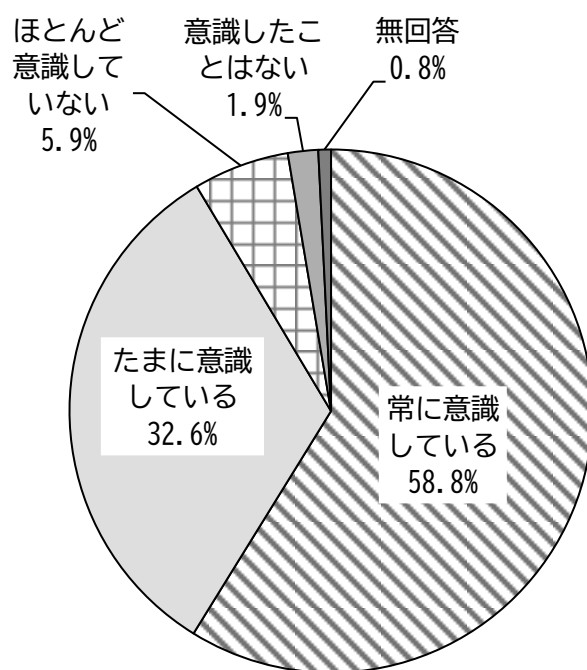
年齢別では、年齢が高いほど「常に意識している」が多くなる傾向がある。

家族人数別では、2人で「常に意識している」が多い。また、1人で「意識したことはない」が多い。

居住年数別では、3年以上～10年未満で「意識したことはない」の回答がなかった。

図表2-4-21 食品ロスに対する意識

	回答数	割合
常に意識している	377	58.8%
たまに意識している	209	32.6%
ほとんど意識していない	38	5.9%
意識したことはない	12	1.9%
無回答	5	0.8%
全体	641	100.0%



図表2-4-22 食品ロスに対する意識（属性別）

上段：票数、下段：割合（%）

		合計	問6-2 食品ロスに対する意識				無回答
			常に意識 している	たまに意 識してい る	ほとんど 意識して いない	意識した ことはな い	
全体		641 100.0	377 58.8	209 32.6	38 5.9	12 1.9	5 0.8
年 齢	30歳未満	63 100.0	34 54.0	23 36.5	5 7.9	1 1.6	0 0.0
	30歳代	102 100.0	47 46.1	45 44.1	8 7.8	2 2.0	0 0.0
	40歳代	144 100.0	85 59.0	48 33.3	9 6.3	2 1.4	0 0.0
	50歳代	122 100.0	72 59.0	37 30.3	9 7.4	2 1.6	2 1.6
	60歳代	110 100.0	72 65.5	34 30.9	1 0.9	2 1.8	1 0.9
	70歳以上	98 100.0	66 67.3	22 22.4	5 5.1	3 3.1	2 2.0
	家 族 人 数	1人	231 100.0	130 56.3	76 32.9	17 7.4	7 3.0
2人		191 100.0	121 63.4	57 29.8	9 4.7	2 1.0	2 1.0
3人		108 100.0	64 59.3	39 36.1	1 0.9	2 1.9	2 1.9
4人		75 100.0	43 57.3	26 34.7	5 6.7	1 1.3	0 0.0
5人以上		33 100.0	17 51.5	11 33.3	5 15.2	0 0.0	0 0.0
住 居 形 態	一戸建て	171 100.0	101 59.1	49 28.7	13 7.6	6 3.5	2 1.2
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	62 53.9	40 34.8	9 7.8	4 3.5	0 0.0
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	208 60.1	117 33.8	16 4.6	2 0.6	3 0.9
	その他	6 100.0	3 50.0	3 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居 住 状 況	住居専用	577 100.0	339 58.8	189 32.8	32 5.5	12 2.1	5 0.9
	店舗併設	40 100.0	25 62.5	12 30.0	3 7.5	0 0.0	0 0.0
	事務所等併設	21 100.0	10 47.6	8 38.1	3 14.3	0 0.0	0 0.0
し て い る 場 所	道路などの集積所	230 100.0	131 57.0	71 30.9	19 8.3	8 3.5	1 0.4
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	305 100.0	183 60.0	102 33.4	14 4.6	3 1.0	3 1.0
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	49 59.0	29 34.9	5 6.0	0 0.0	0 0.0
	その他	8 100.0	4 50.0	3 37.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5
居 住 年 数	1年未満	38 100.0	16 42.1	18 47.4	3 7.9	1 2.6	0 0.0
	1年以上～3年未満	84 100.0	54 64.3	24 28.6	5 6.0	1 1.2	0 0.0
	3年以上～10年未満	148 100.0	86 58.1	54 36.5	8 5.4	0 0.0	0 0.0
	10年以上～20年未満	121 100.0	57 47.1	50 41.3	8 6.6	3 2.5	3 2.5
	20年以上	248 100.0	163 65.7	62 25.0	14 5.6	7 2.8	2 0.8

③食品ロスを減らすために日頃から行っていること（複数回答）

「買いすぎない」が最も多く72.1%、次いで「食材を無駄なく使う」が61.2%、「料理を残さない」が56.2%、「冷蔵庫などをこまめにチェックする」が47.7%などの順である。

年齢別では、年齢が高いほど「買いすぎない」「冷蔵庫などをこまめにチェックする」「外食時はごはんの量を調整してもらう」が多くなる傾向がある。

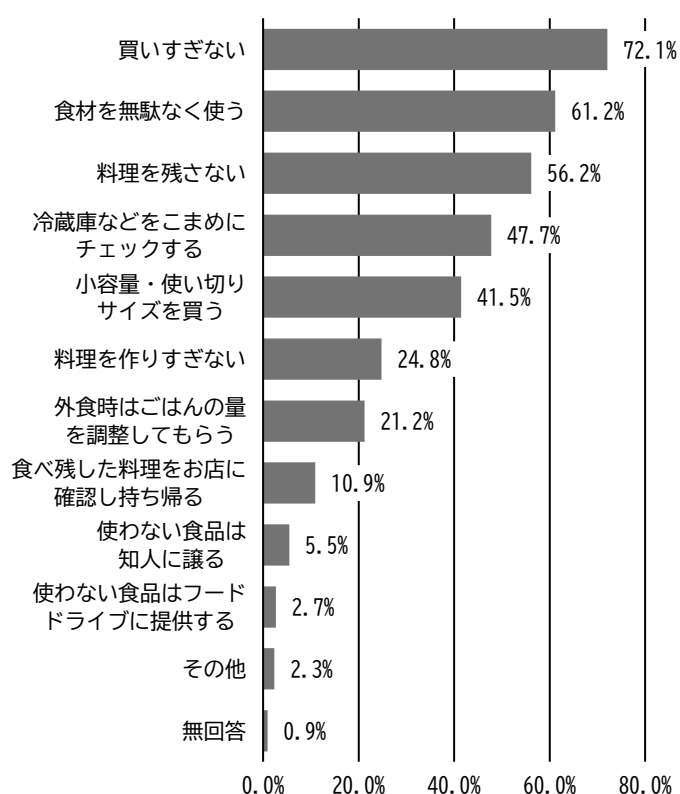
家族人数別では、家族人数が多いほど「買いすぎない」「小容量・使い切りサイズを買う」が少なく、「食材を無駄なく使う」が多くなる傾向がある。

住居形態別では、集合住宅(管理人無)で「食材を無駄なく使う」「冷蔵庫などをこまめにチェックする」「料理を作りすぎない」が少ない。

居住年数別では、居住年数が長くなるほど「食材を無駄なく使う」が多くなる傾向がある。また、20年以上で「冷蔵庫などをこまめにチェックする」が多い。

図表2-4-23 食品ロスを減らすために日頃から行っていること

	回答数	割合
買いすぎない	462	72.1%
食材を無駄なく使う	392	61.2%
料理を残さない	360	56.2%
冷蔵庫などをこまめにチェックする	306	47.7%
小容量・使い切りサイズを買う	266	41.5%
料理を作りすぎない	159	24.8%
外食時はごはんの量を調整してもらう	136	21.2%
食べ残した料理をお店に確認し持ち帰る	70	10.9%
使わない食品は知人に譲る	35	5.5%
使わない食品はフードドライブに提供する	17	2.7%
その他	15	2.3%
無回答	6	0.9%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- 消費・賞味期限が過ぎても異臭がしなければ食べる
- 冷凍保存する
- 保存のきくメニューを作る
- 真空パックする
- 週に1度冷蔵庫をリセット（空に）する
- 冷蔵庫のサイズを大きくしない

図表2-4-24 食品ロスを減らすために日頃から行っていること（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問6-3 食品ロスを減らすために日頃から行っていること											その他	無回答
			買いすぎない	食材を無駄なく使う	料理を残さない	冷蔵庫などをこまめにチェックする	小容量・使い切りサイズを買う	料理を作りすぎない	外食時はごはんの量を調整してもらう	食べ残した料理をお店に確認し持ち帰る	使わない食品は知人に譲る	使わない食品はフードドライブに提供する			
全体		641 100.0	462 72.1	392 61.2	360 56.2	306 47.7	266 41.5	159 24.8	136 21.2	70 10.9	35 5.5	17 2.7	15 2.3	6 0.9	
年齢	30歳未満	63 100.0	39 61.9	37 58.7	43 68.3	23 36.5	20 31.7	15 23.8	9 14.3	3 4.8	4 6.3	1 1.6	0 0.0	0 0.0	
	30歳代	102 100.0	71 69.6	63 61.8	58 56.9	43 42.2	42 41.2	20 19.6	20 19.6	7 6.9	5 4.9	4 3.9	3 2.9	2 2.0	
	40歳代	144 100.0	104 72.2	80 55.6	79 54.9	68 47.2	51 35.4	35 24.3	25 17.4	17 11.8	9 6.3	6 4.2	4 2.8	1 0.7	
	50歳代	122 100.0	90 73.8	76 62.3	64 52.5	49 40.2	54 44.3	27 22.1	26 21.3	13 10.7	5 4.1	3 2.5	6 4.9	1 0.8	
	60歳代	110 100.0	76 69.1	77 70.0	61 55.5	62 56.4	54 49.1	28 25.5	25 22.7	16 14.5	7 6.4	3 2.7	1 0.9	2 1.8	
	70歳以上	98 100.0	80 81.6	59 60.2	54 55.1	60 61.2	44 44.9	34 34.7	31 31.6	14 14.3	5 5.1	0 0.0	1 1.0	0 0.0	
	家族人数	1人	231 100.0	166 71.9	130 56.3	136 58.9	75 32.5	119 51.5	55 23.8	48 20.8	17 7.4	11 4.8	5 2.2	6 2.6	1 0.4
2人		191 100.0	146 76.4	119 62.3	100 52.4	114 59.7	88 46.1	56 29.3	48 25.1	28 14.7	10 5.2	4 2.1	2 1.0	2 1.0	
3人		108 100.0	84 77.8	68 63.0	61 56.5	61 56.5	40 37.0	28 25.9	27 25.0	11 10.2	7 6.5	2 1.9	3 2.8	0 0.0	
4人		75 100.0	44 58.7	48 64.0	44 58.7	38 50.7	10 13.3	16 21.3	8 10.7	7 9.3	5 6.7	4 5.3	3 4.0	3 4.0	
5人以上		33 100.0	19 57.6	26 78.8	17 51.5	16 48.5	8 24.2	4 12.1	5 15.2	7 21.2	2 6.1	2 6.1	1 3.0	0 0.0	
住居形態	一戸建て	171 100.0	114 66.7	104 60.8	90 52.6	91 53.2	61 35.7	41 24.0	32 18.7	15 8.8	9 5.3	2 1.2	3 1.8	2 1.2	
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	76 66.1	64 55.7	63 54.8	40 34.8	49 42.6	22 19.1	22 19.1	12 10.4	7 6.1	1 0.9	4 3.5	2 1.7	
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	267 77.2	219 63.3	202 58.4	168 48.6	152 43.9	94 27.2	81 23.4	43 12.4	18 5.2	14 4.0	8 2.3	2 0.6	
	その他	6 100.0	4 66.7	3 50.0	3 50.0	4 66.7	3 50.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
居住状況	住居専用	577 100.0	418 72.4	356 61.7	324 56.2	273 47.3	243 42.1	148 25.6	117 20.3	65 11.3	32 5.5	16 2.8	12 2.1	5 0.9	
	店舗併設	40 100.0	28 70.0	22 55.0	21 52.5	22 55.0	15 37.5	6 15.0	13 32.5	3 7.5	3 7.5	1 2.5	0 0.0	0 0.0	
	事務所等併設	21 100.0	16 76.2	13 61.9	13 61.9	10 47.6	8 38.1	4 19.0	6 28.6	2 9.5	0 0.0	0 0.0	2 9.5	1 4.8	
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	150 65.2	134 58.3	124 53.9	111 48.3	85 37.0	50 21.7	36 15.7	19 8.3	14 6.1	5 2.2	7 3.0	3 1.3	
	集合住宅の保管場所(いつでも出せる)	305 100.0	238 78.0	194 63.6	178 58.4	138 45.2	137 44.9	82 26.9	76 24.9	41 13.4	17 5.6	10 3.3	4 1.3	2 0.7	
	集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	59 71.1	53 63.9	49 59.0	43 51.8	34 41.0	22 26.5	20 24.1	9 10.8	4 4.8	2 2.4	3 3.6	1 1.2	
	その他	8 100.0	4 50.0	4 50.0	3 37.5	6 75.0	4 50.0	3 37.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	
居住年数	1年未満	38 100.0	29 76.3	22 57.9	20 52.6	13 34.2	14 36.8	7 18.4	6 15.8	6 15.8	2 5.3	1 2.6	0 0.0	0 0.0	
	1年以上～3年未満	84 100.0	63 75.0	45 53.6	46 54.8	37 44.0	31 36.9	22 26.2	19 22.6	6 7.1	2 2.4	3 3.6	3 3.6	0 0.0	
	3年以上～10年未満	148 100.0	103 69.6	87 58.8	93 62.8	64 43.2	59 39.9	30 20.3	27 18.2	16 10.8	9 6.1	5 3.4	3 2.0	2 1.4	
	10年以上～20年未満	121 100.0	79 65.3	75 62.0	67 55.4	50 41.3	55 45.5	29 24.0	23 19.0	13 10.7	4 3.3	2 1.7	5 4.1	1 0.8	
	20年以上	248 100.0	186 75.0	163 65.7	134 54.0	142 57.3	107 43.1	71 28.6	61 24.6	29 11.7	18 7.3	6 2.4	4 1.6	3 1.2	

④カフェ等で不用品について

「断る」が最も多く71.1%、次いで「聞かれたら断る」が20.0%、「カフェ等は利用しない」が5.6%、「断らずにもらうが残ってしまう」が2.3%の順である。

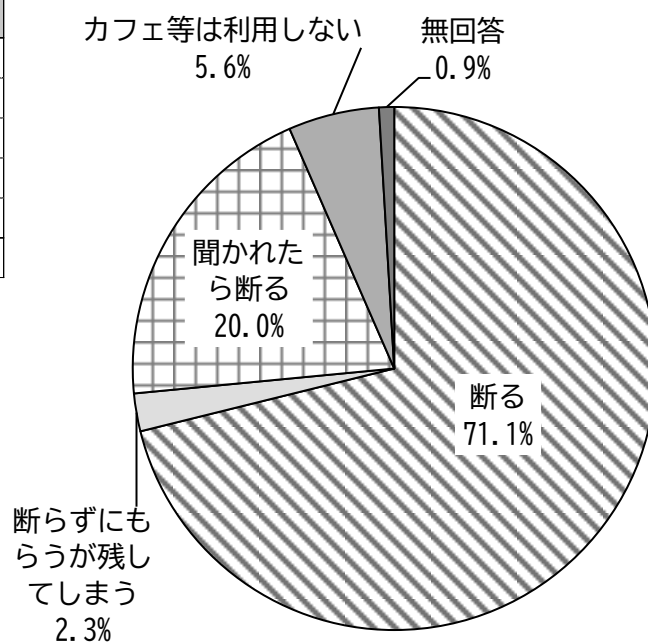
年齢別では、年齢が高くなるほど「聞かれたら断る」が少なくなる傾向がある。また、50歳代で「断る」が多く、30歳未満で少ない。

家族人数別では、特に5人以上で「断る」が少なく、「断らずにもらうが残ってしまう」が多い。

居住年数別では、20年以上で「聞かれたら断る」が少なく、「カフェ等は利用しない」が多い。

図表2-4-25 カフェ等で不用品について

	回答数	割合
断る	456	71.1%
断らずにもらうが残ってしまう	15	2.3%
聞かれたら断る	128	20.0%
カフェ等は利用しない	36	5.6%
無回答	6	0.9%
全体	641	100.0%



図表2-4-26 カフェ等で不用なものについて（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問6-4 カフェ等で不用なものについて				
			断る	断らずに もらうが 残してし まう	聞かれた ら断る	カフェ等 は利用し ない	無回答
全体		641 100.0	456 71.1	15 2.3	128 20.0	36 5.6	6 0.9
年 齢	30歳未満	63 100.0	34 54.0	4 6.3	24 38.1	1 1.6	0 0.0
	30歳代	102 100.0	76 74.5	1 1.0	23 22.5	1 1.0	1 1.0
	40歳代	144 100.0	107 74.3	3 2.1	31 21.5	3 2.1	0 0.0
	50歳代	122 100.0	94 77.0	1 0.8	16 13.1	10 8.2	1 0.8
	60歳代	110 100.0	76 69.1	2 1.8	19 17.3	11 10.0	2 1.8
	70歳以上	98 100.0	69 70.4	4 4.1	13 13.3	10 10.2	2 2.0
	家 族 人 数	1人	231 100.0	156 67.5	8 3.5	49 21.2	16 6.9
2人		191 100.0	141 73.8	4 2.1	32 16.8	11 5.8	3 1.6
3人		108 100.0	78 72.2	0 0.0	24 22.2	5 4.6	1 0.9
4人		75 100.0	58 77.3	0 0.0	15 20.0	2 2.7	0 0.0
5人以上		33 100.0	22 66.7	3 9.1	6 18.2	2 6.1	0 0.0
住 居 形 態	一戸建て	171 100.0	118 69.0	3 1.8	32 18.7	14 8.2	4 2.3
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	74 64.3	2 1.7	32 27.8	6 5.2	1 0.9
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	256 74.0	10 2.9	63 18.2	16 4.6	1 0.3
	その他	6 100.0	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居 住 状 況	住居専用	577 100.0	416 72.1	12 2.1	111 19.2	33 5.7	5 0.9
	店舗併設	40 100.0	27 67.5	2 5.0	10 25.0	0 0.0	1 2.5
	事務所等併設	21 100.0	10 47.6	1 4.8	7 33.3	3 14.3	0 0.0
し て い る 場 所	道路などの集積所	230 100.0	157 68.3	7 3.0	47 20.4	15 6.5	4 1.7
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	305 100.0	224 73.4	7 2.3	58 19.0	15 4.9	1 0.3
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	60 72.3	0 0.0	18 21.7	5 6.0	0 0.0
	その他	8 100.0	7 87.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0
居 住 年 数	1年未満	38 100.0	29 76.3	1 2.6	8 21.1	0 0.0	0 0.0
	1年以上～3年未満	84 100.0	60 71.4	2 2.4	19 22.6	3 3.6	0 0.0
	3年以上～10年未満	148 100.0	99 66.9	2 1.4	42 28.4	4 2.7	1 0.7
	10年以上～20年未満	121 100.0	86 71.1	4 3.3	23 19.0	7 5.8	1 0.8
	20年以上	248 100.0	181 73.0	6 2.4	35 14.1	22 8.9	4 1.6

⑤区が実施しているフードドライブについて

「知らなかった」が82.8%、「知っていた」が16.7%の順である。

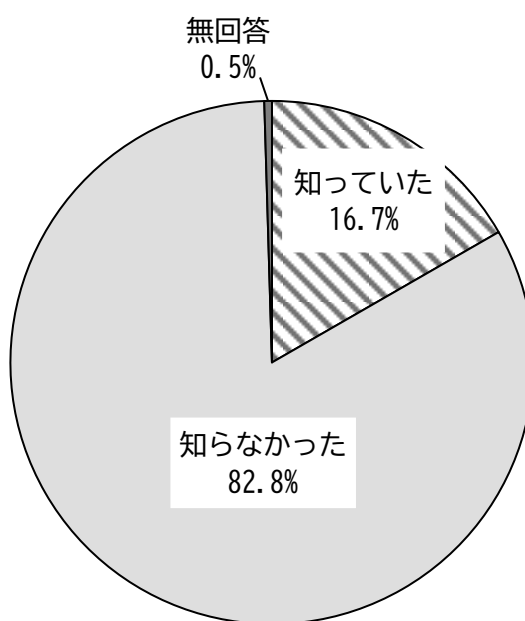
年齢別では、年齢が30歳未満で「知っていた」が少なく、「知らなかった」が多い。

家族人数別では、家族人数が多いほど「知っていた」が多く、「知らなかった」が少なくなる傾向がある。

居住年数別では、3年未満で「知っていた」が少なく、「知らなかった」が多い。

図表2-4-27 区が実施しているフードドライブについて

	回答数	割合
知っていた	107	16.7%
知らなかった	531	82.8%
無回答	3	0.5%
全体	641	100.0%



図表2-4-28 区が実施しているフードドライブについて（属性別）

		上段：票数、下段：割合（％）			
		合計	問6-5 区が実施している フードドライブについて		
			知っていた	知らなかった	無回答
全体		641 100.0	107 16.7	531 82.8	3 0.5
年 齢	30歳未満	63 100.0	2 3.2	61 96.8	0 0.0
	30歳代	102 100.0	16 15.7	86 84.3	0 0.0
	40歳代	144 100.0	31 21.5	112 77.8	1 0.7
	50歳代	122 100.0	26 21.3	96 78.7	0 0.0
	60歳代	110 100.0	18 16.4	92 83.6	0 0.0
	70歳以上	98 100.0	13 13.3	83 84.7	2 2.0
	家族人数	1 人	231 100.0	27 11.7	203 87.9
2 人		191 100.0	25 13.1	164 85.9	2 1.0
3 人		108 100.0	21 19.4	87 80.6	0 0.0
4 人		75 100.0	24 32.0	51 68.0	0 0.0
5人以上		33 100.0	9 27.3	24 72.7	0 0.0
住居形態	一戸建て	171 100.0	30 17.5	140 81.9	1 0.6
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	14 12.2	101 87.8	0 0.0
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	61 17.6	284 82.1	1 0.3
	その他	6 100.0	2 33.3	3 50.0	1 16.7
居住状況	住居専用	577 100.0	94 16.3	480 83.2	3 0.5
	店舗併設	40 100.0	6 15.0	34 85.0	0 0.0
	事務所等併設	21 100.0	6 28.6	15 71.4	0 0.0
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	39 17.0	189 82.2	2 0.9
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	305 100.0	52 17.0	252 82.6	1 0.3
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	14 16.9	69 83.1	0 0.0
	その他	8 100.0	0 0.0	8 100.0	0 0.0
居住年数	1 年未満	38 100.0	3 7.9	35 92.1	0 0.0
	1 年以上～3 年未満	84 100.0	8 9.5	75 89.3	1 1.2
	3 年以上～10年未満	148 100.0	32 21.6	116 78.4	0 0.0
	10年以上～20年未満	121 100.0	25 20.7	95 78.5	1 0.8
	20年以上	248 100.0	37 14.9	210 84.7	1 0.4

⑥フードドライブに食品を提供する意向

「提供する食品は発生しない」が最も多く57.4%、次いで「提供したい」が26.2%、「提供するつもりはない」が10.1%、「提供したことがある」が2.2%の順である。

年齢別では、70歳以上で「提供したい」が少なく、「提供する食品は発生しない」が多い。また、30歳代で「提供したことがある」が多い。

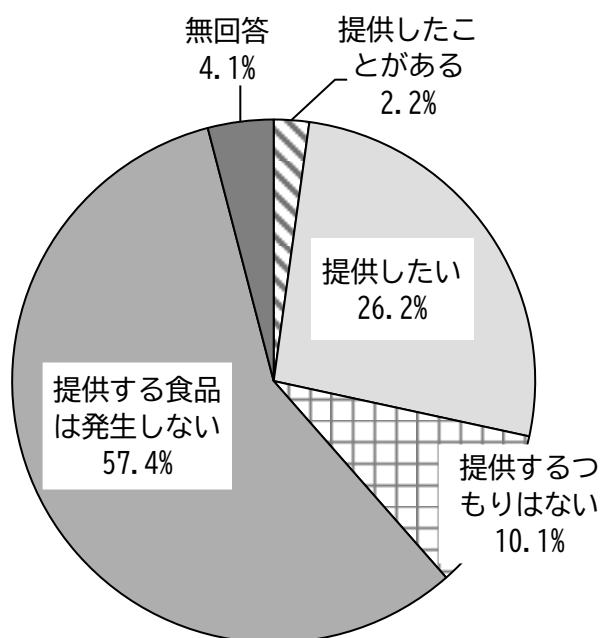
家族人数別では、家族人数が多いほど「提供する食品は発生しない」が少ない。また、特に5人以上で「提供したい」が多い。

住居形態別では、集合住宅(管理人有)で「提供したい」が多い。

居住年数別では、1年未満で「提供したことがある」「提供するつもりはない」が多く、1年以上～3年未満で「提供する食品は発生しない」が多い。

図表2-4-29 フードドライブに食品を提供する意向

	回答数	割合
提供したことがある	14	2.2%
提供したい	168	26.2%
提供するつもりはない	65	10.1%
提供する食品は発生しない	368	57.4%
無回答	26	4.1%
全体	641	100.0%



図表2-4-30 フードドライブに食品を提供する意向（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問6-6 フードドライブに食品を提供する意向				
			提供した ことがある	提供した ない	提供する つもりは ない	提供する 食品は発 生しない	無回答
全体		641 100.0	14 2.2	168 26.2	65 10.1	368 57.4	26 4.1
年 齢	30歳未満	63 100.0	1 1.6	17 27.0	8 12.7	37 58.7	0 0.0
	30歳代	102 100.0	5 4.9	29 28.4	12 11.8	55 53.9	1 1.0
	40歳代	144 100.0	2 1.4	44 30.6	19 13.2	75 52.1	4 2.8
	50歳代	122 100.0	2 1.6	28 23.0	10 8.2	76 62.3	6 4.9
	60歳代	110 100.0	2 1.8	36 32.7	8 7.3	57 51.8	7 6.4
	70歳以上	98 100.0	2 2.0	14 14.3	7 7.1	67 68.4	8 8.2
	家 族 人 数	1人	231 100.0	7 3.0	50 21.6	23 10.0	142 61.5
2人		191 100.0	2 1.0	48 25.1	12 6.3	116 60.7	13 6.8
3人		108 100.0	3 2.8	37 34.3	12 11.1	56 51.9	0 0.0
4人		75 100.0	2 2.7	20 26.7	14 18.7	37 49.3	2 2.7
5人以上		33 100.0	0 0.0	13 39.4	3 9.1	15 45.5	2 6.1
住 居 形 態	一戸建て	171 100.0	2 1.2	36 21.1	20 11.7	102 59.6	11 6.4
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	1 0.9	25 21.7	16 13.9	70 60.9	3 2.6
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	10 2.9	105 30.3	28 8.1	191 55.2	12 3.5
	その他	6 100.0	0 0.0	2 33.3	1 16.7	3 50.0	0 0.0
居 住 状 況	住居専用	577 100.0	12 2.1	159 27.6	57 9.9	325 56.3	24 4.2
	店舗併設	40 100.0	1 2.5	7 17.5	4 10.0	27 67.5	1 2.5
	事務所等併設	21 100.0	0 0.0	2 9.5	3 14.3	15 71.4	1 4.8
し て い る 場 所	ごみや資源を出す 道路などの集積所	230 100.0	6 2.6	49 21.3	26 11.3	138 60.0	11 4.8
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	305 100.0	6 2.0	89 29.2	29 9.5	172 56.4	9 3.0
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	1 1.2	25 30.1	9 10.8	44 53.0	4 4.8
	その他	8 100.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	5 62.5	0 0.0
居 住 年 数	1年未満	38 100.0	3 7.9	9 23.7	7 18.4	18 47.4	1 2.6
	1年以上～3年未満	84 100.0	1 1.2	19 22.6	10 11.9	54 64.3	0 0.0
	3年以上～10年未満	148 100.0	2 1.4	48 32.4	17 11.5	79 53.4	2 1.4
	10年以上～20年未満	121 100.0	3 2.5	33 27.3	11 9.1	68 56.2	6 5.0
	20年以上	248 100.0	5 2.0	59 23.8	20 8.1	147 59.3	17 6.9

⑦食品ロス削減マッチングサービス「文京×タベスケ」について

「知らなかった」が93.3%、「知っていた」が5.9%の順である。

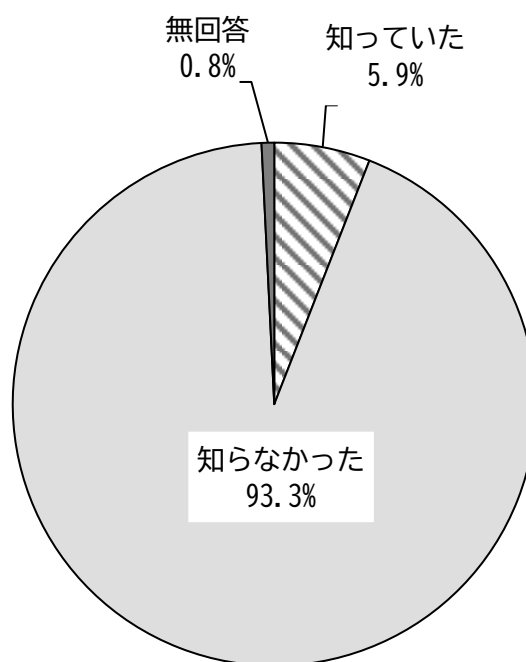
年齢別では、特に30歳未満で「知っていた」の回答がなかった。

家族人数別では、特に5人以上で「知っていた」が多く、「知らなかった」が少ない。

居住年数別では、3年以上～10年未満と10年以上～20年未満で「知っていた」が多い。

図表2-4-31 食品ロス削減マッチングサービス「文京×タベスケ」について

	回答数	割合
知っていた	38	5.9%
知らなかった	598	93.3%
無回答	5	0.8%
全体	641	100.0%



図表2-4-32 食品ロス削減マッチングサービス「文京×タベスケ」について（属性別）

		上段：票数、下段：割合（％）			
		合計	問6-7 食品ロス削減マッチングサービス「文京×タベスケ」について		
			知っていた	知らなかった	無回答
全体		641 100.0	38 5.9	598 93.3	5 0.8
年齢	30歳未満	63 100.0	0 0.0	62 98.4	1 1.6
	30歳代	102 100.0	9 8.8	92 90.2	1 1.0
	40歳代	144 100.0	10 6.9	133 92.4	1 0.7
	50歳代	122 100.0	6 4.9	116 95.1	0 0.0
	60歳代	110 100.0	7 6.4	101 91.8	2 1.8
	70歳以上	98 100.0	5 5.1	93 94.9	0 0.0
	家族人数	1人	231 100.0	15 6.5	214 92.6
2人		191 100.0	6 3.1	183 95.8	2 1.0
3人		108 100.0	8 7.4	100 92.6	0 0.0
4人		75 100.0	4 5.3	70 93.3	1 1.3
5人以上		33 100.0	4 12.1	29 87.9	0 0.0
住居形態	一戸建て	171 100.0	9 5.3	159 93.0	3 1.8
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	6 5.2	109 94.8	0 0.0
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	22 6.4	322 93.1	2 0.6
	その他	6 100.0	0 0.0	6 100.0	0 0.0
居住状況	住居専用	577 100.0	33 5.7	540 93.6	4 0.7
	店舗併設	40 100.0	3 7.5	37 92.5	0 0.0
	事務所等併設	21 100.0	2 9.5	19 90.5	0 0.0
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	12 5.2	215 93.5	3 1.3
	集合住宅の保管場所(いつでも出せる)	305 100.0	19 6.2	284 93.1	2 0.7
	集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	7 8.4	76 91.6	0 0.0
	その他	8 100.0	0 0.0	8 100.0	0 0.0
居住年数	1年未満	38 100.0	2 5.3	36 94.7	0 0.0
	1年以上～3年未満	84 100.0	4 4.8	78 92.9	2 2.4
	3年以上～10年未満	148 100.0	11 7.4	136 91.9	1 0.7
	10年以上～20年未満	121 100.0	10 8.3	111 91.7	0 0.0
	20年以上	248 100.0	11 4.4	235 94.8	2 0.8

⑧食品ロス削減マッチングサービス「文京×タバスケ」を利用する意向

「今後利用したい」が53.2%で最も多く、次いで「利用するつもりはない」が41.3%、「利用したことがある」が0.8%の順である。

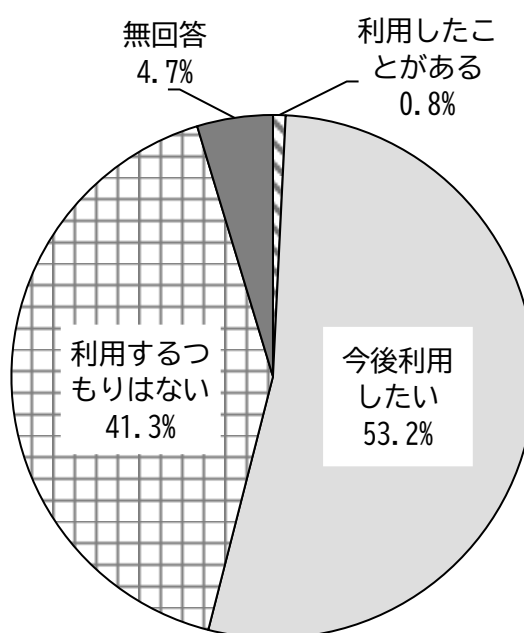
年齢別では、30歳代で「今後利用したい」が最も多く、70歳以上で少ない。

家族人数別では、家族人数が多いほど「今後利用したい」が多く、「利用するつもりはない」が少なくなる傾向がある。

居住年数別では、3年以上～10年未満と10年以上～20年未満で「今後利用したい」が多い。

図表2-4-33 食品ロス削減マッチングサービス「文京×タバスケ」を利用する意向

	回答数	割合
利用したことがある	5	0.8%
今後利用したい	341	53.2%
利用するつもりはない	265	41.3%
無回答	30	4.7%
全体	641	100.0%



図表2-4-34 食品ロス削減マッチングサービス「文京×タバスケ」を利用する意向
(属性別)

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問6-8 食品ロス削減マッチングサービス「文京×タバスケ」を利用する意向			
			利用したことがある	今後利用したい	利用するつもりはない	無回答
全体		641 100.0	5 0.8	341 53.2	265 41.3	30 4.7
年齢	30歳未満	63 100.0	1 1.6	38 60.3	24 38.1	0 0.0
	30歳代	102 100.0	2 2.0	65 63.7	33 32.4	2 2.0
	40歳代	144 100.0	0 0.0	83 57.6	58 40.3	3 2.1
	50歳代	122 100.0	0 0.0	74 60.7	43 35.2	5 4.1
	60歳代	110 100.0	1 0.9	54 49.1	45 40.9	10 9.1
	70歳以上	98 100.0	1 1.0	26 26.5	61 62.2	10 10.2
	家族人数	1人	231 100.0	3 1.3	110 47.6	105 45.5
2人		191 100.0	2 1.0	98 51.3	80 41.9	11 5.8
3人		108 100.0	0 0.0	63 58.3	41 38.0	4 3.7
4人		75 100.0	0 0.0	46 61.3	29 38.7	0 0.0
5人以上		33 100.0	0 0.0	23 69.7	8 24.2	2 6.1
住居形態	一戸建て	171 100.0	1 0.6	74 43.3	85 49.7	11 6.4
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	0 0.0	65 56.5	45 39.1	5 4.3
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	4 1.2	198 57.2	131 37.9	13 3.8
	その他	6 100.0	0 0.0	2 33.3	3 50.0	1 16.7
居住状況	住居専用	577 100.0	4 0.7	313 54.2	235 40.7	25 4.3
	店舗併設	40 100.0	0 0.0	17 42.5	20 50.0	3 7.5
	事務所等併設	21 100.0	0 0.0	10 47.6	9 42.9	2 9.5
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	1 0.4	111 48.3	106 46.1	12 5.2
	集合住宅の保管場所(いつでも出せる)	305 100.0	3 1.0	172 56.4	121 39.7	9 3.0
	集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	0 0.0	48 57.8	28 33.7	7 8.4
	その他	8 100.0	1 12.5	3 37.5	4 50.0	0 0.0
居住年数	1年未満	38 100.0	2 5.3	18 47.4	18 47.4	0 0.0
	1年以上～3年未満	84 100.0	2 2.4	48 57.1	33 39.3	1 1.2
	3年以上～10年未満	148 100.0	0 0.0	94 63.5	50 33.8	4 2.7
	10年以上～20年未満	121 100.0	0 0.0	74 61.2	41 33.9	6 5.0
	20年以上	248 100.0	1 0.4	107 43.1	121 48.8	19 7.7

⑨「ぶんきょう食べきり協力店」について

「知らなかった」が92.7%、「知っていた」が6.4%の順である。

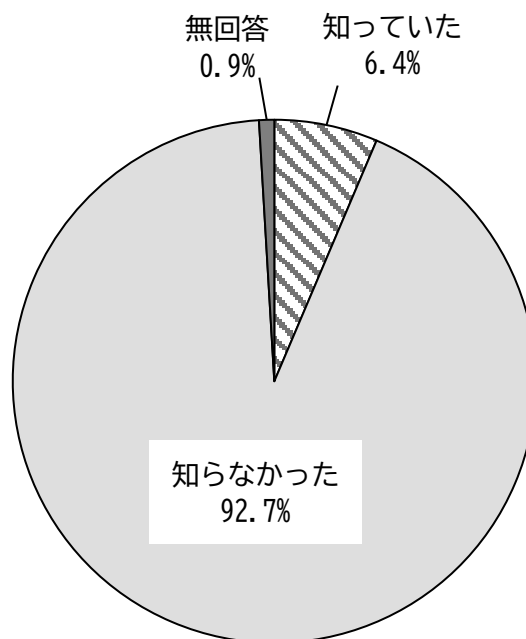
年齢別では、30歳未満では「知っていた」の回答がなかった。

家族人数別では、5人以上で「知っていた」が多い。

居住年数別では、20年以上で「知っていた」が多い。

図表2－4－35 「ぶんきょう食べきり協力店」について

	回答数	割合
知っていた	41	6.4%
知らなかった	594	92.7%
無回答	6	0.9%
全体	641	100.0%



図表2-4-36 「ぶんきょう食べきり協力店」について（属性別）

		上段：票数、下段：割合（％）			
		合計	問6-9 「ぶんきょう食べきり協力店」について		
			知っていた	知らなかった	無回答
全体		641 100.0	41 6.4	594 92.7	6 0.9
年齢	30歳未満	63 100.0	0 0.0	62 98.4	1 1.6
	30歳代	102 100.0	7 6.9	94 92.2	1 1.0
	40歳代	144 100.0	9 6.3	133 92.4	2 1.4
	50歳代	122 100.0	9 7.4	113 92.6	0 0.0
	60歳代	110 100.0	7 6.4	101 91.8	2 1.8
	70歳以上	98 100.0	8 8.2	90 91.8	0 0.0
	家族人数	1人	231 100.0	14 6.1	215 93.1
2人		191 100.0	11 5.8	177 92.7	3 1.6
3人		108 100.0	6 5.6	102 94.4	0 0.0
4人		75 100.0	6 8.0	68 90.7	1 1.3
5人以上		33 100.0	3 9.1	30 90.9	0 0.0
住居形態	一戸建て	171 100.0	12 7.0	155 90.6	4 2.3
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	6 5.2	109 94.8	0 0.0
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	21 6.1	323 93.4	2 0.6
	その他	6 100.0	2 33.3	4 66.7	0 0.0
居住状況	住居専用	577 100.0	37 6.4	534 92.5	6 1.0
	店舗併設	40 100.0	2 5.0	38 95.0	0 0.0
	事務所等併設	21 100.0	2 9.5	19 90.5	0 0.0
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	19 8.3	207 90.0	4 1.7
	集合住宅の保管場所(いつでも出せる)	305 100.0	18 5.9	285 93.4	2 0.7
	集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	2 2.4	81 97.6	0 0.0
	その他	8 100.0	1 12.5	7 87.5	0 0.0
居住年数	1年未満	38 100.0	2 5.3	35 92.1	1 2.6
	1年以上～3年未満	84 100.0	2 2.4	81 96.4	1 1.2
	3年以上～10年未満	148 100.0	11 7.4	136 91.9	1 0.7
	10年以上～20年未満	121 100.0	7 5.8	113 93.4	1 0.8
	20年以上	248 100.0	19 7.7	227 91.5	2 0.8

⑩「ぶんきょう食べきり協力店」を利用する意向

「今後利用したい」が最も多く59.9%、次いで「利用するつもりはない」が20.6%、「外食はしない」が14.2%、「利用したことがある」が0.9%の順である。

年齢別では、年齢が高いほど「今後利用したい」が少なく、「外食はしない」が多くなる傾向がある。

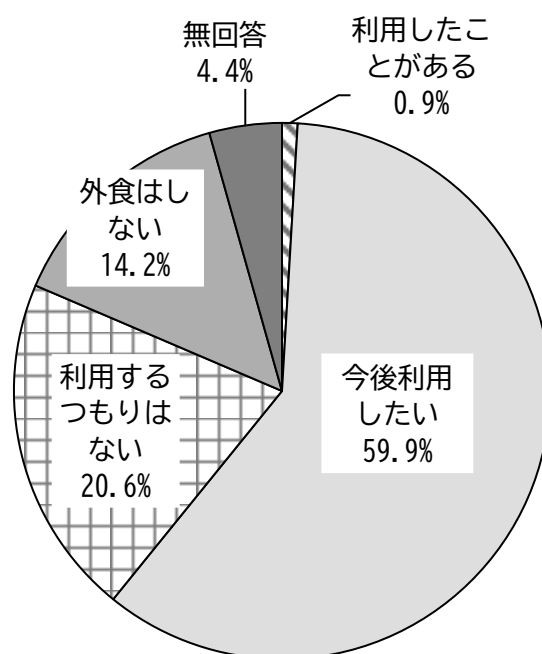
家族人数別では、家族人数が多いほど「今後利用したい」が多くなる傾向がある。

住居形態別では、集合住宅（管理人有）で「今後利用したい」が多い。

居住年数別では、特に3年以上～10年未満で「今後利用したい」が多く、「外食はしない」が少ない。また、20年以上で「利用するつもりはない」と「外食はしない」が多い。

図表2-4-37 「ぶんきょう食べきり協力店」を利用する意向

	回答数	割合
利用したことがある	6	0.9%
今後利用したい	384	59.9%
利用するつもりはない	132	20.6%
外食はしない	91	14.2%
無回答	28	4.4%
全体	641	100.0%



図表2-4-38 「ぶんきょう食べきり協力店」を利用する意向（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問6-10 「ぶんきょう食べきり協力店」を利用する意向				
			利用したことがある	今後利用したい	利用するつもりはない	外食はしない	無回答
全体		641 100.0	6 0.9	384 59.9	132 20.6	91 14.2	28 4.4
年齢	30歳未満	63 100.0	0 0.0	47 74.6	15 23.8	1 1.6	0 0.0
	30歳代	102 100.0	1 1.0	73 71.6	17 16.7	9 8.8	2 2.0
	40歳代	144 100.0	2 1.4	95 66.0	30 20.8	12 8.3	5 3.5
	50歳代	122 100.0	1 0.8	80 65.6	20 16.4	19 15.6	2 1.6
	60歳代	110 100.0	1 0.9	54 49.1	25 22.7	20 18.2	10 9.1
	70歳以上	98 100.0	1 1.0	33 33.7	25 25.5	30 30.6	9 9.2
家族人数	1人	231 100.0	3 1.3	137 59.3	42 18.2	38 16.5	11 4.8
	2人	191 100.0	1 0.5	103 53.9	46 24.1	30 15.7	11 5.8
	3人	108 100.0	1 0.9	71 65.7	21 19.4	11 10.2	4 3.7
	4人	75 100.0	1 1.3	47 62.7	20 26.7	6 8.0	1 1.3
	5人以上	33 100.0	0 0.0	24 72.7	3 9.1	5 15.2	1 3.0
住居形態	一戸建て	171 100.0	2 1.2	88 51.5	39 22.8	29 17.0	13 7.6
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	0 0.0	68 59.1	27 23.5	16 13.9	4 3.5
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	4 1.2	225 65.0	64 18.5	43 12.4	10 2.9
	その他	6 100.0	0 0.0	2 33.3	2 33.3	1 16.7	1 16.7
居住状況	住居専用	577 100.0	6 1.0	345 59.8	115 19.9	84 14.6	27 4.7
	店舗併設	40 100.0	0 0.0	25 62.5	12 30.0	3 7.5	0 0.0
	事務所等併設	21 100.0	0 0.0	11 52.4	5 23.8	4 19.0	1 4.8
ごみや資源を出す場所	道路などの集積所	230 100.0	2 0.9	127 55.2	53 23.0	35 15.2	13 5.7
	集合住宅の保管場所(いつでも出せる)	305 100.0	4 1.3	196 64.3	57 18.7	42 13.8	6 2.0
	集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	0 0.0	49 59.0	19 22.9	9 10.8	6 7.2
	その他	8 100.0	0 0.0	4 50.0	1 12.5	2 25.0	1 12.5
居住年数	1年未満	38 100.0	1 2.6	24 63.2	8 21.1	4 10.5	1 2.6
	1年以上～3年未満	84 100.0	0 0.0	58 69.0	16 19.0	7 8.3	3 3.6
	3年以上～10年未満	148 100.0	1 0.7	109 73.6	27 18.2	7 4.7	4 2.7
	10年以上～20年未満	121 100.0	2 1.7	80 66.1	19 15.7	16 13.2	4 3.3
	20年以上	248 100.0	2 0.8	112 45.2	61 24.6	57 23.0	16 6.5

(7) 食品の廃棄について

①この1か月間で食品（食材）を捨てた経験

「たまにあった」が最も多く35.9%、次いで「あまりなかった」が34.2%、「まったくなかった」が23.4%、「よくあった」が5.3%の順である。

年齢別では、年齢が高くなるほど「まったくなかった」が多く、「よくあった」が少なる傾向がある。

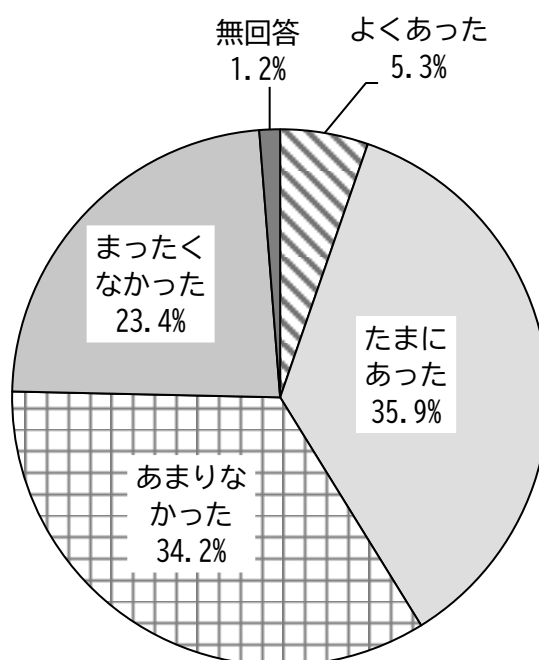
家族人数別では、家族人数が多いほど「まったくなかった」が少なくなる傾向がある。

住居形態別では、一戸建てで「まったくなかった」が少ない。

居住年数別では、居住年数が長いほど「よくあった」が少なくなる傾向がある。

図表2-4-39 この1か月間で食品（食材）を捨てた経験

	回答数	割合
よくあった	34	5.3%
たまにあった	230	35.9%
あまりなかった	219	34.2%
まったくなかった	150	23.4%
無回答	8	1.2%
全体	641	100.0%



図表2-4-40 この1か月間で食品（食材）を捨てた経験（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問7-1 この1か月間で食品（食材）を捨てた経験				
			よくあった	たまにあった	あまりなかった	まったくなかった	無回答
全体		641 100.0	34 5.3	230 35.9	219 34.2	150 23.4	8 1.2
年齢	30歳未満	63 100.0	6 9.5	21 33.3	26 41.3	9 14.3	1 1.6
	30歳代	102 100.0	8 7.8	50 49.0	28 27.5	16 15.7	0 0.0
	40歳代	144 100.0	12 8.3	47 32.6	53 36.8	29 20.1	3 2.1
	50歳代	122 100.0	5 4.1	42 34.4	48 39.3	26 21.3	1 0.8
	60歳代	110 100.0	1 0.9	36 32.7	32 29.1	39 35.5	2 1.8
	70歳以上	98 100.0	2 2.0	33 33.7	31 31.6	31 31.6	1 1.0
家族人数	1人	231 100.0	11 4.8	75 32.5	70 30.3	69 29.9	6 2.6
	2人	191 100.0	6 3.1	72 37.7	71 37.2	40 20.9	2 1.0
	3人	108 100.0	7 6.5	44 40.7	36 33.3	21 19.4	0 0.0
	4人	75 100.0	9 12.0	22 29.3	31 41.3	13 17.3	0 0.0
	5人以上	33 100.0	1 3.0	16 48.5	10 30.3	6 18.2	0 0.0
住居形態	一戸建て	171 100.0	11 6.4	63 36.8	60 35.1	34 19.9	3 1.8
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	6 5.2	41 35.7	38 33.0	30 26.1	0 0.0
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	17 4.9	122 35.3	119 34.4	83 24.0	5 1.4
	その他	6 100.0	0 0.0	3 50.0	2 33.3	1 16.7	0 0.0
居住状況	住居専用	577 100.0	30 5.2	204 35.4	196 34.0	139 24.1	8 1.4
	店舗併設	40 100.0	3 7.5	16 40.0	14 35.0	7 17.5	0 0.0
	事務所等併設	21 100.0	0 0.0	9 42.9	9 42.9	3 14.3	0 0.0
ごみや資源を 出している場所	道路などの集積所	230 100.0	16 7.0	83 36.1	76 33.0	52 22.6	3 1.3
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	305 100.0	11 3.6	106 34.8	105 34.4	78 25.6	5 1.6
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	6 7.2	35 42.2	28 33.7	14 16.9	0 0.0
	その他	8 100.0	0 0.0	3 37.5	4 50.0	1 12.5	0 0.0
居住年数	1年未満	38 100.0	6 15.8	14 36.8	9 23.7	8 21.1	1 2.6
	1年以上～3年未満	84 100.0	5 6.0	30 35.7	30 35.7	18 21.4	1 1.2
	3年以上～10年未満	148 100.0	9 6.1	50 33.8	60 40.5	27 18.2	2 1.4
	10年以上～20年未満	121 100.0	6 5.0	46 38.0	50 41.3	18 14.9	1 0.8
	20年以上	248 100.0	8 3.2	89 35.9	69 27.8	79 31.9	3 1.2

②捨てた（無駄にした）ことのある食品（食材）について（複数回答）

「この1か月間で食品（食材）を捨てた経験」で、「よくあった」「たまにあった」「あまりなかった」と回答した方に質問した。

「生の野菜や果物」が最も多く56.9%、次いで「自宅で食卓に出たが食べ残したもの」が22.2%、「自分で調理したおかず」が15.7%、「調味料」が15.5%などの順である。

年齢別では、30歳代で「生の野菜や果物」、70歳以上で「自宅で食卓に出たが食べ残したもの」と「自分で調理したおかず」が多い。また、40歳代で「外食での食べ残し」が少ない。

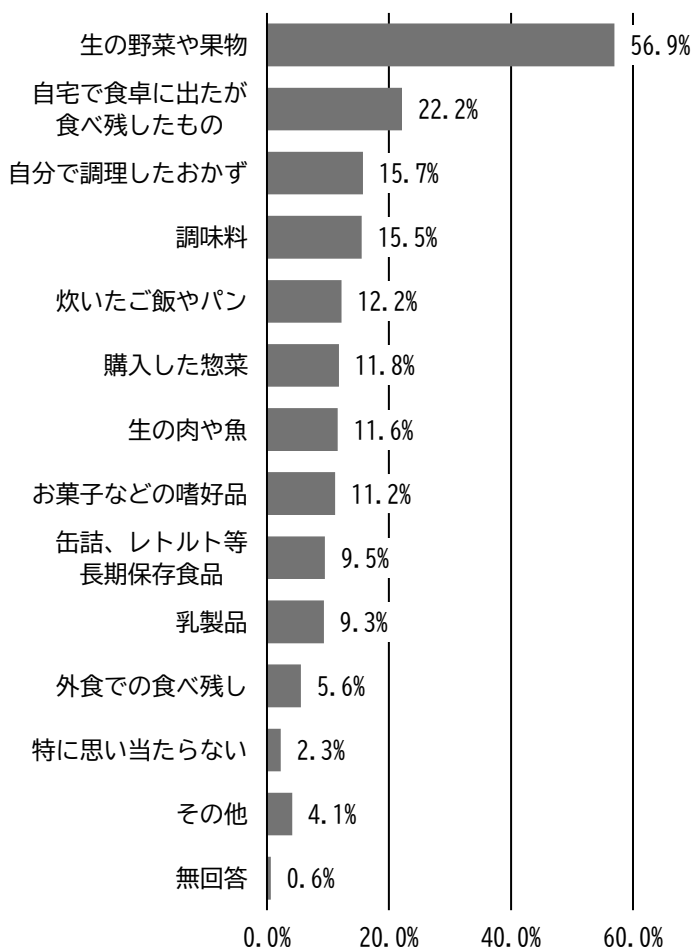
家族人数別では、家族人数が多いほど「炊いたご飯やパン」が多くなる傾向がある。また、1人で「調味料」と「購入した惣菜」が多い。

住居形態別では、一戸建てで「自宅で食卓に出たが食べ残したもの」と「お菓子などの嗜好品」が多い。また、集合住宅(管理人有)で「調味料」が多い。集合住宅(管理人無)で「生の野菜や果物」が少ない。

居住年数別では、1年未満で「炊いたご飯やパン」「購入した惣菜」が多い。また、3年以上～10年未満で「生の野菜や果物」が多く、「自分で調理したおかず」が少ない。

図表2-4-41 捨てた（無駄にした）ことのある食品（食材）

	回答数	割合
生の野菜や果物	275	56.9%
自宅で食卓に出たが食べ残したもの	107	22.2%
自分で調理したおかず	76	15.7%
調味料	75	15.5%
炊いたご飯やパン	59	12.2%
購入した惣菜	57	11.8%
生の肉や魚	56	11.6%
お菓子などの嗜好品	54	11.2%
缶詰、レトルト等長期保存食品	46	9.5%
乳製品	45	9.3%
外食での食べ残し	27	5.6%
特に思い当たらない	11	2.3%
その他	20	4.1%
無回答	3	0.6%
全体	483	100.0%



【その他の主な回答】

- 消費期限が過ぎたもの
- チルド商品
- もらった乾物
- 弁当の残り

図表2-4-42 捨てた（無駄にした）ことのある食品（食材）（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問7-2 捨てた（無駄にした）ことのある食品（食材）													
			生の野菜や果物	自宅で食卓に出たが食べ残したものの	自分で調理したおかず	調味料	炊いたご飯やパン	購入した惣菜	生の肉や魚	お菓子などの嗜好品	缶詰、レトルト等長期保存食品	乳製品	外食での食べ残し	特に思い当たらない	その他	無回答
全体		483 100.0	275 56.9	107 22.2	76 15.7	75 15.5	59 12.2	57 11.8	56 11.6	54 11.2	46 9.5	45 9.3	27 5.6	11 2.3	20 4.1	3 0.6
年齢	30歳未満	53 100.0	27 50.9	6 11.3	7 13.2	8 15.1	10 18.9	6 11.3	9 17.0	4 7.5	5 9.4	6 11.3	5 9.4	3 5.7	1 1.9	0 0.0
	30歳代	86 100.0	55 64.0	16 18.6	16 18.6	10 11.6	9 10.5	8 9.3	6 7.0	10 11.6	3 3.5	9 10.5	9 10.5	1 1.2	3 3.5	0 0.0
	40歳代	112 100.0	66 58.9	25 22.3	17 15.2	20 17.9	16 14.3	12 10.7	16 14.3	16 14.3	13 11.6	12 10.7	2 1.8	1 0.9	4 3.6	0 0.0
	50歳代	95 100.0	52 54.7	18 18.9	13 13.7	18 18.9	12 12.6	8 8.4	12 12.6	11 11.6	7 7.4	12 12.6	4 4.2	3 3.2	5 5.3	0 0.0
	60歳代	69 100.0	33 47.8	17 24.6	10 14.5	13 18.8	2 2.9	12 17.4	9 13.0	8 11.6	6 8.7	3 4.3	4 5.8	0 0.0	3 4.3	2 2.9
	70歳以上	66 100.0	40 60.6	25 37.9	13 19.7	6 9.1	9 13.6	11 16.7	4 6.1	4 6.1	11 16.7	2 3.0	3 4.5	3 4.5	4 6.1	1 1.5
家族人数	1人	156 100.0	90 57.7	17 10.9	22 14.1	35 22.4	17 10.9	24 15.4	18 11.5	17 10.9	17 10.9	9 5.8	11 7.1	2 1.3	5 3.2	0 0.0
	2人	149 100.0	80 53.7	44 29.5	27 18.1	19 12.8	15 10.1	16 10.7	15 10.1	13 8.7	13 8.7	20 13.4	5 3.4	4 2.7	7 4.7	0 0.0
	3人	87 100.0	53 60.9	23 26.4	11 12.6	10 11.5	11 12.6	11 12.6	12 13.8	11 12.6	5 5.7	9 10.3	6 6.9	0 0.0	5 5.7	3 3.4
	4人	62 100.0	39 62.9	14 22.6	11 17.7	9 14.5	9 14.5	4 6.5	9 14.5	9 14.5	7 11.3	3 4.8	3 4.8	5 8.1	1 1.6	0 0.0
	5人以上	27 100.0	11 40.7	9 33.3	5 18.5	2 7.4	6 22.2	2 7.4	2 7.4	3 11.1	3 11.1	3 11.1	2 7.4	0 0.0	2 7.4	0 0.0
住居形態	一戸建て	134 100.0	80 59.7	44 32.8	23 17.2	16 11.9	17 12.7	17 12.7	14 10.4	18 13.4	12 9.0	11 8.2	6 4.5	3 2.2	6 4.5	2 1.5
	集合住宅(管理人無)	85 100.0	42 49.4	12 14.1	16 18.8	10 11.8	7 8.2	9 10.6	8 9.4	9 10.6	9 10.6	10 11.8	4 4.7	3 3.5	7 8.2	0 0.0
	集合住宅(管理人有)	258 100.0	148 57.4	48 18.6	34 13.2	49 19.0	35 13.6	30 11.6	33 12.8	27 10.5	24 9.3	24 9.3	16 6.2	5 1.9	7 2.7	1 0.4
	その他	5 100.0	5 100.0	2 40.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居住状況	住居専用	430 100.0	245 57.0	99 23.0	68 15.8	69 16.0	54 12.6	50 11.6	48 11.2	50 11.6	41 9.5	39 9.1	24 5.6	10 2.3	16 3.7	2 0.5
	店舗併設	33 100.0	21 63.6	7 21.2	6 18.2	4 12.1	2 6.1	4 12.1	7 21.2	3 9.1	3 9.1	2 6.1	2 6.1	0 0.0	1 3.0	1 3.0
	事務所等併設	18 100.0	8 44.4	1 5.6	1 5.6	2 11.1	2 11.1	3 16.7	0 0.0	1 5.6	1 5.6	3 16.7	1 5.6	1 5.6	3 16.7	0 0.0
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	175 100.0	106 60.6	55 31.4	31 17.7	22 12.6	22 12.6	20 11.4	23 13.1	19 10.9	16 9.1	15 8.6	9 5.1	6 3.4	9 5.1	1 0.6
	集合住宅の保管場所(いつでも出せる)	222 100.0	120 54.1	41 18.5	25 11.3	41 18.5	30 13.5	28 12.6	27 12.2	25 11.3	23 10.4	20 9.0	14 6.3	3 1.4	7 3.2	1 0.5
	集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)	69 100.0	40 58.0	9 13.0	19 27.5	8 11.6	6 8.7	6 8.7	6 8.7	6 8.7	6 8.7	7 10.1	4 5.8	1 1.4	4 5.8	0 0.0
	その他	7 100.0	3 42.9	0 0.0	1 14.3	2 28.6	0 0.0	2 28.6	0 0.0	3 42.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3
居住年数	1年未満	29 100.0	16 55.2	8 27.6	5 17.2	4 13.8	6 20.7	5 17.2	7 24.1	2 6.9	0 0.0	2 6.9	3 10.3	1 3.4	0 0.0	0 0.0
	1年以上～3年未満	65 100.0	35 53.8	11 16.9	15 23.1	8 12.3	8 12.3	7 10.8	9 13.8	10 15.4	2 3.1	7 10.8	4 6.2	2 3.1	1 1.5	0 0.0
	3年以上～10年未満	119 100.0	73 61.3	24 20.2	15 12.6	20 16.8	14 11.8	7 5.9	14 11.8	12 10.1	13 10.9	17 14.3	11 9.2	2 1.7	4 3.4	1 0.8
	10年以上～20年未満	102 100.0	55 53.9	15 14.7	16 15.7	16 15.7	11 10.8	12 11.8	8 7.8	10 9.8	11 10.8	8 7.8	3 2.9	0 0.0	7 6.9	0 0.0
	20年以上	166 100.0	95 57.2	49 29.5	25 15.1	26 15.7	20 12.0	26 15.7	18 10.8	20 12.0	20 12.0	10 6.0	6 3.6	6 3.6	8 4.8	2 1.2

③食品（食材）を捨てた理由（複数回答）

「この1か月間で食品（食材）を捨てた経験」で、「よくあった」「たまにあった」「あまりなかった」と回答した方に質問した。

「消費期限が過ぎてしまった」が最も多く45.8%、次いで「色や見た目、においに変化してしまった」が44.9%、「使い（食べ）きれなかった」が34.6%、「賞味期限が過ぎてしまった」が22.6%などの順である。

年齢別では、30歳未満で「色や見た目、においに変化してしまった」と「消費期限が過ぎてしまった」が多く、70歳以上で「使い（食べ）きれなかった」が多い。また、60歳以上では「賞味期限が過ぎてしまった」が多い。

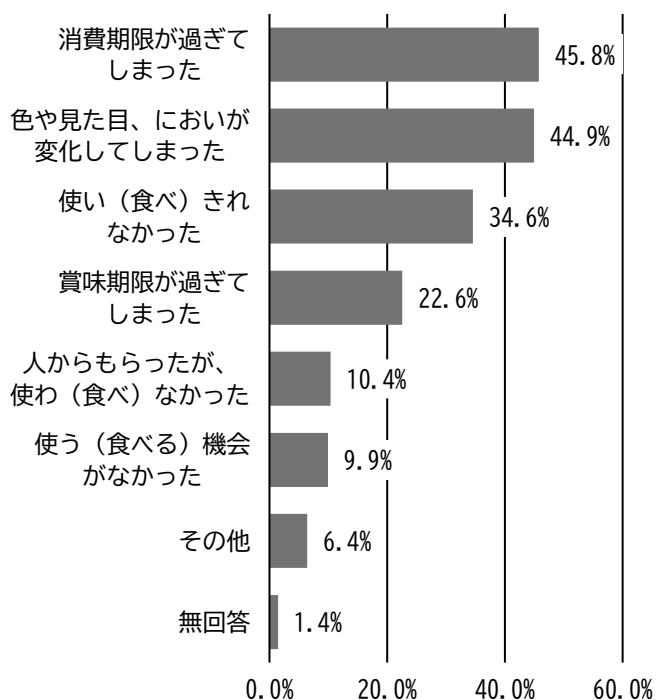
家族人数別では、5人以上で「消費期限が過ぎてしまった」が少なく、「色や見た目、においに変化してしまった」と「使い（食べ）きれなかった」が多い。

住居形態別では、集合住宅(管理人無)で「使い（食べ）きれなかった」と「賞味期限が過ぎてしまった」が少ない。

居住年数別では、居住年数が長いほど「賞味期限が過ぎてしまった」が多い。また、20年以上で「色や見た目、においに変化してしまった」が少なく、「使い（食べ）きれなかった」が多い。

図表2-4-43 食品（食材）を捨てた理由

	回答数	割合
消費期限が過ぎてしまった	221	45.8%
色や見た目、においに変化してしまった	217	44.9%
使い（食べ）きれなかった	167	34.6%
賞味期限が過ぎてしまった	109	22.6%
人からもらったが、使わ（食べ）なかった	50	10.4%
使う（食べる）機会がなかった	48	9.9%
その他	31	6.4%
無回答	7	1.4%
全体	483	100.0%



【その他の主な回答】

- 腐ってしまった
- おいしくなかった
- 忘れていて古くなった
- 食べ残した
- 調理に失敗した

図表2-4-44 食品（食材）を捨てた理由（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問7-3 食品（食材）を捨てた理由							
			消費期限が過ぎてしまった	色や見た目、においに変化してしまった	使い（食べ）きれなかった	賞味期限が過ぎてしまった	人からもらったが、使わ（食べ）なかった	使う（食べる）機会がなかった	その他	無回答
全体		483 100.0	221 45.8	217 44.9	167 34.6	109 22.6	50 10.4	48 9.9	31 6.4	7 1.4
年齢	30歳未満	53 100.0	27 50.9	30 56.6	13 24.5	10 18.9	2 3.8	4 7.5	1 1.9	1 1.9
	30歳代	86 100.0	39 45.3	41 47.7	31 36.0	17 19.8	8 9.3	10 11.6	5 5.8	1 1.2
	40歳代	112 100.0	43 38.4	56 50.0	37 33.0	19 17.0	17 15.2	13 11.6	2 1.8	1 0.9
	50歳代	95 100.0	44 46.3	43 45.3	27 28.4	18 18.9	8 8.4	5 5.3	9 9.5	1 1.1
	60歳代	69 100.0	35 50.7	23 33.3	23 33.3	25 36.2	8 11.6	7 10.1	9 13.0	1 1.4
	70歳以上	66 100.0	32 48.5	22 33.3	35 53.0	20 30.3	7 10.6	9 13.6	5 7.6	2 3.0
	家族人数	1人	156 100.0	74 47.4	74 47.4	45 28.8	37 23.7	15 9.6	20 12.8	10 6.4
2人		149 100.0	77 51.7	62 41.6	57 38.3	37 24.8	12 8.1	10 6.7	9 6.0	1 0.7
3人		87 100.0	33 37.9	36 41.4	30 34.5	23 26.4	11 12.6	9 10.3	9 10.3	2 2.3
4人		62 100.0	28 45.2	28 45.2	22 35.5	6 9.7	9 14.5	6 9.7	3 4.8	3 4.8
5人以上		27 100.0	8 29.6	15 55.6	12 44.4	6 22.2	3 11.1	3 11.1	0 0.0	0 0.0
住居形態	一戸建て	134 100.0	57 42.5	54 40.3	55 41.0	29 21.6	15 11.2	17 12.7	13 9.7	3 2.2
	集合住宅(管理人無)	85 100.0	39 45.9	41 48.2	20 23.5	16 18.8	9 10.6	9 10.6	5 5.9	2 2.4
	集合住宅(管理人有)	258 100.0	124 48.1	121 46.9	88 34.1	61 23.6	26 10.1	20 7.8	13 5.0	2 0.8
	その他	5 100.0	1 20.0	1 20.0	3 60.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0
居住状況	住居専用	430 100.0	197 45.8	198 46.0	146 34.0	98 22.8	45 10.5	41 9.5	28 6.5	5 1.2
	店舗併設	33 100.0	17 51.5	11 33.3	14 42.4	7 21.2	3 9.1	4 12.1	1 3.0	1 3.0
	事務所等併設	18 100.0	6 33.3	8 44.4	7 38.9	2 11.1	2 11.1	3 16.7	2 11.1	1 5.6
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	175 100.0	75 42.9	74 42.3	66 37.7	41 23.4	14 8.0	21 12.0	17 9.7	4 2.3
	集合住宅の保管場所(いつでも出せる)	222 100.0	111 50.0	95 42.8	80 36.0	43 19.4	26 11.7	21 9.5	12 5.4	2 0.9
	集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)	69 100.0	30 43.5	38 55.1	19 27.5	20 29.0	7 10.1	5 7.2	2 2.9	0 0.0
	その他	7 100.0	1 14.3	4 57.1	1 14.3	2 28.6	1 14.3	0 0.0	0 0.0	1 14.3
居住年数	1年未満	29 100.0	12 41.4	14 48.3	11 37.9	5 17.2	1 3.4	4 13.8	1 3.4	0 0.0
	1年以上～3年未満	65 100.0	31 47.7	36 55.4	21 32.3	12 18.5	3 4.6	6 9.2	1 1.5	2 3.1
	3年以上～10年未満	119 100.0	55 46.2	53 44.5	37 31.1	24 20.2	20 16.8	10 8.4	7 5.9	2 1.7
	10年以上～20年未満	102 100.0	44 43.1	47 46.1	33 32.4	23 22.5	7 6.9	12 11.8	7 6.9	0 0.0
	20年以上	166 100.0	78 47.0	66 39.8	65 39.2	44 26.5	19 11.4	16 9.6	15 9.0	3 1.8

(8)「消費期限」と「賞味期限」について

①「消費期限」と「賞味期限」の違いの理解

「どちらも理解している」が最も多く91.7%、次いで「賞味期限は理解している」が3.4%、「消費期限は理解している」が1.7%、「どちらもわからない」が1.6%、「消費期限と賞味期限を逆に理解していた」が0.8%の順である。

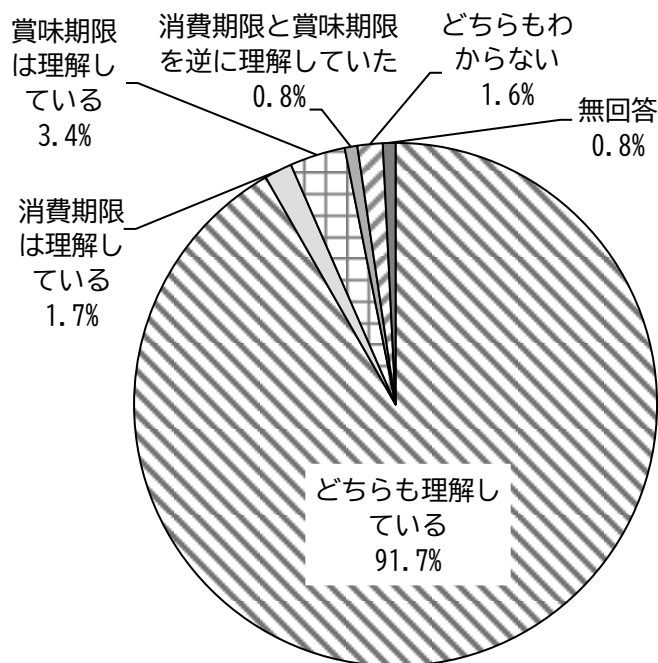
年齢別では、70歳以上で「消費期限」「賞味期限」どちらか一方を理解している回答が多い。

家族人数別では、3人で「消費期限は理解している」が多く、5人以上で「賞味期限は理解している」が多い。

居住年数別では、20年以上で「どちらも理解している」が少なく、「賞味期限は理解している」が多い。

図表2-4-45 「消費期限」と「賞味期限」の違いの理解

	回答数	割合
どちらも理解している	588	91.7%
消費期限は理解している	11	1.7%
賞味期限は理解している	22	3.4%
消費期限と賞味期限を逆に理解していた	5	0.8%
どちらもわからない	10	1.6%
無回答	5	0.8%
全体	641	100.0%



図表2-4-46 「消費期限」と「賞味期限」の違いの理解（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問8-1 「消費期限」と「賞味期限」の違いの理解					無回答
			どちらも理解している	消費期限は理解している	賞味期限は理解している	消費期限と賞味期限を逆に理解していた	どちらもわからない	
全体		641 100.0	588 91.7	11 1.7	22 3.4	5 0.8	10 1.6	5 0.8
年齢	30歳未満	63 100.0	60 95.2	0 0.0	2 3.2	1 1.6	0 0.0	0 0.0
	30歳代	102 100.0	94 92.2	2 2.0	2 2.0	1 1.0	2 2.0	1 1.0
	40歳代	144 100.0	135 93.8	2 1.4	4 2.8	1 0.7	2 1.4	0 0.0
	50歳代	122 100.0	113 92.6	2 1.6	3 2.5	1 0.8	2 1.6	1 0.8
	60歳代	110 100.0	98 89.1	2 1.8	4 3.6	1 0.9	3 2.7	2 1.8
	70歳以上	98 100.0	86 87.8	3 3.1	7 7.1	0 0.0	1 1.0	1 1.0
	家族人数	1人	231 100.0	213 92.2	4 1.7	9 3.9	1 0.4	3 1.3
2人		191 100.0	175 91.6	1 0.5	6 3.1	2 1.0	4 2.1	3 1.6
3人		108 100.0	95 88.0	6 5.6	4 3.7	1 0.9	1 0.9	1 0.9
4人		75 100.0	73 97.3	0 0.0	0 0.0	1 1.3	1 1.3	0 0.0
5人以上		33 100.0	29 87.9	0 0.0	3 9.1	0 0.0	1 3.0	0 0.0
住居形態	一戸建て	171 100.0	153 89.5	4 2.3	7 4.1	1 0.6	3 1.8	3 1.8
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	105 91.3	2 1.7	3 2.6	3 2.6	2 1.7	0 0.0
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	322 93.1	5 1.4	11 3.2	1 0.3	5 1.4	2 0.6
	その他	6 100.0	5 83.3	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居住状況	住居専用	577 100.0	527 91.3	8 1.4	22 3.8	5 0.9	10 1.7	5 0.9
	店舗併設	40 100.0	39 97.5	1 2.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	事務所等併設	21 100.0	20 95.2	1 4.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	206 89.6	4 1.7	12 5.2	3 1.3	3 1.3	2 0.9
	集合住宅の保管場所(いつでも出せる)	305 100.0	284 93.1	5 1.6	8 2.6	1 0.3	5 1.6	2 0.7
	集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	80 96.4	0 0.0	1 1.2	0 0.0	2 2.4	0 0.0
	その他	8 100.0	6 75.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5
居住年数	1年未満	38 100.0	35 92.1	1 2.6	2 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	1年以上～3年未満	84 100.0	79 94.0	1 1.2	2 2.4	0 0.0	2 2.4	0 0.0
	3年以上～10年未満	148 100.0	140 94.6	0 0.0	1 0.7	2 1.4	3 2.0	2 1.4
	10年以上～20年未満	121 100.0	114 94.2	0 0.0	3 2.5	3 2.5	1 0.8	0 0.0
	20年以上	248 100.0	218 87.9	9 3.6	14 5.6	0 0.0	4 1.6	3 1.2

②「賞味期限」の過ぎた食品の扱い（複数回答）

「数日以内であれば使う」が最も多く49.6%、次いで「色や見た目、において判断する」が41.8%、「1か月以内であれば使う」が17.3%、「気にしていない」が6.9%などの順である。

年齢別では、70歳以上で「数日以内であれば使う」が多く、「色や見た目、において判断する」が少ない。また、30歳未満で「気にしていない」が多い。

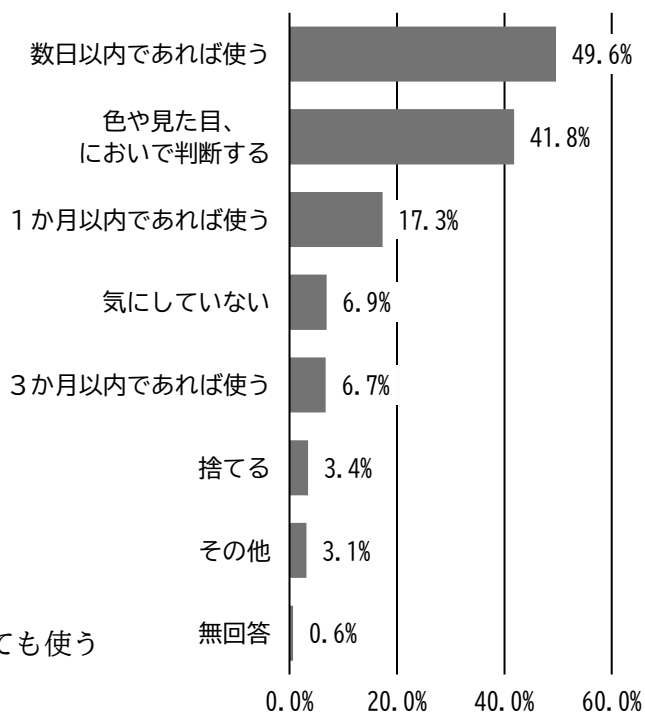
家族人数別では、家族人数が多いほど「数日以内であれば使う」が多い。

住居形態別では、一戸建てで「捨てる」が多い。

居住年数別では、居住年数が長くなるほど「色や見た目、において判断する」が少ない。1年未満で「気にしていない」が多く、1年以上～3年未満では少ない。

図表2-4-47 「賞味期限」の過ぎた食品の扱い

	回答数	割合
数日以内であれば使う	318	49.6%
色や見た目、において判断する	268	41.8%
1か月以内であれば使う	111	17.3%
気にしていない	44	6.9%
3か月以内であれば使う	43	6.7%
捨てる	22	3.4%
その他	20	3.1%
無回答	4	0.6%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- 食品によって決める
- 物によって（調味料など）は1年過ぎても使う
- 冷凍する
- 状態を見て判断し、使用する

図表2-4-48 「賞味期限」の過ぎた食品の扱い（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問8-2 「賞味期限」の過ぎた食品の扱い							
			数日以内であれば使う	色や見た目、においで判断する	1か月以内であれば使う	気にしていない	3か月以内であれば使う	捨てる	その他	無回答
全体		641 100.0	318 49.6	268 41.8	111 17.3	44 6.9	43 6.7	22 3.4	20 3.1	4 0.6
年齢	30歳未満	63 100.0	29 46.0	28 44.4	11 17.5	7 11.1	3 4.8	0 0.0	3 4.8	1 1.6
	30歳代	102 100.0	56 54.9	48 47.1	17 16.7	7 6.9	5 4.9	3 2.9	2 2.0	0 0.0
	40歳代	144 100.0	66 45.8	71 49.3	21 14.6	9 6.3	8 5.6	1 0.7	5 3.5	0 0.0
	50歳代	122 100.0	55 45.1	55 45.1	20 16.4	8 6.6	10 8.2	3 2.5	3 2.5	0 0.0
	60歳代	110 100.0	51 46.4	41 37.3	23 20.9	9 8.2	12 10.9	7 6.4	3 2.7	1 0.9
	70歳以上	98 100.0	60 61.2	23 23.5	18 18.4	4 4.1	5 5.1	8 8.2	4 4.1	2 2.0
	家族人数	1人	231 100.0	107 46.3	98 42.4	38 16.5	19 8.2	13 5.6	8 3.5	6 2.6
2人		191 100.0	97 50.8	72 37.7	36 18.8	9 4.7	16 8.4	10 5.2	4 2.1	3 1.6
3人		108 100.0	55 50.9	42 38.9	19 17.6	10 9.3	6 5.6	3 2.8	6 5.6	0 0.0
4人		75 100.0	40 53.3	36 48.0	14 18.7	4 5.3	8 10.7	0 0.0	4 5.3	0 0.0
5人以上		33 100.0	18 54.5	17 51.5	3 9.1	2 6.1	0 0.0	1 3.0	0 0.0	0 0.0
住居形態	一戸建て	171 100.0	82 48.0	67 39.2	31 18.1	13 7.6	16 9.4	9 5.3	10 5.8	2 1.2
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	58 50.4	49 42.6	17 14.8	9 7.8	6 5.2	4 3.5	3 2.6	0 0.0
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	172 49.7	149 43.1	61 17.6	22 6.4	21 6.1	9 2.6	7 2.0	2 0.6
	その他	6 100.0	6 100.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居住状況	住居専用	577 100.0	283 49.0	244 42.3	95 16.5	39 6.8	41 7.1	20 3.5	18 3.1	4 0.7
	店舗併設	40 100.0	23 57.5	14 35.0	12 30.0	3 7.5	1 2.5	1 2.5	1 2.5	0 0.0
	事務所等併設	21 100.0	10 47.6	10 47.6	3 14.3	2 9.5	1 4.8	1 4.8	1 4.8	0 0.0
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	108 47.0	98 42.6	41 17.8	17 7.4	17 7.4	9 3.9	12 5.2	2 0.9
	集合住宅の保管場所(いつでも出せる)	305 100.0	157 51.5	129 42.3	51 16.7	19 6.2	17 5.6	8 2.6	5 1.6	2 0.7
	集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	43 51.8	34 41.0	13 15.7	6 7.2	5 6.0	3 3.6	3 3.6	0 0.0
	その他	8 100.0	4 50.0	2 25.0	3 37.5	0 0.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0
居住年数	1年未満	38 100.0	21 55.3	19 50.0	7 18.4	4 10.5	1 2.6	1 2.6	1 2.6	0 0.0
	1年以上～3年未満	84 100.0	39 46.4	38 45.2	10 11.9	4 4.8	8 9.5	1 1.2	5 6.0	0 0.0
	3年以上～10年未満	148 100.0	72 48.6	66 44.6	25 16.9	12 8.1	9 6.1	3 2.0	3 2.0	1 0.7
	10年以上～20年未満	121 100.0	56 46.3	52 43.0	21 17.4	8 6.6	9 7.4	3 2.5	2 1.7	1 0.8
	20年以上	248 100.0	130 52.4	92 37.1	47 19.0	16 6.5	16 6.5	14 5.6	9 3.6	2 0.8

③「賞味期限」前の未利用食品有効活用のための環境整備（複数回答）

「フードドライブに提供しやすい条件整備（時間や場所など）」が最も多く69.0%、次いで「食品交換会などのイベントが定期的開催される」が17.6%、「職場や学校などで交換できる場の整備」が17.2%、「利用しやすいフリマアプリの開発」が14.4%の順である。

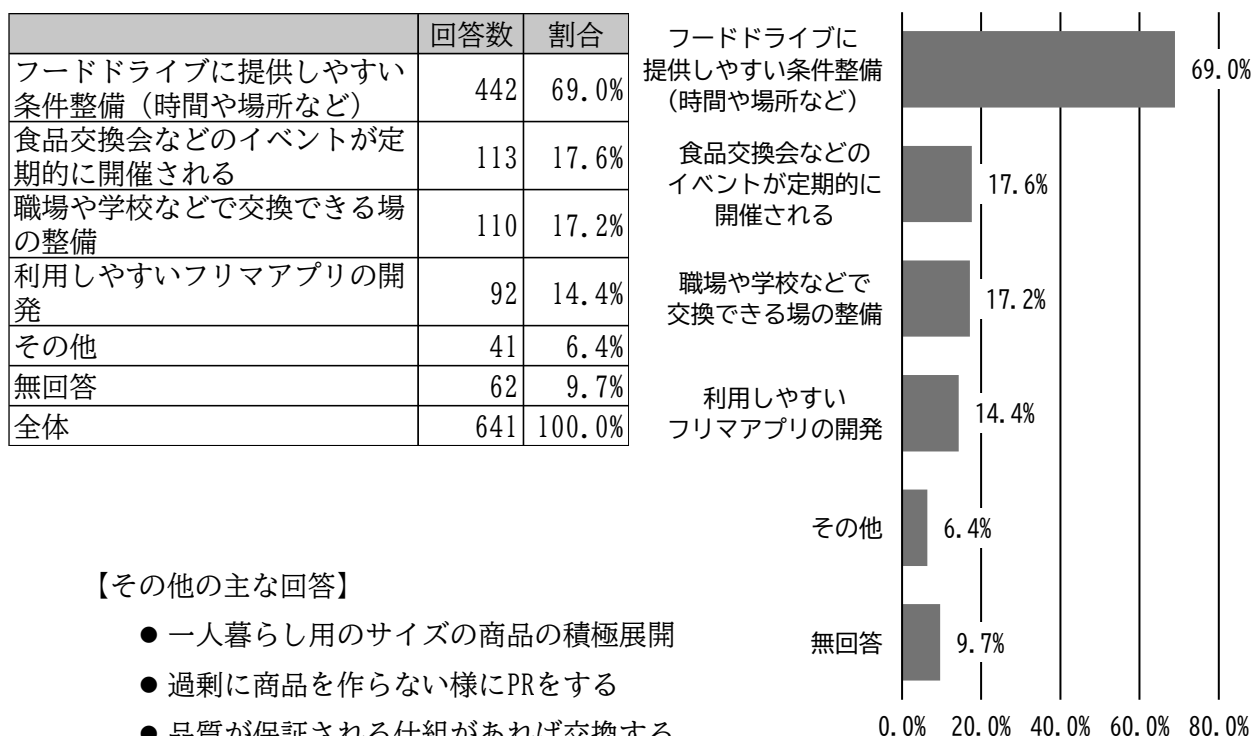
年齢別では、年齢が高いほど「利用しやすいフリマアプリの開発」が少なくなる傾向がある。また、70歳以上で「フードドライブに提供しやすい条件整備（時間や場所など）」が少なく、30歳未満で「職場や学校などで交換できる場の整備」が多い。

家族人数別では、5人以上で「食品交換会などのイベントが定期的開催される」が多く、「利用しやすいフリマアプリの開発」が少ない。

住居形態別では、一戸建てで「フードドライブに提供しやすい条件整備（時間や場所など）」が少なく、集合住宅（管理人無）で「職場や学校などで交換できる場の整備」が多い。

居住年数別では、20年以上で「職場や学校などで交換できる場の整備」と「利用しやすいフリマアプリの開発」が少ない。また、1年未満で「フードドライブに提供しやすい条件整備（時間や場所など）」が少ない。

図表2-4-49 「賞味期限」前の未利用食品有効活用のための環境整備



【その他の主な回答】

- 一人暮らし用のサイズの商品の積極展開
- 過剰に商品を作らない様にPRをする
- 品質が保証される仕組があれば交換する
- 賞味期限の認識に対する意識変化のための教育
- 回収スポットの多様化
- 子ども食堂や、給食などに利用できるシステム

図表2-4-50 「賞味期限」前の未利用食品有効活用のための環境整備（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問8-3「賞味期限」前の未利用食品有効活用のための環境整備					無回答
			フードドライブに提供しやすい条件整備（時間や場所など）	食品交換会などのイベントが定期的開催される	職場や学校などで交換できる場の整備	利用しやすいフリーマアプリの開発	その他	
全体		641 100.0	442 69.0	113 17.6	110 17.2	92 14.4	41 6.4	62 9.7
年齢	30歳未満	63 100.0	42 66.7	11 17.5	18 28.6	14 22.2	0 0.0	7 11.1
	30歳代	102 100.0	77 75.5	17 16.7	20 19.6	17 16.7	7 6.9	5 4.9
	40歳代	144 100.0	95 66.0	29 20.1	35 24.3	18 12.5	12 8.3	12 8.3
	50歳代	122 100.0	94 77.0	21 17.2	18 14.8	19 15.6	5 4.1	7 5.7
	60歳代	110 100.0	77 70.0	23 20.9	12 10.9	13 11.8	9 8.2	13 11.8
	70歳以上	98 100.0	56 57.1	12 12.2	7 7.1	11 11.2	8 8.2	17 17.3
	家族人数	1人	231 100.0	161 69.7	39 16.9	42 18.2	35 15.2	15 6.5
2人		191 100.0	136 71.2	34 17.8	26 13.6	28 14.7	12 6.3	19 9.9
3人		108 100.0	70 64.8	21 19.4	21 19.4	17 15.7	7 6.5	7 6.5
4人		75 100.0	53 70.7	11 14.7	16 21.3	10 13.3	5 6.7	7 9.3
5人以上		33 100.0	20 60.6	8 24.2	5 15.2	2 6.1	1 3.0	5 15.2
住居形態	一戸建て	171 100.0	104 60.8	23 13.5	18 10.5	19 11.1	6 3.5	26 15.2
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	83 72.2	26 22.6	28 24.3	20 17.4	6 5.2	10 8.7
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	250 72.3	60 17.3	64 18.5	50 14.5	28 8.1	25 7.2
	その他	6 100.0	3 50.0	3 50.0	0 0.0	2 33.3	1 16.7	0 0.0
居住状況	住居専用	577 100.0	399 69.2	103 17.9	99 17.2	81 14.0	34 5.9	58 10.1
	店舗併設	40 100.0	26 65.0	6 15.0	8 20.0	7 17.5	4 10.0	2 5.0
	事務所等併設	21 100.0	15 71.4	3 14.3	3 14.3	3 14.3	2 9.5	2 9.5
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	150 65.2	37 16.1	31 13.5	25 10.9	12 5.2	30 13.0
	集合住宅の保管場所(いつでも出せる)	305 100.0	216 70.8	50 16.4	59 19.3	49 16.1	20 6.6	23 7.5
	集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	62 74.7	23 27.7	17 20.5	15 18.1	6 7.2	7 8.4
	その他	8 100.0	3 37.5	0 0.0	1 12.5	2 25.0	1 12.5	2 25.0
居住年数	1年未満	38 100.0	23 60.5	6 15.8	8 21.1	8 21.1	3 7.9	7 18.4
	1年以上～3年未満	84 100.0	60 71.4	15 17.9	17 20.2	13 15.5	7 8.3	5 6.0
	3年以上～10年未満	148 100.0	106 71.6	25 16.9	31 20.9	27 18.2	10 6.8	11 7.4
	10年以上～20年未満	121 100.0	86 71.1	24 19.8	27 22.3	17 14.0	3 2.5	7 5.8
	20年以上	248 100.0	165 66.5	43 17.3	27 10.9	27 10.9	18 7.3	32 12.9

(9) プラスチックの減量・リサイクルについて

①プラスチックの分別回収について（複数回答）

「環境への負担軽減が期待できる」が最も多く58.0%、次いで「ごみの減量が期待できる」が51.0%、「手間がかかる」が39.5%、「費用（税金）がかかる」が19.5%などの順である。

年齢別では、年齢が高いほど「ごみの減量が期待できる」が多く、70歳以上で「手間がかかる」が少なく、40歳代で「費用（税金）がかかる」が多い。

家族人数別では、特に5人以上で「環境への負担軽減が期待できる」が多く、「手間がかかる」が少ない。

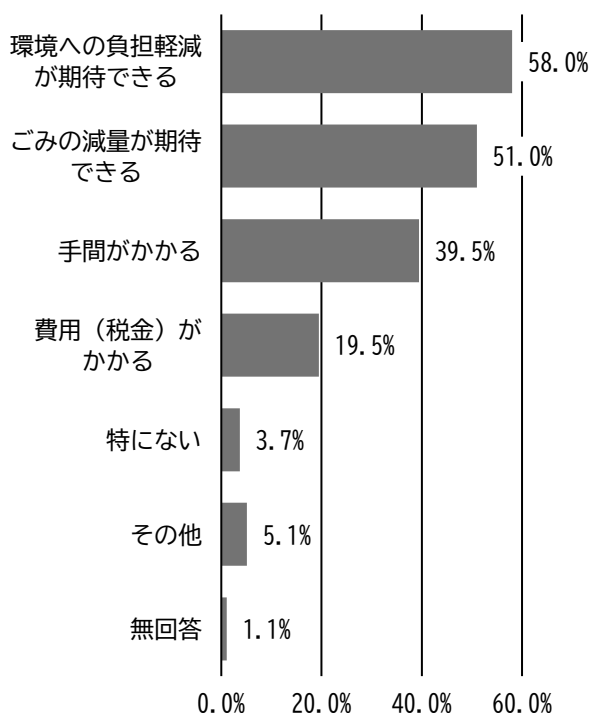
住居形態別では、集合住宅(管理人無)で「ごみの減量が期待できる」が少ない。

ごみや資源を出している場所別では、集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)で「手間がかかる」が多い。

居住年数別では、居住年数が長いほど「環境への負担軽減が期待できる」が多くなる傾向がある。また、1年未満で「費用（税金）がかかる」が多い。

図表2-4-51 プラスチックの分別回収について

	回答数	割合
環境への負担軽減が期待できる	372	58.0%
ごみの減量が期待できる	327	51.0%
手間がかかる	253	39.5%
費用（税金）がかかる	125	19.5%
特にない	24	3.7%
その他	33	5.1%
無回答	7	1.1%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- 種類がたくさんあり、分別がわからない
- 分別のために洗うのでエコではない
- 費用対効果がわからない
- 環境へのマイナス面も教える
- 過剰包装（パックなども）をやめる方に啓発、力を注ぐべき
- 可燃物のエネルギーが減る

図表2-4-52 プラスチックの分別回収について（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問9-1 プラスチックの分別回収について						
			環境への負担軽減が期待できる	ごみの減量が期待できる	手間がかかる	費用（税金）がかかる	特にない	その他	無回答
全体		641 100.0	372 58.0	327 51.0	253 39.5	125 19.5	24 3.7	33 5.1	7 1.1
年齢	30歳未満	63 100.0	40 63.5	25 39.7	28 44.4	8 12.7	3 4.8	0 0.0	1 1.6
	30歳代	102 100.0	51 50.0	42 41.2	59 57.8	20 19.6	3 2.9	4 3.9	0 0.0
	40歳代	144 100.0	76 52.8	67 46.5	62 43.1	38 26.4	4 2.8	12 8.3	0 0.0
	50歳代	122 100.0	70 57.4	63 51.6	47 38.5	18 14.8	7 5.7	8 6.6	0 0.0
	60歳代	110 100.0	66 60.0	66 60.0	38 34.5	25 22.7	3 2.7	4 3.6	3 2.7
	70歳以上	98 100.0	67 68.4	63 64.3	18 18.4	16 16.3	4 4.1	5 5.1	3 3.1
	家族人数	1人	231 100.0	128 55.4	103 44.6	96 41.6	48 20.8	8 3.5	10 4.3
2人		191 100.0	117 61.3	99 51.8	78 40.8	38 19.9	8 4.2	9 4.7	2 1.0
3人		108 100.0	60 55.6	69 63.9	36 33.3	19 17.6	6 5.6	4 3.7	0 0.0
4人		75 100.0	42 56.0	35 46.7	35 46.7	12 16.0	2 2.7	9 12.0	1 1.3
5人以上		33 100.0	22 66.7	20 60.6	7 21.2	8 24.2	0 0.0	1 3.0	0 0.0
住居形態	一戸建て	171 100.0	93 54.4	93 54.4	61 35.7	31 18.1	5 2.9	13 7.6	5 2.9
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	61 53.0	47 40.9	48 41.7	22 19.1	6 5.2	6 5.2	2 1.7
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	212 61.3	183 52.9	139 40.2	71 20.5	13 3.8	14 4.0	0 0.0
	その他	6 100.0	3 50.0	3 50.0	4 66.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居住状況	住居専用	577 100.0	340 58.9	296 51.3	228 39.5	117 20.3	19 3.3	32 5.5	7 1.2
	店舗併設	40 100.0	21 52.5	20 50.0	15 37.5	4 10.0	3 7.5	0 0.0	0 0.0
	事務所等併設	21 100.0	10 47.6	10 47.6	10 47.6	4 19.0	2 9.5	0 0.0	0 0.0
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	134 58.3	122 53.0	85 37.0	43 18.7	6 2.6	14 6.1	5 2.2
	集合住宅の保管場所(いつでも出せる)	305 100.0	186 61.0	158 51.8	121 39.7	65 21.3	10 3.3	11 3.6	0 0.0
	集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	42 50.6	34 41.0	40 48.2	12 14.5	5 6.0	5 6.0	2 2.4
	その他	8 100.0	3 37.5	4 50.0	2 25.0	1 12.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0
居住年数	1年未満	38 100.0	19 50.0	14 36.8	19 50.0	11 28.9	1 2.6	3 7.9	0 0.0
	1年以上～3年未満	84 100.0	46 54.8	44 52.4	31 36.9	12 14.3	3 3.6	2 2.4	1 1.2
	3年以上～10年未満	148 100.0	80 54.1	70 47.3	75 50.7	32 21.6	5 3.4	8 5.4	0 0.0
	10年以上～20年未満	121 100.0	74 61.2	56 46.3	53 43.8	23 19.0	6 5.0	9 7.4	0 0.0
	20年以上	248 100.0	152 61.3	142 57.3	75 30.2	47 19.0	9 3.6	11 4.4	6 2.4

②使い捨てのスプーンやフォーク、ストローについて

「不要なものは断っている」が最も多く67.2%、次いで「必要なのももらっている」が16.5%、「いつも断っている」が13.3%、「不要なものでも、断らずにもらってしまう」が1.9%の順である。

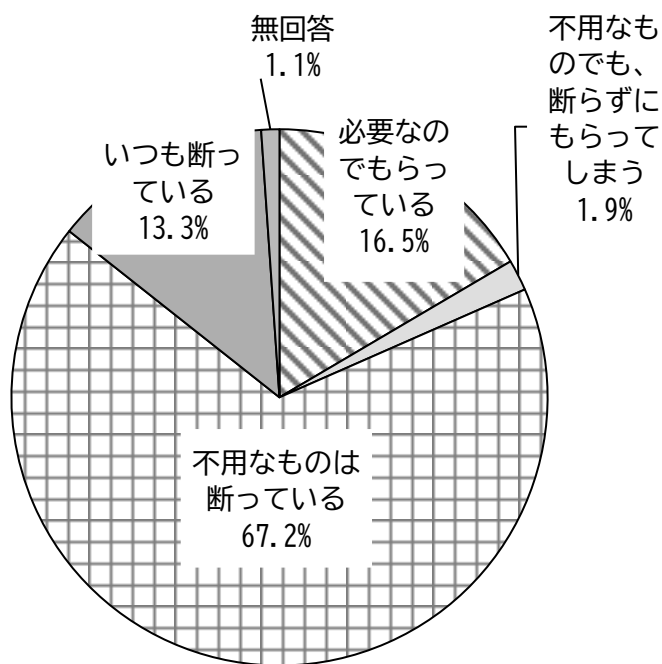
年齢別では、特に30歳未満で「必要なのももらっている」が多く、「いつも断っている」が少ない。

家族人数別では、特に1人で「必要なのももらっている」が多く、「不要なものは断っている」が少ない。

居住年数別では、10年以上～20年未満で「必要なのももらっている」が少なく、「不要なものは断っている」が多い。また、特に1年未満で「不要なものでも、断らずにもらってしまう」が多い。

図表2-4-53 使い捨てのスプーンやフォーク、ストローについて

	回答数	割合
必要なのももらっている	106	16.5%
不要なものでも、断らずにもらってしまう	12	1.9%
不要なものは断っている	431	67.2%
いつも断っている	85	13.3%
無回答	7	1.1%
全体	641	100.0%



図表2-4-54 使い捨てのスプーンやフォーク、ストローについて（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問9-2 使い捨てのスプーンやフォーク、ストローについて				
			必要なものでもらっている	不用なものでも、断らずにもらってしまう	不用なものは断っている	いつも断っている	無回答
全体		641 100.0	106 16.5	12 1.9	431 67.2	85 13.3	7 1.1
年齢	30歳未満	63 100.0	25 39.7	2 3.2	32 50.8	4 6.3	0 0.0
	30歳代	102 100.0	16 15.7	2 2.0	75 73.5	8 7.8	1 1.0
	40歳代	144 100.0	26 18.1	1 0.7	98 68.1	19 13.2	0 0.0
	50歳代	122 100.0	16 13.1	2 1.6	91 74.6	13 10.7	0 0.0
	60歳代	110 100.0	13 11.8	4 3.6	72 65.5	19 17.3	2 1.8
	70歳以上	98 100.0	10 10.2	1 1.0	61 62.2	22 22.4	4 4.1
	家族人数	1人	231 100.0	51 22.1	4 1.7	140 60.6	33 14.3
2人		191 100.0	30 15.7	2 1.0	124 64.9	32 16.8	3 1.6
3人		108 100.0	13 12.0	6 5.6	76 70.4	12 11.1	1 0.9
4人		75 100.0	11 14.7	0 0.0	61 81.3	3 4.0	0 0.0
5人以上		33 100.0	1 3.0	0 0.0	27 81.8	5 15.2	0 0.0
住居形態	一戸建て	171 100.0	23 13.5	3 1.8	121 70.8	19 11.1	5 2.9
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	26 22.6	2 1.7	76 66.1	11 9.6	0 0.0
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	56 16.2	7 2.0	228 65.9	53 15.3	2 0.6
	その他	6 100.0	1 16.7	0 0.0	4 66.7	1 16.7	0 0.0
居住状況	住居専用	577 100.0	96 16.6	11 1.9	386 66.9	78 13.5	6 1.0
	店舗併設	40 100.0	4 10.0	1 2.5	30 75.0	5 12.5	0 0.0
	事務所等併設	21 100.0	5 23.8	0 0.0	14 66.7	2 9.5	0 0.0
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	41 17.8	2 0.9	161 70.0	21 9.1	5 2.2
	集合住宅の保管場所(いつでも出せる)	305 100.0	48 15.7	7 2.3	204 66.9	46 15.1	0 0.0
	集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	15 18.1	2 2.4	54 65.1	11 13.3	1 1.2
	その他	8 100.0	0 0.0	1 12.5	4 50.0	2 25.0	1 12.5
居住年数	1年未満	38 100.0	8 21.1	2 5.3	27 71.1	1 2.6	0 0.0
	1年以上～3年未満	84 100.0	18 21.4	2 2.4	50 59.5	13 15.5	1 1.2
	3年以上～10年未満	148 100.0	33 22.3	2 1.4	98 66.2	15 10.1	0 0.0
	10年以上～20年未満	121 100.0	12 9.9	4 3.3	89 73.6	15 12.4	1 0.8
	20年以上	248 100.0	34 13.7	2 0.8	166 66.9	41 16.5	5 2.0

(10) 家庭ごみの有料化について

①家庭ごみ有料化への賛否

「反対」が最も多く39.5%、次いで「どちらかといえば反対」が23.7%、「どちらかといえば賛成」が14.2%、「どちらともいえない」が13.3%、「賛成」が5.1%の順である。

年齢別では、年齢が高いほど「反対」が少なくなる傾向がある。特に30歳未満で「反対」が多い。

家族人数別では、すべての家族人数で「どちらかといえば反対」「反対」が多い。

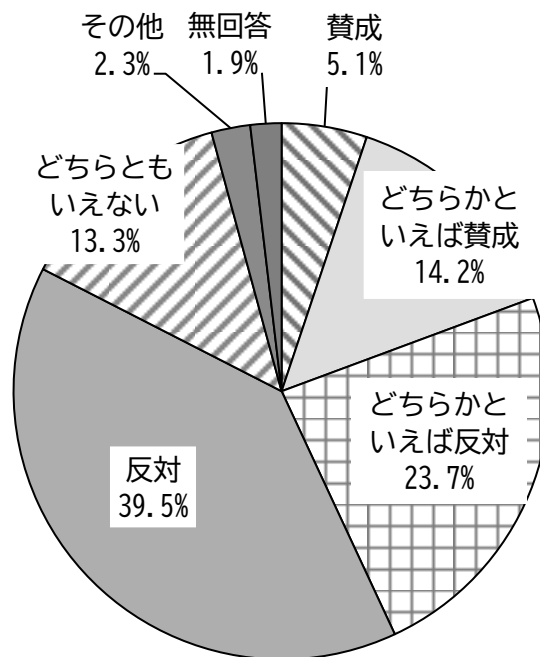
住居形態別では、すべての住居形態で「どちらかといえば反対」「反対」が多い。

ごみや資源を出している場所別では、すべてのごみや資源を出している場所で「どちらかといえば反対」「反対」が多い。

居住年数別では、3年以上で「賛成」は少ないが、「どちらかといえば賛成」が多い。また10年未満で「反対」が多い。

図表2-4-55 家庭ごみ有料化への賛否

	回答数	割合
賛成	33	5.1%
どちらかといえば賛成	91	14.2%
どちらかといえば反対	152	23.7%
反対	253	39.5%
どちらともいえない	85	13.3%
その他	15	2.3%
無回答	12	1.9%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- コストがいかにかかっているか、公表が必要
- 価格帯による。家族の人数で不公平感がある
- 有料化するなら、その分の区民税は減らす
- 個別回収なら賛成
- 有料化した際に不法投棄が懸念される
- 全体で税金の無駄をなくせばごみ、清掃事業にお金を使える

図表2-4-56 家庭ごみ有料化への賛否（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問10-1 家庭ごみ有料化への賛否						
			賛成	どちらか といえ ば賛成	どちらか といえ ば反対	反対	どちらと もいえない	その他	無回答
全体		641 100.0	33 5.1	91 14.2	152 23.7	253 39.5	85 13.3	15 2.3	12 1.9
年齢	30歳未満	63 100.0	3 4.8	3 4.8	15 23.8	36 57.1	5 7.9	0 0.0	1 1.6
	30歳代	102 100.0	6 5.9	14 13.7	21 20.6	45 44.1	13 12.7	3 2.9	0 0.0
	40歳代	144 100.0	7 4.9	25 17.4	34 23.6	59 41.0	15 10.4	4 2.8	0 0.0
	50歳代	122 100.0	6 4.9	12 9.8	43 35.2	44 36.1	16 13.1	1 0.8	0 0.0
	60歳代	110 100.0	7 6.4	19 17.3	21 19.1	41 37.3	13 11.8	3 2.7	6 5.5
	70歳以上	98 100.0	4 4.1	18 18.4	17 17.3	28 28.6	22 22.4	4 4.1	5 5.1
	家族人数	1人	231 100.0	14 6.1	40 17.3	59 25.5	81 35.1	29 12.6	5 2.2
2人		191 100.0	8 4.2	26 13.6	38 19.9	80 41.9	29 15.2	4 2.1	6 3.1
3人		108 100.0	9 8.3	12 11.1	23 21.3	43 39.8	16 14.8	3 2.8	2 1.9
4人		75 100.0	1 1.3	11 14.7	17 22.7	35 46.7	8 10.7	3 4.0	0 0.0
5人以上		33 100.0	1 3.0	2 6.1	14 42.4	13 39.4	2 6.1	0 0.0	1 3.0
住居形態	一戸建て	171 100.0	5 2.9	27 15.8	32 18.7	71 41.5	21 12.3	10 5.8	5 2.9
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	4 3.5	16 13.9	27 23.5	50 43.5	14 12.2	1 0.9	3 2.6
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	24 6.9	46 13.3	89 25.7	130 37.6	50 14.5	4 1.2	3 0.9
	その他	6 100.0	0 0.0	2 33.3	2 33.3	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居住状況	住居専用	577 100.0	29 5.0	81 14.0	136 23.6	230 39.9	78 13.5	13 2.3	10 1.7
	店舗併設	40 100.0	2 5.0	7 17.5	9 22.5	14 35.0	7 17.5	0 0.0	1 2.5
	事務所等併設	21 100.0	2 9.5	3 14.3	7 33.3	9 42.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	5 2.2	35 15.2	50 21.7	93 40.4	31 13.5	11 4.8	5 2.2
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	305 100.0	19 6.2	42 13.8	81 26.6	119 39.0	40 13.1	3 1.0	1 0.3
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	6 7.2	13 15.7	15 18.1	33 39.8	10 12.0	0 0.0	6 7.2
	その他	8 100.0	1 12.5	0 0.0	2 25.0	3 37.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0
居住年数	1年未満	38 100.0	3 7.9	5 13.2	8 21.1	18 47.4	3 7.9	0 0.0	1 2.6
	1年以上～3年未満	84 100.0	10 11.9	9 10.7	19 22.6	38 45.2	7 8.3	1 1.2	0 0.0
	3年以上～10年未満	148 100.0	6 4.1	24 16.2	26 17.6	66 44.6	21 14.2	5 3.4	0 0.0
	10年以上～20年未満	121 100.0	4 3.3	17 14.0	43 35.5	40 33.1	15 12.4	1 0.8	1 0.8
	20年以上	248 100.0	9 3.6	36 14.5	55 22.2	91 36.7	39 15.7	8 3.2	10 4.0

②家庭ごみ有料化についての考え（複数回答）

「有料化すると不法投棄の恐れがある」が最も多く59.1%、次いで「ごみ処理にはお金がかかるという意識が高まる」が43.7%、「有料化すると経済的負担が増える」が42.0%、「ごみの減量が期待できる」が35.3%などの順である。

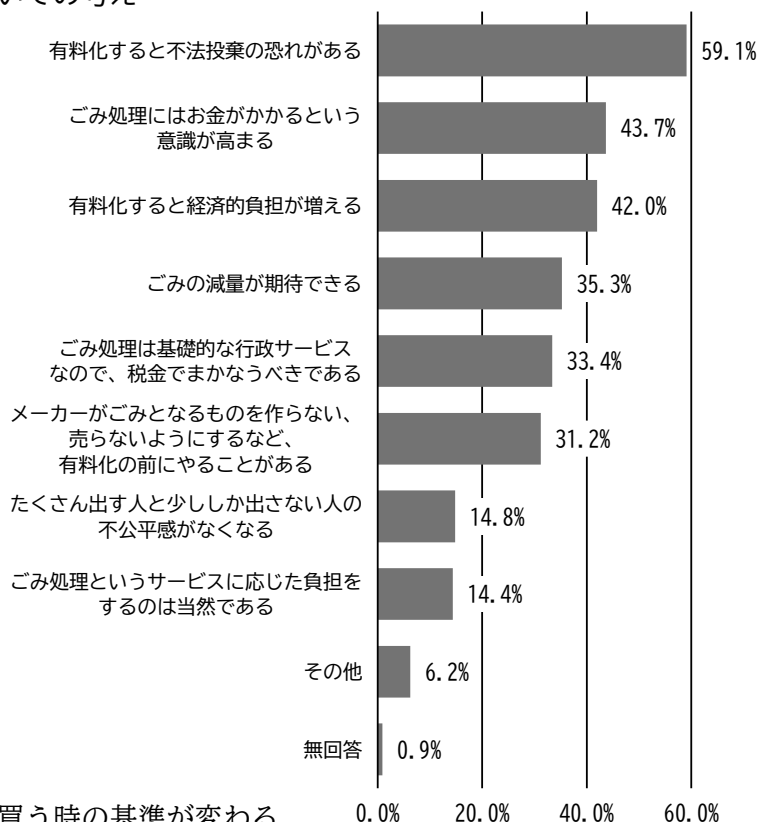
年齢別では、年齢が高いほど「メーカーがごみとなるものを作らない、売らないようにするなど、有料化の前にやることがある」が多くなる傾向がある。また、特に30歳代以下で「有料化すると経済的負担が増える」が多い。

家族人数別では、「有料化すると不法投棄の恐れがある」「ごみ処理にはお金がかかるという意識が高まる」「有料化すると経済的負担が増える」について、いずれも4人で最も多い。

居住年数別では、1年未満で「たくさん出す人と少ししか出さない人の不公平感がなくなる」が多い。

図表2-4-57 家庭ごみ有料化についての考え

	回答数	割合
有料化すると不法投棄の恐れがある	379	59.1%
ごみ処理にはお金がかかるという意識が高まる	280	43.7%
有料化すると経済的負担が増える	269	42.0%
ごみの減量が期待できる	226	35.3%
ごみ処理は基礎的な行政サービスなので、税金でまかなうべきである	214	33.4%
メーカーがごみとなるものを作らない、売らないようにするなど、有料化の前にやることがある	200	31.2%
たくさん出す人と少ししか出さない人の不公平感がなくなる	95	14.8%
ごみ処理というサービスに応じた負担をするのは当然である	92	14.4%
その他	40	6.2%
無回答	6	0.9%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

<効果に関する意見>

- 無包装の商品を買う等、物を買う時の基準が変わる

<問題点に関する意見>

- 区民税の減税等とあわせて検討すべき
- 経済的弱者に対する配慮が必要
- 小売業者にごみ箱の設置等、回収責任を負ってもらう

<その他の意見>

- 過剰包装の禁止
- 有料化のメリットデメリットの明示
- 有料化してもごみの減量に繋がらない

図表2-4-58 家庭ごみ有料化についての考え（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

			問10-2 家庭ごみ有料化についての考え									
		合計	有料化すると不法投棄の恐れがある	ごみ処理にはお金がかかるという意識が高まる	有料化すると経済的負担が増える	ごみの減量が期待できる	ごみ処理は基礎的な行政サービスなので、税金でまかなうべきである	メーカーがごみとなるものを作らない、売らないようにするなど、有料化の可能性がある	たくさん出す人としかならない人の不公平感がある	ごみ処理というサービスに合った負担をするのは当然である	その他	無回答
全体		641 100.0	379 59.1	280 43.7	269 42.0	226 35.3	214 33.4	200 31.2	95 14.8	92 14.4	40 6.2	6 0.9
年齢	30歳未満	63 100.0	36 57.1	24 38.1	38 60.3	13 20.6	30 47.6	12 19.0	10 15.9	4 6.3	2 3.2	0 0.0
	30歳代	102 100.0	59 57.8	45 44.1	51 50.0	35 34.3	34 33.3	19 18.6	16 15.7	20 19.6	7 6.9	1 1.0
	40歳代	144 100.0	94 65.3	72 50.0	64 44.4	52 36.1	38 26.4	43 29.9	18 12.5	18 12.5	11 7.6	0 0.0
	50歳代	122 100.0	79 64.8	53 43.4	50 41.0	47 38.5	46 37.7	44 36.1	14 11.5	15 12.3	5 4.1	0 0.0
	60歳代	110 100.0	53 48.2	40 36.4	32 29.1	40 36.4	40 36.4	39 35.5	18 16.4	16 14.5	9 8.2	2 1.8
	70歳以上	98 100.0	56 57.1	44 44.9	32 32.7	38 38.8	25 25.5	42 42.9	19 19.4	19 19.4	6 6.1	3 3.1
	家族人数	1人	231 100.0	130 56.3	101 43.7	88 38.1	69 29.9	66 28.6	67 29.0	35 15.2	39 16.9	11 4.8
2人		191 100.0	107 56.0	74 38.7	80 41.9	70 36.6	69 36.1	60 31.4	29 15.2	22 11.5	14 7.3	1 0.5
3人		108 100.0	65 60.2	52 48.1	44 40.7	48 44.4	40 37.0	33 30.6	15 13.9	16 14.8	7 6.5	1 0.9
4人		75 100.0	55 73.3	37 49.3	39 52.0	25 33.3	22 29.3	24 32.0	11 14.7	10 13.3	5 6.7	1 1.3
5人以上		33 100.0	19 57.6	14 42.4	15 45.5	13 39.4	16 48.5	14 42.4	5 15.2	5 15.2	2 6.1	0 0.0
住居形態	一戸建て	171 100.0	102 59.6	72 42.1	65 38.0	65 38.0	61 35.7	62 36.3	28 16.4	24 14.0	10 5.8	3 1.8
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	73 63.5	46 40.0	54 47.0	35 30.4	41 35.7	34 29.6	18 15.7	13 11.3	5 4.3	1 0.9
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	201 58.1	157 45.4	146 42.2	122 35.3	110 31.8	98 28.3	47 13.6	51 14.7	24 6.9	2 0.6
	その他	6 100.0	3 50.0	4 66.7	3 50.0	3 50.0	1 16.7	5 83.3	2 33.3	3 50.0	0 0.0	0 0.0
居住状況	住居専用	577 100.0	349 60.5	255 44.2	244 42.3	201 34.8	194 33.6	182 31.5	84 14.6	82 14.2	37 6.4	6 1.0
	店舗併設	40 100.0	21 52.5	16 40.0	15 37.5	16 40.0	9 22.5	12 30.0	7 17.5	8 20.0	1 2.5	0 0.0
	事務所等併設	21 100.0	9 42.9	9 42.9	10 47.6	8 38.1	11 52.4	6 28.6	4 19.0	2 9.5	0 0.0	0 0.0
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	133 57.8	94 40.9	93 40.4	90 39.1	76 33.0	86 37.4	42 18.3	33 14.3	13 5.7	3 1.3
	集合住宅の保管場所(いつでも出せる)	305 100.0	184 60.3	137 44.9	129 42.3	98 32.1	101 33.1	90 29.5	35 11.5	44 14.4	22 7.2	2 0.7
	集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	51 61.4	41 49.4	35 42.2	29 34.9	29 34.9	20 24.1	16 19.3	14 16.9	4 4.8	1 1.2
	その他	8 100.0	5 62.5	3 37.5	3 37.5	3 37.5	3 37.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0
居住年数	1年未満	38 100.0	18 47.4	15 39.5	17 44.7	8 21.1	13 34.2	8 21.1	9 23.7	3 7.9	3 7.9	0 0.0
	1年以上～3年未満	84 100.0	51 60.7	37 44.0	41 48.8	24 28.6	29 34.5	23 27.4	12 14.3	15 17.9	4 4.8	0 0.0
	3年以上～10年未満	148 100.0	101 68.2	59 39.9	66 44.6	59 39.9	43 29.1	47 31.8	24 16.2	25 16.9	9 6.1	2 1.4
	10年以上～20年未満	121 100.0	63 52.1	61 50.4	51 42.1	46 38.0	41 33.9	27 22.3	13 10.7	15 12.4	6 5.0	1 0.8
	20年以上	248 100.0	145 58.5	107 43.1	93 37.5	88 35.5	88 35.5	95 38.3	37 14.9	34 13.7	18 7.3	3 1.2

(11) 現在の資源回収品目について

「適切だと思う」が最も多く76.0%、次いで「わからない」が17.2%、「適切だと思わない」が5.5%の順である。

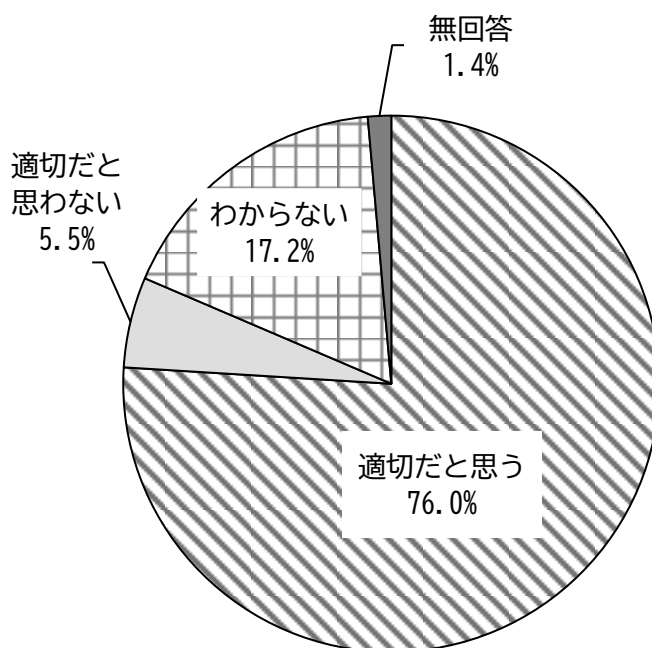
年齢別では、30歳代以下で「適切だと思わない」が少なく、「わからない」が多い。

家族人数別では、5人以上で「適切だと思う」が多い。

居住年数別では、10年以上～20年未満で「適切だと思う」が少ない。

図表2-4-59 現在の資源回収品目について

	回答数	割合
適切だと思う	487	76.0%
適切だと思わない	35	5.5%
わからない	110	17.2%
無回答	9	1.4%
全体	641	100.0%



【適切だと思わない主な理由】

- ボタン電池の回収
- リチウム電池などの回収
- プラスチック製品の範囲を広げる
- 缶に限らない金属物や金属部分の回収
- 500ml未満の紙パックの回収
- 回収拠点が少ない

図表2-4-60 現在の資源回収品目について（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問11 現在の資源回収品目について			
			適切だと思う 思う	適切だと 思わない	わからな い	無回答
全体		641 100.0	487 76.0	35 5.5	110 17.2	9 1.4
年 齢	30歳未満	63 100.0	47 74.6	1 1.6	15 23.8	0 0.0
	30歳代	102 100.0	80 78.4	1 1.0	21 20.6	0 0.0
	40歳代	144 100.0	106 73.6	11 7.6	26 18.1	1 0.7
	50歳代	122 100.0	91 74.6	9 7.4	19 15.6	3 2.5
	60歳代	110 100.0	83 75.5	9 8.2	16 14.5	2 1.8
	70歳以上	98 100.0	78 79.6	4 4.1	13 13.3	3 3.1
	家 族 人 数	1人	231 100.0	176 76.2	11 4.8	41 17.7
2人		191 100.0	140 73.3	9 4.7	38 19.9	4 2.1
3人		108 100.0	83 76.9	8 7.4	15 13.9	2 1.9
4人		75 100.0	57 76.0	6 8.0	12 16.0	0 0.0
5人以上		33 100.0	28 84.8	1 3.0	4 12.1	0 0.0
住 居 形 態	一戸建て	171 100.0	137 80.1	8 4.7	25 14.6	1 0.6
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	88 76.5	7 6.1	19 16.5	1 0.9
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	255 73.7	20 5.8	64 18.5	7 2.0
	その他	6 100.0	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居 住 状 況	住居専用	577 100.0	440 76.3	29 5.0	100 17.3	8 1.4
	店舗併設	40 100.0	30 75.0	3 7.5	6 15.0	1 2.5
	事務所等併設	21 100.0	16 76.2	3 14.3	2 9.5	0 0.0
し て い る 場 所	ごみや資源を出 道路などの集積所	230 100.0	178 77.4	11 4.8	40 17.4	1 0.4
	集合住宅の保管場所 (いつでも出せる)	305 100.0	232 76.1	16 5.2	51 16.7	6 2.0
	集合住宅の保管場所 (決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	58 69.9	7 8.4	17 20.5	1 1.2
	その他	8 100.0	7 87.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0
居 住 年 数	1年未満	38 100.0	29 76.3	2 5.3	7 18.4	0 0.0
	1年以上～3年未満	84 100.0	65 77.4	5 6.0	14 16.7	0 0.0
	3年以上～10年未満	148 100.0	116 78.4	3 2.0	26 17.6	3 2.0
	10年以上～20年未満	121 100.0	81 66.9	9 7.4	29 24.0	2 1.7
	20年以上	248 100.0	194 78.2	16 6.5	34 13.7	4 1.6

(12) 集積所で困っていること（複数回答）

「特に問題がない」が最も多く28.5%、次いで「分別のルールを守らない人がいる」が25.4%、「管理人が行うのでわからない」が25.3%、「カラスや猫による被害がある」が17.6%などの順である。

年齢別では、60歳代で「分別のルールを守らない人がいる」が多い。また、30歳代以下で「管理人が行うのでわからない」が多い。

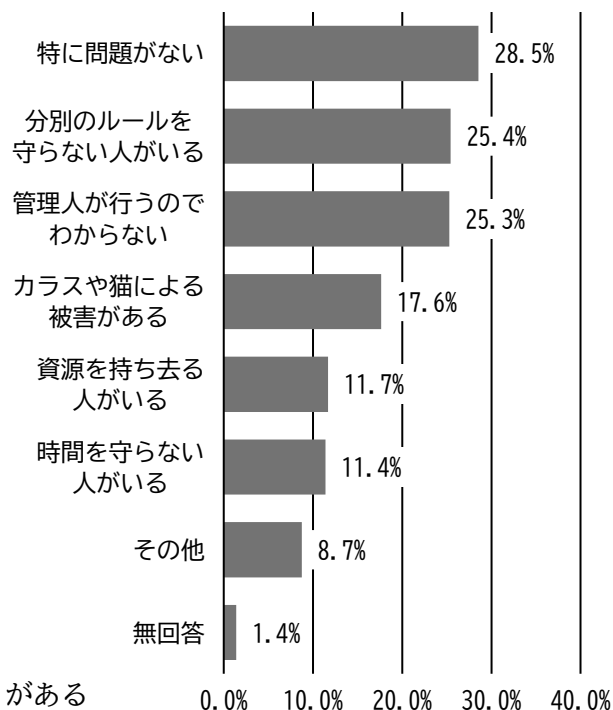
家族人数別では、1人で「管理人が行うのでわからない」が多い。また、3人以上で「カラスや猫による被害がある」が多い。

住居形態別では、集合住宅（管理人有）で「資源を持ち去る人がいる」「時間を守らない人がいる」が少なく、「管理人が行うのでわからない」が多い。また、一戸建てで「カラスや猫による被害がある」が多い。

居住年数別では、居住年数が長いほど「資源を持ち去る人がいる」が多い。また、20年以上で「特に問題がない」が少なく、「分別のルールを守らない人がいる」「資源を持ち去る人がいる」「時間を守らない人がいる」が多い。

図表2-4-61 集積所で困っていること

	回答数	割合
特に問題がない	183	28.5%
分別のルールを守らない人がいる	163	25.4%
管理人が行うのでわからない	162	25.3%
カラスや猫による被害がある	113	17.6%
資源を持ち去る人がいる	75	11.7%
時間を守らない人がいる	73	11.4%
その他	56	8.7%
無回答	9	1.4%
全体	641	100.0%



【その他の主な回答】

- ルールを守っても回収してくれないことがある
- 回収時間が早い
- 回収時間を柔軟に設定してほしい
- 通行人が捨てていく
- 集積所が遠い場所にある
- ごみによる汚れや悪臭が気になる
- コンテナの数が足りない

図表2-4-62 集積所で困っていること（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問12 集積所で困っていること							
			特に問題がない	分別のルールを守らない人がいる	管理人が行うのでわからない	カラスや猫による被害がある	資源を持ち去る人がいる	時間を守らない人がいる	その他	無回答
全体		641 100.0	183 28.5	163 25.4	162 25.3	113 17.6	75 11.7	73 11.4	56 8.7	9 1.4
年齢	30歳未満	63 100.0	20 31.7	15 23.8	19 30.2	13 20.6	4 6.3	5 7.9	1 1.6	0 0.0
	30歳代	102 100.0	36 35.3	16 15.7	31 30.4	13 12.7	6 5.9	7 6.9	10 9.8	2 2.0
	40歳代	144 100.0	47 32.6	28 19.4	30 20.8	29 20.1	21 14.6	16 11.1	15 10.4	0 0.0
	50歳代	122 100.0	35 28.7	36 29.5	31 25.4	19 15.6	13 10.7	15 12.3	10 8.2	1 0.8
	60歳代	110 100.0	23 20.9	42 38.2	25 22.7	23 20.9	19 17.3	18 16.4	10 9.1	0 0.0
	70歳以上	98 100.0	21 21.4	26 26.5	25 25.5	16 16.3	12 12.2	12 12.2	10 10.2	6 6.1
	家族人数	1人	231 100.0	74 32.0	46 19.9	79 34.2	35 15.2	14 6.1	18 7.8	20 8.7
2人		191 100.0	49 25.7	62 32.5	40 20.9	28 14.7	26 13.6	25 13.1	16 8.4	2 1.0
3人		108 100.0	27 25.0	30 27.8	20 18.5	26 24.1	20 18.5	18 16.7	10 9.3	3 2.8
4人		75 100.0	21 28.0	17 22.7	16 21.3	17 22.7	11 14.7	9 12.0	7 9.3	0 0.0
5人以上		33 100.0	11 33.3	8 24.2	6 18.2	7 21.2	4 12.1	3 9.1	2 6.1	1 3.0
住居形態	一戸建て	171 100.0	49 28.7	54 31.6	0 0.0	53 31.0	41 24.0	39 22.8	23 13.5	4 2.3
	集合住宅(管理人無)	115 100.0	43 37.4	31 27.0	12 10.4	21 18.3	13 11.3	20 17.4	14 12.2	1 0.9
	集合住宅(管理人有)	346 100.0	90 26.0	75 21.7	149 43.1	38 11.0	19 5.5	12 3.5	17 4.9	3 0.9
	その他	6 100.0	1 16.7	2 33.3	0 0.0	1 16.7	2 33.3	2 33.3	1 16.7	1 16.7
居住状況	住居専用	577 100.0	167 28.9	145 25.1	148 25.6	102 17.7	67 11.6	62 10.7	45 7.8	8 1.4
	店舗併設	40 100.0	7 17.5	12 30.0	11 27.5	6 15.0	6 15.0	7 17.5	5 12.5	0 0.0
	事務所等併設	21 100.0	8 38.1	6 28.6	3 14.3	5 23.8	2 9.5	4 19.0	4 19.0	1 4.8
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	230 100.0	68 29.6	71 30.9	3 1.3	69 30.0	47 20.4	50 21.7	34 14.8	5 2.2
	集合住宅の保管場所(いつでも出せる)	305 100.0	81 26.6	61 20.0	144 47.2	26 8.5	12 3.9	7 2.3	13 4.3	3 1.0
	集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間に出す)	83 100.0	28 33.7	22 26.5	11 13.3	15 18.1	14 16.9	13 15.7	6 7.2	1 1.2
	その他	8 100.0	2 25.0	3 37.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	2 25.0	3 37.5	0 0.0
居住年数	1年未満	38 100.0	13 34.2	5 13.2	12 31.6	4 10.5	2 5.3	2 5.3	3 7.9	1 2.6
	1年以上～3年未満	84 100.0	30 35.7	16 19.0	21 25.0	12 14.3	6 7.1	9 10.7	6 7.1	1 1.2
	3年以上～10年未満	148 100.0	47 31.8	35 23.6	40 27.0	33 22.3	13 8.8	18 12.2	10 6.8	0 0.0
	10年以上～20年未満	121 100.0	44 36.4	20 16.5	36 29.8	14 11.6	12 9.9	4 3.3	6 5.0	1 0.8
	20年以上	248 100.0	49 19.8	86 34.7	52 21.0	50 20.2	42 16.9	40 16.1	31 12.5	6 2.4

2-5 前回調査との比較

前回調査（令和元年度）と比較可能な調査項目について、比較した。

（1）属性

図表2-5-1 属性の前回調査との比較

設問	選択肢	H21	H26	R1	R6	R1からの増減
年齢	30歳未満	8.9%	8.8%	7.4%	9.8%	2.4pt
	30歳代	19.2%	18.0%	14.7%	15.9%	1.2pt
	40歳代	20.6%	20.3%	21.3%	22.5%	1.1pt
	50歳代	17.8%	16.4%	14.5%	19.0%	4.6pt
	60歳代		16.2%	16.7%	17.2%	0.5pt
	70歳以上	32.8%	19.9%	24.5%	15.3%	-9.2pt
	無回答	0.7%	0.4%	0.8%	0.3%	-0.5pt
家族人数	1人	26.2%	32.6%	29.6%	36.0%	6.4pt
	2人	31.6%	28.2%	35.3%	29.8%	-5.5pt
	3人	20.1%	19.2%	19.1%	16.8%	-2.3pt
	4人	15.7%	13.8%	11.3%	11.7%	0.4pt
	5人以上	5.4%	5.5%	3.9%	5.1%	1.3pt
	無回答	0.9%	0.8%	0.8%	0.5%	-0.4pt
住居形態	一戸建て	34.4%	30.8%	33.5%	26.7%	-6.8pt
	集合住宅(管理人無)	16.6%	15.5%	15.2%	17.9%	2.8pt
	集合住宅(管理人有)	47.8%	51.5%	49.0%	54.0%	4.9pt
	その他	0.5%	1.6%	1.1%	0.9%	-0.2pt
	無回答	0.7%	0.5%	1.2%	0.5%	-0.8pt
居住状況	住居専用	85.2%	87.6%	87.3%	90.0%	2.7pt
	店舗併設	9.8%	7.9%	7.6%	6.2%	-1.3pt
	事務所等併設	3.7%	3.5%	4.0%	3.3%	-0.7pt
	無回答	1.2%	1.1%	1.1%	0.5%	-0.6pt
ごみや資源を出している場所	道路などの集積所	48.0%	41.1%	40.2%	35.9%	-4.3pt
	集合住宅の保管場所(いつでも出せる)	36.5%	41.9%	41.7%	47.6%	5.8pt
	集合住宅の保管場所(決まった曜日・時間)	13.1%	12.4%	13.8%	12.9%	-0.8pt
	その他	1.4%	1.5%	1.8%	1.2%	-0.5pt
	無回答	0.9%	3.1%	2.5%	2.3%	-0.1pt
居住年数	1年未満	4.0%	7.9%	5.5%	5.9%	0.4pt
	1年以上～3年未満	9.8%	9.3%	10.5%	13.1%	2.6pt
	3年以上～10年未満	25.8%	22.4%	20.4%	23.1%	2.7pt
	10年以上～20年未満	16.6%	16.6%	19.1%	18.9%	-0.3pt
	20年以上	43.1%	41.1%	43.9%	38.7%	-5.2pt
	無回答	0.7%	2.7%	0.6%	0.3%	-0.2pt

(2) 意識・意向

- 清掃・リサイクルに関する情報の媒体については、「区のホームページ」や「チャットボット(文京区リサイクル清掃課LINE)」「SNS(Facebook、X(旧ツイッター)、文京区LINE公式アカウント)」が増加し、「区報ぶんきょう」や「町会・区施設・マンションの掲示板」が減少している。
- 清掃・リサイクルに関する情報で知りたいものについては、「ごみの分別方法や出し方」「収集できないもの」「粗大ごみの出し方・料金」が増加している。
- ごみ減量の取組については、「マイバッグの利用」「不要なものは受け取らない」「食材を使い切る等、生ごみを出さない」「リサイクルショップ・リユースサイトの利用」が増加し、「生ごみの水切り」「詰め替え商品の購入」「ごみと資源を分別して回収に出す」が減少している。

図表2-5-2 意識・意向の前回調査との比較(1)

設問	選択肢	H21	H26	R1	R6	R1からの増減
清掃・リサイクルに関する情報の媒体	区報ぶんきょう	—	56.1%	50.8%	44.9%	-5.9pt
	区のホームページ	—	25.2%	35.8%	49.3%	13.5pt
	区のチラシや冊子	—	33.0%	30.0%	30.9%	0.9pt
	町会・区施設・マンションの掲示板	—	—	41.5%	33.5%	-7.9pt
	町会や区施設の掲示板	—	21.2%	—	—	—
	マンションの掲示板	—	32.7%	—	—	—
	SNS (Facebook、X (旧ツイッター)、文京区LINE公式アカウント)	—	—	0.3%	3.3%	3.0pt
	近隣の方や管理人からの口コミ	—	7.3%	7.0%	6.7%	-0.3pt
	Bunkyoごみダイエツト通信	—	—	1.0%	0.5%	-0.5pt
	チャットボット (文京区リサイクル清掃課LINE) ※	—	—	0.4%	4.5%	4.1pt
	その他	—	2.1%	3.4%	2.8%	-0.6pt
	無回答	—	0.5%	2.3%	0.9%	-1.4pt
清掃・リサイクルに関する情報で知りたいもの	ごみの分別方法や出し方	23.9%	50.6%	55.1%	60.7%	5.6pt
	収集できないもの	37.0%	55.5%	56.6%	60.1%	3.5pt
	粗大ごみの出し方・料金	27.4%	49.8%	62.1%	66.6%	4.5pt
	資源のリサイクルのしくみ	24.4%	24.7%	23.6%	20.4%	-3.1pt
	ごみ処理のしくみ	12.4%	13.2%	13.6%	9.0%	-4.6pt
	清掃・リサイクル事業のコスト	16.4%	15.5%	12.7%	9.4%	-3.3pt
	家庭でできるごみ減量の取組	16.9%	21.0%	22.3%	15.0%	-7.3pt
	講演会やフリーマーケットなどのイベント情報	11.9%	13.8%	12.0%	8.4%	-3.6pt
	その他	3.7%	4.0%	2.9%	3.1%	0.2pt
	無回答	—	4.0%	5.0%	3.0%	-2.0pt
家庭で行っているごみ減量の取組	生ごみの水切り	—	65.3%	66.9%	53.5%	-13.4pt
	生ごみ処理機・コンポスト化容器の使用	—	1.6%	2.3%	6.2%	3.9pt
	量り売り、ばら売り商品の購入	—	14.6%	9.4%	12.2%	2.8pt
	詰め替え商品の購入	—	75.2%	71.3%	65.7%	-5.7pt
	マイバッグの利用	—	59.3%	64.5%	82.5%	18.1pt
	過剰包装を断る	—	49.7%	48.9%	48.2%	-0.7pt
	不要なものは受け取らない	—	—	45.9%	52.9%	7.0pt
	不用になったものは人に譲る	—	—	24.0%	25.4%	1.5pt
	食材を使い切る等、生ごみを出さない	—	42.9%	43.9%	51.5%	7.5pt
	食べ残しをしない	—	—	59.5%	60.5%	1.0pt
	リサイクルショップ・リユースサイトの利用	—	5.5%	8.0%	12.9%	5.0pt
	リターナブルびんの商品の購入	—	6.7%	5.8%	4.8%	-0.9pt
	フリーマーケットの利用	—	5.2%	4.8%	5.5%	0.6pt
	修理できるものは修理して使用する	—	35.2%	32.2%	35.9%	3.7pt
	ごみと資源を分別して回収に出す	—	79.2%	74.2%	63.7%	-10.6pt
	再生品を意識的に購入	—	7.7%	7.3%	8.0%	0.7pt
	買いすぎないように計画的に買い物をする	—	—	45.5%	43.2%	-2.2pt
	その他	—	1.6%	1.0%	2.3%	1.4pt
	無回答	—	1.3%	0.4%	0.2%	-0.3pt

※平成31年4月下旬開始

- ごみ減量の効果的な対策については、「分別方法や資源の回収場所についての情報提供」が増加し、「マイバッグの推進」「生ごみの水切りの推進」が減少している。
- 区が行っているごみ減量施策の認知については、「家庭用生ごみ処理機等購入費補助」が増加し、「生ごみの水切りの勧奨」が減少している。
- 家庭ごみ有料化への賛否については、「反対」「どちらかといえば反対」が増加し、「賛成」「どちらかといえば賛成」が減少している。
- 家庭ごみ有料化についての考えについては、「有料化すると経済的負担が増える」が増加し、「ごみの減量が期待できる」「メーカーがごみとなるものを作らない、売らないようにするなど、有料化の前にやることがある」が減少している。

図表2-5-3 意識・意向の前回調査との比較(2)

設問	選択肢	H21	H26	R1	R6	R1からの増減
ごみ減量の効果的な対策	マイバッグの推進	—	53.9%	60.6%	46.5%	-14.1pt
	レジ袋の有料化	—	32.7%	42.6%	—	—
	生ごみの水切りの推進	—	38.1%	36.1%	29.2%	-6.9pt
	分別方法や資源の回収場所についての情報提供	—	36.4%	31.3%	36.7%	5.4pt
	資源回収品目を増やす	—	45.4%	36.8%	37.3%	0.5pt
	集団回収に取り組む団体を増やす	—	14.2%	12.3%	9.4%	-2.9pt
	フリーマーケットの開催	—	10.7%	12.7%	13.3%	0.6pt
	フリーマーケットやリサイクルショップ・リユースサイトの情報提供	—	19.0%	15.7%	17.6%	1.9pt
	ごみ減量の啓発講座の実施	—	9.1%	7.2%	8.9%	1.7pt
	びんや缶のデポジット化	—	—	26.6%	21.5%	-5.1pt
	家庭ごみの有料化	—	11.1%	10.1%	9.2%	-0.9pt
	プラスチックの分別回収	—	—	26.7%	27.1%	0.4pt
	使い捨てプラスチックを使わない	—	—	—	29.5%	—
	食べきりの推進	—	—	32.4%	29.5%	-2.9pt
	その他	—	7.7%	4.5%	6.4%	1.9pt
区が行っているごみ減量施策の認知	無回答	—	2.4%	1.7%	2.0%	0.4pt
	生ごみの水切りの勧奨	—	28.4%	23.6%	20.6%	-3.0pt
	家庭用生ごみ処理機等購入費補助	—	20.0%	13.5%	17.6%	4.1pt
	事業者への排出指導	—	7.2%	6.9%	6.4%	-0.5pt
	資源の品目や回収場所の拡大	—	19.0%	22.0%	—	—
	集団回収の勧奨	—	22.3%	21.8%	20.6%	-1.2pt
	ごみ減量に関するイベントや講座などの開催	—	—	11.2%	9.4%	-1.8pt
	その他	—	—	—	6.4%	—
家庭ごみ有料化への賛否	無回答	—	42.2%	43.5%	42.0%	-1.6pt
	賛成	4.4%	4.9%	7.2%	5.1%	-2.0pt
	どちらかといえば賛成	8.9%	11.6%	17.4%	14.2%	-3.2pt
	どちらかといえば反対	26.2%	26.7%	22.6%	23.7%	1.1pt
	反対	41.2%	37.9%	34.0%	39.5%	5.4pt
	どちらともいえない	11.7%	15.0%	15.4%	13.3%	-2.2pt
	その他	2.3%	2.5%	1.9%	2.3%	0.4pt
家庭ごみ有料化についての考え	無回答	5.2%	1.3%	1.5%	1.9%	0.4pt
	ごみの減量が期待できる	31.4%	31.6%	39.7%	35.3%	-4.4pt
	たくさん出す人と少ししか出さない人の不公平感がなくなる	10.3%	10.7%	15.8%	14.8%	-1.0pt
	ごみ処理にはお金がかかるという意識が高まる	32.6%	36.3%	45.6%	43.7%	-1.9pt
	ごみ処理というサービスに応じた負担をするのは当然である	7.0%	9.2%	11.8%	14.4%	2.5pt
	ごみ処理は基礎的な行政サービスなので、税金でまかなうべきである	26.9%	34.8%	32.6%	33.4%	0.7pt
	有料化すると不法投棄の恐れがある	63.2%	66.2%	61.8%	59.1%	-2.7pt
	有料化すると経済的負担が増える	33.3%	42.2%	37.5%	42.0%	4.5pt
	メーカーがごみとなるものを作らない、売らないようにするなど、有料化の前にやることがある	48.0%	36.2%	40.2%	31.2%	-9.0pt
	その他	10.8%	6.1%	4.5%	6.2%	1.7pt
	無回答	—	2.5%	1.5%	0.9%	-0.6pt

- 集積所で困っていることについては、「カラスや猫による被害がある」が増加し、「資源を持ち去る人がいる」「特に問題がない」が減少している。

図表２－５－４ 意識・意向の前回調査との比較(３)

設問	選択肢	H21	H26	R1	R6	R1からの増減
集積所で困っていること	時間を守らない人がいる	—	13.9%	11.2%	11.4%	0.2pt
	分別のルールを守らない人がいる	—	23.0%	24.1%	25.4%	1.3pt
	カラスや猫による被害がある	—	16.6%	11.6%	17.6%	6.1pt
	管理人が行うのでわからない	—	27.2%	23.8%	25.3%	1.4pt
	資源を持ち去る人がいる	—	23.9%	19.7%	11.7%	-8.0pt
	特に問題がない	—	23.9%	33.1%	28.5%	-4.5pt
	その他	—	9.1%	5.0%	8.7%	3.8pt
	無回答	—	3.9%	3.0%	1.4%	-1.6pt

(3) 資源分別収集品目の処分方法

- 新聞は、「出ない」が増加し、「資源分別収集」「集団回収」が減少している。
- 新聞折込広告は、「可燃ごみ」が増加し、「資源分別収集」「集団回収」が減少している。
- 雑誌・本は、「資源分別収集」が増加し、「集団回収」が減少している。
- 段ボールは、「資源分別収集」が増加し、「集団回収」が減少している。
- 紙パックは、「可燃ごみ」「資源分別収集」が増加し、「集団回収」が減少している。
- 雑がみは、「可燃ごみ」「資源分別収集」が増加し、「集団回収」が減少している。

図表2-5-5 資源分別収集品目の処分方法(1)

設問	選択肢	H21	H26	R1	R6	R1からの増減
新聞	可燃ごみ	3.5%	4.4%	2.6%	5.1%	2.5pt
	不燃ごみ	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0pt
	資源分別収集	60.2%	53.5%	45.3%	41.7%	-3.7pt
	集団回収	14.3%	15.8%	14.3%	9.8%	-4.5pt
	新聞販売店回収	3.3%	3.5%	1.4%	1.2%	-0.1pt
	出ない	10.1%	16.0%	26.6%	31.4%	4.8pt
	その他	0.9%	0.0%	1.2%	5.9%	4.7pt
	無回答	7.7%	6.7%	8.5%	4.8%	-3.7pt
新聞折込広告	可燃ごみ	13.6%	12.4%	13.2%	19.0%	5.8pt
	不燃ごみ	0.0%	0.3%	0.1%	0.0%	-0.1pt
	資源分別収集	54.1%	49.0%	42.1%	39.3%	-2.8pt
	集団回収	11.7%	14.6%	12.8%	9.4%	-3.4pt
	新聞販売店回収	2.3%	2.3%	0.8%	1.1%	0.3pt
	出ない	8.2%	13.4%	20.9%	22.3%	1.4pt
	その他	0.9%	0.0%	1.0%	4.5%	3.6pt
	無回答	9.1%	8.1%	9.0%	4.4%	-4.6pt
雑誌・本	可燃ごみ	4.7%	6.5%	4.1%	5.0%	0.9pt
	不燃ごみ	0.0%	0.1%	0.0%	0.3%	0.3pt
	資源分別収集	71.2%	68.2%	64.0%	66.9%	2.9pt
	集団回収	12.2%	14.6%	14.9%	10.9%	-4.0pt
	新聞販売店回収	0.0%	0.5%	0.4%	0.0%	-0.4pt
	出ない	1.4%	2.8%	6.6%	7.5%	0.9pt
	その他	1.4%	0.5%	2.9%	4.7%	1.8pt
	無回答	9.1%	6.7%	7.0%	4.7%	-2.3pt
段ボール	可燃ごみ	3.3%	3.1%	2.3%	1.6%	-0.8pt
	不燃ごみ	0.2%	0.3%	0.1%	0.9%	0.8pt
	資源分別収集	77.5%	77.7%	75.9%	81.6%	5.7pt
	集団回収	10.1%	11.7%	13.2%	10.9%	-2.3pt
	新聞販売店回収	0.0%	0.4%	0.1%	0.0%	-0.1pt
	出ない	0.5%	0.8%	0.7%	0.6%	-0.1pt
	その他	1.2%	0.0%	0.8%	0.8%	0.0pt
	無回答	7.3%	6.0%	6.7%	3.6%	-3.2pt
紙パック	可燃ごみ	38.6%	42.7%	42.8%	45.6%	2.7pt
	不燃ごみ	0.7%	0.1%	0.3%	0.3%	0.0pt
	資源分別収集	14.8%	22.6%	22.0%	25.1%	3.1pt
	区施設での拠点回収	5.6%	3.9%	3.7%	4.2%	0.5pt
	販売店での店頭回収	19.7%	13.9%	9.5%	11.1%	1.6pt
	集団回収	7.5%	6.4%	7.9%	5.0%	-2.9pt
	新聞販売店回収	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0pt
	出ない	3.3%	2.0%	3.4%	2.7%	-0.8pt
雑がみ	その他	0.7%	0.0%	2.1%	2.0%	0.0pt
	無回答	9.1%	8.3%	8.3%	4.1%	-4.2pt
	可燃ごみ	54.8%	55.4%	50.8%	54.3%	3.5pt
	不燃ごみ	0.5%	0.3%	0.1%	0.0%	-0.1pt
	資源分別収集	30.4%	29.4%	31.8%	34.8%	3.0pt
	集団回収	3.7%	6.7%	7.2%	5.6%	-1.5pt
	新聞販売店回収	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0pt
	出ない	0.5%	0.5%	0.6%	0.8%	0.2pt
	その他	0.7%	0.0%	1.0%	0.5%	-0.5pt
	無回答	9.4%	7.3%	8.5%	4.1%	-4.5pt

- 生きびんは、「資源分別収集」が増加し、「集団回収」「出ない」が減少している。
- 雑びんは、「資源分別収集」が増加し、「集団回収」が減少している。
- アルミ缶は、「資源分別収集」が増加し、「集団回収」が減少している。
- スチール缶は、「資源分別収集」が増加し、「集団回収」が減少している。
- ペットボトルは、「資源分別収集」が増加し、「集団回収」が減少している。

図表２－５－６ 資源分別収集品目の処分方法（２）

設問	選択肢	H21	H26	R1	R6	R1からの増減
生きびん	可燃ごみ	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0pt
	不燃ごみ	4.9%	4.9%	3.6%	3.6%	0.0pt
	資源分別収集	56.4%	59.7%	57.9%	65.7%	7.8pt
	販売店での店頭回収	10.1%	4.5%	3.6%	4.2%	0.6pt
	集団回収	3.7%	5.1%	6.5%	4.4%	-2.1pt
	出ない	12.4%	15.0%	17.2%	15.8%	-1.5pt
	その他	0.7%	0.0%	1.0%	1.7%	0.8pt
	無回答	11.5%	10.7%	10.3%	4.7%	-5.7pt
雑びん	可燃ごみ	0.5%	0.4%	0.4%	1.2%	0.8pt
	不燃ごみ	14.8%	13.1%	14.5%	13.6%	-0.9pt
	資源分別収集	67.2%	69.7%	67.2%	71.0%	3.8pt
	販売店での店頭回収	0.5%	0.8%	0.4%	0.2%	-0.3pt
	集団回収	4.0%	5.3%	6.3%	5.1%	-1.2pt
	出ない	2.1%	1.7%	2.1%	3.7%	1.7pt
	その他	0.7%	0.0%	0.8%	0.8%	0.0pt
	無回答	10.3%	8.9%	8.3%	4.4%	-3.9pt
アルミ缶	可燃ごみ	0.2%	0.1%	0.0%	0.2%	0.2pt
	不燃ごみ	7.3%	6.5%	5.0%	4.2%	-0.7pt
	資源分別収集	76.8%	80.2%	78.2%	83.0%	4.8pt
	販売店での店頭回収	0.5%	0.9%	0.6%	0.6%	0.1pt
	集団回収	4.7%	5.6%	7.9%	6.2%	-1.6pt
	出ない	1.6%	0.3%	1.8%	2.2%	0.4pt
	その他	0.7%	0.3%	1.0%	0.3%	-0.7pt
	無回答	8.2%	6.0%	5.6%	3.3%	-2.4pt
スチール缶	可燃ごみ	0.2%	0.1%	0.0%	0.2%	0.2pt
	不燃ごみ	8.9%	7.9%	6.1%	6.2%	0.2pt
	資源分別収集	74.0%	78.2%	77.3%	80.5%	3.2pt
	販売店での店頭回収	0.7%	0.5%	0.4%	0.3%	-0.1pt
	集団回収	4.7%	5.3%	7.2%	5.6%	-1.5pt
	出ない	1.9%	1.1%	2.3%	3.3%	0.9pt
	その他	0.7%	0.0%	1.0%	0.5%	-0.5pt
	無回答	8.9%	6.8%	5.8%	3.4%	-2.4pt
ペットボトル	可燃ごみ	2.8%	3.6%	2.1%	1.6%	-0.5pt
	不燃ごみ	3.0%	4.0%	2.2%	2.0%	-0.2pt
	資源分別収集	73.1%	77.3%	78.0%	83.6%	5.7pt
	販売店での店頭回収	7.0%	3.6%	1.7%	1.6%	-0.1pt
	集団回収	5.6%	5.1%	7.2%	6.4%	-0.8pt
	出ない	0.5%	0.1%	0.3%	0.2%	-0.1pt
	その他	0.7%	0.0%	1.1%	0.6%	-0.5pt
	無回答	7.3%	6.3%	7.6%	4.1%	-3.5pt

(4) 区施設での拠点回収品目の処分方法

- 衣類・靴・鞆は、「可燃ごみ」「不燃ごみ」が増加している。
- 食品用発泡スチロールトレイは、「可燃ごみ」が増加している。
- プラスチック製ボトルは、「可燃ごみ」が増加している。
- 筒型乾電池は、「不燃ごみ」「区施設での拠点回収」が増加し、「販売店での店頭回収」が減少している。
- 蛍光管は、「区施設での拠点回収」「出ない」が増加し、「不燃ごみ」が減少している。
- インクカートリッジは、「区施設での拠点回収」「出ない」が増加し、「販売店での店頭回収」が減少している。

図表2-5-7 区施設での拠点回収品目の処分方法

設問	選択肢	H21	H26	R1	R6	R1からの増減
衣類・靴・鞆※	可燃ごみ	68.1%	57.8%	52.6%	60.7%	8.1pt
	不燃ごみ	1.9%	1.1%	1.2%	4.8%	3.6pt
	区施設での拠点回収	4.4%	9.2%	12.4%	13.1%	0.7pt
	販売店での店頭回収	—	—	—	2.8%	—
	集団回収	4.0%	9.7%	8.1%	5.8%	-2.4pt
	出ない	2.8%	3.7%	3.7%	3.0%	-0.8pt
	その他	2.1%	0.7%	5.5%	4.7%	-0.8pt
	無回答	16.6%	17.8%	16.4%	5.1%	-11.2pt
食品用発泡スチロールトレイ	可燃ごみ	41.9%	50.9%	53.3%	61.3%	8.0pt
	不燃ごみ	8.2%	9.2%	5.4%	6.4%	1.0pt
	区施設での拠点回収	4.2%	3.2%	4.7%	6.1%	1.4pt
	販売店での店頭回収	26.7%	20.0%	15.6%	15.3%	-0.3pt
	出ない	1.4%	2.1%	2.5%	3.7%	1.3pt
	その他	1.2%	0.1%	1.7%	1.4%	-0.2pt
	無回答	16.4%	14.4%	16.9%	5.8%	-11.2pt
プラスチック製ボトル	可燃ごみ	—	65.7%	66.1%	72.1%	6.0pt
	不燃ごみ	—	15.1%	12.8%	14.7%	1.9pt
	区施設での拠点回収	—	2.1%	2.5%	4.1%	1.6pt
	出ない	—	1.6%	1.9%	2.0%	0.1pt
	その他	—	0.0%	1.2%	1.1%	-0.1pt
	無回答	—	15.5%	15.4%	6.1%	-9.3pt
筒型乾電池	可燃ごみ	1.6%	1.7%	1.0%	0.3%	-0.7pt
	不燃ごみ	43.1%	37.5%	44.8%	47.3%	2.5pt
	区施設での拠点回収	15.5%	17.4%	19.3%	26.7%	7.4pt
	販売店での店頭回収	17.1%	15.4%	11.0%	5.9%	-5.1pt
	出ない	5.2%	7.9%	4.7%	4.8%	0.2pt
	その他	6.1%	2.7%	5.5%	8.0%	2.4pt
	無回答	11.5%	17.5%	13.8%	7.0%	-6.8pt
蛍光管	可燃ごみ	—	0.3%	0.3%	0.2%	-0.1pt
	不燃ごみ	—	60.3%	57.0%	51.3%	-5.7pt
	区施設での拠点回収	—	5.3%	8.4%	14.4%	6.0pt
	販売店での店頭回収	—	6.1%	6.6%	2.7%	-4.0pt
	出ない	—	11.7%	12.3%	21.5%	9.3pt
	その他	—	1.2%	3.4%	3.7%	0.3pt
	無回答	—	15.0%	12.0%	6.2%	-5.7pt
インクカートリッジ	可燃ごみ	—	11.9%	8.1%	6.6%	-1.6pt
	不燃ごみ	—	23.8%	23.0%	22.0%	-1.0pt
	区施設での拠点回収	—	6.8%	10.3%	18.3%	7.9pt
	販売店での店頭回収	—	22.8%	17.1%	14.5%	-2.6pt
	出ない	—	17.9%	24.0%	28.4%	4.4pt
	その他	—	2.0%	4.4%	3.9%	-0.5pt
	無回答	—	14.8%	13.1%	6.4%	-6.7pt

※令和6年度調査より靴と鞆を対象に加えた。

(5) その他の品目の処分方法

- 生ごみは、「可燃ごみ」が増加している。
- 使用済食用油は、「出ない」が増加している。
- 木・草類は、「出ない」が増加し、「可燃ごみ」が減少している。
- ボタン電池は、「販売店での店頭回収」「出ない」が減少している。
- 小型充電式電池は、「不燃ごみ」「販売店での店頭回収」が減少している。

図表2-5-8 その他の品目の処分方法

設問	選択肢	H21	H26	R1	R6	R1からの増減
生ごみ	可燃ごみ	86.7%	88.4%	87.2%	92.8%	5.6pt
	不燃ごみ	0.5%	0.4%	0.3%	0.6%	0.3pt
	自家処理	0.7%	0.4%	0.6%	0.8%	0.2pt
	出ない	0.2%	1.5%	1.1%	1.4%	0.3pt
	その他	0.7%	0.0%	0.6%	0.9%	0.4pt
	無回答	11.2%	9.3%	10.3%	3.4%	-6.9pt
使用済食用油	可燃ごみ	—	53.8%	58.5%	59.4%	0.9pt
	不燃ごみ	—	3.2%	2.8%	3.3%	0.5pt
	区施設での拠点回収	—	—	—	0.2%	—
	出ない	—	27.5%	23.7%	28.7%	5.0pt
	その他	—	0.1%	0.4%	2.0%	1.6pt
	無回答	—	15.4%	14.6%	6.4%	-8.2pt
木・草類	可燃ごみ	70.5%	65.2%	58.5%	56.6%	-1.9pt
	不燃ごみ	0.9%	0.9%	0.7%	1.1%	0.4pt
	自家処理	0.9%	1.1%	1.4%	2.7%	1.3pt
	出ない	15.5%	21.1%	25.8%	33.9%	8.1pt
	その他	0.7%	0.3%	0.6%	1.1%	0.5pt
	無回答	11.5%	11.5%	13.1%	4.7%	-8.4pt
ボタン電池	可燃ごみ	—	1.2%	1.0%	0.5%	-0.5pt
	不燃ごみ	—	38.3%	47.0%	45.2%	-1.7pt
	区施設での拠点回収	—	—	—	23.9%	—
	販売店での店頭回収	—	24.7%	19.3%	8.9%	-10.4pt
	出ない	—	15.2%	12.1%	7.8%	-4.3pt
	その他	—	2.5%	6.1%	7.2%	1.1pt
小型充電式電池	無回答	—	18.0%	14.6%	6.6%	-8.0pt
	可燃ごみ	—	0.8%	0.8%	0.3%	-0.5pt
	不燃ごみ	—	31.6%	41.5%	37.6%	-3.9pt
	区施設での拠点回収	—	—	—	18.1%	—
	販売店での店頭回収	—	18.8%	15.3%	10.0%	-5.3pt
	出ない	—	27.8%	22.7%	21.2%	-1.5pt
	その他	—	1.6%	4.5%	5.9%	1.4pt
	無回答	—	19.4%	15.2%	6.9%	-8.3pt

(6) 食品ロスについて

- 食品ロスの頻度は、「ときどき出る」が増加し、「ひんばんに出る」「ほとんど出ない」が減少している。
- 食品ロスを減らすために日頃から行っていることは、「料理を残さない」「料理を作りすぎない」「外食時はごはんの量を調整してもらう」等比較できる設問については全ての設問で減少している。
- カフェ等で不要なものについては、「断る」「聞かれたら断る」が増加し、「断らずにもらうが残ってしまう」「カフェ等は利用しない」が減少している。

図表2-5-9 食品ロスについて(1)

設問	選択肢	H21	H26	R1	R6	R1からの増減
食品ロスの頻度	ひんばんに出る	—	—	4.5%	3.9%	-0.6pt
	ときどき出る	—	—	42.0%	45.6%	3.5pt
	ほとんど出ない	—	—	52.3%	50.5%	-1.8pt
	無回答	—	—	1.1%	0.0%	-1.1pt
食品ロスを減らすために日頃から行っていること	買いすぎない	—	—	73.1%	72.1%	-1.1pt
	食材を無駄なく使う	—	—	—	61.2%	—
	料理を残さない	—	—	62.3%	56.2%	-6.1pt
	冷蔵庫などをこまめにチェックする	—	—	50.7%	47.7%	-3.0pt
	小容量・使い切りサイズを買う	—	—	—	41.5%	—
	料理を作りすぎない	—	—	30.3%	24.8%	-5.5pt
	外食時はごはんの量を調整してもらう	—	—	25.6%	21.2%	-4.4pt
	食べ残した料理をお店に確認し持ち帰る	—	—	12.1%	10.9%	-1.2pt
	使わない食品は知人に譲る	—	—	—	5.5%	—
	使わない食品はフードドライブに提供する	—	—	—	2.7%	—
	その他	—	—	1.9%	2.3%	0.4pt
	無回答	—	—	2.6%	0.9%	-1.7pt
カフェ等で不要なものについて	断る	—	—	67.4%	71.1%	3.8pt
	断らずにもらうが残ってしまう	—	—	3.4%	2.3%	-1.1pt
	聞かれたら断る	—	—	19.6%	20.0%	0.4pt
	カフェ等は利用しない	—	—	7.4%	5.6%	-1.8pt
	無回答	—	—	2.2%	0.9%	-1.3pt

- 区が実施しているフードドライブについては、「知っていた」が増加し、「知らなかった」が減少している。
- フードドライブに食品を提供する意向は、「提供する食品は発生しない」が増加し、「提供したことがある」「提供したい」「提供するつもりはない」が減少している。
- 「ぶんきょう食べきり協力店」については、「知っていた」が増加し、「知らなかった」が減少している。
- 「ぶんきょう食べきり協力店」を利用する意向は、「利用したことがある」「利用するつもりはない」「外食はしない」が増加し、「今後利用したい」が減少している。

図表2-5-10 食品ロスについて(2)

設問	選択肢	H21	H26	R1	R6	R1からの増減
区が実施しているフードドライブについて	知っていた	—	—	11.3%	16.7%	5.4pt
	知らなかった	—	—	86.8%	82.8%	-3.9pt
	無回答	—	—	1.9%	0.5%	-1.5pt
フードドライブに食品を提供する意向	提供したことがある	—	—	2.6%	2.2%	-0.4pt
	提供したい	—	—	36.4%	26.2%	-10.2pt
	提供するつもりはない	—	—	17.2%	10.1%	-7.1pt
	提供する食品は発生しない	—	—	35.1%	57.4%	22.3pt
	無回答	—	—	8.7%	4.1%	-4.6pt
「ぶんきょう食べきり協力店」について	知っていた	—	—	4.7%	6.4%	1.7pt
	知らなかった	—	—	94.2%	92.7%	-1.5pt
	無回答	—	—	1.1%	0.9%	-0.2pt
「ぶんきょう食べきり協力店」を利用する意向	利用したことがある	—	—	0.7%	0.9%	0.2pt
	今後利用したい	—	—	62.4%	59.9%	-2.5pt
	利用するつもりはない	—	—	18.9%	20.6%	1.7pt
	外食はしない	—	—	12.7%	14.2%	1.5pt
	無回答	—	—	5.4%	4.4%	-1.0pt

第3章 事業所アンケート調査

3-1 調査概要

(1) 調査目的

区内の事業所から排出されるごみや資源の量と処理方法、ごみ減量やリサイクルについての取組状況を把握することと併せ、現在区が実施している各種施策への意見、今後の方向性等の意向を把握することが本調査の目的である。

(2) 調査内容

事業所の属性、ごみや資源の量と処理方法、取組状況と意識・意向からなる。

(3) 調査対象

総務省統計局の事業所母集団データベース（令和4年次フレーム）より、業種別に6業種（製造業、卸売業、小売業、宿泊・飲食サービス業、紙ごみの出るサービス業、その他）、従業員規模別に3階層（1～4人、5～9人、10～20人）に分けて抽出した。紙ごみの出るサービス業は、金融・保険・不動産業、教育・学習支援業である。調査対象とした事業所数を図表3-1-1に示す。

図表3-1-1 調査対象事業所数

	1～4人	5～9人	10～20人	合計
製造業	112	111	109	332
卸売業	111	111	111	333
小売業	111	111	111	333
宿泊・飲食サービス業	111	111	111	333
紙ごみの出るサービス業	112	111	110	333
その他	111	111	114	336
合計	668	666	666	2,000

(4) 調査方法

調査票の送付は郵送で行い、回収は郵送及びオンラインで行った。

(5) 調査期間

令和6年7月12日に調査票を発送した。回収期限は7月29日としたが、返送いただいた意見をできる限り反映させるため、8月9日到着分までを有効回答とし、集計分析を行った。

(6) 調査票の回収状況

- 発送数 2,000票
- 有効発送数 1,802票（宛先不明等で、198票返却）
- 回収数 556票
- 有効回答数 556票
- 有効回収率 30.9%

3-2 属性調査

属性とは、事業所の業種・住居兼用の有無・従業員数・延床面積などである。

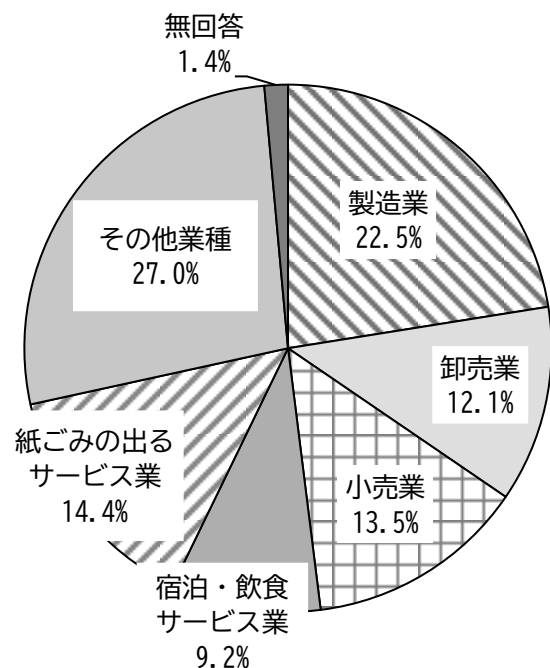
(1) 業種

「製造業」が最も多く22.5%、次いで「紙ごみの出るサービス業」が14.4%、「小売業」が13.5%、「卸売業」が12.1%などの順である。

図表3-2-1 業種

大分類	小分類	件数	割合
製造業	出版・印刷関連の製造業	65	11.7%
	その他の製造業	60	10.8%
卸売業	卸売業	67	12.1%
小売業	コンビニエンスストア	7	1.3%
	スーパー・生協・百貨店	1	0.2%
	その他小売店	67	12.1%
宿泊・飲食サービス業	ファミリーレストラン	0	0.0%
	ファストフード店	1	0.2%
	その他の飲食・宿泊業	50	9.0%
紙ごみの出るサービス業	金融・保険・不動産業	34	6.1%
	教育・学習支援業	46	8.3%
その他業種	建設業	15	2.7%
	医療施設・福祉施設	36	6.5%
	その他のサービス業	56	10.1%
	公務	4	0.7%
	その他	39	7.0%
無回答		8	1.4%
全体		556	100.0%

大分類	件数	割合
製造業	125	22.5%
卸売業	67	12.1%
小売業	75	13.5%
宿泊・飲食サービス業	51	9.2%
紙ごみの出るサービス業	80	14.4%
その他業種	150	27.0%
無回答	8	1.4%
全体	556	100.0%



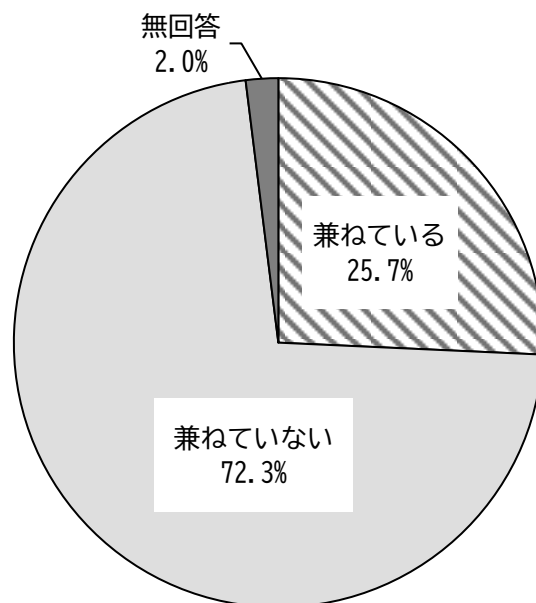
※上表は小分類、下表と円グラフは大分類による集計である。

(2) 住居兼用の有無

「兼ねていない」が72.3%、「兼ねている」が25.7%である。

図表3-2-2 住居兼用の有無

	件数	割合
兼ねている	143	25.7%
兼ねていない	402	72.3%
無回答	11	2.0%
全体	556	100.0%

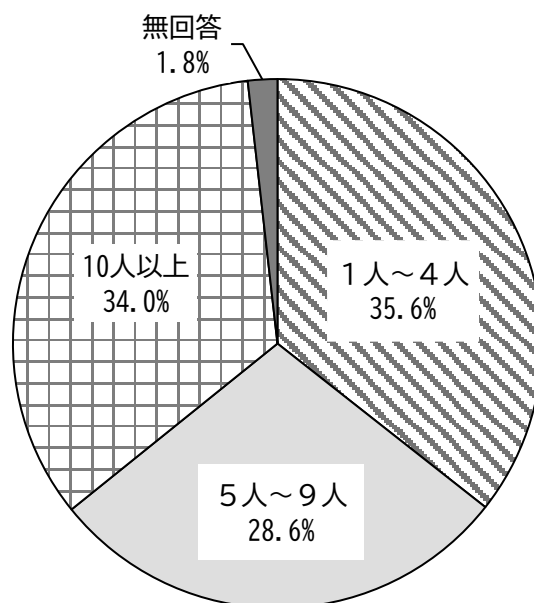


(3) 従業員数

「1人～4人以上」が最も多く35.6%、次いで「10人以上」が34.0%、「5人～9人」が28.6%の順である。

図表3-2-3 従業員数

	件数	割合
1人～4人	198	35.6%
5人～9人	159	28.6%
10人以上	189	34.0%
無回答	10	1.8%
全体	556	100.0%

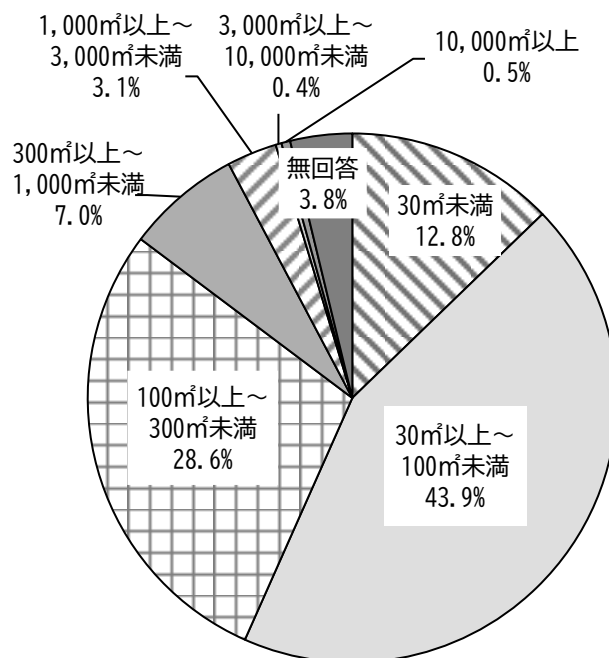


(4) 延床面積

「30㎡以上～100㎡未満」が最も多く43.9%、次いで「100㎡以上～300㎡未満」が28.6%、「30㎡未満」が12.8%、「300㎡以上～1,000㎡未満」が7.0%などの順である。

図表3-2-4 延床面積

	件数	割合
30㎡未満	71	12.8%
30㎡以上～100㎡未満	244	43.9%
100㎡以上～300㎡未満	159	28.6%
300㎡以上～1,000㎡未満	39	7.0%
1,000㎡以上～3,000㎡未満	17	3.1%
3,000㎡以上～10,000㎡未満	2	0.4%
10,000㎡以上	3	0.5%
無回答	21	3.8%
全体	556	100.0%

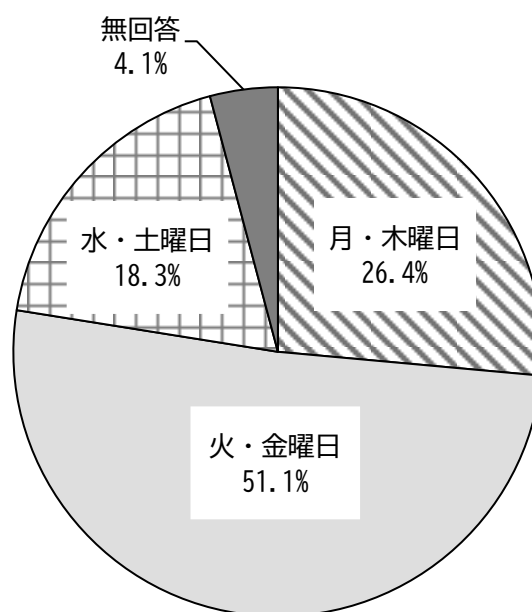


(5) 可燃ごみの収集曜日

町丁名を質問し、可燃ごみの収集曜日別に区分した。「火・金曜日」が最も多く51.1%、次いで「月・木曜日」が26.4%、「水・土曜日」が18.3%の順である。

図表3-2-5 可燃ごみの収集曜日

	件数	割合
月・木曜日	147	26.4%
火・金曜日	284	51.1%
水・土曜日	102	18.3%
無回答	23	4.1%
全体	556	100.0%



3-3 取組状況と意識・意向調査

(1) ごみの処理方法

「区の収集に出す」が最も多く58.1%、次いで「一般廃棄物処理業者に委託」が37.2%、「清掃工場に持ち込み」が1.1%の順である。

住居併設別では、兼ねている事業所で「区の収集に出す」が多く、「一般廃棄物処理業者に委託」が少ない。

従業員数別では、人数の多い事業所ほど「一般廃棄物処理業者に委託」が多く、「区の収集に出す」が少ない。

延床面積別では、広い事業所ほど「一般廃棄物処理業者に委託」が多く、「区の収集に出す」が少ない。

図表3-3-1 ごみの処理方法

	件数	割合
一般廃棄物処理業者に委託	207	37.2%
区の収集に出す	323	58.1%
清掃工場に持ち込み	6	1.1%
無回答	20	3.6%
全体	556	100.0%

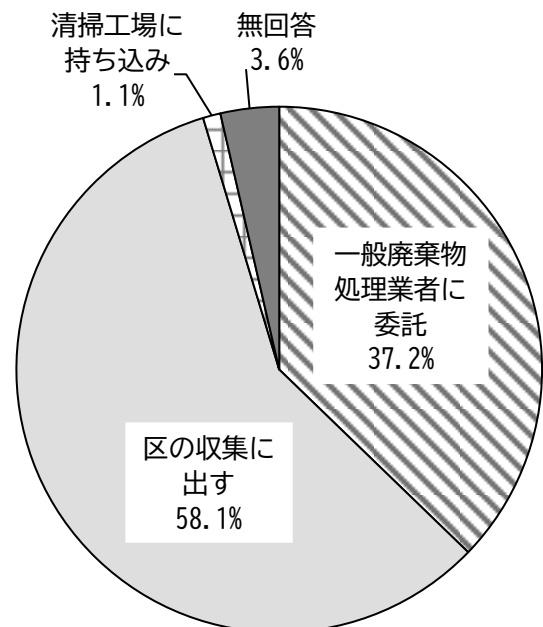


表3-3-2 ごみの処理方法（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問1 ごみの処理方法			
			一般廃棄物処理業者に委託	区の収集に出す	清掃工場に持ち込み	無回答
全体		556 100.0	207 37.2	323 58.1	6 1.1	20 3.6
業種	製造業	125 100.0	56 44.8	63 50.4	1 0.8	5 4.0
	卸売業	67 100.0	21 31.3	42 62.7	2 3.0	2 3.0
	小売業	75 100.0	27 36.0	46 61.3	0 0.0	2 2.7
	宿泊・飲食サービス業	51 100.0	27 52.9	23 45.1	0 0.0	1 2.0
	紙ごみが出るサービス業	80 100.0	29 36.3	46 57.5	2 2.5	3 3.8
	その他業種	150 100.0	44 29.3	100 66.7	1 0.7	5 3.3
	その他業種	150 100.0	44 29.3	100 66.7	1 0.7	5 3.3
住居併設	兼ねている	143 100.0	29 20.3	104 72.7	2 1.4	8 5.6
	兼ねていない	402 100.0	175 43.5	212 52.7	4 1.0	11 2.7
従業員数	5人未満	198 100.0	38 19.2	144 72.7	4 2.0	12 6.1
	5人～9人	159 100.0	56 35.2	97 61.0	0 0.0	6 3.8
	10人以上	189 100.0	107 56.6	79 41.8	2 1.1	1 0.5
延床面積	30㎡未満	71 100.0	10 14.1	56 78.9	1 1.4	4 5.6
	30㎡以上～100㎡未満	244 100.0	76 31.1	155 63.5	3 1.2	10 4.1
	100㎡以上～300㎡未満	159 100.0	67 42.1	87 54.7	2 1.3	3 1.9
	300㎡以上	61 100.0	43 70.5	17 27.9	0 0.0	1 1.6
	300㎡以上	61 100.0	43 70.5	17 27.9	0 0.0	1 1.6

(2) 廃棄物処理業者への委託

①一般廃棄物処理業者に委託している理由（複数回答）

「ごみの処理方法」で、「一般廃棄物処理業者に委託している」と回答した方に質問した。

「排出事業者として廃棄物を適正に処理する必要があるから」が最も多く35.7%、次いで「本社や本部の指示だから」が20.8%、「希望する時間に収集してくれるから」が20.3%、「収集日が多いから」が19.3%などの順である。

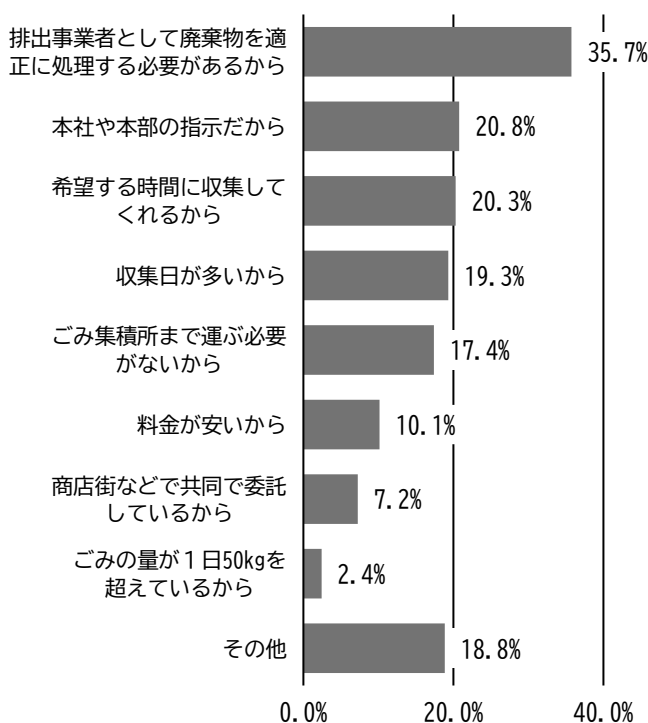
業種別では、「本社や本部の指示だから」について、小売業と紙ごみが出るサービス業で多く、製造業と宿泊・飲食サービス業で少ない。また、「収集日が多いから」について、小売業と宿泊・飲食サービス業で多く、卸売業と紙ごみが出るサービス業で少ない。

従業員数別では、人数の多い事業所ほど「本社や本部の指示だから」が多く、「収集日が多いから」が少ない。

延床面積別では、30m²未満の事業所で「料金が安いから」が多い。

図表3-3-3 一般廃棄物処理業者に委託している理由

	件数	割合
排出事業者として廃棄物を適正に処理する必要があるから	74	35.7%
本社や本部の指示だから	43	20.8%
希望する時間に収集してくれるから	42	20.3%
収集日が多いから	40	19.3%
ごみ集積所まで運ぶ必要がないから	36	17.4%
料金が安いから	21	10.1%
商店街などで共同で委託しているから	15	7.2%
ごみの量が1日50kgを超えているから	5	2.4%
その他	39	18.8%
無回答	0	0.0%
全体	207	100.0%



【その他の主な回答】

- ビルの管理会社が契約している
- 事業系ごみは区の収集に出せない認識のため
- 営業所で業者に依頼しているので営業所へ持込処理
- 事務所の賃貸契約とセットになっているため
- 再生可能なため、専門の業者に出している

図表3-3-4 一般廃棄物処理業者に委託している理由（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問2-1 一般廃棄物処理業者に委託している理由									
			排出事業者として廃棄物を適正に処理する必要があるから	本社や本部の指示だから	希望する時間に収集してくれるから	収集日が多いから	ごみ集積所まで運ぶ必要がないから	料金が安いから	商店街などで共同で委託しているから	ごみの量が1日50kgを超えているから	その他	無回答
全体		207 100.0	74 35.7	43 20.8	42 20.3	40 19.3	36 17.4	21 10.1	15 7.2	5 2.4	39 18.8	0 0.0
業種	製造業	56 100.0	26 46.4	4 7.1	15 26.8	10 17.9	7 12.5	8 14.3	2 3.6	4 7.1	10 17.9	0 0.0
	卸売業	21 100.0	11 52.4	4 19.0	3 14.3	1 4.8	3 14.3	2 9.5	1 4.8	0 0.0	4 19.0	0 0.0
	小売業	27 100.0	5 18.5	9 33.3	7 25.9	10 37.0	6 22.2	4 14.8	3 11.1	0 0.0	3 11.1	0 0.0
	宿泊・飲食サービス業	27 100.0	12 44.4	3 11.1	6 22.2	14 51.9	7 25.9	2 7.4	2 7.4	1 3.7	4 14.8	0 0.0
	紙ごみが出るサービス業	29 100.0	3 10.3	11 37.9	3 10.3	1 3.4	5 17.2	4 13.8	3 10.3	0 0.0	7 24.1	0 0.0
	その他業種	44 100.0	16 36.4	11 25.0	8 18.2	3 6.8	8 18.2	1 2.3	4 9.1	0 0.0	10 22.7	0 0.0
	住居併設	兼ねている	29 100.0	8 27.6	6 20.7	5 17.2	5 17.2	6 20.7	5 17.2	2 6.9	1 3.4	5 17.2
	兼ねていない	175 100.0	65 37.1	36 20.6	36 20.6	34 19.4	28 16.0	16 9.1	12 6.9	3 1.7	34 19.4	0 0.0
従業員数	5人未満	38 100.0	15 39.5	5 13.2	8 21.1	9 23.7	2 5.3	5 13.2	1 2.6	0 0.0	10 26.3	0 0.0
	5人～9人	56 100.0	20 35.7	8 14.3	10 17.9	11 19.6	12 21.4	8 14.3	6 10.7	1 1.8	9 16.1	0 0.0
	10人以上	107 100.0	36 33.6	27 25.2	23 21.5	20 18.7	22 20.6	8 7.5	8 7.5	4 3.7	20 18.7	0 0.0
延床面積	30㎡未満	10 100.0	0 0.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	3 30.0	1 10.0	0 0.0	3 30.0	0 0.0
	30㎡以上～100㎡未満	76 100.0	31 40.8	18 23.7	14 18.4	21 27.6	10 13.2	4 5.3	5 6.6	1 1.3	11 14.5	0 0.0
	100㎡以上～300㎡未満	67 100.0	25 37.3	10 14.9	13 19.4	9 13.4	16 23.9	9 13.4	8 11.9	3 4.5	15 22.4	0 0.0
	300㎡以上	43 100.0	16 37.2	7 16.3	11 25.6	8 18.6	8 18.6	4 9.3	1 2.3	1 2.3	9 20.9	0 0.0

②一般廃棄物処理業者に委託し始めた時期

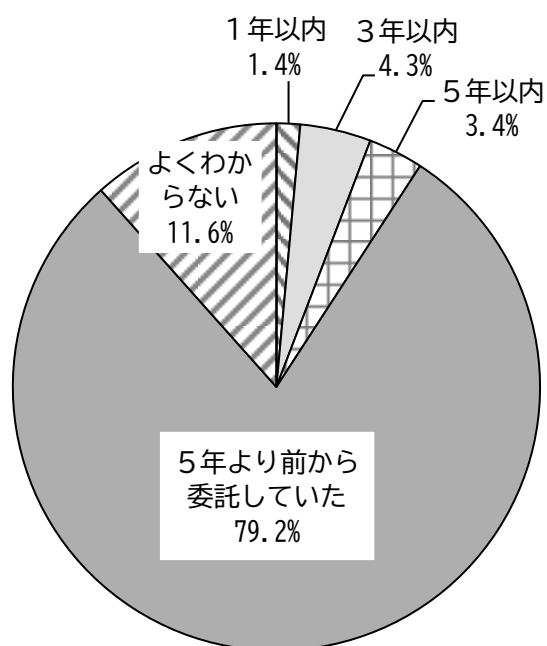
「ごみの処理方法」で、「一般廃棄物処理業者に委託している」と回答した方に質問した。

「5年より前から委託していた」が最も多く79.2%、次いで「よくわからない」が11.6%、「3年以内」が4.3%、「5年以内」が3.4%、「1年以内」が1.4%の順である。

業種別では、紙ごみが出るサービス業で「よくわからない」が多い。

図表3-3-5 一般廃棄物処理業者に委託し始めた時期

	件数	割合
1年以内	3	1.4%
3年以内	9	4.3%
5年以内	7	3.4%
5年より前から委託していた	164	79.2%
よくわからない	24	11.6%
無回答	0	0.0%
全体	207	100.0%



図表3-3-6 一般廃棄物処理業者に委託し始めた時期（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問2-2 一般廃棄物処理業者に委託し始めた時期					無回答	
			1年以内	3年以内	5年以内	5年より前から委託していた	よくわからない		
全体		207 100.0	3 1.4	9 4.3	7 3.4	164 79.2	24 11.6	0 0.0	
業種	製造業	56 100.0	1 1.8	1 1.8	2 3.6	48 85.7	4 7.1	0 0.0	
	卸売業	21 100.0	1 4.8	1 4.8	1 4.8	15 71.4	3 14.3	0 0.0	
	小売業	27 100.0	0 0.0	1 3.7	1 3.7	23 85.2	2 7.4	0 0.0	
	宿泊・飲食サービス業	27 100.0	0 0.0	1 3.7	0 0.0	26 96.3	0 0.0	0 0.0	
	紙ごみの出るサービス業	29 100.0	1 3.4	1 3.4	0 0.0	17 58.6	10 34.5	0 0.0	
	その他業種	44 100.0	0 0.0	4 9.1	3 6.8	33 75.0	4 9.1	0 0.0	
	住居併設	兼ねている	29 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	26 89.7	3 10.3	0 0.0
		兼ねていない	175 100.0	3 1.7	9 5.1	7 4.0	136 77.7	20 11.4	0 0.0
従業員数	5人未満	38 100.0	0 0.0	0 0.0	2 5.3	30 78.9	6 15.8	0 0.0	
	5人～9人	56 100.0	0 0.0	3 5.4	2 3.6	48 85.7	3 5.4	0 0.0	
	10人以上	107 100.0	3 2.8	6 5.6	3 2.8	81 75.7	14 13.1	0 0.0	
延床面積	30㎡未満	10 100.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	9 90.0	0 0.0	0 0.0	
	30㎡以上～100㎡未満	76 100.0	0 0.0	2 2.6	3 3.9	62 81.6	9 11.8	0 0.0	
	100㎡以上～300㎡未満	67 100.0	2 3.0	5 7.5	3 4.5	49 73.1	8 11.9	0 0.0	
	300㎡以上	43 100.0	1 2.3	1 2.3	1 2.3	37 86.0	3 7.0	0 0.0	

③一般廃棄物処理業者に委託しているごみ排出量の把握

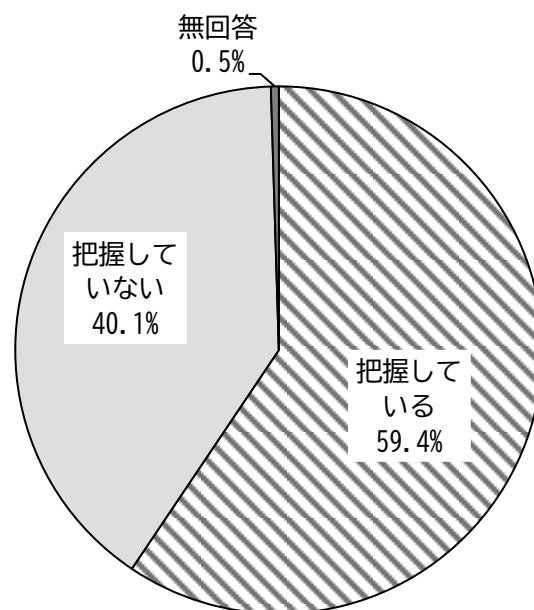
「ごみの処理方法」で、「一般廃棄物処理業者に委託している」と回答した方に質問した。

「把握している」が59.4%、「把握していない」が40.1%である。

業種別では、宿泊・飲食サービス業で「把握していない」が少ない。

図表3-3-7 一般廃棄物処理業者に委託しているごみ排出量の把握

	件数	割合
把握している	123	59.4%
把握していない	83	40.1%
無回答	1	0.5%
全体	207	100.0%



図表3-3-8 一般廃棄物処理業者に委託しているごみ排出量の把握（属性別）

		上段：票数、下段：割合（％）			
		合計	問2-3 一般廃棄物処理業者に委託しているごみ排出量の把握		
			把握している	把握していない	無回答
全体		207 100.0	123 59.4	83 40.1	1 0.5
業種	製造業	56 100.0	38 67.9	18 32.1	0 0.0
	卸売業	21 100.0	12 57.1	9 42.9	0 0.0
	小売業	27 100.0	14 51.9	12 44.4	1 3.7
	宿泊・飲食サービス業	27 100.0	20 74.1	7 25.9	0 0.0
	紙ごみの出るサービス業	29 100.0	13 44.8	16 55.2	0 0.0
	その他業種	44 100.0	24 54.5	20 45.5	0 0.0
	住居併設	兼ねている	29 100.0	20 69.0	9 31.0
兼ねていない		175 100.0	101 57.7	73 41.7	1 0.6
従業員数	5人未満	38 100.0	24 63.2	14 36.8	0 0.0
	5人～9人	56 100.0	33 58.9	23 41.1	0 0.0
	10人以上	107 100.0	63 58.9	43 40.2	1 0.9
延床面積	30㎡未満	10 100.0	6 60.0	4 40.0	0 0.0
	30㎡以上～100㎡未満	76 100.0	43 56.6	33 43.4	0 0.0
	100㎡以上～300㎡未満	67 100.0	43 64.2	24 35.8	0 0.0
	300㎡以上	43 100.0	25 58.1	17 39.5	1 2.3

④一般廃棄物処理業者との契約形態

「ごみの処理方法」で、「一般廃棄物処理業者に委託している」と回答した方に質問した。

「ごみ量に応じて料金が上がる契約」が46.4%、「ごみ量に関係なく料金は一定の契約」が38.6%である。

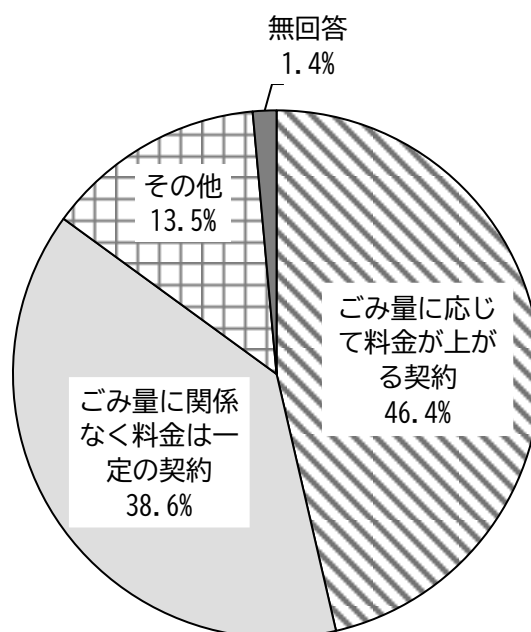
業種別では、小売業で「ごみ量に応じて料金が上がる契約」が少ない。

従業員数別では、5人未満の事業所で「ごみ量に関係なく料金は一定の契約」が少ない。

延床面積別では、広い事業所ほど「ごみ量に関係なく料金は一定の契約」が多い。

図表3-3-9 一般廃棄物処理業者との契約形態

	件数	割合
ごみ量に応じて料金が上がる契約	96	46.4%
ごみ量に関係なく料金は一定の契約	80	38.6%
その他	28	13.5%
無回答	3	1.4%
全体	207	100.0%



【その他の主な回答】

- 持込に関しては無料
- シール制、重さ毎にシールを貼る
- ビルの共益費に含まれている
- ごみ袋を有料で購入している
- 管理会社に一任している
- わからない

図表3-3-10 一般廃棄物処理業者との契約形態（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問2-4 一般廃棄物処理業者との契約形態			
			ごみ量に応じて料金が上がる契約	ごみ量に関係なく料金は一定の契約	その他	無回答
全体		207 100.0	96 46.4	80 38.6	28 13.5	3 1.4
業種	製造業	56 100.0	29 51.8	24 42.9	3 5.4	0 0.0
	卸売業	21 100.0	10 47.6	9 42.9	2 9.5	0 0.0
	小売業	27 100.0	7 25.9	16 59.3	4 14.8	0 0.0
	宿泊・飲食サービス業	27 100.0	16 59.3	8 29.6	3 11.1	0 0.0
	紙ごみの出るサービス業	29 100.0	13 44.8	11 37.9	4 13.8	1 3.4
	その他業種	44 100.0	21 47.7	11 25.0	10 22.7	2 4.5
	その他業種	44 100.0	21 47.7	11 25.0	10 22.7	2 4.5
住居併設	兼ねている	29 100.0	15 51.7	11 37.9	3 10.3	0 0.0
	兼ねていない	175 100.0	80 45.7	68 38.9	24 13.7	3 1.7
従業員数	5人未満	38 100.0	22 57.9	7 18.4	9 23.7	0 0.0
	5人～9人	56 100.0	22 39.3	25 44.6	7 12.5	2 3.6
	10人以上	107 100.0	48 44.9	47 43.9	11 10.3	1 0.9
延床面積	30㎡未満	10 100.0	6 60.0	1 10.0	3 30.0	0 0.0
	30㎡以上～100㎡未満	76 100.0	35 46.1	28 36.8	12 15.8	1 1.3
	100㎡以上～300㎡未満	67 100.0	31 46.3	28 41.8	6 9.0	2 3.0
	300㎡以上	43 100.0	20 46.5	19 44.2	4 9.3	0 0.0
	300㎡以上	43 100.0	20 46.5	19 44.2	4 9.3	0 0.0

⑤一般廃棄物処理業者に委託していない理由（複数回答）

「ごみの処理方法」で、「区の収集に出す」と回答した方に質問した。

「ごみの量が少ないから」が最も多く77.4%、次いで「料金が高い（高そうだ）から」が12.1%、「優良な業者がわからないから」が9.3%、「どこに連絡してよいかわからないから」が7.4%などの順である。

業種別では、宿泊・飲食サービス業で「料金が高い（高そうだ）から」「優良な業者がわからないから」「どこに連絡してよいかわからないから」が多い。また、製造業と紙ごみが出るサービス業で「契約などの手続きがたいへんそうだから」が少ない。

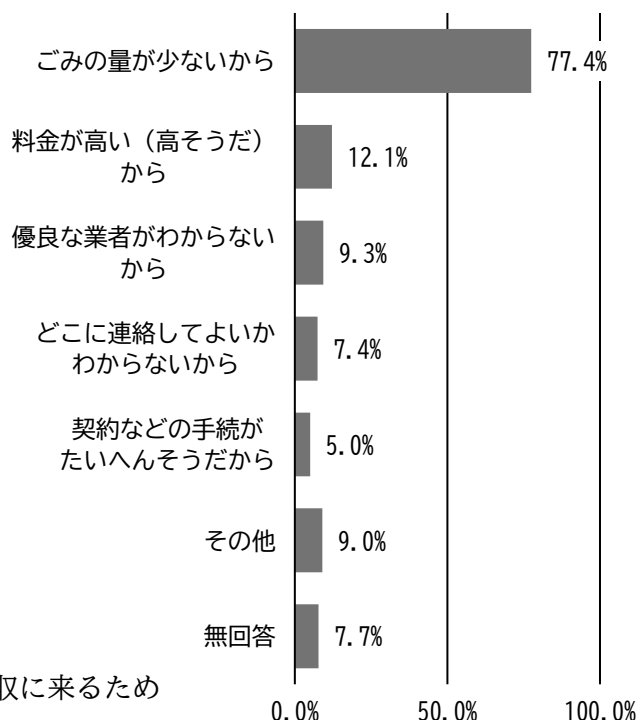
住居併設別では、兼ねている事業所で「料金が高い（高そうだ）から」「優良な業者がわからないから」「どこに連絡してよいかわからないから」「契約などの手続きがたいへんそうだから」が少ない。

従業員数別では、人数の多い事業所ほど「料金が高い（高そうだ）から」と「優良な業者がわからないから」が多く、「ごみの量が少ないから」が少ない。

延床面積別では、広い事業所ほど「料金が高い（高そうだ）から」が多く、「ごみの量が少ないから」が少ない。

図表3-3-11 一般廃棄物処理業者に委託していない理由

	件数	割合
ごみの量が少ないから	250	77.4%
料金が高い（高そうだ）から	39	12.1%
優良な業者がわからないから	30	9.3%
どこに連絡してよいかわからないから	24	7.4%
契約などの手続きがたいへんそうだから	16	5.0%
その他	29	9.0%
無回答	25	7.7%
全体	323	100.0%



【その他の主な回答】

- ごみの袋を置くスペースがないため
- ほとんどが紙の原料などで業者が回収に来るため
- 集団回収のため
- 民間企業の溶解サービスを利用しているため
- マンションの管理者が管理しているため
- ごみが出る量が少ないため

図表3-3-12 一般廃棄物処理業者に委託していない理由（属性別）

		上段：票数、下段：割合（％）							
		合計	問3-6 一般廃棄物処理業者に委託していない理由						
			ごみの 量が少 ないか ら	料金が 高い （高そ うだ） から	優良な 業者が わから ないか ら	どこに 連絡し てよい かわか らない から	契約な どの手 続がた いへん そうだ から	その他	無回答
全体		323 100.0	250 77.4	39 12.1	30 9.3	24 7.4	16 5.0	29 9.0	25 7.7
業 種	製造業	63 100.0	50 79.4	8 12.7	4 6.3	5 7.9	1 1.6	5 7.9	2 3.2
	卸売業	42 100.0	35 83.3	3 7.1	3 7.1	1 2.4	2 4.8	3 7.1	2 4.8
	小売業	46 100.0	32 69.6	5 10.9	2 4.3	1 2.2	2 4.3	5 10.9	7 15.2
	宿泊・飲食 サービス業	23 100.0	13 56.5	6 26.1	4 17.4	4 17.4	2 8.7	1 4.3	4 17.4
	紙ごみの出る サービス業	46 100.0	37 80.4	2 4.3	2 4.3	2 4.3	1 2.2	4 8.7	5 10.9
	その他業種	100 100.0	80 80.0	15 15.0	15 15.0	11 11.0	8 8.0	11 11.0	5 5.0
	住居 併設	兼ねている	104 100.0	85 81.7	3 2.9	3 2.9	4 3.8	1 1.0	9 8.7
	兼ねていない	212 100.0	161 75.9	35 16.5	26 12.3	19 9.0	14 6.6	20 9.4	15 7.1
従 業 員 数	5人未満	144 100.0	120 83.3	9 6.3	6 4.2	8 5.6	3 2.1	9 6.3	13 9.0
	5人～9人	97 100.0	74 76.3	12 12.4	10 10.3	5 5.2	6 6.2	9 9.3	7 7.2
	10人以上	79 100.0	53 67.1	18 22.8	14 17.7	11 13.9	7 8.9	11 13.9	5 6.3
延 床 面 積	30㎡未満	56 100.0	45 80.4	4 7.1	2 3.6	1 1.8	1 1.8	5 8.9	4 7.1
	30㎡以上～ 100㎡未満	155 100.0	122 78.7	18 11.6	17 11.0	17 11.0	8 5.2	13 8.4	11 7.1
	100㎡以上～ 300㎡未満	87 100.0	67 77.0	11 12.6	7 8.0	4 4.6	4 4.6	10 11.5	8 9.2
	300㎡以上	17 100.0	11 64.7	5 29.4	2 11.8	2 11.8	2 11.8	1 5.9	0 0.0

⑥一般廃棄物処理業者に委託する考え

「ごみの処理方法」で、「区の収集に出す」と回答した方に質問した。

「委託するつもりはない」が82.0%、「条件次第では委託したい」が11.1%である。

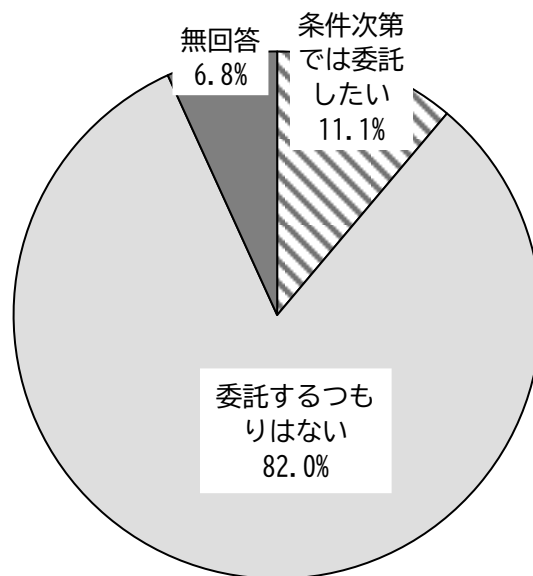
業種別では、製造業と宿泊・飲食サービス業で「条件次第では委託したい」が多い。

従業員数別では、5人～9人の事業所で「条件次第では委託したい」が多い。

延床面積別では、300㎡以上の事業所で「委託するつもりはない」が100.0%であった。

図表3-3-13 一般廃棄物処理業者に委託する考え

	件数	割合
条件次第では委託したい	36	11.1%
委託するつもりはない	265	82.0%
無回答	22	6.8%
全体	323	100.0%



図表3-3-14 一般廃棄物処理業者に委託する考え（属性別）

		上段：票数、下段：割合（％）			
		合計	問3-7一般廃棄物処理業者に委託する考え		
			条件次第では委託したい	委託するつもりはない	無回答
全体		323 100.0	36 11.1	265 82.0	22 6.8
業種	製造業	63 100.0	11 17.5	51 81.0	1 1.6
	卸売業	42 100.0	3 7.1	38 90.5	1 2.4
	小売業	46 100.0	4 8.7	40 87.0	2 4.3
	宿泊・飲食サービス業	23 100.0	4 17.4	17 73.9	2 8.7
	紙ごみの出るサービス業	46 100.0	4 8.7	35 76.1	7 15.2
	その他業種	100 100.0	10 10.0	81 81.0	9 9.0
	住居併設	兼ねている	104 100.0	5 4.8	91 87.5
兼ねていない		212 100.0	30 14.2	170 80.2	12 5.7
従業員数	5人未満	144 100.0	4 2.8	129 89.6	11 7.6
	5人～9人	97 100.0	21 21.6	69 71.1	7 7.2
	10人以上	79 100.0	11 13.9	65 82.3	3 3.8
延床面積	30㎡未満	56 100.0	2 3.6	51 91.1	3 5.4
	30㎡以上～100㎡未満	155 100.0	21 13.5	122 78.7	12 7.7
	100㎡以上～300㎡未満	87 100.0	13 14.9	69 79.3	5 5.7
	300㎡以上	17 100.0	0 0.0	17 100.0	0 0.0

⑦一般廃棄物処理業者に委託する条件（複数回答）

「一般廃棄物処理業者に委託する考え」で、「条件次第では委託したい」と回答した方に質問した。

「料金が安い」が最も多く83.3%、次いで「信頼できる業者である」が55.6%、「事務所や店の前や中まで取りに来てくれる」が41.7%、「排出する時間に合わせて収集する」と「契約などの手続が簡単である」が27.8%などの順である。

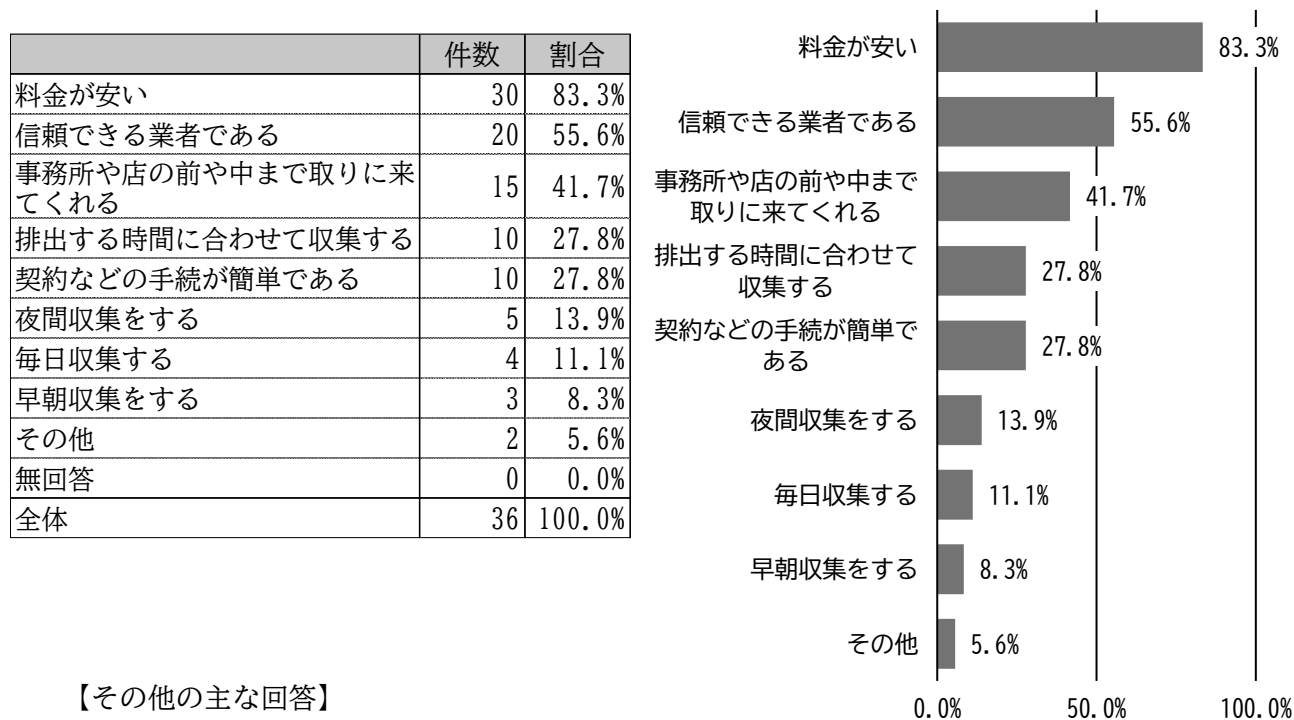
業種別では、「事務所や店の前や中まで取りに来てくれる」について、卸売業で多く、製造業で少ない。また、卸売業、小売業、宿泊・飲食サービス業で「契約などの手続が簡単である」が多い。

住居併設別では、兼ねている事業所で「事務所や店の前や中まで取りに来てくれる」と「契約などの手続が簡単である」が多い。

従業員数別では、10人以上の事業所で「夜間収集をする」と「毎日収集する」が多く、5人未満の事業所で「事務所や店の前や中まで取りに来てくれる」が少ない。

延床面積別では、いずれも「料金が安い」が最も多かったが、100㎡以上～300㎡未満の事業所で「事務所や店の前や中まで取りに来てくれる」と「契約などの手続が簡単である」が比較的多い。

図表3-3-15 一般廃棄物処理業者に委託する条件



【その他の主な回答】

- 少量なので2～3か月に1回の回収が可能なら
- 時々お願いしている（粗大ごみ等）
- ごみの容量による

図表3-3-16 一般廃棄物処理業者に委託する条件（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問3-8 一般廃棄物処理業者に委託する条件									
			料金が安い	信頼できる業者である	事務所や店の前や中まで取りに来てくれる	排出する時間に合わせて収集する	契約などの手続が簡単である	夜間収集をする	毎日収集する	早朝収集をする	その他	無回答
全体		36 100.0	30 83.3	20 55.6	15 41.7	10 27.8	10 27.8	5 13.9	4 11.1	3 8.3	2 5.6	0 0.0
業種	製造業	11 100.0	9 81.8	4 36.4	2 18.2	4 36.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 18.2	0 0.0
	卸売業	3 100.0	2 66.7	2 66.7	3 100.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	小売業	4 100.0	4 100.0	3 75.0	2 50.0	0 0.0	3 75.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	宿泊・飲食サービス業	4 100.0	4 100.0	3 75.0	2 50.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	紙ごみの出るサービス業	4 100.0	4 100.0	2 50.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他業種	10 100.0	7 70.0	6 60.0	4 40.0	3 30.0	2 20.0	3 30.0	3 30.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0
	住居併設	兼ねている	5 100.0	5 100.0	3 60.0	4 80.0	1 20.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	兼ねていない	30 100.0	24 80.0	16 53.3	11 36.7	9 30.0	6 20.0	5 16.7	4 13.3	3 10.0	2 6.7	0 0.0
従業員数	5人未満	4 100.0	3 75.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
	5人～9人	21 100.0	17 81.0	11 52.4	10 47.6	5 23.8	7 33.3	2 9.5	0 0.0	0 0.0	1 4.8	0 0.0
	10人以上	11 100.0	10 90.9	7 63.6	4 36.4	4 36.4	2 18.2	3 27.3	4 36.4	3 27.3	0 0.0	0 0.0
延床面積	30㎡未満	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30㎡以上～100㎡未満	21 100.0	17 81.0	14 66.7	6 28.6	6 28.6	4 19.0	3 14.3	3 14.3	2 9.5	1 4.8	0 0.0
	100㎡以上～300㎡未満	13 100.0	11 84.6	6 46.2	9 69.2	4 30.8	6 46.2	1 7.7	1 7.7	1 7.7	1 7.7	0 0.0
	300㎡以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

(3) ごみ集積所への排出

①ごみの排出時間

「ごみの処理方法」で、「区の収集に出す」と回答した方に質問した。

「収集日の朝」が最も多く59.4%、次いで「収集日の前日の夜」が27.2%、「収集車が来る時間に合わせて」が4.0%の順である。

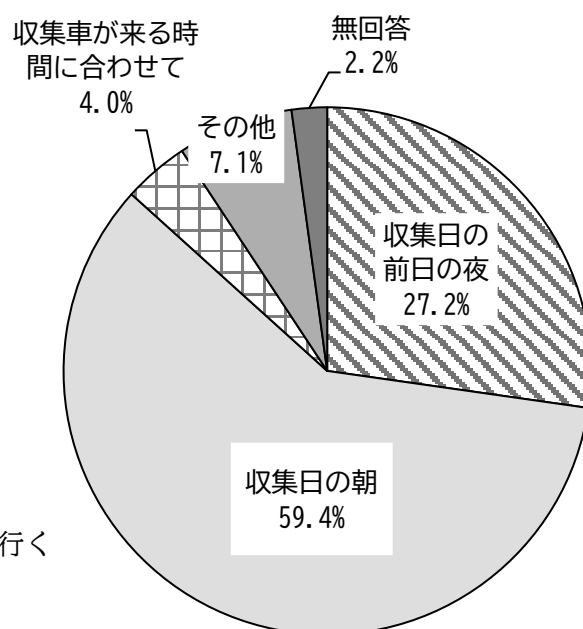
業種別では、宿泊・飲食サービス業で「収集車が来る時間に合わせて」が比較的多い。

住居併設別では、兼ねている事業所で「収集日の前日の夜」が少なく、「収集日の朝」が多い。

延床面積別では、300㎡以上の事業所で「収集日の前日の夜」が少なく、「収集日の朝」が多い。

図表3-3-17 ごみの排出時間

	件数	割合
収集日の前日の夜	88	27.2%
収集日の朝	192	59.4%
収集車が来る時間に合わせて	13	4.0%
その他	23	7.1%
無回答	7	2.2%
全体	323	100.0%



【その他の主な回答】

- 所定のごみ置場にごみが出たら置きに行く
- マンションの収集日の朝
- テナントビルの集積場所へ出している
- 管理組合のごみ収集所へ随時出す
- ビルの管理者が当朝出す

図表3-3-18 ごみの排出時間（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問3-1 ごみの排出時間				無回答
			収集日の 前日の夜	収集日の 朝	収集車が 来る時間 に合わせて	その他	
全体		323 100.0	88 27.2	192 59.4	13 4.0	23 7.1	7 2.2
業 種	製造業	63 100.0	13 20.6	46 73.0	2 3.2	2 3.2	0 0.0
	卸売業	42 100.0	8 19.0	31 73.8	1 2.4	2 4.8	0 0.0
	小売業	46 100.0	15 32.6	27 58.7	0 0.0	3 6.5	1 2.2
	宿泊・飲食 サービス業	23 100.0	7 30.4	10 43.5	3 13.0	2 8.7	1 4.3
	紙ごみの出る サービス業	46 100.0	18 39.1	22 47.8	1 2.2	5 10.9	0 0.0
	その他業種	100 100.0	26 26.0	54 54.0	6 6.0	9 9.0	5 5.0
	その他業種	100 100.0	26 26.0	54 54.0	6 6.0	9 9.0	5 5.0
住 居 併 設	兼ねている	104 100.0	15 14.4	78 75.0	5 4.8	4 3.8	2 1.9
	兼ねていない	212 100.0	69 32.5	113 53.3	8 3.8	18 8.5	4 1.9
従 業 員 数	5人未満	144 100.0	35 24.3	88 61.1	8 5.6	11 7.6	2 1.4
	5人～9人	97 100.0	30 30.9	55 56.7	2 2.1	6 6.2	4 4.1
	10人以上	79 100.0	23 29.1	46 58.2	3 3.8	6 7.6	1 1.3
延 床 面 積	30㎡未満	56 100.0	15 26.8	33 58.9	2 3.6	4 7.1	2 3.6
	30㎡以上～ 100㎡未満	155 100.0	46 29.7	85 54.8	11 7.1	11 7.1	2 1.3
	100㎡以上～ 300㎡未満	87 100.0	19 21.8	57 65.5	0 0.0	8 9.2	3 3.4
	300㎡以上	17 100.0	2 11.8	15 88.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0

②ごみへの事業系有料ごみ処理券の貼付

「ごみの処理方法」で、「区の収集に出す」と回答した方に質問した。

「貼付している」が78.6%、「貼付していない」が18.0%である。

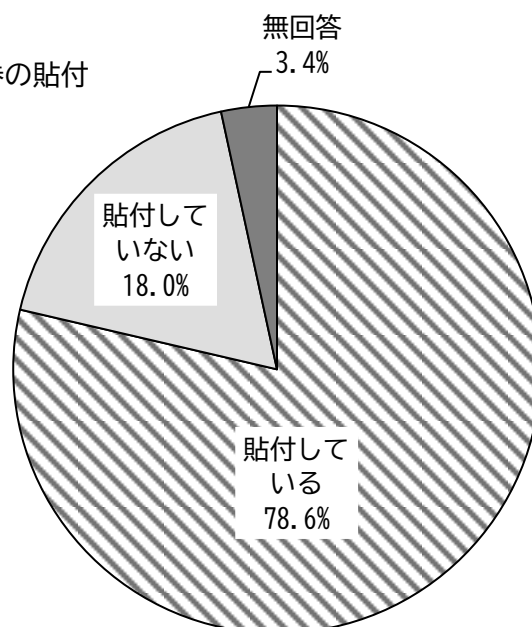
住居併設別では、兼ねているで「貼付している」が少ない。

従業員数別では、人数の多い事業所ほど「貼付している」が多い。

延床面積別では、広い事業所ほど「貼付している」が多い。

図表3-3-19 ごみへの事業系有料ごみ処理券の貼付

	件数	割合
貼付している	254	78.6%
貼付していない	58	18.0%
無回答	11	3.4%
全体	323	100.0%



③資源への事業系有料ごみ処理券の貼付

「ごみの処理方法」で、「区の収集に出す」と回答した方に質問した。

「貼付している」が39.9%、「貼付していない」が21.7%、「資源は出していない」が24.5%である。

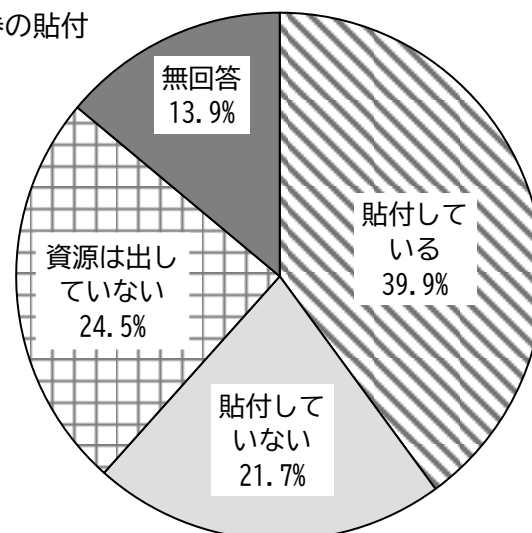
業種別では、製造業で「貼付していない」が少ない。また、宿泊・飲食サービス業で「貼付していない」が多く、「資源は出していない」が少ない。

従業員数別では、人数の多い事業所ほど「貼付している」が多い。

延床面積別では、広い事業所ほど「貼付している」が多い。

図表3-3-20 資源への事業系有料ごみ処理券の貼付

	件数	割合
貼付している	129	39.9%
貼付していない	70	21.7%
資源は出していない	79	24.5%
無回答	45	13.9%
全体	323	100.0%



図表3-3-21 事業系有料ごみ処理券の貼付（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		問3-2 事業系有料ごみ処理券の貼付								
		ごみ				資源				
		合計	貼付している	貼付していない	無回答	合計	貼付している	貼付していない	資源は出していない	無回答
全体		323 100.0	254 78.6	58 18.0	11 3.4	323 100.0	129 39.9	70 21.7	79 24.5	45 13.9
業種	製造業	63 100.0	51 81.0	10 15.9	2 3.2	63 100.0	30 47.6	8 12.7	20 31.7	5 7.9
	卸売業	42 100.0	35 83.3	6 14.3	1 2.4	42 100.0	20 47.6	9 21.4	12 28.6	1 2.4
	小売業	46 100.0	38 82.6	6 13.0	2 4.3	46 100.0	16 34.8	13 28.3	9 19.6	8 17.4
	宿泊・飲食サービス業	23 100.0	19 82.6	4 17.4	0 0.0	23 100.0	6 26.1	8 34.8	3 13.0	6 26.1
	紙ごみの出るサービス業	46 100.0	35 76.1	9 19.6	2 4.3	46 100.0	19 41.3	8 17.4	13 28.3	6 13.0
	その他業種	100 100.0	75 75.0	21 21.0	4 4.0	100 100.0	38 38.0	23 23.0	22 22.0	17 17.0
	その他業種	100 100.0	75 75.0	21 21.0	4 4.0	100 100.0	38 38.0	23 23.0	22 22.0	17 17.0
住居併設	兼ねている	104 100.0	66 63.5	31 29.8	7 6.7	104 100.0	32 30.8	24 23.1	32 30.8	16 15.4
	兼ねていない	212 100.0	184 86.8	25 11.8	3 1.4	212 100.0	95 44.8	42 19.8	47 22.2	28 13.2
従業員数	5人未満	144 100.0	94 65.3	41 28.5	9 6.3	144 100.0	48 33.3	31 21.5	38 26.4	27 18.8
	5人～9人	97 100.0	84 86.6	11 11.3	2 2.1	97 100.0	42 43.3	28 28.9	20 20.6	7 7.2
	10人以上	79 100.0	73 92.4	6 7.6	0 0.0	79 100.0	37 46.8	11 13.9	20 25.3	11 13.9
延床面積	30㎡未満	56 100.0	31 55.4	21 37.5	4 7.1	56 100.0	14 25.0	15 26.8	13 23.2	14 25.0
	30㎡以上～100㎡未満	155 100.0	126 81.3	25 16.1	4 2.6	155 100.0	59 38.1	38 24.5	40 25.8	18 11.6
	100㎡以上～300㎡未満	87 100.0	74 85.1	10 11.5	3 3.4	87 100.0	42 48.3	15 17.2	20 23.0	10 11.5
	300㎡以上	17 100.0	17 100.0	0 0.0	0 0.0	17 100.0	10 58.8	0 0.0	4 23.5	3 17.6
	300㎡以上	17 100.0	17 100.0	0 0.0	0 0.0	17 100.0	10 58.8	0 0.0	4 23.5	3 17.6

④事業系有料ごみ処理券の購入場所

「ごみへの事業系有料ごみ処理券の貼付」又は「資源への事業系有料ごみ処理券の貼付」で、「貼付している」と回答した方に質問した。

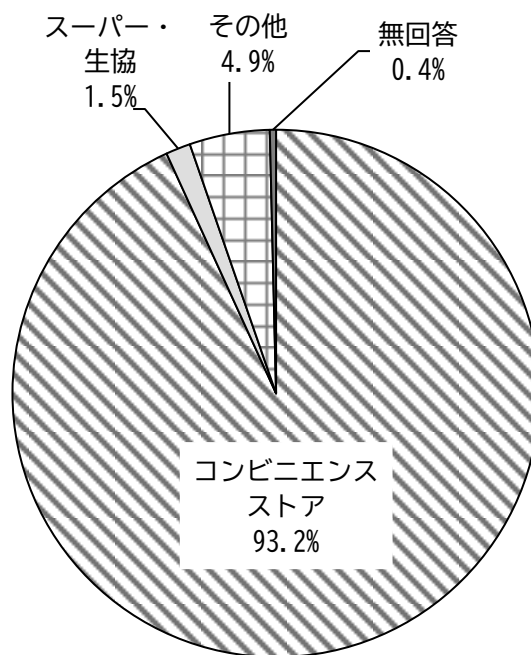
「コンビニエンスストア」が93.2%、「スーパー・生協」が1.5%である。

業種別では、小売業で「その他」が多い。

延床面積別では、30㎡未満の事業所で「その他」が多い。

図表3-3-22 事業系有料ごみ処理券の購入場所

	件数	割合
コンビニエンスストア	246	93.2%
スーパー・生協	4	1.5%
その他	13	4.9%
無回答	1	0.4%
全体	264	100.0%



【その他の主な回答】

- 近所の商店
- 近所の酒店
- ビルオーナー管理
- 指定のゴミ袋（70 L）が配付される

図表3-3-23 事業系有料ごみ処理券の購入場所（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問3-3 事業系有料ごみ処理券の購入場所			
			コンビニエンスストア	スーパー・生協	その他	無回答
全体		264 100.0	246 93.2	4 1.5	13 4.9	1 0.4
業種	製造業	54 100.0	53 98.1	1 1.9	0 0.0	0 0.0
	卸売業	37 100.0	36 97.3	0 0.0	1 2.7	0 0.0
	小売業	39 100.0	34 87.2	1 2.6	4 10.3	0 0.0
	宿泊・飲食サービス業	20 100.0	18 90.0	1 5.0	1 5.0	0 0.0
	紙ごみの出るサービス業	36 100.0	34 94.4	0 0.0	2 5.6	0 0.0
	その他業種	77 100.0	70 90.9	1 1.3	5 6.5	1 1.3
	住居併設	兼ねている	71 100.0	62 87.3	2 2.8	7 9.9
兼ねていない		189 100.0	180 95.2	2 1.1	6 3.2	1 0.5
従業員数	5人未満	102 100.0	89 87.3	3 2.9	9 8.8	1 1.0
	5人～9人	85 100.0	84 98.8	0 0.0	1 1.2	0 0.0
	10人以上	74 100.0	70 94.6	1 1.4	3 4.1	0 0.0
延床面積	30㎡未満	34 100.0	30 88.2	0 0.0	4 11.8	0 0.0
	30㎡以上～100㎡未満	130 100.0	123 94.6	3 2.3	3 2.3	1 0.8
	100㎡以上～300㎡未満	77 100.0	71 92.2	1 1.3	5 6.5	0 0.0
	300㎡以上	17 100.0	16 94.1	0 0.0	1 5.9	0 0.0

⑤事業系有料ごみ処理券の券種

「ごみへの事業系有料ごみ処理券の貼付」又は「資源への事業系有料ごみ処理券の貼付」で、「貼付している」と回答した方に質問した。

「45 L 券」が最も多く71.2%、次いで「20 L 券」が10.2%、「70 L 券」が6.8%、「10 L 券」が6.4%の順である。

業種別では、小売業と宿泊・飲食サービス業で「20 L 券」が多く、小売業、宿泊・飲食サービス業、紙ごみが出るサービス業で「70 L 券」が少ない。また、紙ごみが出るサービス業で「10 L 券」が多い。

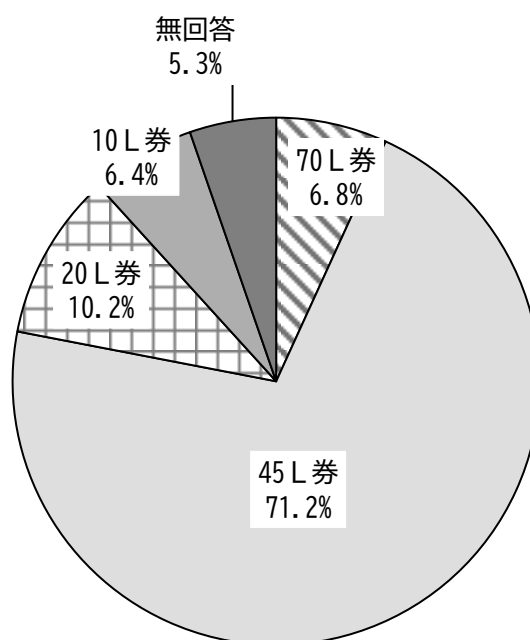
住居併設別では、兼ねている事業所で「10 L 券」が多い。

従業員数別では、人数の多い事業所ほど「70 L 券」と「45 L 券」が多くなり、「20 L 券」と「10 L 券」が少なくなる。

延床面積別では、広い事業所ほど「45 L 券」が多くなり、「20 L 券」と「10 L 券」が少なくなる。

図表 3-3-24 事業系有料ごみ処理券の券種

	件数	割合
70 L 券	18	6.8%
45 L 券	188	71.2%
20 L 券	27	10.2%
10 L 券	17	6.4%
無回答	14	5.3%
全体	264	100.0%



図表3-3-25 事業系有料ごみ処理券の券種（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問3-4 事業系有料ごみ処理券の券種				
			70 L 券	45 L 券	20 L 券	10 L 券	無回答
全体		264 100.0	18 6.8	188 71.2	27 10.2	17 6.4	14 5.3
業種	製造業	54 100.0	6 11.1	41 75.9	3 5.6	3 5.6	1 1.9
	卸売業	37 100.0	5 13.5	25 67.6	3 8.1	3 8.1	1 2.7
	小売業	39 100.0	2 5.1	28 71.8	7 17.9	1 2.6	1 2.6
	宿泊・飲食 サービス業	20 100.0	0 0.0	14 70.0	3 15.0	1 5.0	2 10.0
	紙ごみの出る サービス業	36 100.0	1 2.8	25 69.4	4 11.1	5 13.9	1 2.8
	その他業種	77 100.0	4 5.2	54 70.1	7 9.1	4 5.2	8 10.4
	住居併設	兼ねている	71 100.0	5 7.0	45 63.4	8 11.3	9 12.7
	兼ねていない	189 100.0	13 6.9	141 74.6	18 9.5	7 3.7	10 5.3
従業員数	5人未満	102 100.0	3 2.9	63 61.8	15 14.7	11 10.8	10 9.8
	5人～9人	85 100.0	7 8.2	66 77.6	8 9.4	3 3.5	1 1.2
	10人以上	74 100.0	7 9.5	58 78.4	4 5.4	2 2.7	3 4.1
延床面積	30㎡未満	34 100.0	1 2.9	20 58.8	6 17.6	4 11.8	3 8.8
	30㎡以上～ 100㎡未満	130 100.0	6 4.6	94 72.3	13 10.0	9 6.9	8 6.2
	100㎡以上～ 300㎡未満	77 100.0	10 13.0	56 72.7	7 9.1	3 3.9	1 1.3
	300㎡以上	17 100.0	1 5.9	14 82.4	1 5.9	0 0.0	1 5.9

⑥可燃ごみ収集1回当たりの袋数（45L袋に換算）

「ごみへの事業系有料ごみ処理券の貼付」又は「資源への事業系有料ごみ処理券の貼付」で、「貼付している」と回答した方に質問した。

「1袋以上～2袋未満」が最も多く57.2%、次いで「2袋以上～3袋未満」が19.3%、「1袋未満」が8.3%、「3袋以上～5袋未満」が6.8%などの順である。

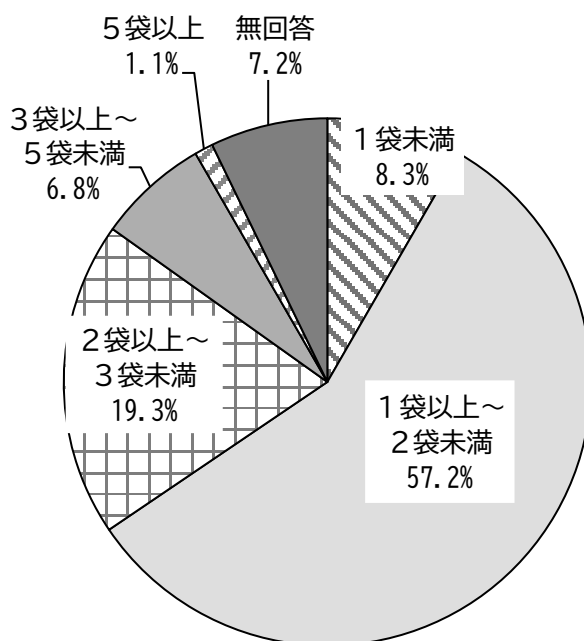
業種別では、製造業で「1袋未満」が少ない。

従業員数別では、人数の多い事業所ほど「1袋以上～2袋未満」が少なく、「2袋以上～3袋未満」が多くなる傾向がある。

延床面積別では、広い事業所ほど「1袋以上～2袋未満」が少なく、「2袋以上～3袋未満」が多くなる傾向がある。

図表3-3-26 可燃ごみ収集1回当たりの袋数（45L袋に換算）

	件数	割合
1袋未満	22	8.3%
1袋以上～2袋未満	151	57.2%
2袋以上～3袋未満	51	19.3%
3袋以上～5袋未満	18	6.8%
5袋以上	3	1.1%
無回答	19	7.2%
全体	264	100.0%



図表3-3-27 可燃ごみ収集1回当たりの袋数（45L袋に換算）（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		問3-5 可燃ごみ収集1回当たりの袋数（45L袋に換算）						
		合計	1袋未満	1袋以上 ～2袋未 満	2袋以上 ～3袋未 満	3袋以上 ～5袋未 満	5袋以上	無回答
全体		264 100.0	22 8.3	151 57.2	51 19.3	18 6.8	3 1.1	19 7.2
業 種	製造業	54 100.0	3 5.6	29 53.7	15 27.8	2 3.7	0 0.0	5 9.3
	卸売業	37 100.0	3 8.1	22 59.5	5 13.5	3 8.1	0 0.0	4 10.8
	小売業	39 100.0	4 10.3	21 53.8	11 28.2	2 5.1	0 0.0	1 2.6
	宿泊・飲食 サービス業	20 100.0	2 10.0	13 65.0	2 10.0	2 10.0	1 5.0	0 0.0
	紙ごみの出る サービス業	36 100.0	4 11.1	21 58.3	7 19.4	3 8.3	0 0.0	1 2.8
	その他業種	77 100.0	6 7.8	44 57.1	11 14.3	6 7.8	2 2.6	8 10.4
	その他業種	77 100.0	6 7.8	44 57.1	11 14.3	6 7.8	2 2.6	8 10.4
住 居 併 設	兼ねている	71 100.0	9 12.7	35 49.3	16 22.5	4 5.6	2 2.8	5 7.0
	兼ねていない	189 100.0	13 6.9	113 59.8	34 18.0	14 7.4	1 0.5	14 7.4
従 業 員 数	5人未満	102 100.0	15 14.7	70 68.6	7 6.9	1 1.0	2 2.0	7 6.9
	5人～9人	85 100.0	5 5.9	53 62.4	18 21.2	5 5.9	0 0.0	4 4.7
	10人以上	74 100.0	2 2.7	28 37.8	25 33.8	12 16.2	1 1.4	6 8.1
延 床 面 積	30㎡未満	34 100.0	8 23.5	22 64.7	1 2.9	1 2.9	0 0.0	2 5.9
	30㎡以上～ 100㎡未満	130 100.0	12 9.2	83 63.8	21 16.2	6 4.6	1 0.8	7 5.4
	100㎡以上～ 300㎡未満	77 100.0	0 0.0	39 50.6	23 29.9	6 7.8	1 1.3	8 10.4
	300㎡以上	17 100.0	1 5.9	5 29.4	5 29.4	4 23.5	1 5.9	1 5.9
	300㎡以上	17 100.0	1 5.9	5 29.4	5 29.4	4 23.5	1 5.9	1 5.9

(4) 1か月当たりのごみ処理費用

「2千円以上～5千円未満」が最も多く16.9%、次いで「わからない」が14.7%、「5百円未満」が11.3%、「5千円以上～1万円未満」が9.7%などの順である。

業種別では、卸売業と紙ごみが出るサービス業で「5百円未満」が多く、宿泊・飲食サービス業で「5百円未満」が少ない。

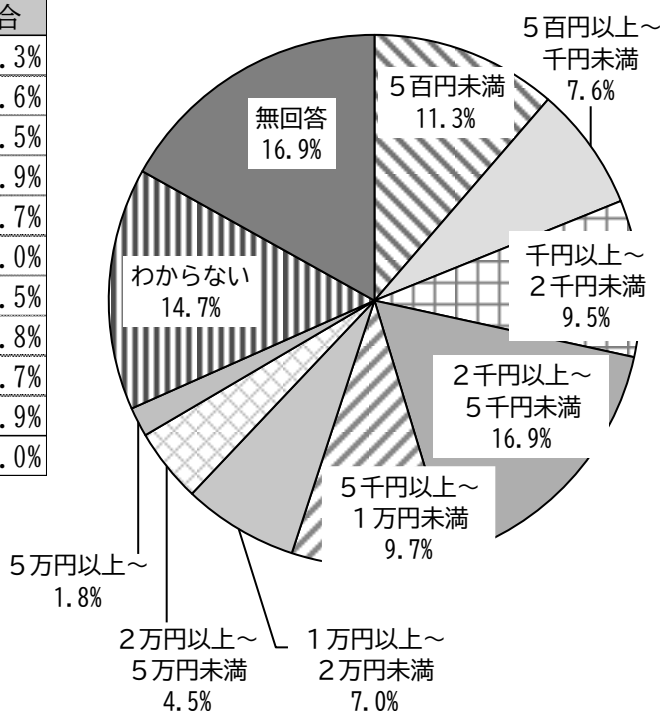
住居併設別では、兼ねている事業所で「5百円未満」が多い。

従業員数別では、5人未満で「5百円未満」が最も多く、5人～9人、10人以上で「2千円以上～5千円未満」が最も多い。人数の多い事業所ほど「2千円未満」が少なくなり、「1万円以上」が多くなる。

延床面積では、30㎡未満で「5百円未満」が最も多く、30㎡以上～100㎡未満、100㎡以上～300㎡未満で「2千円以上～5千円未満」が最も多い。広い事業所ほど「千円未満」が少なくなり、「1万円以上」が多くなる。

図表3-3-28 1か月当たりのごみ処理費用

	件数	割合
5百円未満	63	11.3%
5百円以上～千円未満	42	7.6%
千円以上～2千円未満	53	9.5%
2千円以上～5千円未満	94	16.9%
5千円以上～1万円未満	54	9.7%
1万円以上～2万円未満	39	7.0%
2万円以上～5万円未満	25	4.5%
5万円以上～	10	1.8%
わからない	82	14.7%
無回答	94	16.9%
全体	556	100.0%



図表3-3-29 1か月当たりのごみ処理費用（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		問4 1か月当たりのごみ処理費用										
		合計	5百円未満	5百円以上～千円未満	千円以上～2千円未満	2千円以上～5千円未満	5千円以上～1万円未満	1万円以上～2万円未満	2万円以上～5万円未満	5万円以上～	わからない	無回答
全体		556 100.0	63 11.3	42 7.6	53 9.5	94 16.9	54 9.7	39 7.0	25 4.5	10 1.8	82 14.7	94 16.9
業種	製造業	125 100.0	9 7.2	8 6.4	12 9.6	28 22.4	13 10.4	11 8.8	8 6.4	2 1.6	19 15.2	15 12.0
	卸売業	67 100.0	12 17.9	8 11.9	4 6.0	14 20.9	5 7.5	3 4.5	4 6.0	2 3.0	7 10.4	8 11.9
	小売業	75 100.0	5 6.7	8 10.7	8 10.7	10 13.3	8 10.7	6 8.0	3 4.0	3 4.0	10 13.3	14 18.7
	宿泊・飲食サービス業	51 100.0	1 2.0	1 2.0	3 5.9	6 11.8	11 21.6	6 11.8	5 9.8	2 3.9	3 5.9	13 25.5
	紙ごみが出るサービス業	80 100.0	15 18.8	6 7.5	9 11.3	13 16.3	5 6.3	4 5.0	2 2.5	1 1.3	13 16.3	12 15.0
	その他業種	150 100.0	20 13.3	11 7.3	16 10.7	23 15.3	12 8.0	9 6.0	2 1.3	0 0.0	28 18.7	29 19.3
	その他業種	150 100.0	20 13.3	11 7.3	16 10.7	23 15.3	12 8.0	9 6.0	2 1.3	0 0.0	28 18.7	29 19.3
住居併設	兼ねている	143 100.0	31 21.7	11 7.7	14 9.8	22 15.4	8 5.6	7 4.9	5 3.5	1 0.7	16 11.2	28 19.6
	兼ねていない	402 100.0	32 8.0	28 7.0	39 9.7	70 17.4	46 11.4	32 8.0	20 5.0	8 2.0	65 16.2	62 15.4
従業員数	5人未満	198 100.0	43 21.7	23 11.6	27 13.6	24 12.1	10 5.1	4 2.0	4 2.0	0 0.0	18 9.1	45 22.7
	5人～9人	159 100.0	14 8.8	13 8.2	18 11.3	33 20.8	21 13.2	13 8.2	7 4.4	1 0.6	19 11.9	20 12.6
	10人以上	189 100.0	3 1.6	6 3.2	8 4.2	37 19.6	21 11.1	22 11.6	14 7.4	8 4.2	43 22.8	27 14.3
延床面積	30㎡未満	71 100.0	22 31.0	10 14.1	5 7.0	3 4.2	0 0.0	3 4.2	0 0.0	0 0.0	8 11.3	20 28.2
	30㎡以上～100㎡未満	244 100.0	29 11.9	24 9.8	30 12.3	45 18.4	27 11.1	16 6.6	9 3.7	2 0.8	24 9.8	38 15.6
	100㎡以上～300㎡未満	159 100.0	11 6.9	8 5.0	16 10.1	35 22.0	20 12.6	11 6.9	6 3.8	4 2.5	33 20.8	15 9.4
	300㎡以上	61 100.0	0 0.0	0 0.0	2 3.3	9 14.8	6 9.8	7 11.5	8 13.1	3 4.9	11 18.0	15 24.6
	300㎡以上	61 100.0	0 0.0	0 0.0	2 3.3	9 14.8	6 9.8	7 11.5	8 13.1	3 4.9	11 18.0	15 24.6

(5) ごみ減量・リサイクル

①ごみ減量・リサイクルの取組（複数回答）

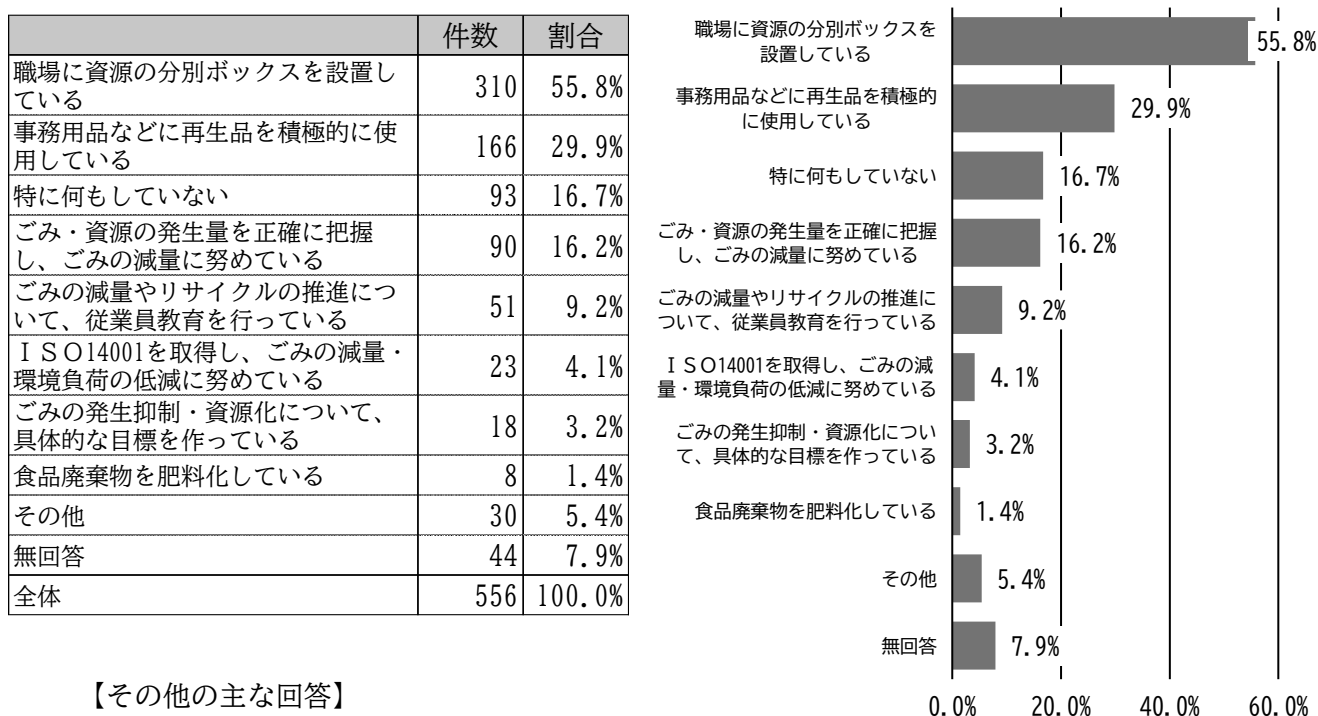
「職場に資源の分別ボックスを設置している」が最も多く55.8%、次いで「事務用品などに再生品を積極的に使用している」が29.9%、「特に何もしていない」が16.7%、「ごみ・資源の発生量を正確に把握し、ごみの減量に努めている」が16.2%などの順である。

業種別では、宿泊・飲食サービス業で「ごみの減量やリサイクルの推進について、従業員教育を行っている」「特に何もしていない」が多く、「事務用品などに再生品を積極的に使用している」が少ない。また、製造業と小売業で「ISO14001を取得し、ごみの減量・環境負荷の低減に努めている」が多い。

従業員数別では、人数の多い事業所ほど「職場に資源の分別ボックスを設置している」「事務用品などに再生品を積極的に使用している」が多い。

延床面積別では、広い事業所ほど「職場に資源の分別ボックスを設置している」「事務用品などに再生品を積極的に使用している」が多い。

図表3-3-30 ごみ減量・リサイクルの取組



【その他の主な回答】

- 紙ごみは再生業者が定期的に回収
- 基本にごみは出ない、持ち帰り
- 電子化して紙を減らしている
- 焼却ごみ以外（鉄、段ボール紙ごみ等）は資源回収業者に委託してリサイクルを行っている
- 生ごみの発生量を少なくするため、オーダー品の量を顧客に合わせて調整している
- 再利用できるものは再利用してごみにしないよう努めている

図表3-3-31 ごみ減量・リサイクルの取組（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

			問5-1 ごみ減量・リサイクルの取組									
		合計	職場に資源の分別ボックスを設置している	事務用品などに再生品を積極的に使用している	特に何もしていない	ごみ・資源の発生量を正確に把握し、ごみの減量に努めている	ごみの減量やリサイクルの推進について、従業員教育を行っている	I S O 14001を取得し、ごみの減量・環境負荷の低減に努めている	ごみの発生抑制・資源化について、具体的な目標を作っている	食品廃棄物を肥料化している	その他	無回答
全体		556 100.0	310 55.8	166 29.9	93 16.7	90 16.2	51 9.2	23 4.1	18 3.2	8 1.4	30 5.4	44 7.9
業種	製造業	125 100.0	80 64.0	39 31.2	16 12.8	18 14.4	9 7.2	11 8.8	3 2.4	0 0.0	6 4.8	8 6.4
	卸売業	67 100.0	38 56.7	23 34.3	12 17.9	11 16.4	3 4.5	1 1.5	1 1.5	0 0.0	2 3.0	3 4.5
	小売業	75 100.0	37 49.3	15 20.0	16 21.3	13 17.3	4 5.3	5 6.7	2 2.7	4 5.3	5 6.7	8 10.7
	宿泊・飲食サービス業	51 100.0	23 45.1	8 15.7	14 27.5	9 17.6	8 15.7	3 5.9	3 5.9	1 2.0	2 3.9	5 9.8
	紙ごみの出るサービス業	80 100.0	44 55.0	26 32.5	14 17.5	12 15.0	9 11.3	0 0.0	2 2.5	1 1.3	4 5.0	5 6.3
	その他業種	150 100.0	83 55.3	52 34.7	20 13.3	25 16.7	17 11.3	3 2.0	7 4.7	2 1.3	10 6.7	14 9.3
	住居併設	兼ねている	143 100.0	69 48.3	34 23.8	32 22.4	30 21.0	7 4.9	6 4.2	5 3.5	4 2.8	13 9.1
	兼ねていない	402 100.0	237 59.0	129 32.1	61 15.2	57 14.2	42 10.4	17 4.2	13 3.2	3 0.7	17 4.2	28 7.0
従業員数	5人未満	198 100.0	74 37.4	41 20.7	53 26.8	34 17.2	13 6.6	3 1.5	10 5.1	3 1.5	14 7.1	23 11.6
	5人～9人	159 100.0	92 57.9	54 34.0	26 16.4	29 18.2	19 11.9	4 2.5	3 1.9	2 1.3	9 5.7	12 7.5
	10人以上	189 100.0	138 73.0	67 35.4	13 6.9	26 13.8	18 9.5	16 8.5	5 2.6	3 1.6	6 3.2	9 4.8
延床面積	30㎡未満	71 100.0	22 31.0	18 25.4	23 32.4	8 11.3	5 7.0	1 1.4	1 1.4	0 0.0	5 7.0	10 14.1
	30㎡以上～100㎡未満	244 100.0	120 49.2	68 27.9	47 19.3	45 18.4	23 9.4	6 2.5	10 4.1	5 2.0	13 5.3	20 8.2
	100㎡以上～300㎡未満	159 100.0	108 67.9	52 32.7	17 10.7	27 17.0	17 10.7	12 7.5	6 3.8	3 1.9	5 3.1	8 5.0
	300㎡以上	61 100.0	49 80.3	20 32.8	4 6.6	8 13.1	5 8.2	4 6.6	1 1.6	0 0.0	4 6.6	3 4.9

②ごみ減量を進めるための支援や情報の必要性

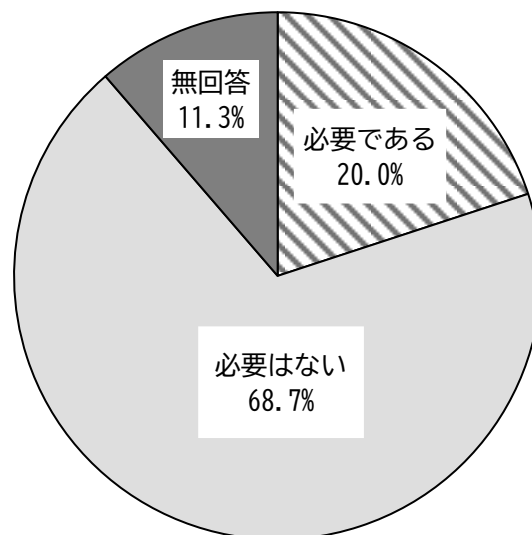
「必要はない」が68.7%、「必要である」が20.0%である。

業種別では、卸売業と紙ごみの出るサービス業で「必要である」が少ない。

延床面積別では、30㎡未満の事業所で「必要である」が少ない。

図表3－3－32 ごみ減量を進めるための支援や情報の必要性

	件数	割合
必要である	111	20.0%
必要はない	382	68.7%
無回答	63	11.3%
全体	556	100.0%



図表3-3-33 ごみ減量を進めるための支援や情報の必要性（属性別）

		上段：票数、下段：割合（％）				
		合計	問5-2 ごみ減量を進めるための の支援や情報の必要性			
			必要で ある	必要は ない	無回答	
全体		556 100.0	111 20.0	382 68.7	63 11.3	
業種	製造業	125 100.0	31 24.8	82 65.6	12 9.6	
	卸売業	67 100.0	9 13.4	52 77.6	6 9.0	
	小売業	75 100.0	18 24.0	47 62.7	10 13.3	
	宿泊・飲食 サービス業	51 100.0	14 27.5	27 52.9	10 19.6	
	紙ごみの出る サービス業	80 100.0	11 13.8	60 75.0	9 11.3	
	その他業種	150 100.0	28 18.7	109 72.7	13 8.7	
	住居併設	兼ねている	143 100.0	28 19.6	90 62.9	25 17.5
		兼ねていない	402 100.0	79 19.7	287 71.4	36 9.0
従業員数	5人未満	198 100.0	35 17.7	129 65.2	34 17.2	
	5人～9人	159 100.0	28 17.6	113 71.1	18 11.3	
	10人以上	189 100.0	46 24.3	132 69.8	11 5.8	
延床面積	30㎡未満	71 100.0	8 11.3	50 70.4	13 18.3	
	30㎡以上～ 100㎡未満	244 100.0	52 21.3	164 67.2	28 11.5	
	100㎡以上～ 300㎡未満	159 100.0	32 20.1	114 71.7	13 8.2	
	300㎡以上	61 100.0	18 29.5	38 62.3	5 8.2	

③ごみ減量を進めるための支援や情報（複数回答）

「ごみ減量を進めるための支援や情報の必要性」で、「必要である」と回答した方に質問した。

「業種別のごみ減量マニュアルの提供」が最も多く57.7%、次いで「収集業者や処理業者に関する情報提供」が39.6%、「法律や条例等の規制に関する情報提供」が28.8%、「先進的な取組を行っている事業所の事例紹介」が25.2%などの順である。

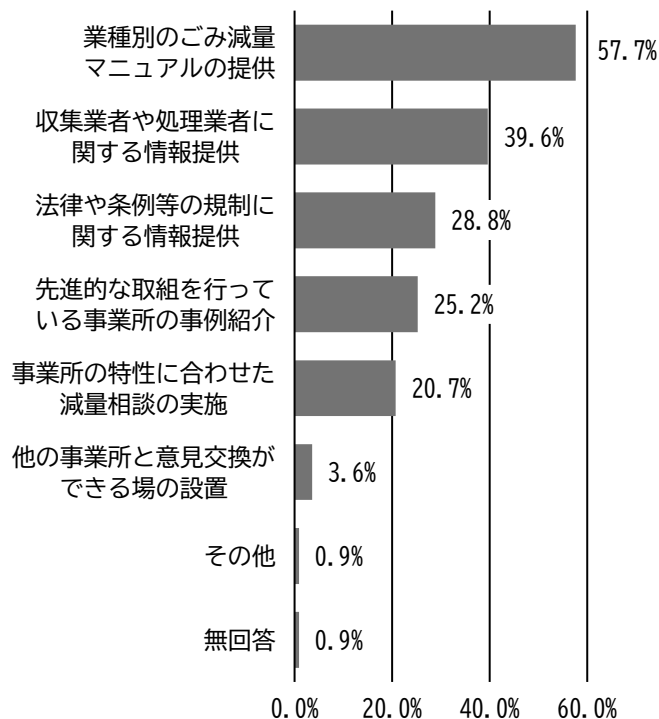
業種別では、卸売業と紙ごみが出るサービス業で「業種別のごみ減量マニュアルの提供」が多い。また、「収集業者や処理業者に関する情報提供」について、宿泊・飲食サービス業で多く、紙ごみが出るサービス業で少ない。「先進的な取組を行っている事業所の事例紹介」について、小売業と宿泊・飲食サービス業で多く、卸売業で少ない。

従業員数別では、人数が多い事業所ほど「業種別のごみ減量マニュアルの提供」「法律や条例等の規制に関する情報提供」「先進的な取組を行っている事業所の事例紹介」「事業所の特性に合わせた減量相談の実施」が多く、「収集業者や処理業者に関する情報提供」が少ない。

延床面積別では、広い事業所ほど「収集業者や処理業者に関する情報提供」が少ない。

図表3-3-34 ごみ減量を進めるための支援や情報

	件数	割合
業種別のごみ減量マニュアルの提供	64	57.7%
収集業者や処理業者に関する情報提供	44	39.6%
法律や条例等の規制に関する情報提供	32	28.8%
先進的な取組を行っている事業所の事例紹介	28	25.2%
事業所の特性に合わせた減量相談の実施	23	20.7%
他の事業所と意見交換ができる場の設置	4	3.6%
その他	1	0.9%
無回答	1	0.9%
全体	111	100.0%



【その他の主な回答】

- パック等の処理
- 宣伝用カタログを郵便で送らないで欲しい

図表3-3-35 ごみ減量を進めるための支援や情報（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問5-3 ごみ減量を進めるための支援や情報							
			業種別 のごみ 減量マ ニュアルの提 供	収集業 者や処 理業者 に関する情 報提供	法律や 条例等 の規制 に関する情 報提供	先進的 な取組 を行っ ている 事業所 の事例 紹介	事業所 の特性 に合わ せた減 量相談 の実施	他の事 業所と 意見交 換がで きる場 の設置	その他	無回答
全体		111 100.0	64 57.7	44 39.6	32 28.8	28 25.2	23 20.7	4 3.6	1 0.9	1 0.9
業 種	製造業	31 100.0	18 58.1	13 41.9	13 41.9	7 22.6	7 22.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	卸売業	9 100.0	8 88.9	2 22.2	3 33.3	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	小売業	18 100.0	8 44.4	6 33.3	4 22.2	7 38.9	6 33.3	1 5.6	0 0.0	1 5.6
	宿泊・飲食 サービス業	14 100.0	8 57.1	10 71.4	2 14.3	5 35.7	2 14.3	1 7.1	0 0.0	0 0.0
	紙ごみの出る サービス業	11 100.0	9 81.8	1 9.1	2 18.2	3 27.3	3 27.3	1 9.1	0 0.0	0 0.0
	その他業種	28 100.0	13 46.4	12 42.9	8 28.6	5 17.9	4 14.3	1 3.6	1 3.6	0 0.0
住 居 併 設	兼ねている	28 100.0	13 46.4	13 46.4	8 28.6	4 14.3	5 17.9	1 3.6	1 3.6	0 0.0
	兼ねていない	79 100.0	49 62.0	30 38.0	23 29.1	24 30.4	17 21.5	3 3.8	0 0.0	1 1.3
従 業 員 数	5人未満	35 100.0	17 48.6	17 48.6	8 22.9	4 11.4	6 17.1	0 0.0	1 2.9	0 0.0
	5人～9人	28 100.0	15 53.6	12 42.9	9 32.1	8 28.6	5 17.9	3 10.7	0 0.0	0 0.0
	10人以上	46 100.0	30 65.2	15 32.6	15 32.6	15 32.6	12 26.1	1 2.2	0 0.0	1 2.2
延 床 面 積	30㎡未満	8 100.0	2 25.0	4 50.0	2 25.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0
	30㎡以上～ 100㎡未満	52 100.0	32 61.5	22 42.3	10 19.2	15 28.8	11 21.2	2 3.8	0 0.0	1 1.9
	100㎡以上～ 300㎡未満	32 100.0	19 59.4	13 40.6	11 34.4	7 21.9	6 18.8	2 6.3	0 0.0	0 0.0
	300㎡以上	18 100.0	10 55.6	5 27.8	8 44.4	6 33.3	5 27.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0

（６）「Ｒ（リ）サークルオフィス文京」

「Ｒ（リ）サークルオフィス文京」とは、事業所（延床面積が概ね3,000㎡以下）から出る古紙等を効率的に回収し、リサイクルするシステムのことである。

①「Ｒ（リ）サークルオフィス文京」の利用状況

「利用していない」が92.4%、「利用している」が3.2%である。「以前は利用していたが、今は利用していない」の回答はなかった。

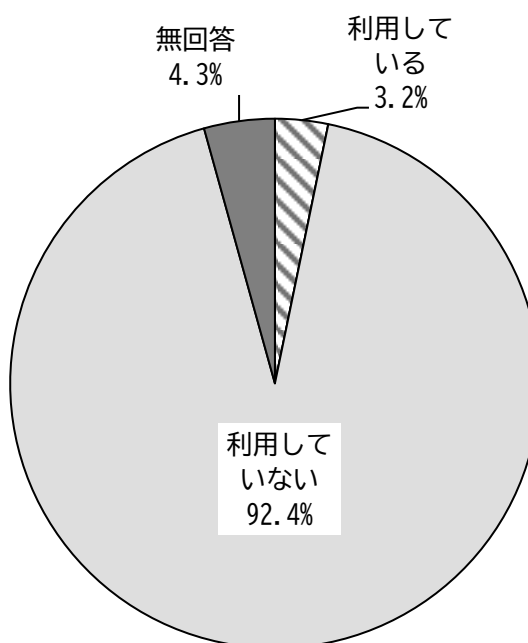
業種別では、卸売業と小売業で「利用している」が多い。

住居併設別では、兼ねている事業所で「利用している」の回答がなかった。

延床面積別では、300㎡以上で「利用している」の回答がなかった。

図表３－３－３６ 「Ｒ（リ）サークルオフィス文京」の利用状況

	件数	割合
利用している	18	3.2%
以前は利用していたが、今は利用していない	0	0.0%
利用していない	514	92.4%
無回答	24	4.3%
全体	556	100.0%



図表3-3-37 「R（リ）サークルオフィス文京」の利用状況（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問6-1 「R（リ）サークルオフィス文京」の利用状況			
			利用している	以前は利用していたが、今は利用していない	利用していない	無回答
全体		556 100.0	18 3.2	0 0.0	514 92.4	24 4.3
業種	製造業	125 100.0	5 4.0	0 0.0	115 92.0	5 4.0
	卸売業	67 100.0	4 6.0	0 0.0	62 92.5	1 1.5
	小売業	75 100.0	5 6.7	0 0.0	64 85.3	6 8.0
	宿泊・飲食サービス業	51 100.0	1 2.0	0 0.0	45 88.2	5 9.8
	紙ごみの出るサービス業	80 100.0	1 1.3	0 0.0	76 95.0	3 3.8
	その他業種	150 100.0	2 1.3	0 0.0	145 96.7	3 2.0
住居併設	兼ねている	143 100.0	0 0.0	0 0.0	135 94.4	8 5.6
	兼ねていない	402 100.0	17 4.2	0 0.0	370 92.0	15 3.7
従業員数	5人未満	198 100.0	6 3.0	0 0.0	179 90.4	13 6.6
	5人～9人	159 100.0	6 3.8	0 0.0	146 91.8	7 4.4
	10人以上	189 100.0	6 3.2	0 0.0	180 95.2	3 1.6
延床面積	30㎡未満	71 100.0	1 1.4	0 0.0	65 91.5	5 7.0
	30㎡以上～100㎡未満	244 100.0	7 2.9	0 0.0	224 91.8	13 5.3
	100㎡以上～300㎡未満	159 100.0	10 6.3	0 0.0	145 91.2	4 2.5
	300㎡以上	61 100.0	0 0.0	0 0.0	60 98.4	1 1.6

②「R（リ）サークルオフィス文京」を利用していない理由（複数回答）

「「R（リ）サークルオフィス文京」の利用状況」で、「以前は利用していたが、今は利用していない」「利用していない」と回答した方に質問した。

「知らなかったから」が最も多く52.7%、次いで「資源が出ないあるいは少量だから」が30.4%、「区の資源の収集日に出しているから」が17.5%、「機密書類の処理などは外部にまかせられないから」が10.7%などの順である。

業種別では、「区の資源の収集日に出しているから」について、小売業で多く、紙ごみが出るサービス業で少ない。また、製造業で「無料又は安価な方法でリサイクルしているから」が多い。

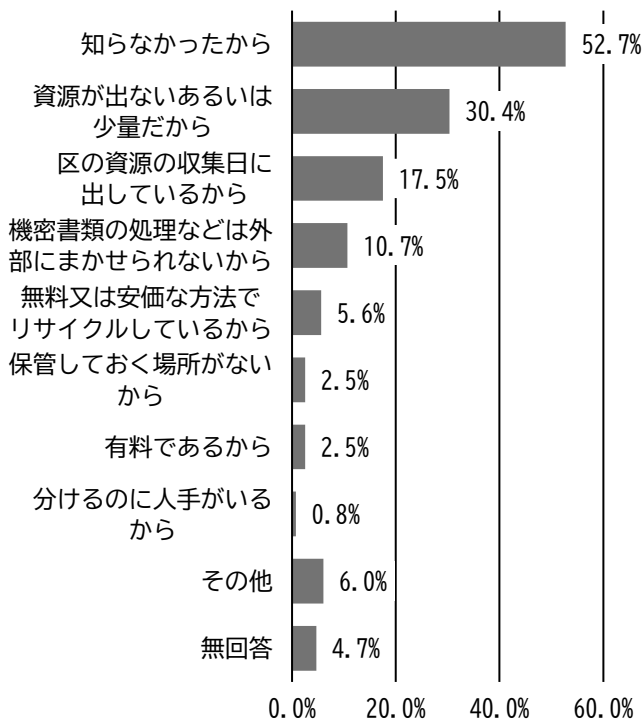
住居併設別では、兼ねている事業所で「区の資源の収集日に出しているから」が多い。

従業員数別では、人数の多い事業所ほど「知らなかったから」と「機密書類の処理などは外部にまかせられないから」が多く、「資源が出ないあるいは少量だから」と「区の資源の収集日に出しているから」が少ない。

延床面積別では、広い事業所ほど「機密書類の処理などは外部にまかせられないから」と「無料又は安価な方法でリサイクルしているから」が多く、「資源が出ないあるいは少量だから」と「区の資源の収集日に出しているから」が少ない。

図表3-3-38 「R（リ）サークルオフィス文京」を利用していない理由

	件数	割合
知らなかったから	271	52.7%
資源が出ないあるいは少量だから	156	30.4%
区の資源の収集日に出しているから	90	17.5%
機密書類の処理などは外部にまかせられないから	55	10.7%
無料又は安価な方法でリサイクルしているから	29	5.6%
保管しておく場所がないから	13	2.5%
有料であるから	13	2.5%
分けるのに人手がいるから	4	0.8%
その他	31	6.0%
無回答	24	4.7%
全体	514	100.0%



【その他の主な回答】

- 回収業者を利用している
- 一般廃棄物業者に委託している
- ビルの管理会社に任せている
- 本部が管理している
- 本社、工場とまとめてリサイクルしている
- 町会のリサイクルに参加している

図表3-3-39 「R（リ）サークルオフィス文京」を利用していない理由（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問6-2 「R（リ）サークルオフィス文京」を利用していない理由									
			知らなかったから	資源が出ないあるいは少量だから	区の資源の収集日に出しているから	機密書類の処理などは外部にまかせられないから	無料又は安価な方法でリサイクルしているから	保管しておく場所がないから	有料であるから	分けるのに人手がいるから	その他	無回答
全体		514 100.0	271 52.7	156 30.4	90 17.5	55 10.7	29 5.6	13 2.5	13 2.5	4 0.8	31 6.0	24 4.7
業種	製造業	115 100.0	62 53.9	23 20.0	17 14.8	9 7.8	14 12.2	1 0.9	2 1.7	1 0.9	10 8.7	2 1.7
	卸売業	62 100.0	30 48.4	26 41.9	13 21.0	7 11.3	2 3.2	1 1.6	2 3.2	0 0.0	4 6.5	3 4.8
	小売業	64 100.0	33 51.6	21 32.8	17 26.6	5 7.8	2 3.1	2 3.1	2 3.1	0 0.0	3 4.7	5 7.8
	宿泊・飲食サービス業	45 100.0	27 60.0	15 33.3	5 11.1	3 6.7	0 0.0	1 2.2	0 0.0	1 2.2	3 6.7	2 4.4
	紙ごみのあるサービス業	76 100.0	47 61.8	22 28.9	6 7.9	12 15.8	2 2.6	2 2.6	3 3.9	1 1.3	4 5.3	4 5.3
	その他業種	145 100.0	67 46.2	45 31.0	30 20.7	19 13.1	8 5.5	4 2.8	4 2.8	1 0.7	6 4.1	8 5.5
	住居併設	兼ねている	135 100.0	61 45.2	54 40.0	38 28.1	11 8.1	10 7.4	4 3.0	4 3.0	0 0.0	4 3.0
	兼ねていない	370 100.0	206 55.7	98 26.5	49 13.2	44 11.9	19 5.1	9 2.4	9 2.4	4 1.1	26 7.0	19 5.1
従業員数	5人未満	179 100.0	79 44.1	81 45.3	46 25.7	8 4.5	11 6.1	4 2.2	3 1.7	1 0.6	7 3.9	9 5.0
	5人～9人	146 100.0	71 48.6	46 31.5	25 17.1	19 13.0	6 4.1	5 3.4	5 3.4	0 0.0	10 6.8	7 4.8
	10人以上	180 100.0	115 63.9	27 15.0	18 10.0	27 15.0	12 6.7	4 2.2	5 2.8	3 1.7	13 7.2	8 4.4
延床面積	30㎡未満	65 100.0	26 40.0	32 49.2	15 23.1	2 3.1	1 1.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.5	4 6.2
	30㎡以上～100㎡未満	224 100.0	125 55.8	75 33.5	44 19.6	18 8.0	9 4.0	6 2.7	7 3.1	2 0.9	10 4.5	11 4.9
	100㎡以上～300㎡未満	145 100.0	82 56.6	32 22.1	23 15.9	23 15.9	11 7.6	3 2.1	5 3.4	1 0.7	12 8.3	6 4.1
	300㎡以上	60 100.0	30 50.0	11 18.3	5 8.3	11 18.3	6 10.0	3 5.0	1 1.7	1 1.7	5 8.3	2 3.3

③「R（リ）サークルオフィス文京」への関心

「「R（リ）サークルオフィス文京」の利用状況」で、「以前は利用していたが、今は利用していない」「利用していない」と回答した方に質問した。

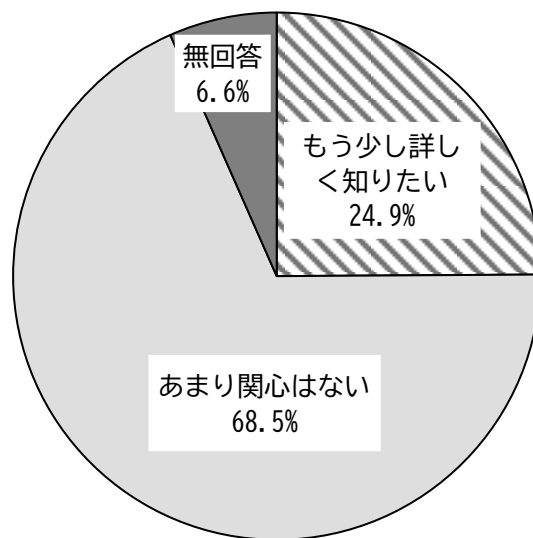
「あまり関心はない」が68.5%、「もう少し詳しく知りたい」が24.9%である。

従業員数別では、人数の多い事業所ほど「もう少し詳しく知りたい」が多い。

延床面積別では、広い事業所ほど「あまり関心はない」が多い

図表3－3－40 「R（リ）サークルオフィス文京」への関心

	件数	割合
もう少し詳しく知りたい	128	24.9%
あまり関心はない	352	68.5%
無回答	34	6.6%
全体	514	100.0%



図表3-3-41 「R（リ）サークルオフィス文京」への関心（属性別）

		上段：票数、下段：割合（％）			
		合計	問6-3 「R（リ）サークルオフィス文京」への関心		
			もう少し詳しく知りたい	あまり関心はない	無回答
全体		514 100.0	128 24.9	352 68.5	34 6.6
業種	製造業	115 100.0	27 23.5	82 71.3	6 5.2
	卸売業	62 100.0	12 19.4	46 74.2	4 6.5
	小売業	64 100.0	14 21.9	45 70.3	5 7.8
	宿泊・飲食サービス業	45 100.0	12 26.7	29 64.4	4 8.9
	紙ごみの出るサービス業	76 100.0	22 28.9	49 64.5	5 6.6
	その他業種	145 100.0	41 28.3	94 64.8	10 6.9
	住居併設	兼ねている	135 100.0	28 20.7	96 71.1
兼ねていない		370 100.0	99 26.8	248 67.0	23 6.2
従業員数	5人未満	179 100.0	36 20.1	129 72.1	14 7.8
	5人～9人	146 100.0	39 26.7	98 67.1	9 6.2
	10人以上	180 100.0	52 28.9	118 65.6	10 5.6
延床面積	30㎡未満	65 100.0	16 24.6	42 64.6	7 10.8
	30㎡以上～100㎡未満	224 100.0	60 26.8	151 67.4	13 5.8
	100㎡以上～300㎡未満	145 100.0	35 24.1	101 69.7	9 6.2
	300㎡以上	60 100.0	16 26.7	42 70.0	2 3.3

④「R（リ）サークルオフィス文京」を利用する条件（複数回答）

「「R（リ）サークルオフィス文京」の利用状況」で、「以前は利用していたが、今は利用していない」「利用していない」と回答した方に質問した。

「従来よりも処理費用が安くなること」が最も多く38.9%、次いで「分別の手間があまりかからないこと」が32.5%、「回収の回数や場所など、事業所の要望に合わせた回収システムが選べること」が31.1%、「保管や持ち出しの負担が少ないこと」が25.1%などの順である。

業種別では、宿泊・飲食サービス業で「回収の回数や場所など、事業所の要望に合わせた回収システムが選べること」が少ない。また、小売業と宿泊・飲食サービス業で「保管や持ち出しの負担が少ないこと」が少ない。

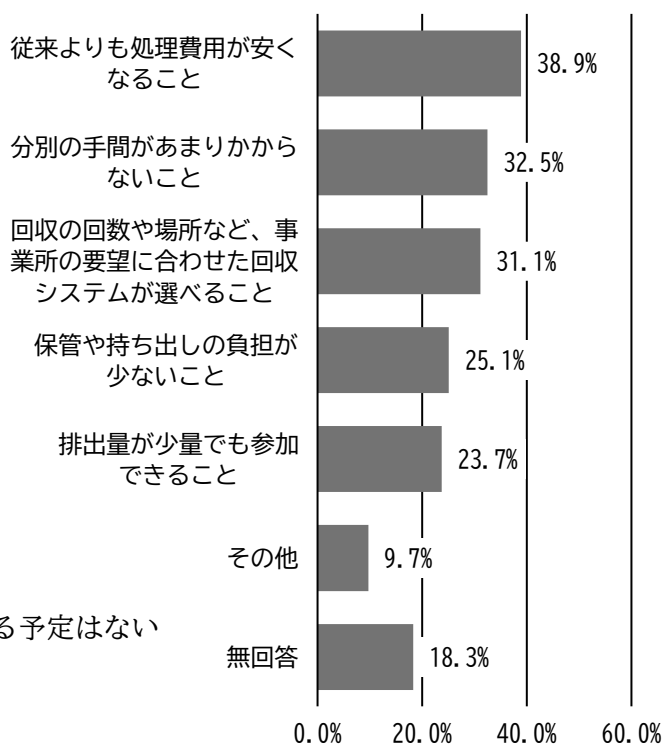
住居併設別では、兼ねている事業所で「従来よりも処理費用が安くなること」と「保管や持ち出しの負担が少ないこと」が少ない。

従業員数別では、人数の多い事業所ほど「従来よりも処理費用が安くなること」「分別の手間があまりかからないこと」「回収の回数や場所など、事業所の要望に合わせた回収システムが選べること」「保管や持ち出しの負担が少ないこと」が多い。

延床面積別では、広い事業所ほど「分別の手間があまりかからないこと」「保管や持ち出しの負担が少ないこと」が多い。

図表3-3-42 「R（リ）サークルオフィス文京」を利用する条件

	件数	割合
従来よりも処理費用が安くなること	200	38.9%
分別の手間があまりかからないこと	167	32.5%
回収の回数や場所など、事業所の要望に合わせた回収システムが選べること	160	31.1%
保管や持ち出しの負担が少ないこと	129	25.1%
排出量が少量でも参加できること	122	23.7%
その他	50	9.7%
無回答	94	18.3%
全体	514	100.0%



【その他の主な回答】

- 個人情報漏えい防止のため利用する予定はない
- 利便性が高いかどうか
- 無料であること
- 具体的に何をやっているのか知りたい
- 本社の許可

図表3-3-43 「R（リ）サークルオフィス文京」を利用する条件（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問6-4 「R（リ）サークルオフィス文京」を利用する条件						
			従来よりも処理費用が安くなること	分別の手間があまりかからないこと	回収の回数や場所など、事業所の要望に合わせた回収システムが選べること	保管や持ち出しの負担が少ないこと	排出量が少量でも参加できること	その他	無回答
全体		514 100.0	200 38.9	167 32.5	160 31.1	129 25.1	122 23.7	50 9.7	94 18.3
業種	製造業	115 100.0	41 35.7	35 30.4	32 27.8	29 25.2	26 22.6	20 17.4	14 12.2
	卸売業	62 100.0	28 45.2	28 45.2	24 38.7	20 32.3	16 25.8	3 4.8	8 12.9
	小売業	64 100.0	23 35.9	19 29.7	15 23.4	9 14.1	12 18.8	5 7.8	20 31.3
	宿泊・飲食サービス業	45 100.0	19 42.2	12 26.7	8 17.8	7 15.6	10 22.2	6 13.3	10 22.2
	紙ごみが出るサービス業	76 100.0	25 32.9	31 40.8	20 26.3	25 32.9	20 26.3	9 11.8	12 15.8
	その他業種	145 100.0	61 42.1	42 29.0	59 40.7	39 26.9	35 24.1	6 4.1	27 18.6
	住居併設	兼ねている	135 100.0	33 24.4	31 23.0	28 20.7	21 15.6	28 20.7	18 13.3
	兼ねていない	370 100.0	165 44.6	135 36.5	131 35.4	107 28.9	93 25.1	31 8.4	53 14.3
従業員数	5人未満	179 100.0	46 25.7	33 18.4	40 22.3	31 17.3	46 25.7	19 10.6	50 27.9
	5人～9人	146 100.0	65 44.5	50 34.2	44 30.1	35 24.0	33 22.6	12 8.2	25 17.1
	10人以上	180 100.0	85 47.2	80 44.4	73 40.6	60 33.3	41 22.8	17 9.4	19 10.6
延床面積	30㎡未満	65 100.0	18 27.7	11 16.9	13 20.0	7 10.8	11 16.9	5 7.7	21 32.3
	30㎡以上～100㎡未満	224 100.0	94 42.0	69 30.8	66 29.5	57 25.4	62 27.7	20 8.9	40 17.9
	100㎡以上～300㎡未満	145 100.0	56 38.6	54 37.2	56 38.6	40 27.6	36 24.8	15 10.3	19 13.1
	300㎡以上	60 100.0	27 45.0	26 43.3	22 36.7	19 31.7	10 16.7	7 11.7	8 13.3

(7) 食品ロス問題

①食品ロス問題への関心

「ある程度関心がある」が最も多く60.4%、次いで「非常に関心がある」が21.6%、「あまり関心がない」が8.1%、「わからない」が3.6%などの順である。

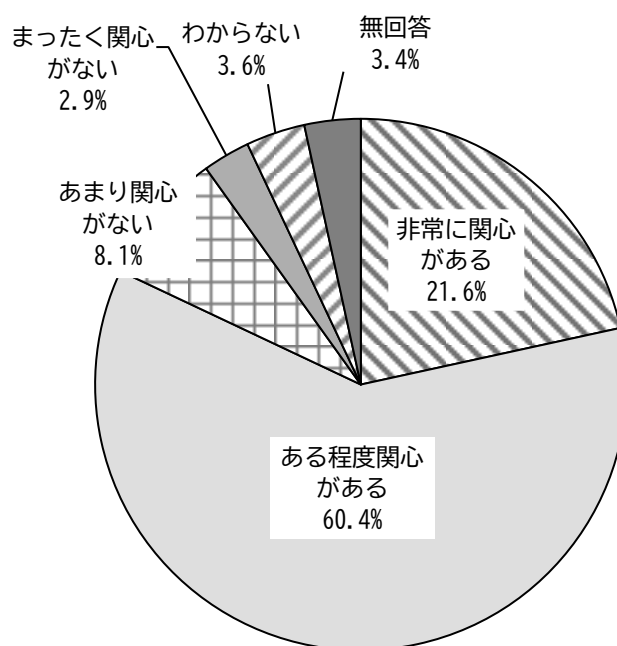
業種別では、宿泊・飲食サービス業で「非常に関心がある」が多い。また、卸売業で「まったく関心がない」が少なく、紙ごみが出るサービス業で多い。

従業員数別では、人数の多い事業所ほど「ある程度関心がある」が多い。

延床面積別では、30㎡以上～100㎡未満の事業所で「まったく関心がない」が少ない。

図表3-3-44 食品ロス問題への関心

	件数	割合
非常に関心がある	120	21.6%
ある程度関心がある	336	60.4%
あまり関心がない	45	8.1%
まったく関心がない	16	2.9%
わからない	20	3.6%
無回答	19	3.4%
全体	556	100.0%



図表3-3-45 食品ロス問題への関心（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問7-1 食品ロス問題への関心					無回答
			非常に 関心がある	ある程度 関心がある	あまり関 心がない	まったく 関心がない	わからな い	
全体		556 100.0	120 21.6	336 60.4	45 8.1	16 2.9	20 3.6	19 3.4
業 種	製造業	125 100.0	21 16.8	74 59.2	12 9.6	4 3.2	7 5.6	7 5.6
	卸売業	67 100.0	12 17.9	42 62.7	7 10.4	1 1.5	3 4.5	2 3.0
	小売業	75 100.0	15 20.0	46 61.3	8 10.7	2 2.7	2 2.7	2 2.7
	宿泊・飲食 サービス業	51 100.0	18 35.3	26 51.0	3 5.9	2 3.9	1 2.0	1 2.0
	紙ごみの出る サービス業	80 100.0	17 21.3	46 57.5	4 5.0	6 7.5	4 5.0	3 3.8
	その他業種	150 100.0	36 24.0	97 64.7	11 7.3	1 0.7	2 1.3	3 2.0
住 居 併 設	兼ねている	143 100.0	39 27.3	78 54.5	10 7.0	6 4.2	6 4.2	4 2.8
	兼ねていない	402 100.0	79 19.7	251 62.4	35 8.7	10 2.5	13 3.2	14 3.5
従 業 員 数	5人未満	198 100.0	40 20.2	113 57.1	17 8.6	7 3.5	10 5.1	11 5.6
	5人～9人	159 100.0	38 23.9	99 62.3	12 7.5	4 2.5	5 3.1	1 0.6
	10人以上	189 100.0	39 20.6	118 62.4	16 8.5	5 2.6	5 2.6	6 3.2
延 床 面 積	30㎡未満	71 100.0	19 26.8	35 49.3	6 8.5	3 4.2	3 4.2	5 7.0
	30㎡以上～ 100㎡未満	244 100.0	53 21.7	154 63.1	20 8.2	3 1.2	8 3.3	6 2.5
	100㎡以上～ 300㎡未満	159 100.0	33 20.8	97 61.0	12 7.5	7 4.4	5 3.1	5 3.1
	300㎡以上	61 100.0	15 24.6	35 57.4	6 9.8	2 3.3	2 3.3	1 1.6

②食品ロスへの取組（宿泊・飲食サービス業のみ）（複数回答）

宿泊・飲食サービス業の方のみに質問した。

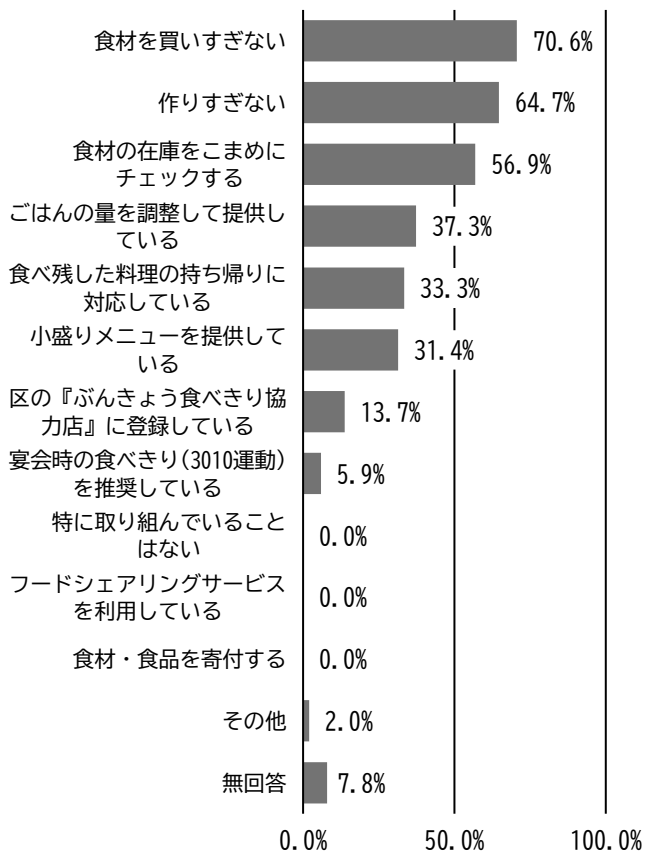
「食材を買いすぎない」が最も多く70.6%、次いで「作りすぎない」が64.7%、「食材の在庫をこまめにチェックする」が56.9%、「ごはんの量を調整して提供している」が37.3%などの順である。

従業員数別では、5人未満の事業所で「食材を買いすぎない」が多く、5人～9人の事業所で「食べ残した料理の持ち帰りに対応している」が多い。

延床面積別では、面積が大きい事業所ほど「食材を買いすぎない」が少ない。

図表3-3-46 食品ロスへの取組（宿泊・飲食サービス業のみ）

	件数	割合
食材を買いすぎない	36	70.6%
作りすぎない	33	64.7%
食材の在庫をこまめにチェックする	29	56.9%
ごはんの量を調整して提供している	19	37.3%
食べ残した料理の持ち帰りに対応している	17	33.3%
小盛りメニューを提供している	16	31.4%
区の『ぶんきょう食べきり協力店』に登録している	7	13.7%
宴会時の食べきり(3010運動)を推奨している	3	5.9%
食材・食品を寄付する	0	0.0%
フードシェアリングサービスを利用している	0	0.0%
特に取り組んでいることはない	0	0.0%
その他	1	2.0%
無回答	4	7.8%
全体	51	100.0%



【その他の主な回答】

- 残さないよう、食品をくまなく使うよう心掛けている

図表3-3-47 食品ロスへの取組（宿泊・飲食サービス業のみ）（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		問7-2 食品ロスへの取組（宿泊・飲食サービス業のみ）														
		合計	食材を買いすぎない	作りすぎない	食材の在庫をこまめにチェックする	ごはんの量を調整して提供している	食べ残した料理の持ち帰りに対応している	小盛りメニューを提供している	区の『ふんきょう食べきり協力店』に登録している	宴会時の食べきり（3010運動）を推奨している	食材・食品を寄付する	フードシェアリングサービスを利用している	特に取り組んでいることはない	その他	無回答	
全体		51 100.0	36 70.6	33 64.7	29 56.9	19 37.3	17 33.3	16 31.4	7 13.7	3 5.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.0	4 7.8	
業種	製造業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	卸売業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	小売業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	宿泊・飲食サービス業	51 100.0	36 70.6	33 64.7	29 56.9	19 37.3	17 33.3	16 31.4	7 13.7	3 5.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.0	4 7.8	
	紙ごみの出るサービス業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	その他業種	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	住居併設	14 100.0	11 78.6	9 64.3	8 57.1	5 35.7	5 35.7	3 21.4	1 7.1	1 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
兼ねていない	35 100.0	23 65.7	22 62.9	19 54.3	13 37.1	12 34.3	13 37.1	6 17.1	2 5.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.9	4 11.4		
従業員数	5人未満	19 100.0	16 84.2	12 63.2	11 57.9	6 31.6	6 31.6	4 21.1	2 10.5	1 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.3	
	5人～9人	17 100.0	10 58.8	11 64.7	10 58.8	5 29.4	9 52.9	6 35.3	3 17.6	2 11.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.9	0 0.0	
	10人以上	14 100.0	9 64.3	10 71.4	8 57.1	8 57.1	2 14.3	5 35.7	2 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 21.4	
延床面積	30㎡未満	2 100.0	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	30㎡以上～100㎡未満	34 100.0	27 79.4	23 67.6	19 55.9	14 41.2	15 44.1	12 35.3	6 17.6	2 5.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.9	1 2.9	
	100㎡以上～300㎡未満	11 100.0	7 63.6	9 81.8	8 72.7	5 45.5	1 9.1	3 27.3	1 9.1	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	300㎡以上	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0	

(8) プラスチックごみ問題

①プラスチックごみ問題への関心

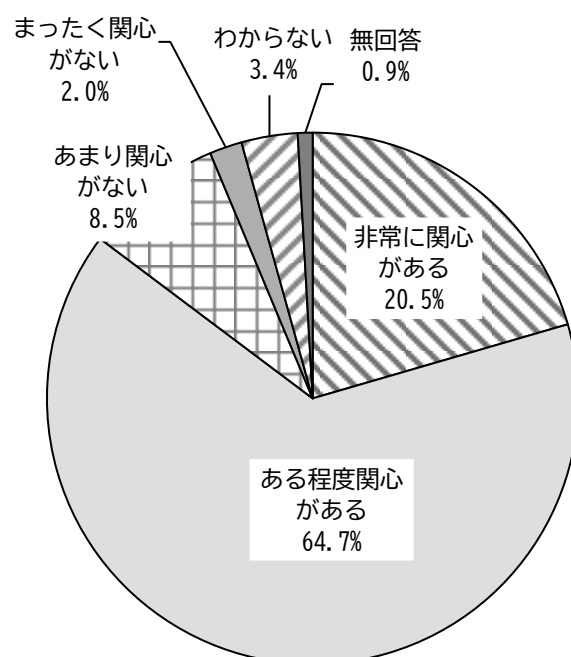
「ある程度関心がある」が最も多く64.7%、次いで「非常に関心がある」が20.5%、「あまり関心がない」が8.5%、「わからない」が3.4%などの順である。

業種別では、宿泊・飲食サービス業で「あまり関心がない」と「まったく関心がない」が多く、小売業で「あまり関心がない」が少なく、「ある程度関心がある」が多い。

延床面積別では、300㎡以上の事業所で「まったく関心がない」が多い。

図表3-3-48 プラスチックごみ問題への関心

	件数	割合
非常に関心がある	114	20.5%
ある程度関心がある	360	64.7%
あまり関心がない	47	8.5%
まったく関心がない	11	2.0%
わからない	19	3.4%
無回答	5	0.9%
全体	556	100.0%



図表3-3-49 プラスチックごみ問題への関心（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

工段・業種、工段・割合（％）

		合計	問8-1 プラスチックごみ問題への関心					無回答
			非常に 関心がある	ある程度 関心がある	あまり関 心がない	まったく 関心がない い	わからな い	
全体		556 100.0	114 20.5	360 64.7	47 8.5	11 2.0	19 3.4	5 0.9
業 種	製造業	125 100.0	24 19.2	82 65.6	10 8.0	1 0.8	6 4.8	2 1.6
	卸売業	67 100.0	10 14.9	46 68.7	9 13.4	1 1.5	1 1.5	0 0.0
	小売業	75 100.0	17 22.7	53 70.7	3 4.0	1 1.3	1 1.3	0 0.0
	宿泊・飲食 サービス業	51 100.0	12 23.5	23 45.1	9 17.6	3 5.9	4 7.8	0 0.0
	紙ごみの出る サービス業	80 100.0	14 17.5	49 61.3	8 10.0	4 5.0	3 3.8	2 2.5
	その他業種	150 100.0	37 24.7	101 67.3	7 4.7	1 0.7	4 2.7	0 0.0
	住居併設	兼ねている	143 100.0	36 25.2	88 61.5	11 7.7	3 2.1	5 3.5
	兼ねていない	402 100.0	75 18.7	266 66.2	35 8.7	8 2.0	14 3.5	4 1.0
従 業 員 数	5人未満	198 100.0	40 20.2	129 65.2	17 8.6	4 2.0	6 3.0	2 1.0
	5人～9人	159 100.0	30 18.9	106 66.7	13 8.2	3 1.9	6 3.8	1 0.6
	10人以上	189 100.0	42 22.2	118 62.4	17 9.0	4 2.1	7 3.7	1 0.5
延 床 面 積	30㎡未満	71 100.0	19 26.8	44 62.0	5 7.0	1 1.4	1 1.4	1 1.4
	30㎡以上～ 100㎡未満	244 100.0	43 17.6	168 68.9	21 8.6	3 1.2	8 3.3	1 0.4
	100㎡以上～ 300㎡未満	159 100.0	33 20.8	102 64.2	14 8.8	3 1.9	5 3.1	2 1.3
	300㎡以上	61 100.0	17 27.9	34 55.7	4 6.6	3 4.9	3 4.9	0 0.0

②プラスチックごみ減量・リサイクルについての取組（複数回答）

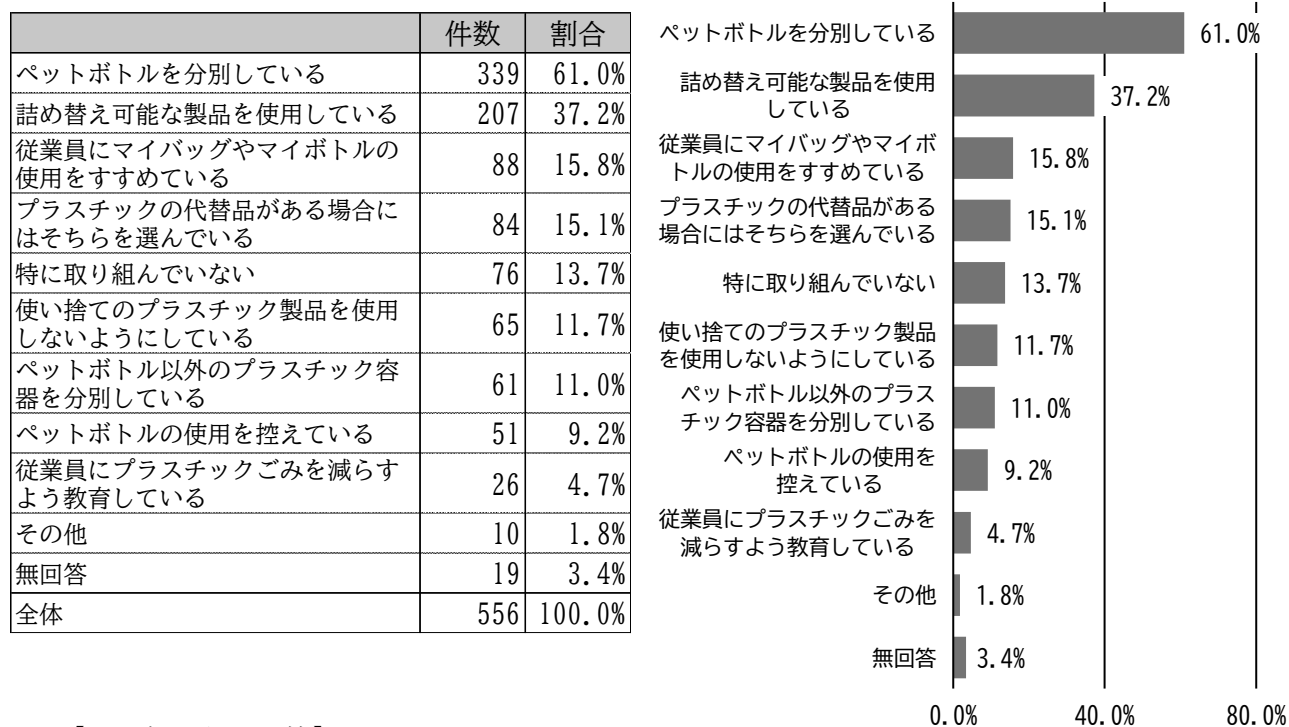
「ペットボトルを分別している」が最も多く61.0%、次いで「詰め替え可能な製品を使用している」が37.2%、「従業員にマイバッグやマイボトルの使用をすすめている」が15.8%、「プラスチックの代替品がある場合にはそちらを選んでいる」が15.1%などの順である。

業種別では、宿泊・飲食サービス業で「特に取り組んでいない」「使い捨てのプラスチック製品を使用しないようにしている」「ペットボトルの使用を控えている」「従業員にプラスチックごみを減らすよう教育している」が多い。また、製造業で「使い捨てのプラスチック製品を使用しないようにしている」が少ない。

従業員数別では、人数の多い事業所ほど「使い捨てのプラスチック製品を使用しないようにしている」と「ペットボトルの使用を控えている」が少ない。

延床面積別では、広い事業所ほど「ペットボトルを分別している」が多く、「使い捨てのプラスチック製品を使用しないようにしている」と「ペットボトルの使用を控えている」が少ない。

図表3-3-50 プラスチックごみ減量・リサイクルについての取組



【その他の主な回答】

- プラごみは焼却するべき。ごみ焼却所のコスト削減になる
- ごみは持ち帰り
- 業者にまかせている
- できるだけガラス容器や紙容器を使うようにしている
- 紙のクリアファイルを製作、販売している

図表3-3-51 プラスチックごみ減量・リサイクルについての取組（属性別）

上段：票数、下段：割合（％）

		合計	問8-2 プラスチックごみ減量・リサイクルについての取組										
			ペットボトルを分別している	詰め替え可能な製品を使用している	従業員にマイバッグやマイボトルの使用をすすめている	プラスチックの代替品がある場合にはそちらを選んでいる	特に取り組んでいない	使い捨てのプラスチック製品を使用しないようにしている	ペットボトル以外のプラスチック容器を分別している	ペットボトルの使用を控えている	従業員にプラスチックごみを減らすよう教育している	その他	無回答
全体		556 100.0	339 61.0	207 37.2	88 15.8	84 15.1	76 13.7	65 11.7	61 11.0	51 9.2	26 4.7	10 1.8	19 3.4
業種	製造業	125 100.0	77 61.6	47 37.6	19 15.2	18 14.4	18 14.4	7 5.6	10 8.0	7 5.6	4 3.2	2 1.6	6 4.8
		67 100.0	48 71.6	25 37.3	9 13.4	7 10.4	7 10.4	6 9.0	8 11.9	5 7.5	3 4.5	0 0.0	2 3.0
	小売業	75 100.0	42 56.0	22 29.3	13 17.3	11 14.7	12 16.0	7 9.3	5 6.7	8 10.7	4 5.3	1 1.3	4 5.3
		宿泊・飲食サービス業	51 100.0	21 41.2	18 35.3	7 13.7	10 19.6	11 21.6	11 21.6	6 11.8	8 15.7	6 11.8	2 3.9
	紙ごみの出るサービス業	80 100.0	53 66.3	30 37.5	12 15.0	9 11.3	8 10.0	9 11.3	10 12.5	5 6.3	3 3.8	2 2.5	2 2.5
	その他業種	150 100.0	94 62.7	61 40.7	28 18.7	26 17.3	20 13.3	24 16.0	21 14.0	16 10.7	6 4.0	3 2.0	2 1.3
	住居併設	兼ねている	143 100.0	84 58.7	56 39.2	16 11.2	21 14.7	22 15.4	18 12.6	20 14.0	17 11.9	4 2.8	5 3.5
兼ねていない		402 100.0	252 62.7	147 36.6	71 17.7	60 14.9	53 13.2	46 11.4	39 9.7	34 8.5	22 5.5	5 1.2	9 2.2
従業員数	5人未満	198 100.0	106 53.5	64 32.3	26 13.1	35 17.7	29 14.6	30 15.2	23 11.6	29 14.6	6 3.0	8 4.0	13 6.6
	5人～9人	159 100.0	103 64.8	58 36.5	28 17.6	20 12.6	26 16.4	16 10.1	14 8.8	12 7.5	9 5.7	0 0.0	1 0.6
	10人以上	189 100.0	124 65.6	80 42.3	34 18.0	27 14.3	20 10.6	17 9.0	23 12.2	10 5.3	10 5.3	2 1.1	4 2.1
延床面積	30㎡未満	71 100.0	38 53.5	23 32.4	11 15.5	14 19.7	10 14.1	14 19.7	7 9.9	14 19.7	4 5.6	2 2.8	5 7.0
	30㎡以上～100㎡未満	244 100.0	143 58.6	89 36.5	34 13.9	36 14.8	39 16.0	29 11.9	23 9.4	27 11.1	9 3.7	4 1.6	5 2.0
	100㎡以上～300㎡未満	159 100.0	102 64.2	67 42.1	28 17.6	21 13.2	19 11.9	16 10.1	23 14.5	8 5.0	8 5.0	2 1.3	2 1.3
	300㎡以上	61 100.0	46 75.4	23 37.7	14 23.0	9 14.8	6 9.8	3 4.9	6 9.8	2 3.3	4 6.6	2 3.3	1 1.6

3-4 ごみ・資源の処理方法と発生量

ごみや資源の12品目について処理方法と1週間の発生量を質問し、業種、従業者数、12品目の発生量と処理方法のすべてに回答した調査票を集計した。

(1) 処理方法

図表3-4-1 処理方法（表）

	①新聞紙、折込チラシ		②雑誌・パンフレット		③段ボール		④コピー・OA用紙		⑤その他リサイクル可能な紙		⑥茶殻・残飯などの生ごみ	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
出ない	103	33.9%	67	22.0%	19	6.3%	39	12.8%	51	16.8%	66	21.7%
廃棄物処理業者に委託	43	14.1%	58	19.1%	69	22.7%	81	26.6%	74	24.3%	62	20.4%
自社で処理施設に持込	4	1.3%	5	1.6%	7	2.3%	9	3.0%	8	2.6%	1	0.3%
区のごみ収集に排出	44	14.5%	50	16.4%	45	14.8%	77	25.3%	57	18.8%	152	50.0%
区の資源分別収集に排出	62	20.4%	73	24.0%	98	32.2%	42	13.8%	58	19.1%	9	3.0%
自社内で処理	6	2.0%	3	1.0%	4	1.3%	14	4.6%	11	3.6%	3	1.0%
有価で業者に売却	6	2.0%	7	2.3%	7	2.3%	6	2.0%	7	2.3%	0	0.0%
無償で業者が引き取り	12	3.9%	14	4.6%	19	6.3%	13	4.3%	14	4.6%	0	0.0%
納入業者に引き渡し	1	0.3%	1	0.3%	7	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%
区の事業系リサイクルシステム	5	1.6%	5	1.6%	8	2.6%	2	0.7%	6	2.0%	0	0.0%
その他	18	5.9%	21	6.9%	21	6.9%	21	6.9%	18	5.9%	10	3.3%
全体	304	100.0%	304	100.0%	304	100.0%	304	100.0%	304	100.0%	304	100.0%

	⑦紙くず・木草などの可燃物		⑧飲料用びん類		⑨飲料用缶類		⑩ペットボトル		⑪プラスチック		⑫ガラス・瀬戸物・金属などの不燃物	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
出ない	63	20.7%	68	22.4%	65	21.4%	42	13.8%	39	12.8%	76	25.0%
廃棄物処理業者に委託	65	21.4%	45	14.8%	49	16.1%	56	18.4%	76	25.0%	63	20.7%
自社で処理施設に持込	2	0.7%	2	0.7%	1	0.3%	1	0.3%	2	0.7%	2	0.7%
区のごみ収集に排出	150	49.3%	40	13.2%	43	14.1%	53	17.4%	121	39.8%	79	26.0%
区の資源分別収集に排出	10	3.3%	107	35.2%	112	36.8%	112	36.8%	46	15.1%	65	21.4%
自社内で処理	4	1.3%	3	1.0%	2	0.7%	5	1.6%	4	1.3%	2	0.7%
有価で業者に売却	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%
無償で業者が引き取り	1	0.3%	6	2.0%	4	1.3%	7	2.3%	0	0.0%	1	0.3%
納入業者に引き渡し	1	0.3%	14	4.6%	9	3.0%	9	3.0%	2	0.7%	2	0.7%
区の事業系リサイクルシステム	0	0.0%	6	2.0%	6	2.0%	5	1.6%	2	0.7%	2	0.7%
その他	8	2.6%	12	3.9%	13	4.3%	14	4.6%	12	3.9%	11	3.6%
全体	304	100.0%	304	100.0%	304	100.0%	304	100.0%	304	100.0%	304	100.0%

【その他の主な処理方法】

①新聞紙、折込チラシ～⑤その他リサイクル可能な紙：町会の回収、ビルの管理会社

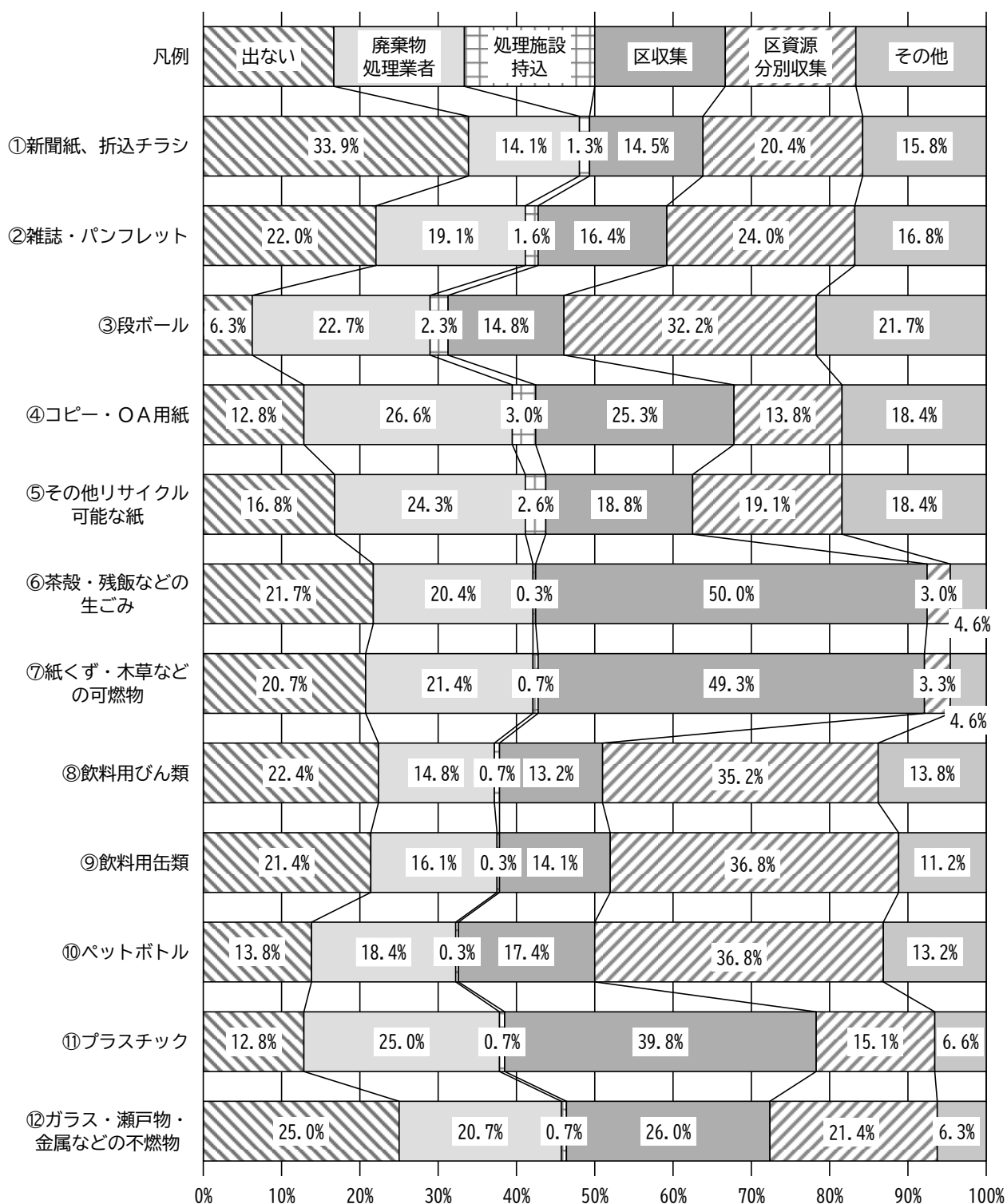
⑥茶殻・残飯などの生ごみ～⑦紙くず・木草などの可燃物：ビルの管理会社

⑧飲料用びん類～⑩ペットボトル：ビルの管理会社、持ち帰り、マンション共用施設、店頭回収BOX

⑪プラスチック：ビルの管理会社、清掃業者、マンション共用施設、店頭回収BOX、持ち帰り

⑫ガラス・瀬戸物・金属などの不燃物：ビルの管理会社、本社に転送、持ち帰り

図表3-4-2 処理方法（図）



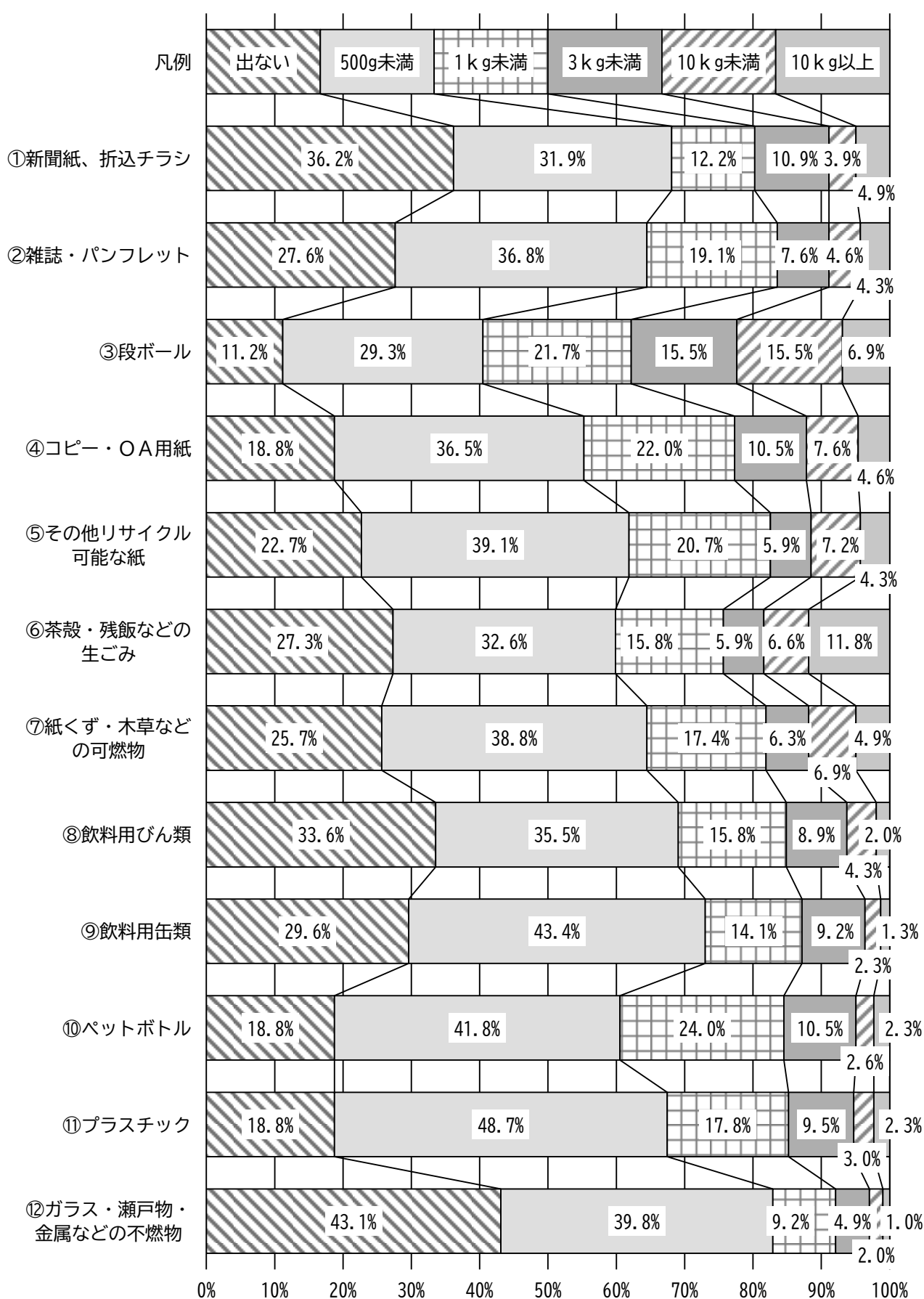
(2) 発生量

図表3-4-3 発生量 (表)

	①新聞紙、折込チラシ		②雑誌・パンフレット		③段ボール		④コピー・OA用紙		⑤その他リサイクル可能な紙		⑥茶殻・残飯などの生ごみ	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
出ない	110	36.2%	84	27.6%	34	11.2%	57	18.8%	69	22.7%	83	27.3%
500 g 未満	97	31.9%	112	36.8%	89	29.3%	111	36.5%	119	39.1%	99	32.6%
500 g 以上 1 kg 未満	37	12.2%	58	19.1%	66	21.7%	67	22.0%	63	20.7%	48	15.8%
1 kg 以上 3 kg 未満	33	10.9%	23	7.6%	47	15.5%	32	10.5%	18	5.9%	18	5.9%
3 kg 以上 10 kg 未満	12	3.9%	14	4.6%	47	15.5%	23	7.6%	22	7.2%	20	6.6%
10 kg 以上 30 kg 未満	10	3.3%	7	2.3%	10	3.3%	11	3.6%	5	1.6%	19	6.3%
30 kg 以上 100 kg 未満	4	1.3%	6	2.0%	7	2.3%	2	0.7%	5	1.6%	13	4.3%
100 kg 以上 300 kg 未満	0	0.0%	0	0.0%	3	1.0%	1	0.3%	0	0.0%	3	1.0%
300 kg 以上 1 t 未満	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	2	0.7%	1	0.3%
1 t 以上	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%
全体	304	100.0%	304	100.0%	304	100.0%	304	100.0%	304	100.0%	304	100.0%

	⑦紙くず・木草などの可燃物		⑧飲料用びん類		⑨飲料用缶類		⑩ペットボトル		⑪プラスチック		⑫ガラス・瀬戸物・金属などの不燃物	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
出ない	78	25.7%	102	33.6%	90	29.6%	57	18.8%	57	18.8%	131	43.1%
500 g 未満	118	38.8%	108	35.5%	132	43.4%	127	41.8%	148	48.7%	121	39.8%
500 g 以上 1 kg 未満	53	17.4%	48	15.8%	43	14.1%	73	24.0%	54	17.8%	28	9.2%
1 kg 以上 3 kg 未満	19	6.3%	27	8.9%	28	9.2%	32	10.5%	29	9.5%	15	4.9%
3 kg 以上 10 kg 未満	21	6.9%	13	4.3%	7	2.3%	8	2.6%	9	3.0%	6	2.0%
10 kg 以上 30 kg 未満	13	4.3%	3	1.0%	2	0.7%	3	1.0%	4	1.3%	1	0.3%
30 kg 以上 100 kg 未満	1	0.3%	3	1.0%	2	0.7%	4	1.3%	3	1.0%	1	0.3%
100 kg 以上 300 kg 未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
300 kg 以上 1 t 未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
1 t 以上	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%
全体	304	100.0%	304	100.0%	304	100.0%	304	100.0%	304	100.0%	304	100.0%

図表3-4-4 発生量（図）



3-5 前回調査との比較

(1) 属性

図表3-5-1 属性の前回調査との比較

設問	選択肢	H21	H26	R1	R6	R1からの増減
業種 (小分類)	出版・印刷関連の製造業	—	13.9%	11.3%	11.7%	0.4pt
	その他の製造業	—	8.2%	9.5%	10.8%	1.3pt
	卸売業	—	14.3%	13.3%	12.1%	-1.3pt
	コンビニエンスストア	—	1.5%	1.2%	1.3%	0.0pt
	スーパー・生協・百貨店	—	1.0%	0.2%	0.2%	0.0pt
	その他小売店	—	10.9%	7.8%	12.1%	4.3pt
	ファミリーレストラン	—	0.4%	0.3%	0.0%	-0.3pt
	ファストフード店	—	0.3%	0.5%	0.2%	-0.3pt
	その他の飲食・宿泊業	—	9.6%	10.7%	9.0%	-1.8pt
	金融・保険・不動産業	—	8.6%	3.8%	6.1%	2.3pt
	教育・学習支援業	—	4.8%	3.3%	8.3%	5.0pt
	建設業	—	3.3%	5.4%	2.7%	-2.7pt
	医療施設・福祉施設	—	2.6%	8.0%	6.5%	-1.5pt
	その他のサービス業	—	13.7%	10.2%	10.1%	-0.2pt
	公務	—	1.0%	0.9%	0.7%	-0.1pt
	その他	—	3.9%	12.1%	7.0%	-5.1pt
	無回答	—	2.3%	1.4%	1.4%	0.1pt
業種 (大分類)	製造業	—	22.0%	20.8%	22.5%	1.7pt
	卸売業	—	14.3%	13.3%	12.1%	-1.3pt
	小売業	—	13.3%	9.2%	13.5%	4.3pt
	宿泊・飲食サービス業	—	10.3%	11.6%	9.2%	-2.4pt
	紙ごみが出るサービス業	—	13.3%	7.1%	14.4%	7.3pt
	その他業種	—	24.5%	36.6%	27.0%	-9.6pt
	無回答	—	2.3%	1.4%	1.4%	0.1pt
住居併設	兼ねている	31.9%	27.9%	29.5%	25.7%	-3.7pt
	兼ねていない	65.2%	69.3%	68.8%	72.3%	3.5pt
	無回答	2.9%	2.9%	1.7%	2.0%	0.2pt
従業員数	1人～4人	36.9%	39.8%	34.1%	35.6%	1.5pt
	5人～9人	27.8%	25.5%	29.1%	28.6%	-0.5pt
	10人以上	33.0%	31.9%	35.7%	34.0%	-1.7pt
	無回答	2.3%	2.7%	1.0%	1.8%	0.8pt
延床面積	30㎡未満	7.8%	12.9%	9.5%	12.8%	3.2pt
	30㎡以上～100㎡未満	41.8%	39.5%	44.2%	43.9%	-0.3pt
	100㎡以上～300㎡未満	26.1%	21.7%	25.6%	28.6%	2.9pt
	300㎡以上～1,000㎡未満	12.2%	12.2%	11.1%	7.0%	-4.1pt
	1,000㎡以上～3,000㎡未満	5.0%	5.3%	2.4%	3.1%	0.6pt
	3,000㎡以上～10,000㎡未満	2.0%	1.9%	1.9%	0.4%	-1.5pt
	10,000㎡以上	1.0%	2.2%	0.2%	0.5%	0.4pt
	無回答	4.0%	4.2%	5.0%	3.8%	-1.2pt

(2) ごみの処理方法

図表3-5-2 ごみの処理方法の前回調査との比較

設問	選択肢	H21	H26	R1	R6	R1からの増減
ごみの処理方法	一般廃棄物処理業者に委託	25.1%	35.3%	34.8%	37.2%	2.4pt
	区の収集に出す	60.7%	61.4%	62.6%	58.1%	-4.5pt
	清掃工場に持ち込み	—	1.0%	1.2%	1.1%	-0.1pt
	ビルの管理会社等	10.8%	—	—	—	—
	その他	2.4%	—	—	—	—
	無回答	1.0%	2.3%	1.4%	3.6%	2.2pt

(3) 一般廃棄物処理業者に委託している事業所

- 一般廃棄物処理業者に委託している理由については、「希望する時間に収集してくれるから」「商店街などで共同で委託しているから」などが増加し、「ごみ集積所まで運ぶ必要がないから」「収集日が多いから」などが減少している。
- 一般廃棄物処理業者に委託しているごみ排出量の把握については、「把握している」が増加し、「把握していない」が減少している。

図表3-5-3 一般廃棄物処理業者に委託している事業所の前回調査との比較

設問	選択肢	H21	H26	R1	R6	R1からの増減
一般廃棄物処理業者に委託している理由	料金が安いから	16.0%	14.2%	14.9%	10.1%	-4.8pt
	収集日が多いから	29.5%	29.2%	26.4%	19.3%	-7.0pt
	信頼できる業者だから	30.5%	33.8%	32.8%	—	—
	商店街などで共同で委託しているから	8.0%	6.5%	5.5%	7.2%	1.7pt
	希望する時間に収集してくれるから	30.5%	17.3%	16.4%	20.3%	3.9pt
	ごみ集積所まで運ぶ必要がないから	25.5%	23.8%	26.4%	17.4%	-9.0pt
	本社や本部の指示だから	11.0%	16.2%	19.9%	20.8%	0.9pt
	ごみの量が1日50kgを超えているから	—	9.2%	3.5%	2.4%	-1.1pt
	排出事業者として廃棄物を適正に処理する必要があるから	—	—	—	35.7%	—
	その他	13.0%	25.8%	23.4%	18.8%	-4.6pt
	無回答	—	0.8%	0.5%	0.0%	-0.5pt
一般廃棄物処理業者に委託し始めた時期	1年以内	3.5%	1.9%	2.5%	1.4%	-1.1pt
	3年以内	9.5%	5.0%	2.5%	4.3%	1.8pt
	5年以内	8.0%	6.5%	6.5%	3.4%	-3.1pt
	5年より前から	70.0%	73.1%	75.6%	79.2%	3.6pt
	よくわからない	6.5%	12.3%	12.4%	11.6%	-0.8pt
	無回答	2.5%	1.2%	0.5%	0.0%	-0.5pt
一般廃棄物処理業者に委託しているごみ排出量の把握	把握している	—	60.4%	53.2%	59.4%	6.2pt
	把握していない	—	36.5%	44.3%	40.1%	-4.2pt
	無回答	—	3.1%	2.5%	0.5%	-2.0pt
一般廃棄物処理業者との契約形態	ごみ量に応じて料金が上がる契約	—	41.5%	45.8%	46.4%	0.6pt
	ごみ量に関係なく料金は一定の契約	—	38.8%	35.3%	38.6%	3.3pt
	その他	—	14.2%	13.9%	13.5%	-0.4pt
	無回答	—	5.4%	5.0%	1.4%	-3.6pt

(4) 区収集に出している事業所

- ごみの事業系有料ごみ処理券については、「貼付していない」が増加し、「貼付している」が減少している。
- 資源の事業系有料ごみ処理券については、「貼付している」「資源は出していない」が増加し、「貼付していない」が減少している。

図表3-5-4 区収集に出している事業所の前回調査との比較(1)

設問	選択肢	H21	H26	R1	R6	R1からの増減
ごみの排出時間	収集日の前日の夜	18.5%	20.4%	20.5%	27.2%	6.7pt
	収集日の朝	67.8%	65.5%	65.4%	59.4%	-6.0pt
	収集車が来る時間に合わせて	6.2%	5.3%	5.0%	4.0%	-1.0pt
	その他	4.0%	6.9%	7.8%	7.1%	-0.7pt
	無回答	3.5%	2.0%	1.4%	2.2%	0.8pt
事業系有料ごみ処理券の貼付〈ごみ〉	貼付している	—	73.0%	80.9%	78.6%	-2.2pt
	貼付していない	—	22.1%	16.1%	18.0%	1.9pt
	無回答	—	4.9%	3.0%	3.4%	0.4pt
事業系有料ごみ処理券の貼付〈資源〉	貼付している	—	36.1%	36.3%	39.9%	3.6pt
	貼付していない	—	31.4%	28.0%	21.7%	-6.3pt
	資源は出していない	—	17.9%	23.8%	24.5%	0.6pt
	無回答	—	14.6%	11.9%	13.9%	2.0pt
事業系有料ごみ処理券の購入場所	コンビニエンスストア	—	83.0%	87.0%	93.2%	6.2pt
	スーパー・生協	—	4.2%	2.7%	1.5%	-1.2pt
	その他	—	10.6%	8.3%	4.9%	-3.4pt
	無回答	—	2.1%	2.0%	0.4%	-1.6pt
事業系有料ごみ処理券の券種	70L券	—	8.8%	6.0%	6.8%	0.8pt
	45L券	—	73.6%	73.7%	71.2%	-2.5pt
	20L券	—	10.9%	12.0%	10.2%	-1.8pt
	10L券	—	3.9%	5.7%	6.4%	0.8pt
	無回答	—	2.7%	2.7%	5.3%	2.6pt
可燃ごみ収集1回当たりの袋数(45L袋に換算)	1袋未満	16.3%	13.6%	12.7%	8.3%	-4.3pt
	1袋以上～2袋未満	48.7%	50.9%	54.3%	57.2%	2.9pt
	2袋以上～3袋未満	17.5%	20.3%	18.7%	19.3%	0.7pt
	3袋以上～5袋未満	8.8%	7.9%	7.0%	6.8%	-0.2pt
	5袋以上	6.1%	3.3%	2.3%	1.1%	-1.2pt
	無回答	2.6%	3.9%	5.0%	7.2%	2.2pt
一般廃棄物処理業者に委託していない理由	ごみの量が少ないから	88.4%	76.1%	76.2%	77.4%	1.2pt
	料金が安い(高そう)から	9.5%	17.0%	15.8%	12.1%	-3.7pt
	どこに連絡してよいかわからないから	2.1%	8.6%	8.9%	7.4%	-1.4pt
	優良な業者がわからないから	3.5%	10.6%	11.9%	9.3%	-2.6pt
	契約などの手続きがたいへんそうだから	0.8%	4.6%	5.0%	5.0%	0.0pt
	その他	3.5%	9.3%	8.0%	9.0%	0.9pt
	無回答	—	7.5%	6.6%	7.7%	1.1pt
一般廃棄物処理業者に委託する考え	条件次第では委託したい	8.3%	12.4%	13.0%	11.1%	-1.9pt
	委託するつもりはない	85.9%	77.9%	80.1%	82.0%	2.0pt
	無回答	5.8%	9.7%	6.9%	6.8%	-0.1pt

- 一般廃棄物処理業者に委託する条件については、「早朝収集をする」「夜間収集をする」など収集時間に関する条件が増加し、「契約などの手続が簡単である」「料金が安い」などが減少している。

図表３－５－５ 区収集に出している事業所の前回調査との比較(２)

設問	選択肢	H21	H26	R1	R6	R1からの増減
一般廃棄物処理業者に委託する条件	料金が安い	77.5%	78.6%	93.6%	83.3%	-10.3pt
	毎日収集する	20.0%	21.4%	8.5%	11.1%	2.6pt
	排出する時間に合わせて収集する	25.0%	19.6%	25.5%	27.8%	2.2pt
	早朝収集をする	10.0%	8.9%	2.1%	8.3%	6.2pt
	夜間収集をする	10.0%	3.6%	10.6%	13.9%	3.3pt
	事務所や店の前や中まで取りに来てくれる	45.0%	37.5%	46.8%	41.7%	-5.1pt
	信頼できる業者である	35.0%	57.1%	63.8%	55.6%	-8.3pt
	契約などの手続が簡単である	17.5%	25.0%	51.1%	27.8%	-23.3pt
	その他	2.5%	8.9%	4.3%	5.6%	1.3pt
	無回答	—	1.8%	0.0%	0.0%	0.0pt

(5) 1 か月当たりのごみ処理費用と意識・意向

- ごみ減量を進めるための支援や情報については、「先進的な取組を行っている事業所の事例紹介」「事業所の特性に合わせた減量相談の実施」などが増加し、「業種別のごみ減量マニュアルの提供」「収集業者や処理業者に関する情報提供」などが減少している。

図表3-5-6 1 か月当たりのごみ処理費用と意識・意向の前回調査との比較

設問	選択肢	H21	H26	R1	R6	R1からの増減
1 か月当たりのごみ処理費用	5 百円未満	17.2%	13.2%	10.1%	11.3%	1.3pt
	5 百円以上～千円未満	8.5%	9.4%	9.4%	7.6%	-1.8pt
	千円以上～2 千円未満	12.7%	10.2%	11.1%	9.5%	-1.6pt
	2 千円以上～5 千円未満	15.7%	14.5%	19.1%	16.9%	-2.2pt
	5 千円以上～1 万円未満	10.9%	6.5%	10.2%	9.7%	-0.5pt
	1 万円以上～2 万円未満	6.2%	6.8%	5.9%	7.0%	1.1pt
	2 万円以上～5 万円未満	5.4%	7.2%	6.8%	4.5%	-2.3pt
	5 万円以上～	5.3%	4.6%	2.3%	1.8%	-0.5pt
	わからない	11.8%	10.9%	13.7%	14.7%	1.1pt
	無回答	6.3%	16.7%	11.6%	16.9%	5.3pt
ごみ減量・リサイクルの取組	I S O14001を取得	—	4.9%	3.6%	4.1%	0.5pt
	再生品を積極的に使用	—	31.8%	32.8%	29.9%	-2.9pt
	ごみ・資源の発生量を正確に把握	—	17.5%	16.6%	16.2%	-0.5pt
	具体的な目標の設定	—	3.4%	2.8%	3.2%	0.5pt
	分別ボックスの設置	—	56.1%	57.2%	55.8%	-1.4pt
	従業員教育の実施	—	11.3%	12.7%	9.2%	-3.5pt
	食品廃棄物の肥料化	—	—	0.9%	1.4%	0.5pt
	特に何もしていない	—	17.0%	21.7%	16.7%	-4.9pt
	その他	—	4.2%	4.7%	5.4%	0.7pt
	無回答	—	7.6%	3.3%	7.9%	4.6pt
ごみ減量を進めるための支援や情報の必要性	必要である	—	25.3%	27.2%	20.0%	-7.2pt
	必要はない	—	63.9%	66.7%	68.7%	2.0pt
	無回答	—	10.9%	6.1%	11.3%	5.3pt
ごみ減量を進めるための支援や情報	業種別のごみ減量マニュアルの提供	—	67.2%	67.5%	57.7%	-9.9pt
	法律や条例等の規制に関する情報提供	—	29.0%	32.5%	28.8%	-3.7pt
	収集業者や処理業者に関する情報提供	—	34.9%	43.9%	39.6%	-4.3pt
	事業所の特性に合わせた減量相談の実施	—	21.0%	15.9%	20.7%	4.8pt
	先進的な取組を行っている事業所の事例紹介	—	18.8%	17.8%	25.2%	7.4pt
	他の事業所と意見交換ができる場の設置	—	2.7%	1.9%	3.6%	1.7pt
	その他	—	1.6%	3.2%	0.9%	-2.3pt
	無回答	—	3.8%	2.5%	0.9%	-1.6pt

(6)「R (リ) サークルオフィス文京」について

- 「R (リ) サークルオフィス文京」を利用していない理由については、「機密書類の処理などは外部にまかせられないから」「資源が出ないあるいは少量だから」などが増加し、「区の資源の収集日に出しているから」「知らなかったから」などが減少している。

図表3-5-7 「R (リ) サークルオフィス文京」についての前回調査との比較

設問	選択肢	H21	H26	R1	R6	R1からの増減
「R(リ)サークルオフィス文京」の利用状況	利用している	3.0%	1.8%	1.4%	3.2%	1.9pt
	以前は利用していたが、今は利用していない	—	—	0.0%	0.0%	0.0pt
	利用していない	94.5%	91.0%	93.2%	92.4%	-0.8pt
	無回答	2.5%	7.2%	5.4%	4.3%	-1.1pt
「R(リ)サークルオフィス文京」を利用していない理由	資源が出ないあるいは少量だから	38.3%	35.4%	29.7%	30.4%	0.6pt
	区の資源の収集日に出しているから	—	—	24.2%	17.5%	-6.7pt
	無料又は安価な方法でリサイクルしているから	9.4%	10.6%	5.4%	5.6%	0.3pt
	保管しておく場所がないから	4.7%	6.1%	3.5%	2.5%	-1.0pt
	分けるのに人手がいるから	2.8%	3.0%	2.0%	0.8%	-1.3pt
	有料であるから	2.8%	3.7%	2.6%	2.5%	-0.1pt
	機密書類の処理などは外部にまかせられないから	8.1%	9.7%	9.5%	10.7%	1.2pt
	知らなかったから	55.6%	53.6%	54.1%	52.7%	-1.4pt
	その他	8.5%	8.7%	8.0%	6.0%	-2.0pt
	無回答	—	1.5%	3.9%	4.7%	0.8pt
「R(リ)サークルオフィス文京」への関心	もう少し詳しく知りたい	23.5%	20.7%	22.3%	24.9%	2.6pt
	あまり関心はない	70.9%	71.9%	72.9%	68.5%	-4.4pt
	無回答	5.6%	7.3%	4.8%	6.6%	1.8pt
「R(リ)サークルオフィス文京」の利用条件	従来よりも処理費用が安くなること	28.9%	31.6%	34.6%	38.9%	4.3pt
	分別の手間があまりかからないこと	24.1%	31.5%	35.9%	32.5%	-3.4pt
	保管や持ち出しの負担が少ないこと	15.7%	23.0%	25.1%	25.1%	0.0pt
	排出量が少量でも参加できること	21.8%	24.0%	24.9%	23.7%	-1.2pt
	回収の回数や場所など、事業所の要望に合わせた回収システムが選べること	17.0%	30.3%	28.4%	31.1%	2.7pt
	その他	2.1%	9.9%	8.7%	9.7%	1.0pt
	無回答	—	28.7%	24.0%	18.3%	-5.7pt

第4章 排出原単位調査

4-1 調査概要

(1) 調査目的

家庭から排出される可燃ごみと不燃ごみについて、1人1日当たりの排出量（以下「排出原単位」という。）を把握することが本調査の目的である。

(2) 調査期間

令和6年6月10日（月曜日）から15日（土曜日）までの間の6日間で実施した。

(3) 調査地域

調査地域は、地域特性に偏りがないように、可燃ごみの収集曜日別に6地域を選んだ。住居形態別に偏りがないよう、戸建て中心地域、低層集合住宅混合地域、集合住宅地域をそれぞれ2地域ずつ選んだ。

図表4-1-1 排出原単位調査の調査対象地域と地域特性

調査日	調査地域	地域特性
6月10日（月曜日）	根津2丁目	低層集合住宅混合地域
6月11日（火曜日）	本郷4丁目	集合住宅地域
6月12日（水曜日）	本駒込4丁目	集合住宅地域
6月13日（木曜日）	大塚6丁目	戸建て中心地域
6月14日（金曜日）	小日向2丁目	戸建て中心地域
6月15日（土曜日）	千石4丁目	低層集合住宅混合地域

(4) 調査方法

調査対象地域の区民に対し、世帯人数と何日分のごみかを記載するシールを戸別に事前配付し、調査日の可燃ごみに添付して排出してもらい、調査員がそのごみの重量を測定し、重量を世帯人数と日数で除して排出原単位を算定した。

(5) 分析方法

調査結果を家族人数別（1人世帯、2人世帯、3人世帯、4人以上世帯）に集計し、文京区の家族人数別の人口等を加味して加重平均することで、文京区の平均的な排出原単位を推計した。

4-2 調査結果

(1) サンプル数

排出原単位調査のサンプル数は897世帯である。家族人数別では、1人世帯が372世帯（30歳未満が192世帯、30歳以上が180世帯）、2人世帯が268世帯、3人世帯が140世帯、4人以上世帯が117世帯である。地域特性別では、戸建て中心地域が297世帯、低層集合住宅混合地域が260世帯、集合住宅地域が340世帯である。

図表4-2-1 排出原単位調査のサンプル数

属性		単位(世帯)			
		戸建て中心地域	低層集合住宅混合地域	集合住宅地域	合計
1人世帯	30歳未満	3	7	182	192
	30歳以上	63	62	55	180
	小計	66	69	237	372
2人世帯		118	77	73	268
3人世帯		58	64	18	140
4人以上世帯		55	50	12	117
合計		297	260	340	897

(2) 集計結果

家族人数別では、1人世帯が289g/人日（30歳未満が249g/人日、30歳以上が332g/人日）、2人世帯が341g/人日、3人世帯が322g/人日、4人以上世帯が271g/人日である。地域特性別では、戸建て中心地域が350g/人日、低層集合住宅混合地域が307g/人日、集合住宅地域が270g/人日である。

図表4-2-2 排出原単位調査の集計結果

属性		単位(g/人日)			
		戸建て中心地域	低層集合住宅混合地域	集合住宅地域	全体
1人世帯	30歳未満	304	167	251	249
	30歳以上	366	323	304	332
	小計	363	307	263	289
2人世帯		369	340	298	341
3人世帯		348	310	279	322
4人以上世帯		295	254	232	271
合計		350	307	270	307

(3) 月変動係数による補正

本調査は6月に実施したため、集計結果を6月の月変動係数で補正して、年間の排出原単位を算定する。月変動係数は、令和5年度の可燃ごみの年間日平均ごみ量に対する6月の日平均ごみ量の割合として算定する。令和5年度の収集可燃ごみ量の月変動係数を図表4-2-3に示す。

図表4-2-3 令和5年度の収集可燃ごみ量の月変動係数

	可燃ごみ量 (t/月)	日数	日ごみ量 (t/日)	月変動係数
4月	3,201	30	106.71	1.013
5月	3,444	31	111.11	1.055
6月	3,242	30	108.07	1.026
7月	3,219	31	103.84	0.986
8月	3,151	31	101.63	0.965
9月	3,054	30	101.79	0.967
10月	3,191	31	102.92	0.977
11月	3,160	30	105.33	1.000
12月	3,422	31	110.37	1.048
1月	3,332	31	107.49	1.021
2月	2,962	29	102.14	0.970
3月	3,165	31	102.10	0.970
合計	38,542	366	105.31	1.000

(資料)文京区収集実績値

図表4-2-2で集計した排出原単位を図表4-2-3の6月の月変動係数で補正した属性別の排出原単位を図表4-2-4に示す。

図表4-2-4 月変動係数で補正した属性別の可燃ごみ排出原単位

単位(g/人日)

属性	補正前				月変動 係数	補正後			
	戸建て 中心地域	低層集 合住宅 混合地域	集合 住宅地域	全体		戸建て 中心地域	低層集 合住宅 混合地域	集合 住宅地域	全体
	A					B	C=A÷B		
1人世帯	363	307	263	289	1.026	354	299	256	282
2人世帯	369	340	298	341		360	331	290	332
3人世帯	348	310	279	322		339	302	272	314
4人以上世帯	295	254	232	271		288	248	226	264
全体	350	307	270	307		341	299	263	299

(4) 可燃ごみの排出原単位推計

令和2年度の国勢調査の結果を用い、属性別の人口割合を算定する。この人口割合で月変動係数により補正した家族人数別の排出原単位を加重平均して、可燃ごみの排出原単位を推計する。

文京区の家族人数別の世帯数と人口を図表4-2-5に示す。

図表4-2-5 文京区の家族人数別の世帯数と人口

	世帯数	世帯人員	割合
1人世帯	77,316	77,316	32.7%
2人世帯	26,117	52,234	22.0%
3人世帯	16,363	49,089	20.7%
4人以上世帯	13,768	58,271	24.6%
合計	133,564	236,910	100.0%

(資料) 令和2年国勢調査

図表4-2-4の属性別の排出原単位を図表4-2-5の人口割合で加重平均した文京区の可燃ごみの排出原単位は295g/人日である。

(計算式)

$$\text{排出原単位} = 282 \times 32.7\% + 332 \times 22.0\% + 314 \times 20.7\% + 264 \times 24.6\% = 295$$

図表4-2-6 可燃ごみの排出原単位推計

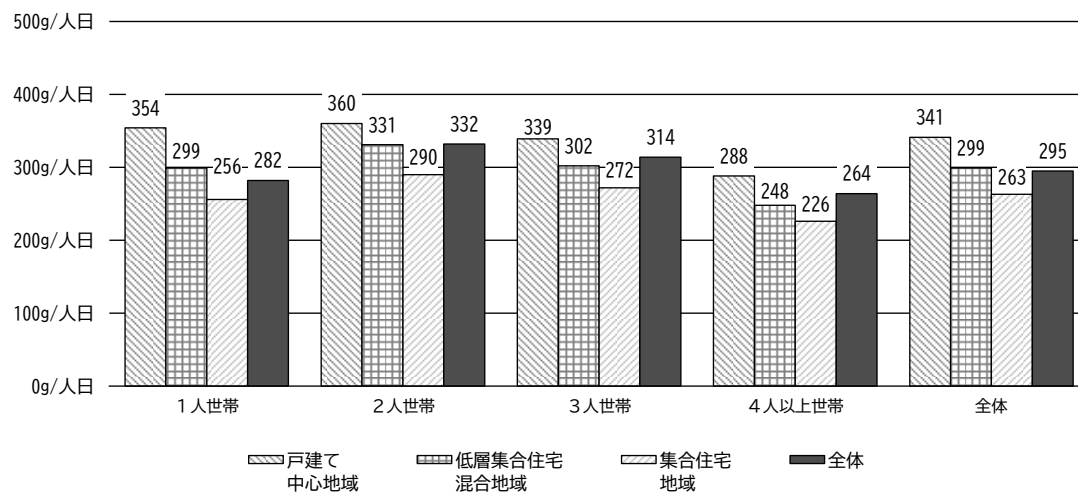
単位(g/人日)

属性	排出原単位	家族人数別 人口割合	可燃ごみ 排出原単位
1人世帯	282	32.7%	295
2人世帯	332	22.0%	
3人世帯	314	20.7%	
4人以上世帯	264	24.6%	

図表4－2－7 属性別の可燃ごみの排出原単位推計

単位（g/人日）

属性	戸建て 中心地域	低層集合住宅 混合地域	集合住宅 地域	全体
1人世帯	354	299	256	282
2人世帯	360	331	290	332
3人世帯	339	302	272	314
4人以上世帯	288	248	226	264
全体	341	299	263	295



(5) 不燃ごみの排出原単位推計

令和6年度上半期の区収集ごみ量の可燃ごみと不燃ごみの割合と、図表4-2-7において推計した可燃ごみの排出原単位を用いて、下式により推計した不燃ごみの排出原単位は9g/人日である。

(計算式)

不燃ごみ排出原単位 = 可燃ごみ排出原単位 × 不燃ごみ区収集量 ÷ 可燃ごみ区収集量

9g/人日 295g/人日 580t 19,249t

※区収集量は令和6年度上半期の実績値

図表4-2-8 不燃ごみの排出原単位推計

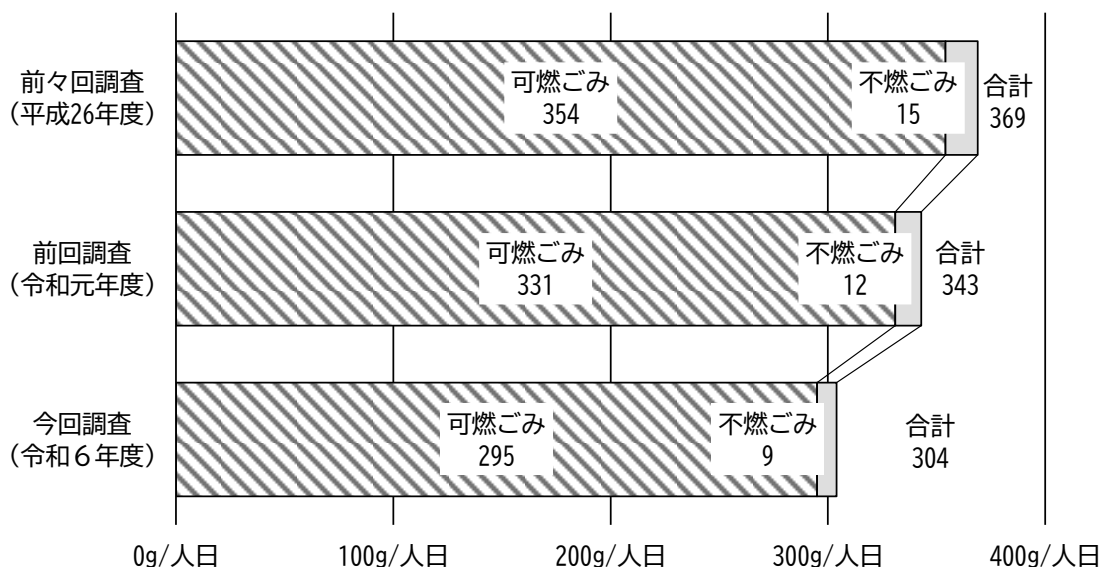
可燃ごみ排出原単位	g/人日	A	295
R6年上半期不燃ごみ区収集量	t	B	580
R6年上半期可燃ごみ区収集量	t	C	19,249
不燃ごみ排出原単位	g/人日	D=A*B/C	9

(6) 過去の調査との比較

本調査で推計した排出原単位は、可燃ごみが295g/人日、不燃ごみが9g/人日、合計で304g/人日である。前回調査（令和元年度）では、可燃ごみが331g/人日、不燃ごみが12g/人日、合計で343g/人日であった。今回調査による排出原単位は、令和元年度と比べて、可燃ごみが36g/人日、不燃ごみが3g/人日、合計で39g/人日減少した。

図表4-2-9 過去の調査との比較（対令和元年度比）

	前々回調査 (平成26年度)	前回調査 (令和元年度)	今回調査 (令和6年度)	単位(g/人日) 令和元年度からの増減
可燃ごみ	354	331	295	▲ 36
不燃ごみ	15	12	9	▲ 3
合 計	369	343	304	▲ 39



第5章 組成分析調査

5-1 調査概要

(1) 調査目的

家庭から排出される可燃ごみ及び不燃ごみの組成割合を明らかにし、分別協力率や資源の混入状況を把握することが、本調査の目的である。

(2) 調査期間

令和6年6月3日（月曜日）から8日（土曜日）までの間の6日間で実施した。

(3) 調査地域

調査地域は、地域特性に偏りがないように、ごみの収集曜日別にそれぞれ2～3地域、合計15地域を選んだ。

図表5-1-1 組成分析調査の調査対象地域と地域特性

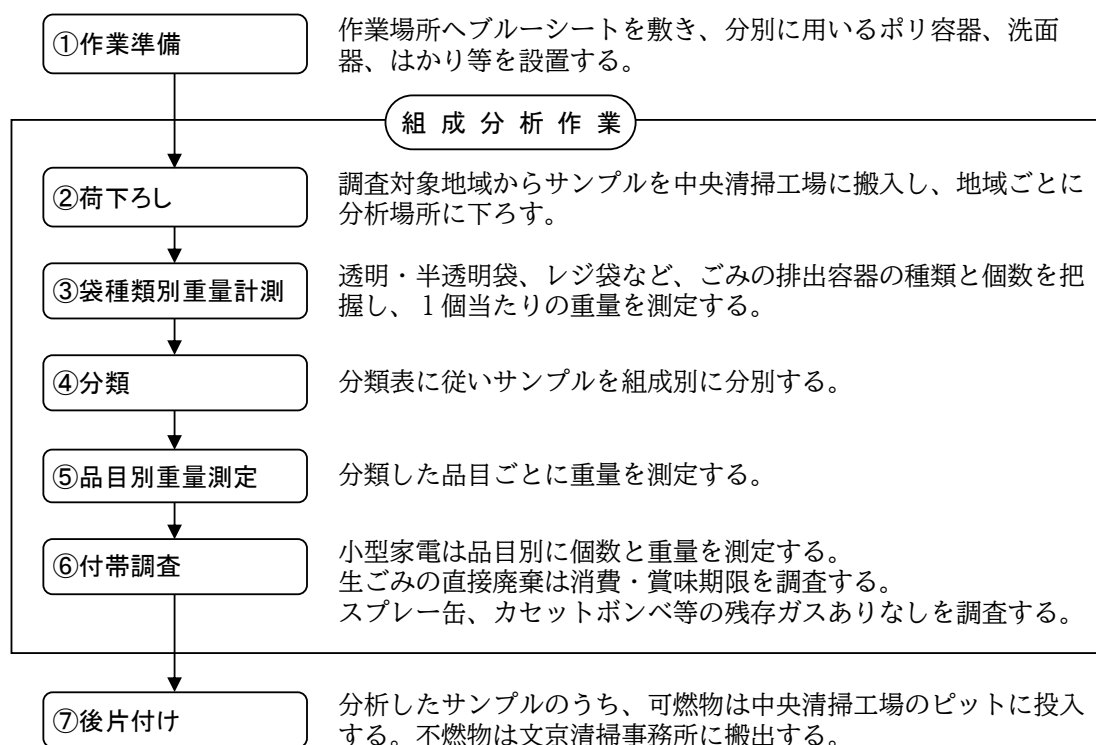
調査日	ごみ種	町丁名	住居形態(注)
6月3日 (月曜日)	可燃	大塚4丁目	A
		小石川5丁目	A
		小石川5丁目	C
	不燃	小日向1丁目	B
		小日向2丁目	B
6月4日 (火曜日)	可燃	本郷4丁目	C
		本郷4丁目	C
	不燃	千駄木3・5丁目	C
		千駄木4・5丁目	A
		千駄木5丁目	B
6月5日 (水曜日)	可燃	千駄木3・5丁目	C
		千駄木4・5丁目	A
		本駒込5丁目	B
	不燃	白山1丁目	B
		向丘2丁目	A
6月6日 (木曜日)	可燃	白山1丁目	B
		向丘2丁目	A
	不燃	本郷1丁目	C
		本郷2丁目	C
6月7日 (金曜日)	可燃	目白台2・3丁目	B
		目白台3丁目	B
	不燃	白山4丁目	A
		白山4丁目	C
		千石4丁目	B
6月8日 (土曜日)	可燃	白山4丁目	A
		白山4丁目	C
		千石4丁目	B
	不燃	小石川5丁目	B
		大塚4丁目	B
		大塚6丁目	B

(注) 住居形態
A 戸建て中心地域
B 低層集合住宅混合地域
C 集合住宅地域

(4) 調査方法

組成分析作業の流れを図表5-1-2に示す。

図表5-1-2 組成分析作業フロー



(5) 分析方法

①分類

図表5-1-3の分類のうち、ごみ収集区分「可燃ごみ」を「可燃物」、ごみ収集区分「不燃ごみ」を「不燃物」、ごみ収集区分「資源」と拠点回収等に属する品目を「資源物」とする。

②分別不適物混入率

可燃ごみは、「不燃物」と「資源物」、不燃ごみは「可燃物」と「資源物」を分別不適物として、分別不適物混入率を算定した。このうち、「資源物」の割合を資源混入率として算定した。

(6) サンプル量

サンプル量は、可燃ごみが1,093.09kg、不燃ごみが495.86kg、合計1,588.95kgである。

図表5-1-3 分類表

分類		代表品目	含まないものなど
資源物	紙類	新聞	他用途に使っていない新聞紙
		折込広告	新聞に入る広告・チラシ
		雑誌・本	パンフレット、カタログ(4P以上のもの)
		段ボール	断面が段々になっている
		紙パック	500ml以上の牛乳・ジュースの山型の紙パック
		OA用紙	
		容器包装紙類(リサイクル可)	(紙だけの)包装紙、紙箱、紙袋、紙容器、500ml未満山型の紙パック
		その他紙類(リサイクル可)	(きれいな)投込のチラシ、ノート、ボール紙、封筒(窓付含む)、はがき、名刺サイズ以上のリサイクルできる紙
	びん・缶・ペットボトル	生きびん	一升びん、ビールびん(大中小、スタイニーボトル)
		雑びん	飲食用、化粧品(透明)、薬(透明)
		飲食用スチール缶	
		飲食用アルミ缶	
	ペットボトル	スプレー缶、カセットボンベ(中身なし)	
	拠点回収品目	「PET」表示あり、飲料、醤油など	「PET」表示なし、飲料・食用以外→プラスチック製ボトル
		衣類	汚れているものなど除品は文京区の分類表に従う
		靴類・鞆類、ベルト	汚れているものは可燃物のゴム・皮革類
		発泡スチロール製食品トレイ(白)	スーパーなどで肉や魚、野菜がのっているトレイで白色のもの
		発泡スチロール製食品トレイ(柄)	スーパーなどで肉や魚、野菜がのっているトレイで柄の入っているもの
		プラスチック製ボトル(汚れなし)	「PET」表示なしのペットボトル、ペットボトル以外のボトル
		キャップ類(汚れなし)	ペットボトルなどのプラスチック製のキャップ
		インクカートリッジ	
		乾電池	筒型、コイン型
		蛍光管	直管、丸管、電球型
可燃物	生ごみ	直接廃棄(手つかず)	未開封の食品、売られていた状態で排出された野菜・果物
		直接廃棄(使い残り)	開封した食品、裸の食品、個包装の食品(賞味期限等の記載で判断)、付属の調味料、切った野菜
		食べ残り	調理され又は生のまま食卓にのぼったもの、弁当の残り
		調理くず	上記以外
	容器包装プラスチック(汚れなし)	チューブ(汚れなし)	調味料、歯磨き粉など
		レトルト(汚れなし)	カレーなど
		形のある容器包装プラスチック(汚れなし)	たまごや苺のバック、ヨーグルトやカップ麺、納豆のカップ、発泡スチロールなどの緩衝材
		フィルム状の容器包装プラスチック(汚れなし)	菓子袋、ラップなど形のないもの
	製品プラスチック	レジ袋(使用)	ごみを入れる小袋として使われたもの
		レジ袋(未使用)	そのまま排出されたもの
		シングルユースプラスチック	使い捨てのストロー、スプーン、フォーク、コップ
		製品プラスチック(プラスチックのみ)	歯ブラシ、おもちゃ、バケツ、ビデオテープ、CDケース、梱包用テープ
	その他可燃物	チューブ(汚れあり)	調味料、歯磨き粉など
		レトルト(汚れあり)	カレーなど
		キャップ類(汚れあり)	ペットボトルなどのプラスチック製のキャップ
		形のある容器包装プラスチック(汚れあり)	たまごや苺のバック、ヨーグルトやカップ麺、納豆のカップ、発泡スチロールなどの緩衝材
		フィルム状の容器包装プラスチック(汚れあり)	菓子袋、ラップなど形のないもの
		容器包装紙類(リサイクル不可)	カップ麺の紙容器・フタ、紙トレイ、紙カップ、200mlなどの四角い紙パック、ロがプラの酒パック
		その他紙類(リサイクル不可)	レシート、カーボン紙、紙くず、ちり紙、ワックス加工紙、防水加工紙、感熱紙、油紙、金紙、銀紙、ビニールコート紙、名刺サイズ未満
		紙おむつ	
		拠点回収対象外の繊維類	拠点回収対象外の衣類(着物・帯)、寝具類、布きれ等
		製品プラスチック(複合品)	金属などとの複合品(プラスチック比率50%以上)
		ゴム・皮革類	汚れている革製品
		木・草類	割り箸、竹串、コルク、庭木・落ち葉・草、生花
不燃物	金属	小型家電類	大きさが30cm未満の家電製品
		なべ・やかん・フライパン	
		その他金属	飲食用以外の缶、一斗缶より大きい缶、アルミホイル、包丁など
	その他不燃物	陶磁器類	
		びん以外のガラス	板ガラス、電球、油で汚れたびん
		ライター(着火なし)	使い捨てライター、着火機器(着火なし)
		その他不燃物	飲用・食用以外のびん(化粧品等)、びん・ガラス食器以外のガラス、電球、使い捨てカイロ、かさ、薬、ねこ砂(土)
	排出不適物	スプレー缶、カセットボンベ(中身あり)	中身の見える袋で、「キケン」と記載して他の不燃物と別に排出されているものは対象外
		ライター(着火あり)	使い捨てライター、着火機器(着火あり)
		二次電池	充電可能な電池
		ボタン電池	ボタン型
		医療系廃棄物	注射針(インシュリンの注射芯含む)
外袋	その他排出不適物	その他排出不適物	点滴袋などの危険性のないものは素材で分類
		プラスチック袋	
		レジ袋	レジ袋以外のプラスチック袋

5-2 調査結果

(1) 可燃ごみ

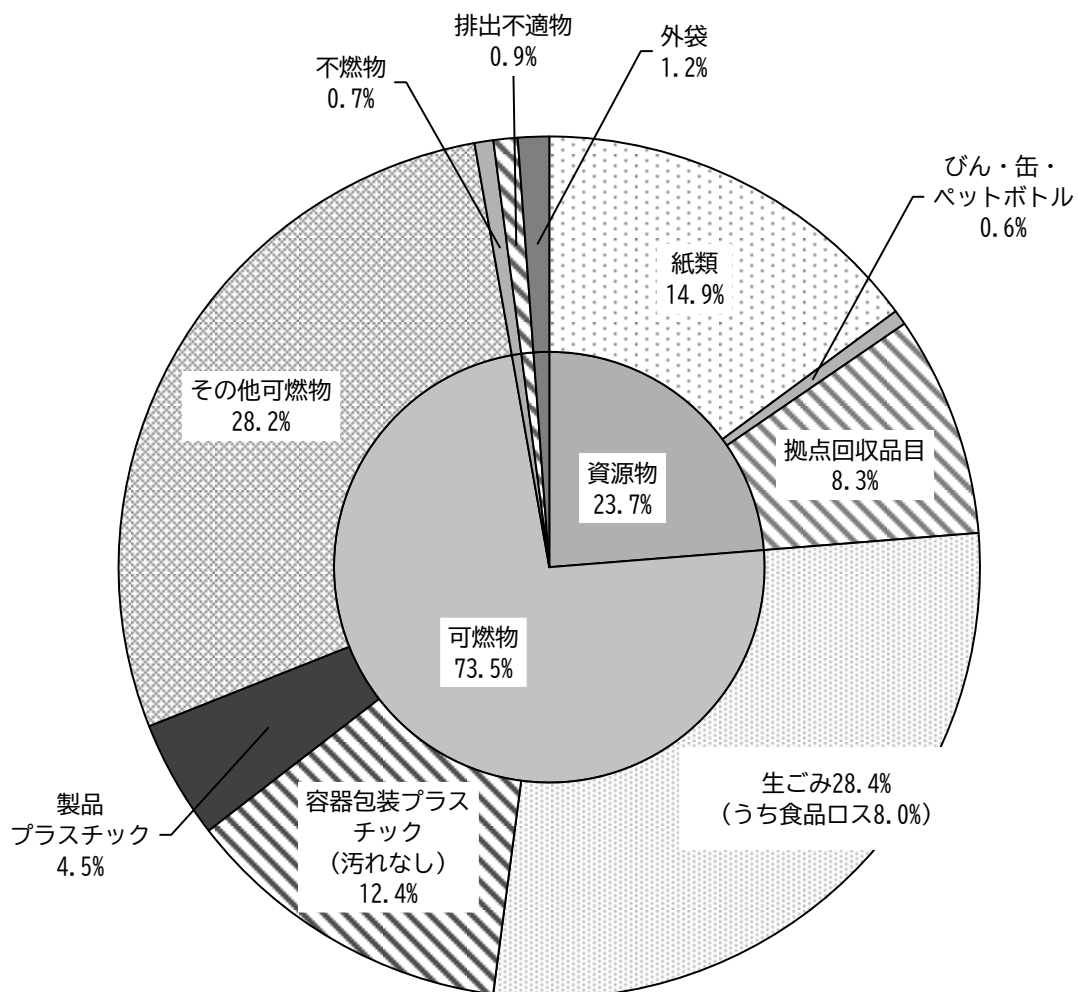
①組成割合

可燃ごみの組成は、可燃物が73.5%、資源物が23.7%、不燃物が0.7%、排出不適物が0.9%、外袋が1.2%である。可燃物の内訳は、生ごみが28.4%（うち食品ロスが8.0%）、容器包装プラスチック（汚れなし）が12.4%、製品プラスチックが4.5%、その他可燃物が28.2%である。

②分別不適物の割合

分別が適正なものは74.7%、不適正なものは25.3%である。不適正なものの内訳は、資源物が23.7%、不燃物が0.7%、排出不適物が0.9%である。資源物の内訳は、紙類が14.9%、拠点回収品目が8.3%、びん・缶・ペットボトルが0.6%である。

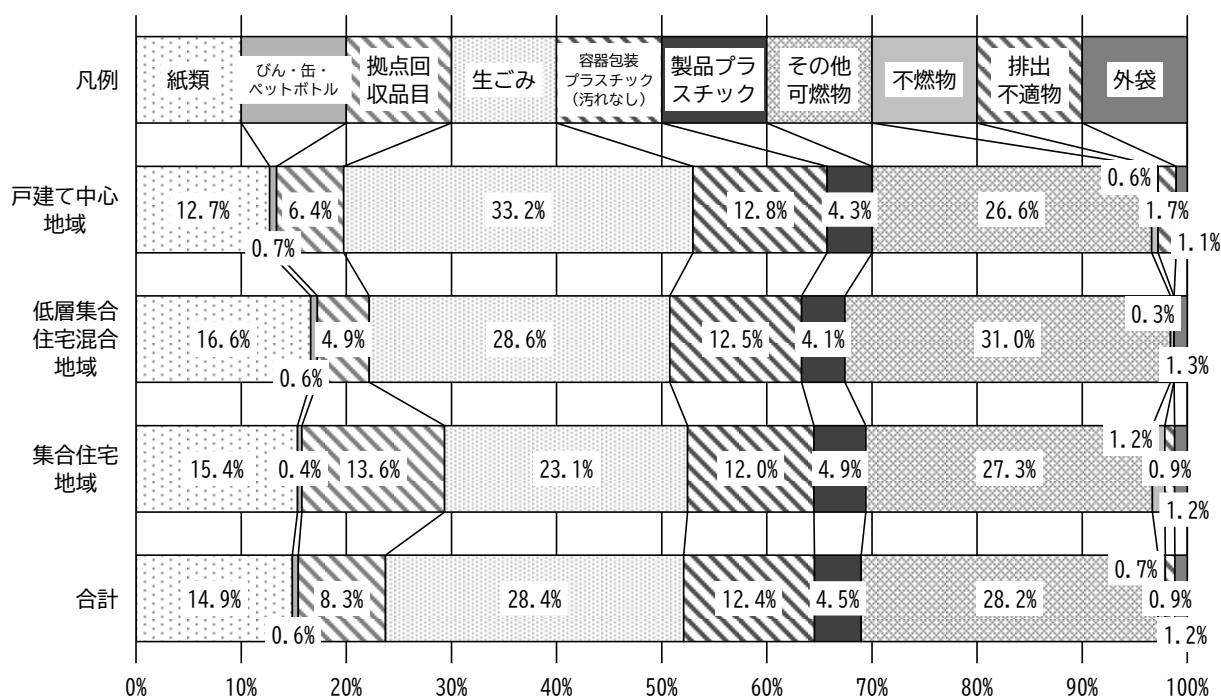
図表5-2-1 可燃ごみの組成分析結果



図表5-2-2 住居形態別の可燃ごみの組成分析結果

大分類	中分類	戸建て中心地域		低層集合住宅混合地域		集合住宅地域		合計	
		量(kg)	割合	量(kg)	割合	量(kg)	割合	量(kg)	割合
資源物	紙類	47.21	12.7%	59.48	16.6%	55.88	15.4%	162.57	14.9%
	びん・缶・ペットボトル	2.43	0.7%	2.26	0.6%	1.49	0.4%	6.18	0.6%
	拠点回収品目	23.64	6.4%	17.68	4.9%	49.34	13.6%	90.66	8.3%
	小計	73.28	19.7%	79.42	22.2%	106.71	29.3%	259.41	23.7%
可燃物	生ごみ	123.41	33.2%	102.40	28.6%	84.11	23.1%	309.92	28.4%
	(食品ロス) ※	(35.62)	(9.6%)	(27.73)	(7.7%)	(24.52)	(6.7%)	(87.87)	(8.0%)
	容器包装プラスチック (汚れなし)	47.38	12.8%	44.94	12.5%	43.69	12.0%	136.01	12.4%
	製品プラスチック	15.99	4.3%	14.75	4.1%	17.98	4.9%	48.72	4.5%
	その他可燃物	98.60	26.6%	110.89	31.0%	99.13	27.3%	308.62	28.2%
	小計	285.38	76.9%	272.98	76.2%	244.91	67.3%	803.27	73.5%
不燃物		2.31	0.6%	1.11	0.3%	4.28	1.2%	7.70	0.7%
排出不適物		6.37	1.7%	0.10	0.0%	3.44	0.9%	9.91	0.9%
外袋		3.95	1.1%	4.51	1.3%	4.34	1.2%	12.80	1.2%
合計		371.29	100.0%	358.12	100.0%	363.68	100.0%	1,093.09	100.0%

※食品ロスは生ごみの内数。



図表5-2-3 可燃ごみの組成分析結果（詳細）

○全体

大分類	中分類	小分類	量(kg)	割合	大分類	中分類	小分類	量(kg)	割合
資源物	紙類	新聞	2.89	0.3%	不燃物	金属	小型家電類	1.35	0.1%
		折込広告	1.55	0.1%			なべ・やかん・フライパン	0.00	0.0%
		雑誌・本	18.76	1.7%			その他金属	3.31	0.3%
		段ボール	13.02	1.2%		その他 不燃物	陶磁器類	0.48	0.0%
		紙パック	6.14	0.6%			びん以外のガラス	1.15	0.1%
		OA用紙	7.49	0.7%			ライター（着火なし）	0.00	0.0%
		容器包装紙類（リサイクル可）	49.49	4.5%			その他不燃物	1.41	0.1%
		その他紙類（リサイクル可）	63.23	5.8%		排出不適物	スプレー缶、カセットボンベ（中身あり）	0.00	0.0%
	びん・缶・ペットボトル	生きびん	0.00	0.0%	ライター（着火あり）		0.00	0.0%	
		雑びん	0.37	0.0%	二次電池		0.00	0.0%	
		飲食用スチール缶	0.58	0.1%	ボタン電池		0.00	0.0%	
		飲食用アルミ缶	0.19	0.0%	医療系廃棄物		0.10	0.0%	
		スプレー缶、カセットボンベ（中身なし）	0.08	0.0%	その他排出不適物		9.81	0.9%	
		ペットボトル	4.96	0.5%	外袋	プラスチック袋	10.15	0.9%	
	拠点回収品目	衣類	54.18	5.0%		レジ袋	2.65	0.2%	
		靴類・鞆類、ベルト	13.44	1.2%		紙袋	0.00	0.0%	
		発泡スチロール製食品トレイ（白）	1.13	0.1%	合計	1,093.09	100.0%		
		発泡スチロール製食品トレイ（柄）	1.74	0.2%	資源物	紙類	162.57	14.9%	
		プラスチック製ボトル（汚れなし）	16.96	1.6%		びん・缶・ペットボトル	6.18	0.6%	
		キャップ類（汚れなし）	2.12	0.2%		拠点回収品目	90.66	8.3%	
		インクカートリッジ	0.24	0.0%		可燃物	生ごみ	309.92	28.4%
		乾電池	0.74	0.1%			（うち食品ロス）	87.87	8.0%
		蛍光灯	0.11	0.0%	容器包装プラスチック（汚れなし）		136.01	12.4%	
		水銀使用計器類	0.00	0.0%	製品プラスチック		48.72	4.5%	
	携帯電話・スマートフォン	0.00	0.0%	その他可燃物	308.62	28.2%			
	可燃物	生ごみ	直接廃棄（手つかず）	38.85	3.6%	不燃物		7.70	0.7%
			直接廃棄（使い残し）	12.57	1.1%	排出不適物		9.91	0.9%
			食べ残し	36.45	3.3%	外袋		12.80	1.2%
			調理くず	222.05	20.3%	合計		1,093.09	100.0%
		容器包装プラスチック（汚れなし）	チューブ（汚れなし）	1.73	0.2%	資源物		259.41	23.7%
			レトルト（汚れなし）	0.04	0.0%	可燃物		803.27	73.5%
			形のある容器包装プラスチック（汚れなし）	52.30	4.8%	不燃物		7.70	0.7%
フィルム状の容器包装プラスチック（汚れなし）			69.16	6.3%	排出不適物		9.91	0.9%	
レジ袋（使用）			9.92	0.9%	外袋		12.80	1.2%	
製品プラスチック		レジ袋（未使用）	2.86	0.3%	合計		1,093.09	100.0%	
		シングルユースプラスチック	0.59	0.1%	その他可燃物	適正分別		816.07	74.7%
製品プラスチック（プラスチックのみ）		48.13	4.4%	不適正分別			277.02	25.3%	
その他可燃物		チューブ（汚れあり）	0.68	0.1%					
		レトルト（汚れあり）	0.51	0.0%					
		キャップ類（汚れあり）	0.00	0.0%					
		形のある容器包装プラスチック（汚れあり）	2.19	0.2%					
		フィルム状の容器包装プラスチック（汚れあり）	1.39	0.1%					
		容器包装紙類（リサイクル不可）	21.76	2.0%					
		その他紙類（リサイクル不可）	129.81	11.9%					
		紙おむつ	48.41	4.4%					
		拠点回収対象外の繊維類	8.51	0.8%					
		製品プラスチック（複合品）	6.62	0.6%					
		ゴム・皮革類	3.29	0.3%					
		木・草類	14.92	1.4%					
その他可燃物		70.53	6.5%						

大分類	中分類	小分類	量(kg)	割合	大分類	中分類	小分類	量(kg)	割合
資源物	紙類	新聞	0.77	0.2%	不燃物	金属	小型家電類	0.27	0.1%
		折込広告	1.13	0.3%			なべ・やかん・フライパン	0.00	0.0%
		雑誌・本	5.76	1.6%			その他金属	1.31	0.4%
		段ボール	2.99	0.8%		その他 不燃物	陶磁器類	0.48	0.1%
		紙パック	1.90	0.5%			びん以外のガラス	0.13	0.0%
		OA用紙	1.06	0.3%			ライター（着火なし）	0.00	0.0%
		容器包装紙類（リサイクル可）	15.79	4.3%			その他不燃物	0.12	0.0%
		その他紙類（リサイクル可）	17.81	4.8%		排出不適物	スプレー缶、カセットボンベ（中身あり）	0.00	0.0%
	びん・缶・ペットボトル	生きびん	0.00	0.0%	ライター（着火あり）		0.00	0.0%	
		雑びん	0.13	0.0%	二次電池		0.00	0.0%	
		飲食用スチール缶	0.34	0.1%	ボタン電池		0.00	0.0%	
		飲食用アルミ缶	0.05	0.0%	医療系廃棄物		0.00	0.0%	
		スプレー缶、カセットボンベ（中身なし）	0.00	0.0%	その他排出不適物		6.37	1.7%	
		ペットボトル	1.91	0.5%	外袋	プラスチック袋	3.21	0.9%	
	拠点回収品目	衣類	9.40	2.5%		レジ袋	0.74	0.2%	
		靴類・鞆類、ベルト	5.60	1.5%		紙袋	0.00	0.0%	
		発泡スチロール製食品トレイ（白）	0.49	0.1%	合計	371.29	100.0%		
		発泡スチロール製食品トレイ（柄）	0.76	0.2%	資源物	紙類	47.21	12.7%	
		プラスチック製ボトル（汚れなし）	6.14	1.7%		びん・缶・ペットボトル	2.43	0.7%	
		キャップ類（汚れなし）	0.87	0.2%		拠点回収品目	23.64	6.4%	
		インクカートリッジ	0.14	0.0%		可燃物	生ごみ	123.41	33.2%
		乾電池	0.13	0.0%			（うち食品ロス）	35.62	9.6%
		蛍光管	0.11	0.0%			容器包装プラスチック（汚れなし）	47.38	12.8%
		水銀使用計器類	0.00	0.0%	製品プラスチック		15.99	4.3%	
		携帯電話・スマートフォン	0.00	0.0%	その他可燃物		98.60	26.6%	
可燃物	生ごみ	直接廃棄（手つかず）	16.96	4.6%	不燃物		2.31	0.6%	
		直接廃棄（使い残し）	6.00	1.6%	排出不適物		6.37	1.7%	
		食べ残し	12.66	3.4%	外袋		3.95	1.1%	
		調理くず	87.79	23.6%	合計		371.29	100.0%	
	容器包装プラスチック（汚れなし）	チューブ（汚れなし）	0.41	0.1%	資源物		73.28	19.7%	
		レトルト（汚れなし）	0.04	0.0%	可燃物		285.38	76.9%	
		形のある容器包装プラスチック（汚れなし）	16.35	4.4%	不燃物		2.31	0.6%	
		フィルム状の容器包装プラスチック（汚れなし）	26.28	7.1%	排出不適物		6.37	1.7%	
		レジ袋（使用）	3.76	1.0%	外袋		3.95	1.1%	
		レジ袋（未使用）	0.54	0.1%	合計		371.29	100.0%	
	製品プラスチック	シングルユースプラスチック	0.16	0.0%	適正分別		289.33	77.9%	
		製品プラスチック（プラスチックのみ）	15.83	4.3%	不適正分別		81.96	22.1%	
	その他可燃物	チューブ（汚れあり）	0.36	0.1%					
		レトルト（汚れあり）	0.20	0.1%					
		キャップ類（汚れあり）	0.00	0.0%					
		形のある容器包装プラスチック（汚れあり）	0.48	0.1%					
		フィルム状の容器包装プラスチック（汚れあり）	0.46	0.1%					
		容器包装紙類（リサイクル不可）	6.76	1.8%					
		その他紙類（リサイクル不可）	46.88	12.6%					
		紙おむつ	12.07	3.3%					
		拠点回収対象外の繊維類	2.64	0.7%					
		製品プラスチック（複合品）	1.10	0.3%					
		ゴム・皮革類	1.82	0.5%					
		木・草類	5.06	1.4%					
		その他可燃物	20.77	5.6%					

○低層集合住宅混合地域

大分類	中分類	小分類	量(kg)	割合	大分類	中分類	小分類	量(kg)	割合	
資源物	紙類	新聞	0.66	0.2%	不燃物	金属	小型家電類	0.33	0.1%	
		折込広告	0.10	0.0%			なべ・やかん・フライパン	0.00	0.0%	
		雑誌・本	5.94	1.7%			その他金属	0.71	0.2%	
		段ボール	4.87	1.4%		その他 不燃物	陶磁器類	0.00	0.0%	
		紙パック	2.17	0.6%			びん以外のガラス	0.00	0.0%	
		OA用紙	4.18	1.2%			ライター（着火なし）	0.00	0.0%	
		容器包装紙類（リサイクル可）	18.06	5.0%			その他不燃物	0.07	0.0%	
		その他紙類（リサイクル可）	23.50	6.6%	排出不適物	スプレー缶、カセットボンベ（中身あり）	0.00	0.0%		
	びん・缶・ペットボトル	生きびん	0.00	0.0%		ライター（着火あり）	0.00	0.0%		
		雑びん	0.24	0.1%		二次電池	0.00	0.0%		
		飲食用スチール缶	0.06	0.0%		ボタン電池	0.00	0.0%		
		飲食用アルミ缶	0.06	0.0%		医療系廃棄物	0.10	0.0%		
		スプレー缶、カセットボンベ（中身なし）	0.00	0.0%		その他排出不適物	0.00	0.0%		
		ペットボトル	1.90	0.5%	外袋	プラスチック袋	3.50	1.0%		
	拠点回収品目	衣類	9.85	2.8%		レジ袋	1.01	0.3%		
		靴類・鞆類、ベルト	1.38	0.4%		紙袋	0.00	0.0%		
		発泡スチロール製食品トレイ（白）	0.24	0.1%	合計	358.12	100.0%			
		発泡スチロール製食品トレイ（柄）	0.43	0.1%	資源物	紙類	59.48	16.6%		
		プラスチック製ボトル（汚れなし）	5.00	1.4%		びん・缶・ペットボトル	2.26	0.6%		
		キャップ類（汚れなし）	0.58	0.2%		拠点回収品目	17.68	4.9%		
		インクカートリッジ	0.07	0.0%		可燃物	生ごみ	102.40	28.6%	
		乾電池	0.13	0.0%			（うち食品ロス）	27.73	7.7%	
		蛍光管	0.00	0.0%	容器包装プラスチック（汚れなし）		44.94	12.5%		
		水銀使用計器類	0.00	0.0%	製品プラスチック		14.75	4.1%		
		携帯電話・スマートフォン	0.00	0.0%	その他可燃物	110.89	31.0%			
可燃物	生ごみ	直接廃棄（手つかず）	12.63	3.5%	不燃物		1.11	0.3%		
		直接廃棄（使い残し）	4.14	1.2%	排出不適物		0.10	0.0%		
		食べ残し	10.96	3.1%	外袋		4.51	1.3%		
		調理くず	74.67	20.9%	合計		358.12	100.0%		
	容器包装プラスチック（汚れなし）	チューブ（汚れなし）	0.56	0.2%	資源物		79.42	22.2%		
		レトルト（汚れなし）	0.00	0.0%	可燃物		272.98	76.2%		
		形のある容器包装プラスチック（汚れなし）	18.88	5.3%	不燃物		1.11	0.3%		
		フィルム状の容器包装プラスチック（汚れなし）	21.73	6.1%	排出不適物		0.10	0.0%		
		レジ袋（使用）	2.96	0.8%	外袋		4.51	1.3%		
	製品プラスチック	レジ袋（未使用）	0.81	0.2%	合計		358.12	100.0%		
		シングルユースプラスチック	0.26	0.1%	適正分別		277.49	77.5%		
	その他可燃物	製品プラスチック（プラスチックのみ）	14.49	4.0%	不適正分別		80.63	22.5%		
		その他可燃物	チューブ（汚れあり）	0.27	0.1%					
			レトルト（汚れあり）	0.22	0.1%					
			キャップ類（汚れあり）	0.00	0.0%					
			形のある容器包装プラスチック（汚れあり）	0.93	0.3%					
			フィルム状の容器包装プラスチック（汚れあり）	0.52	0.1%					
			容器包装紙類（リサイクル不可）	6.70	1.9%					
			その他紙類（リサイクル不可）	43.01	12.0%					
			紙おむつ	24.76	6.9%					
			拠点回収対象外の繊維類	2.11	0.6%					
			製品プラスチック（複合品）	1.96	0.5%					
			ゴム・皮革類	1.03	0.3%					
			木・草類	3.89	1.1%					
			その他可燃物	25.49	7.1%					

○集合住宅地域

大分類	中分類	小分類	量(kg)	割合	大分類	中分類	小分類	量(kg)	割合	
資源物	紙類	新聞	1.46	0.4%	不燃物	金属	小型家電類	0.75	0.2%	
		折込広告	0.32	0.1%			なべ・やかん・フライパン	0.00	0.0%	
		雑誌・本	7.06	1.9%			その他金属	1.29	0.4%	
		段ボール	5.16	1.4%		その他 不燃物	陶磁器類	0.00	0.0%	
		紙パック	2.07	0.6%			びん以外のガラス	1.02	0.3%	
		OA用紙	2.25	0.6%			ライター（着火なし）	0.00	0.0%	
		容器包装紙類（リサイクル可）	15.64	4.3%			その他不燃物	1.22	0.3%	
		その他紙類（リサイクル可）	21.92	6.0%	排出不適物	スプレー缶、カセットボンベ（中身あり）	0.00	0.0%		
	びん・缶・ペットボトル	生きびん	0.00	0.0%		ライター（着火あり）	0.00	0.0%		
		雑びん	0.00	0.0%		二次電池	0.00	0.0%		
		飲食用スチール缶	0.18	0.0%		ボタン電池	0.00	0.0%		
		飲食用アルミ缶	0.08	0.0%		医療系廃棄物	0.00	0.0%		
		スプレー缶、カセットボンベ（中身なし）	0.08	0.0%		その他排出不適物	3.44	0.9%		
		ペットボトル	1.15	0.3%	外袋	プラスチック袋	3.44	0.9%		
	拠点回収品目	衣類	34.93	9.6%		レジ袋	0.90	0.2%		
		靴類・鞆類、ベルト	6.46	1.8%		紙袋	0.00	0.0%		
		発泡スチロール製食品トレイ（白）	0.40	0.1%	合計	363.68	100.0%			
		発泡スチロール製食品トレイ（柄）	0.55	0.2%	資源物	紙類	55.88	15.4%		
		プラスチック製ボトル（汚れなし）	5.82	1.6%		びん・缶・ペットボトル	1.49	0.4%		
		キャップ類（汚れなし）	0.67	0.2%		拠点回収品目	49.34	13.6%		
		インクカートリッジ	0.03	0.0%		可燃物	生ごみ	84.11	23.1%	
		乾電池	0.48	0.1%			（うち食品ロス）	24.52	6.7%	
		蛍光管	0.00	0.0%	容器包装プラスチック（汚れなし）		43.69	12.0%		
		水銀使用計器類	0.00	0.0%	製品プラスチック		17.98	4.9%		
		携帯電話・スマートフォン	0.00	0.0%	その他可燃物		99.13	27.3%		
可燃物	生ごみ	直接廃棄（手つかず）	9.26	2.5%	不燃物		4.28	1.2%		
		直接廃棄（使い残し）	2.43	0.7%	排出不適物		3.44	0.9%		
		食べ残し	12.83	3.5%	外袋		4.34	1.2%		
		調理くず	59.59	16.4%	合計		363.68	100.0%		
	容器包装プラスチック（汚れなし）	チューブ（汚れなし）	0.76	0.2%	資源物		106.71	29.3%		
		レトルト（汚れなし）	0.00	0.0%	可燃物		244.91	67.3%		
		形のある容器包装プラスチック（汚れなし）	17.07	4.7%	不燃物		4.28	1.2%		
		フィルム状の容器包装プラスチック（汚れなし）	21.15	5.8%	排出不適物		3.44	0.9%		
		レジ袋（使用）	3.20	0.9%	外袋		4.34	1.2%		
		レジ袋（未使用）	1.51	0.4%	合計		363.68	100.0%		
	製品プラスチック	シングルユースプラスチック	0.17	0.0%	適正分別		249.25	68.5%		
		製品プラスチック（プラスチックのみ）	17.81	4.9%		不適正分別		114.43	31.5%	
	その他可燃物	チューブ（汚れあり）	0.05	0.0%						
		レトルト（汚れあり）	0.09	0.0%						
		キャップ類（汚れあり）	0.00	0.0%						
		形のある容器包装プラスチック（汚れあり）	0.78	0.2%						
		フィルム状の容器包装プラスチック（汚れあり）	0.41	0.1%						
		容器包装紙類（リサイクル不可）	8.30	2.3%						
		その他紙類（リサイクル不可）	39.92	11.0%						
		紙おむつ	11.58	3.2%						
		拠点回収対象外の繊維類	3.76	1.0%						
		製品プラスチック（複合品）	3.56	1.0%						
		ゴム・皮革類	0.44	0.1%						
		木・草類	5.97	1.6%						
		その他可燃物	24.27	6.7%						

(2) 不燃ごみ

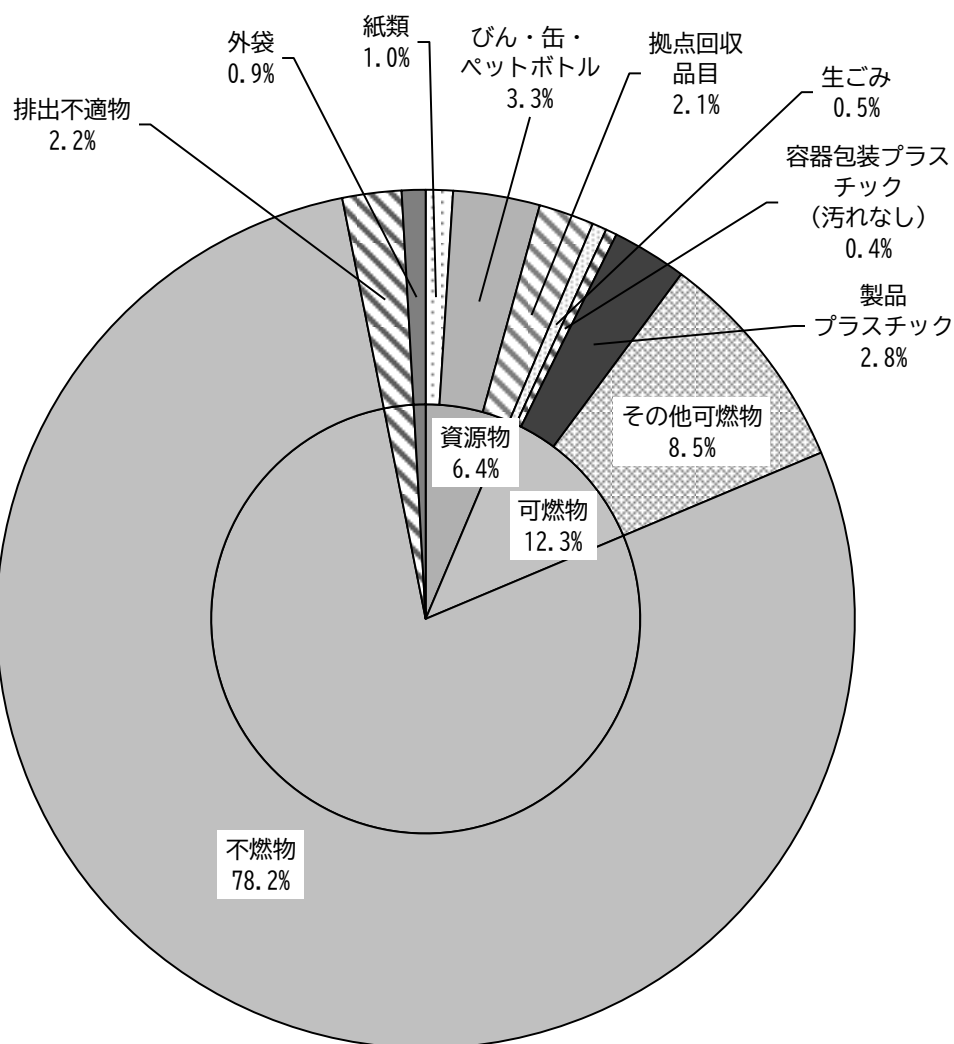
①組成割合

不燃ごみの組成は、資源物が6.4%、可燃物が12.3%、不燃物が78.2%、排出不適物が2.2%、外袋が0.9%である。

②分別不適物の割合

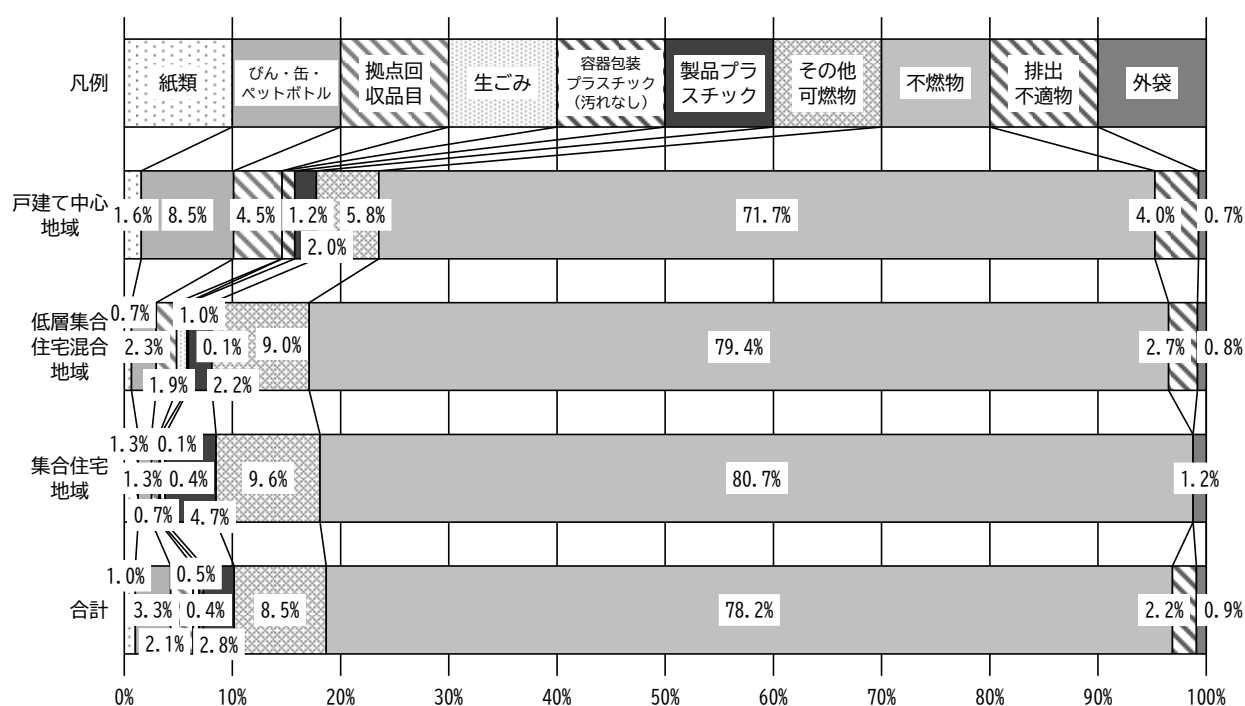
分別が適正なものは79.1%、不適正なものは20.9%である。不適正なものの内訳は、資源物が6.4%、可燃物が12.3%、排出不適物が2.2%である。資源物の内訳は、びん・缶・ペットボトルが3.3%、拠点回収品目が2.1%、紙類が1.0%である。可燃物の内訳は、その他可燃物が8.5%、製品プラスチックが2.8%、生ごみが0.5%、容器包装プラスチック（汚れなし）が0.4%である。

図表5-2-4 不燃ごみの組成分析結果



図表5-2-5 住居形態別の不燃ごみの組成分析結果

大分類	中分類	戸建て中心地域		低層集合住宅混合地域		集合住宅地域		合計	
		量(kg)	割合	量(kg)	割合	量(kg)	割合	量(kg)	割合
資源物	紙類	1.58	1.6%	1.76	0.7%	1.73	1.3%	5.07	1.0%
	びん・缶・ペットボトル	8.53	8.5%	5.97	2.3%	1.69	1.3%	16.19	3.3%
	拠点回収品目	4.47	4.5%	4.93	1.9%	0.92	0.7%	10.32	2.1%
	小計	14.58	14.6%	12.66	4.8%	4.34	3.2%	31.58	6.4%
可燃物	生ごみ	0.00	0.0%	2.51	1.0%	0.18	0.1%	2.69	0.5%
	容器包装プラスチック（汚れなし）	1.15	1.2%	0.39	0.1%	0.55	0.4%	2.09	0.4%
	製品プラスチック	2.00	2.0%	5.62	2.2%	6.38	4.7%	14.00	2.8%
	その他可燃物	5.78	5.8%	23.49	9.0%	12.94	9.6%	42.21	8.5%
	小計	8.93	8.9%	32.01	12.2%	20.05	14.9%	60.99	12.3%
不燃物		71.60	71.7%	207.55	79.4%	108.67	80.7%	387.82	78.2%
排出不適物		4.02	4.0%	7.01	2.7%	0.00	0.0%	11.03	2.2%
外袋		0.72	0.7%	2.08	0.8%	1.64	1.2%	4.44	0.9%
合計		99.85	100.0%	261.31	100.0%	134.70	100.0%	495.86	100.0%



図表5-2-6 不燃ごみの組成分析結果（詳細）

○全体

大分類	中分類	小分類	量(kg)	割合	大分類	中分類	小分類	量(kg)	割合
資源物	紙類	新聞	0.00	0.0%	不燃物	金属	小型家電類	87.87	17.7%
		折込広告	0.00	0.0%			なべ・やかん・フライパン	18.25	3.7%
		雑誌・本	3.01	0.6%			その他金属	77.74	15.7%
		段ボール	1.02	0.2%		その他 不燃物	陶磁器類	88.08	17.8%
		紙パック	0.00	0.0%			びん以外のガラス	57.87	11.7%
		OA用紙	0.00	0.0%			ライター（着火なし）	0.17	0.0%
		容器包装紙類（リサイクル可）	0.83	0.2%			その他不燃物	57.84	11.7%
		その他紙類（リサイクル可）	0.21	0.0%		排出不適物	スプレー缶、カセットボンベ（中身あり）	1.03	0.2%
	びん・缶・ペットボトル	生きびん	0.00	0.0%	ライター(着火あり)		0.00	0.0%	
		雑びん	8.85	1.8%	二次電池		0.00	0.0%	
		飲食用スチール缶	3.18	0.6%	ボタン電池		0.03	0.0%	
		飲食用アルミ缶	0.13	0.0%	医療系廃棄物		0.00	0.0%	
		スプレー缶、カセットボンベ（中身なし）	4.00	0.8%	その他排出不適物		9.97	2.0%	
		ペットボトル	0.03	0.0%	外袋	プラスチック袋	1.03	0.2%	
		拠点回収品目	衣類	0.72		0.1%	レジ袋	2.04	0.4%
			靴類・鞆類、ベルト	2.86		0.6%	紙袋	1.37	0.3%
	発泡スチロール製食品トレイ（白）		0.00	0.0%	合計	495.86	100.0%		
	発泡スチロール製食品トレイ（柄）		0.00	0.0%	資源物	紙類	5.07	1.0%	
	プラスチック製ボトル（汚れなし）		0.88	0.2%		びん・缶・ペットボトル	16.19	3.3%	
	キャップ類（汚れなし）		0.01	0.0%		拠点回収品目	10.32	2.1%	
	インクカートリッジ		0.03	0.0%		可燃物	生ごみ	2.69	0.5%
	乾電池		4.84	1.0%			（うち食品ロス）	2.65	0.5%
	蛍光管		0.97	0.2%	容器包装プラスチック（汚れなし）		2.09	0.4%	
	水銀使用計器類		0.01	0.0%	製品プラスチック		14.00	2.8%	
	携帯電話・スマートフォン	0.00	0.0%	その他可燃物	42.21		8.5%		
	可燃物	生ごみ	直接廃棄（手つかず）	0.55	0.1%	不燃物		387.82	78.2%
			直接廃棄（使い残し）	2.10	0.4%	排出不適物		11.03	2.2%
			食べ残し	0.00	0.0%	外袋		4.44	0.9%
			調理くず	0.04	0.0%	合計		495.86	100.0%
		容器包装プラスチック（汚れなし）	チューブ(汚れなし)	0.02	0.0%	資源物		31.58	6.4%
			レトルト(汚れなし)	0.00	0.0%	可燃物		60.99	12.3%
			形のある容器包装プラスチック(汚れなし)	0.45	0.1%	不燃物		387.82	78.2%
フィルム状の容器包装プラスチック(汚れなし)			0.99	0.2%	排出不適物		11.03	2.2%	
レジ袋（使用）			0.60	0.1%	外袋		4.44	0.9%	
製品プラスチック		レジ袋（未使用）	0.03	0.0%	合計		495.86	100.0%	
		シングルユースプラスチック	0.00	0.0%	適正分別		392.26	79.1%	
その他可燃物		製品プラスチック（プラスチックのみ）	14.00	2.8%	不適正分別		103.60	20.9%	
		その他可燃物	チューブ（汚れあり）	0.00	0.0%				
			レトルト（汚れあり）	0.00	0.0%				
			キャップ類（汚れあり）	0.00	0.0%				
			形のある容器包装プラスチック(汚れあり)	0.00	0.0%				
			フィルム状の容器包装プラスチック(汚れあり)	0.00	0.0%				
			容器包装紙類（リサイクル不可）	0.11	0.0%				
			その他紙類(リサイクル不可)	1.22	0.2%				
			紙おむつ	0.00	0.0%				
			拠点回収対象外の繊維類	0.15	0.0%				
			製品プラスチック（複合品）	30.79	6.2%				
			ゴム・皮革類	2.08	0.4%				
			木・草類	4.03	0.8%				
			その他可燃物	3.83	0.8%				

大分類	中分類	小分類	量(kg)	割合	大分類	中分類	小分類	量(kg)	割合	
資源物	紙類	新聞	0.00	0.0%	不燃物	金属	小型家電類	13.19	13.2%	
		折込広告	0.00	0.0%			なべ・やかん・フライパン	0.57	0.6%	
		雑誌・本	1.48	1.5%			その他金属	14.96	15.0%	
		段ボール	0.02	0.0%		その他 不燃物	陶磁器類	13.57	13.6%	
		紙パック	0.00	0.0%			びん以外のガラス	14.14	14.2%	
		OA用紙	0.00	0.0%			ライター（着火なし）	0.03	0.0%	
		容器包装紙類（リサイクル可）	0.07	0.1%			その他不燃物	15.14	15.2%	
		その他紙類（リサイクル可）	0.01	0.0%		排出不適物	スプレー缶、カセットボンベ（中身あり）	0.15	0.2%	
	びん・缶・ペットボトル	生きびん	0.00	0.0%	ライター(着火あり)		0.00	0.0%		
		雑びん	5.70	5.7%	二次電池		0.00	0.0%		
		飲食用スチール缶	0.83	0.8%	ボタン電池		0.00	0.0%		
		飲食用アルミ缶	0.07	0.1%	医療系廃棄物		0.00	0.0%		
		スプレー缶、カセットボンベ（中身なし）	1.93	1.9%	その他排出不適物		3.87	3.9%		
		ペットボトル	0.00	0.0%	外袋	プラスチック袋	0.28	0.3%		
	拠点回収品目	衣類	0.08	0.1%		レジ袋	0.44	0.4%		
		靴類・鞆類、ベルト	1.96	2.0%		紙袋	0.00	0.0%		
		発泡スチロール製食品トレイ（白）	0.00	0.0%	合計	99.85	100.0%			
		発泡スチロール製食品トレイ（柄）	0.00	0.0%	資源物	紙類	1.58	1.6%		
		プラスチック製ボトル（汚れなし）	0.29	0.3%		びん・缶・ペットボトル	8.53	8.5%		
		キャップ類（汚れなし）	0.01	0.0%		拠点回収品目	4.47	4.5%		
		インクカートリッジ	0.00	0.0%		可燃物	生ごみ	0.00	0.0%	
		乾電池	1.57	1.6%			（うち食品ロス）	0.00	0.0%	
		蛍光管	0.56	0.6%			容器包装プラスチック（汚れなし）	1.15	1.2%	
		水銀使用計器類	0.00	0.0%	製品プラスチック		2.00	2.0%		
	携帯電話・スマートフォン	0.00	0.0%	その他可燃物	5.78		5.8%			
	可燃物	生ごみ	直接廃棄（手つかず）	0.00	0.0%	不燃物		71.60	71.7%	
			直接廃棄（使い残し）	0.00	0.0%	排出不適物		4.02	4.0%	
			食べ残し	0.00	0.0%	外袋		0.72	0.7%	
			調理くず	0.00	0.0%	合計		99.85	100.0%	
		容器包装プラスチック（汚れなし）	チューブ(汚れなし)	0.00	0.0%	資源物		14.58	14.6%	
			レトルト(汚れなし)	0.00	0.0%	可燃物		8.93	8.9%	
			形のある容器包装プラスチック(汚れなし)	0.27	0.3%	不燃物		71.60	71.7%	
			フィルム状の容器包装プラスチック(汚れなし)	0.77	0.8%	排出不適物		4.02	4.0%	
レジ袋（使用）			0.11	0.1%	外袋		0.72	0.7%		
製品プラスチック		レジ袋（未使用）	0.00	0.0%	合計		99.85	100.0%		
		シングルユースプラスチック	0.00	0.0%	適正分別		72.32	72.4%		
製品プラスチック（プラスチックのみ）		2.00	2.0%	不適正分別			27.53	27.6%		
その他可燃物		チューブ（汚れあり）	0.00			0.0%				
		レトルト（汚れあり）	0.00			0.0%				
		キャップ類（汚れあり）	0.00			0.0%				
		形のある容器包装プラスチック(汚れあり)	0.00			0.0%				
		フィルム状の容器包装プラスチック(汚れあり)	0.00			0.0%				
		容器包装紙類（リサイクル不可）	0.00			0.0%				
		その他紙類(リサイクル不可)	0.19			0.2%				
		紙おむつ	0.00			0.0%				
		拠点回収対象外の繊維類	0.00			0.0%				
		製品プラスチック（複合品）	2.81			2.8%				
		ゴム・皮革類	0.70			0.7%				
		木・草類	1.75			1.8%				
		その他可燃物	0.33		0.3%					

○低層集合住宅混合地域

大分類	中分類	小分類	量(kg)	割合	大分類	中分類	小分類	量(kg)	割合	
資源物	紙類	新聞	0.00	0.0%	不燃物	金属	小型家電類	45.44	17.4%	
		折込広告	0.00	0.0%			なべ・やかん・フライパン	10.78	4.1%	
		雑誌・本	0.08	0.0%			その他金属	45.31	17.3%	
		段ボール	1.00	0.4%		その他 不燃物	陶磁器類	48.51	18.6%	
		紙パック	0.00	0.0%			びん以外のガラス	28.82	11.0%	
		OA用紙	0.00	0.0%			ライター（着火なし）	0.14	0.1%	
		容器包装紙類（リサイクル可）	0.51	0.2%			その他不燃物	28.55	10.9%	
		その他紙類（リサイクル可）	0.17	0.1%		排出不適物	スプレー缶、カセットボンベ（中身あり）	0.88	0.3%	
	びん・缶・ペット ボトル	生きびん	0.00	0.0%	ライター(着火あり)		0.00	0.0%		
		雑びん	2.97	1.1%	二次電池		0.00	0.0%		
		飲食用スチール缶	1.65	0.6%	ボタン電池		0.03	0.0%		
		飲食用アルミ缶	0.04	0.0%	医療系廃棄物		0.00	0.0%		
		スプレー缶、カセットボンベ（中身なし）	1.28	0.5%	その他排出不適物		6.10	2.3%		
		ペットボトル	0.03	0.0%	外袋	プラスチック袋	0.56	0.2%		
	拠点回 収品目	衣類	0.53	0.2%		レジ袋	1.00	0.4%		
		靴類・鞆類、ベルト	0.90	0.3%		紙袋	0.52	0.2%		
		発泡スチロール製食品トレイ（白）	0.00	0.0%	合計	261.31	100.0%			
		発泡スチロール製食品トレイ（柄）	0.00	0.0%	資源物	紙類	1.76	0.7%		
		プラスチック製ボトル（汚れなし）	0.58	0.2%		びん・缶・ペットボトル	5.97	2.3%		
		キャップ類（汚れなし）	0.00	0.0%		拠点回収品目	4.93	1.9%		
		インクカートリッジ	0.00	0.0%		可燃物	生ごみ	2.51	1.0%	
		乾電池	2.59	1.0%			（うち食品ロス）	2.47	0.9%	
		蛍光管	0.33	0.1%			容器包装プラスチック（汚れなし）	0.39	0.1%	
		水銀使用計器類	0.00	0.0%	製品プラスチック		5.62	2.2%		
		携帯電話・スマートフォン	0.00	0.0%	その他可燃物		23.49	9.0%		
	可燃物	生ごみ	直接廃棄（手つかず）	0.37	0.1%	不燃物		207.55	79.4%	
			直接廃棄（使い残し）	2.10	0.8%	排出不適物		7.01	2.7%	
			食べ残し	0.00	0.0%	外袋		2.08	0.8%	
			調理くず	0.04	0.0%	合計		261.31	100.0%	
		容器包 装プ ラス チック（汚 れな し）	チューブ(汚れなし)	0.00	0.0%	資源物		12.66	4.8%	
			レトルト(汚れなし)	0.00	0.0%	可燃物		32.01	12.2%	
			形のある容器包装プラスチック(汚れなし)	0.05	0.0%	不燃物		207.55	79.4%	
フィルム状の容器包装プラスチック(汚れなし)			0.08	0.0%	排出不適物		7.01	2.7%		
レジ袋（使用）			0.24	0.1%	外袋		2.08	0.8%		
レジ袋（未使用）			0.02	0.0%	合計		261.31	100.0%		
製品プ ラス チック		シングルユースプラスチック	0.00	0.0%	適正分別		209.63	80.2%		
		製品プラスチック（プラスチックのみ）	5.62	2.2%	不適正分別		51.68	19.8%		
その他 可燃物		その他 可燃物	チューブ（汚れあり）	0.00	0.0%					
			レトルト（汚れあり）	0.00	0.0%					
			キャップ類（汚れあり）	0.00	0.0%					
			形のある容器包装プラスチック(汚れあり)	0.00	0.0%					
			フィルム状の容器包装プラスチック(汚れあり)	0.00	0.0%					
			容器包装紙類（リサイクル不可）	0.03	0.0%					
			その他紙類(リサイクル不可)	0.35	0.1%					
			紙おむつ	0.00	0.0%					
			拠点回収対象外の繊維類	0.15	0.1%					
			製品プラスチック（複合品）	19.22	7.4%					
			ゴム・皮革類	1.12	0.4%					
			木・草類	1.67	0.6%					
			その他可燃物	0.95	0.4%					

○集合住宅地域

大分類	中分類	小分類	量(kg)	割合	大分類	中分類	小分類	量(kg)	割合	
資源物	紙類	新聞	0.00	0.0%	不燃物	金属	小型家電類	29.24	21.7%	
		折込広告	0.00	0.0%			なべ・やかん・フライパン	6.90	5.1%	
		雑誌・本	1.45	1.1%			その他金属	17.47	13.0%	
		段ボール	0.00	0.0%		その他 不燃物	陶磁器類	26.00	19.3%	
		紙パック	0.00	0.0%			びん以外のガラス	14.91	11.1%	
		OA用紙	0.00	0.0%			ライター（着火なし）	0.00	0.0%	
		容器包装紙類（リサイクル可）	0.25	0.2%			その他不燃物	14.15	10.5%	
		その他紙類（リサイクル可）	0.03	0.0%	排出不適物	スプレー缶、カセットボンベ（中身あり）	0.00	0.0%		
	びん・缶・ペットボトル	生きびん	0.00	0.0%		ライター(着火あり)	0.00	0.0%		
		雑びん	0.18	0.1%		二次電池	0.00	0.0%		
		飲食用スチール缶	0.70	0.5%		ボタン電池	0.00	0.0%		
		飲食用アルミ缶	0.02	0.0%		医療系廃棄物	0.00	0.0%		
		スプレー缶、カセットボンベ（中身なし）	0.79	0.6%		その他排出不適物	0.00	0.0%		
		ペットボトル	0.00	0.0%	外袋	プラスチック袋	0.19	0.1%		
	拠点回収品目	衣類	0.11	0.1%		レジ袋	0.60	0.4%		
		靴類・鞆類、ベルト	0.00	0.0%		紙袋	0.85	0.6%		
		発泡スチロール製食品トレイ（白）	0.00	0.0%	合計	134.70	100.0%			
		発泡スチロール製食品トレイ（柄）	0.00	0.0%	資源物	紙類	1.73	1.3%		
		プラスチック製ボトル（汚れなし）	0.01	0.0%		びん・缶・ペットボトル	1.69	1.3%		
		キャップ類（汚れなし）	0.00	0.0%		拠点回収品目	0.92	0.7%		
		インクカートリッジ	0.03	0.0%		可燃物	生ごみ	0.18	0.1%	
		乾電池	0.68	0.5%			（うち食品ロス）	0.18	0.1%	
		蛍光管	0.08	0.1%	容器包装プラスチック（汚れなし）		0.55	0.4%		
		水銀使用計器類	0.01	0.0%	製品プラスチック		6.38	4.7%		
	携帯電話・スマートフォン	0.00	0.0%	その他可燃物	12.94		9.6%			
可燃物	生ごみ	直接廃棄（手つかず）	0.18	0.1%	不燃物		108.67	80.7%		
		直接廃棄（使い残し）	0.00	0.0%	排出不適物		0.00	0.0%		
		食べ残し	0.00	0.0%	外袋		1.64	1.2%		
		調理くず	0.00	0.0%	合計		134.70	100.0%		
	容器包装プラスチック（汚れなし）	チューブ(汚れなし)	0.02	0.0%	資源物		4.34	3.2%		
		レトルト(汚れなし)	0.00	0.0%	可燃物		20.05	14.9%		
		形のある容器包装プラスチック(汚れなし)	0.13	0.1%	不燃物		108.67	80.7%		
		フィルム状の容器包装プラスチック(汚れなし)	0.14	0.1%	排出不適物		0.00	0.0%		
		レジ袋（使用）	0.25	0.2%	外袋		1.64	1.2%		
		レジ袋（未使用）	0.01	0.0%	合計		134.70	100.0%		
	製品プラスチック	シングルユースプラスチック	0.00	0.0%	適正分別		110.31	81.9%		
		製品プラスチック（プラスチックのみ）	6.38	4.7%	不適正分別		24.39	18.1%		
	その他可燃物	その他可燃物	チューブ（汚れあり）	0.00	0.0%					
			レトルト（汚れあり）	0.00	0.0%					
			キャップ類（汚れあり）	0.00	0.0%					
			形のある容器包装プラスチック(汚れあり)	0.00	0.0%					
			フィルム状の容器包装プラスチック(汚れあり)	0.00	0.0%					
			容器包装紙類（リサイクル不可）	0.08	0.1%					
			その他紙類(リサイクル不可)	0.68	0.5%					
			紙おむつ	0.00	0.0%					
			拠点回収対象外の繊維類	0.00	0.0%					
			製品プラスチック（複合品）	8.76	6.5%					
			ゴム・皮革類	0.26	0.2%					
			木・草類	0.61	0.5%					
			その他可燃物	2.55	1.9%					

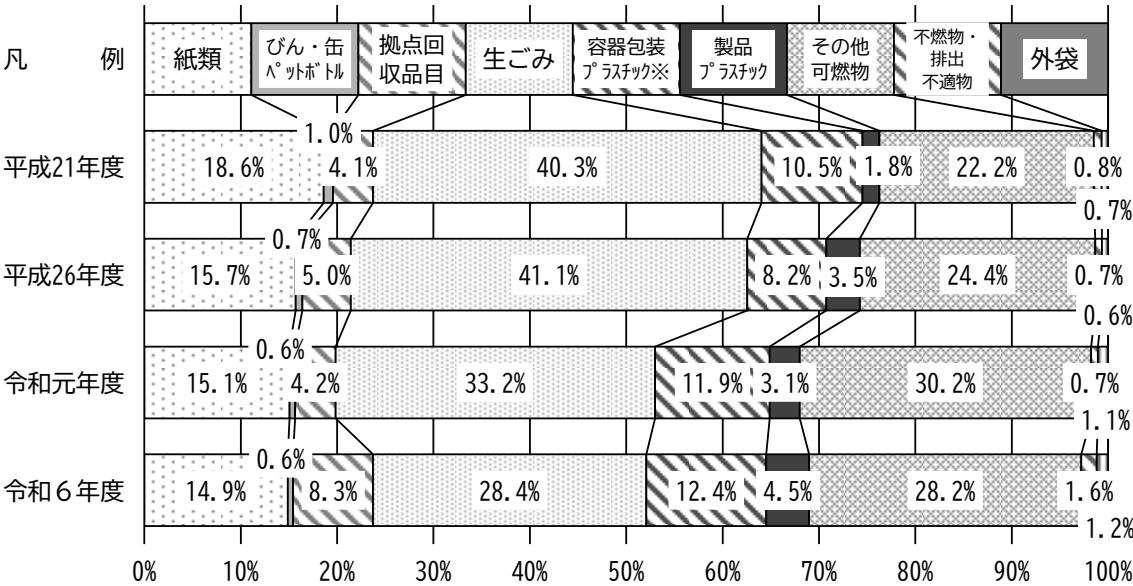
(3) 前回調査（平成21年度、平成26年度、令和元年度）との比較

①可燃ごみ

可燃ごみの組成を過去の調査（平成21年度、平成26年度、令和元年度）と比較する。

令和元年度との比較では、資源物は紙類が15.1%から14.9%と減少し、びん・缶・ペットボトルは0.6%のまま増減なしである。可燃物は生ごみが33.2%から28.4%と減少し、容器包装プラスチックが11.9%から12.4%、製品プラスチックが3.1%から4.5%と増加している。

図表5-2-7 可燃ごみの組成の過去の調査との比較



※「容器包装プラスチック」は令和6年度調査では汚れていないものを分類した。（前回調査では汚れているものも含む。）

		平成21年度	平成26年度	令和元年度	令和6年度	令和元年度からの増減
紙類	新聞	1.6%	1.6%	0.4%	0.3%	-0.1pt
	折込広告	1.1%	0.7%	0.7%	0.1%	-0.5pt
	雑誌・本	4.7%	2.0%	4.5%	1.7%	-2.8pt
	段ボール	1.1%	0.9%	0.7%	1.2%	0.5pt
	紙パック	0.7%	0.5%	0.4%	0.6%	0.1pt
	OA用紙	1.1%	0.5%	1.1%	0.7%	-0.4pt
	容器包装紙類（リサイクル可）	4.2%	4.2%	3.0%	4.5%	1.5pt
びん・缶・ペットボトル	その他紙類（リサイクル可）	4.1%	5.3%	4.3%	5.8%	1.5pt
	生きびん	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0pt
	雑びん	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	-0.2pt
	飲用・食用スチール缶	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1pt
	飲用・食用アルミ缶	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0pt
	スプレー缶、カセットボンベ（中身なし）	—	0.0%	0.0%	0.0%	0.0pt
	ペットボトル	0.5%	0.0%	0.3%	0.5%	0.1pt
拠点回収品目（その他資源物※）	衣類	4.0%	0.0%	2.8%	5.0%	2.2pt
	靴類・鞆類、ベルト	—	—	—	1.2%	—
	発泡スチロール製食品トレイ（白）	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0pt
	発泡スチロール製食品トレイ（柄）	—	0.1%	0.2%	0.2%	0.0pt
	プラスチック製ボトル（汚れなし）	—	1.1%	1.0%	1.6%	0.6pt
	キャップ類（汚れなし）	—	0.1%	0.1%	0.2%	0.1pt
	インクカートリッジ	—	—	—	0.0%	—
	乾電池	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0pt
	蛍光灯	—	0.0%	0.0%	0.0%	0.0pt
	水銀使用計器類	—	—	—	0.0%	—
携帯電話・スマートフォン		—	—	—	0.0%	—
紙類		18.6%	15.7%	15.1%	14.9%	-0.2pt
びん・缶・ペットボトル		1.0%	0.7%	0.6%	0.6%	0.0pt
拠点回収品目※		4.1%	5.0%	4.2%	8.3%	4.1pt
合計		23.7%	21.4%	19.8%	23.7%	3.9pt

※「その他資源物」は令和6年度調査から「拠点回収品目」として分類した。

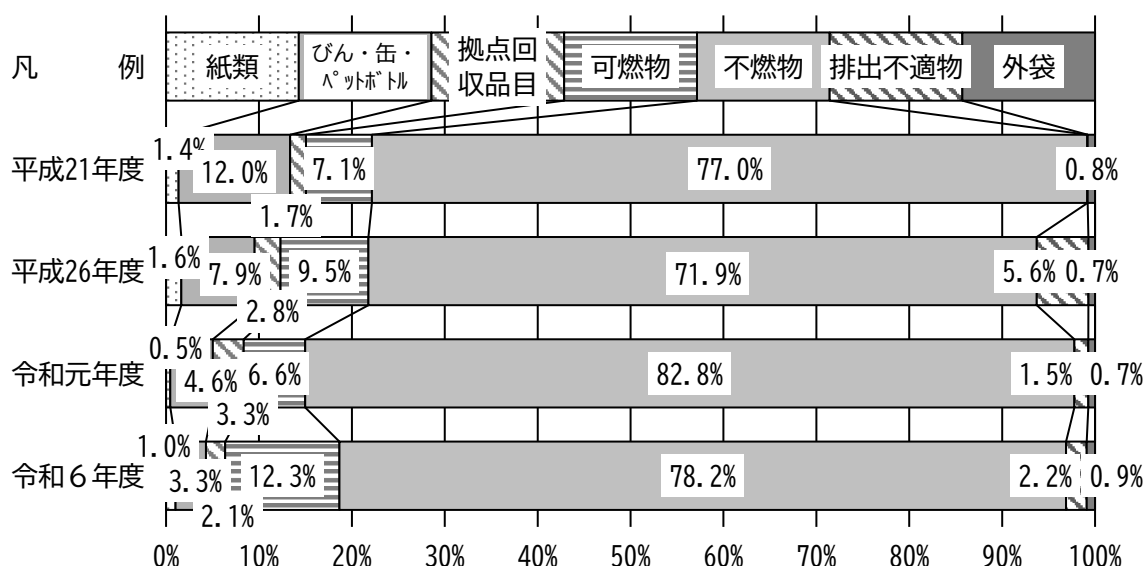
※「拠点回収品目」のうちインクカートリッジ、靴類・鞆類・ベルト、水銀使用計器類、携帯電話・スマートフォンは、令和6年度調査から新たに分類した。

②不燃ごみ

不燃ごみの組成を過去の調査（平成21年度、平成26年度、令和元年度）と比較する。

令和元年度との比較では、資源物は紙類が0.5%から1.0%へと増加し、びん・缶・ペットボトルが4.6%から3.3%へと減少している。可燃物は6.6%から12.3%、排出不適物は1.5%から2.2%へと増加している。

図表5-2-8 不燃ごみの組成の過去の調査との比較



(注)平成21年度調査では「排出不適物」は「不燃物」に含まれている。

		平成21年度	平成26年度	令和元年度	令和6年度	令和元年度からの増減
紙類	新聞	0.4%	0.3%	0.1%	0.0%	-0.1pt
	込広告	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0pt
	誌・本	0.0%	1.0%	0.0%	0.6%	0.6pt
	段ボール	0.6%	0.1%	0.2%	0.2%	0.0pt
	バック	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0pt
	A用紙	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0pt
	器包装紙類（リサイクル可）	0.2%	0.1%	0.1%	0.2%	0.0pt
	の他紙類（リサイクル可）	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0pt
びん・缶・ペットボトル	生きびん	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0pt
	雑びん	8.2%	5.4%	2.4%	1.8%	-0.6pt
	飲用・食用スチール缶	2.6%	1.2%	0.9%	0.6%	-0.3pt
	飲用・食用アルミ缶	0.8%	0.3%	0.1%	0.0%	0.0pt
	スプレー缶、カセットボンベ（中身なし）	—	0.8%	1.2%	0.8%	-0.4pt
	ペットボトル	0.4%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0pt
拠点回収品目（その他資源物※）	衣類	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1pt
	靴類・鞆類、ベルト	—	—	—	0.6%	—
	泡スチロール製食品トレイ（白）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0pt
	泡スチロール製食品トレイ（柄）	—	0.0%	0.0%	0.0%	0.0pt
	プラスチック製ボトル（汚れなし）	—	0.2%	0.4%	0.2%	-0.3pt
	キャップ類（汚れなし）	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	-0.1pt
	インクカートリッジ	—	—	—	0.0%	—
	乾電池	1.6%	1.4%	1.6%	1.0%	-0.6pt
	蛍光灯	—	1.2%	1.2%	0.2%	-1.0pt
	水銀使用計器類	—	—	—	0.0%	—
	携帯電話・スマートフォン	—	—	—	0.0%	—
紙類		1.4%	1.6%	0.5%	1.0%	0.6pt
びん・缶・ペットボトル		12.0%	7.9%	4.6%	3.3%	-1.3pt
拠点回収品目※		1.7%	2.8%	3.3%	2.1%	-1.2pt
合計		15.1%	12.3%	8.4%	6.4%	-2.0pt

※「その他資源物」は令和6年度調査から「拠点回収品目」として分類した。

※「拠点回収品目」のうちインクカートリッジ、靴類・鞆類・ベルト、水銀使用計器類、携帯電話・スマートフォンは、令和6年度調査から新たに分類した。

(4) その他の調査結果

①排出容器別のごみの重量

可燃ごみの排出容器別の平均重量は1.86kgで、45L袋が2.51kg、レジ袋が0.81kgである。

不燃ごみの排出容器別の平均重量は1.23kgで、45L袋が2.80kg、レジ袋が1.09kgである。

図表5-2-9 可燃ごみの排出容器

種類		個数	割合	重量(kg)	排出容器1個あたりの重量(kg/個)
透明・半透明プラスチック袋	20L	6	1.0%	8.90	1.48
	30L	38	6.5%	60.43	1.59
	45L	292	49.7%	732.85	2.51
	70L	13	2.2%	47.16	3.63
	90L	11	1.9%	60.38	5.49
	小計	360	61.2%	909.72	2.53
レジ袋		228	38.8%	184.99	0.81
合計		588	100.0%	1,094.71	1.86

図表5-2-10 不燃ごみの排出容器

種類		個数	割合	重量(kg)	排出容器1個あたりの重量(kg/個)
透明・半透明プラスチック袋	10L未満	60	17.9%	21.64	0.36
	20L	5	1.5%	7.80	1.56
	30L	7	2.1%	10.97	1.57
	45L	32	9.5%	89.72	2.80
	90L	1	0.3%	6.20	6.20
	小計	105	31.3%	136.33	1.30
レジ袋		213	63.4%	232.61	1.09
紙袋		17	5.1%	38.24	2.25
段ボール		1	0.3%	6.08	6.08
合計		336	100.0%	413.26	1.23

②小型家電

区では、平成26年度からステージ・エコ（資源回収イベント）で小型家電（9品目）を回収している。本調査の対象ごみに含まれていた小型家電について、品目別の重量と個数を集計した。区が回収対象としている9品目は10個で0.89kg、9品目以外のうち小型家電リサイクル法の特対象品目は195個で31.70kg、それ以外の小型家電は98個で56.63kgである。

図表5-2-11 小型家電の重量と個数（9品目）

品目	総重量 (kg)	個数	平均重量 (kg/個)
ACアダプター	0.45	5	0.09
卓上計算機	0.23	3	0.08
電子辞書	0.12	1	0.12
携帯電話	0.09	1	0.09
合計	0.89	10	0.09

図表5-2-12 小型家電の重量と個数（9品目以外）

(小型家電リサイクル法特対象品目)				(小型家電リサイクル法特対象品目以外)			
品目	総重量 (kg)	個数	平均重量 (kg/個)	品目	総重量 (kg)	個数	平均重量 (kg/個)
コード等	12.85	122	0.11	照明	8.86	21	0.42
ドライヤー	4.05	10	0.41	アイロン	4.76	4	1.19
パソコン周辺機器	3.18	9	0.35	扇風機	4.48	3	1.49
時計	2.46	7	0.35	掃除機	4.14	3	1.38
ノートパソコン	1.85	1	1.85	ミキサー	4.00	2	2.00
ラジオ	1.60	2	0.80	フードプロセッサー	3.55	2	1.78
ヘアアイロン	1.59	6	0.27	ケトル	2.92	4	0.73
電話	1.13	8	0.14	ヘルスメーター	2.27	1	2.27
シェーバー	0.79	5	0.16	美顔器	2.06	1	2.06
充電器	0.59	5	0.12	ポンプ	1.96	4	0.49
リモコン	0.52	9	0.06	炊飯器	1.76	1	1.76
CDプレーヤー	0.45	1	0.45	マッサー器	1.68	5	0.34
ラジカセ	0.21	1	0.21	コーヒーマーカー	1.58	1	1.58
懐中電灯	0.16	3	0.05	ヒーター	1.48	1	1.48
電動歯ブラシ	0.14	3	0.05	スライドプロジェクター	1.27	1	1.27
ヘッドホン	0.07	1	0.07	タイマー	1.10	6	0.18
腕時計	0.05	1	0.05	モニター	0.95	1	0.95
イヤホン	0.01	1	0.01	空気清浄機	0.89	2	0.45
合計	31.70	195	0.16	インターフォン	0.85	3	0.28
				ガス漏れ警報器	0.76	5	0.15
				ごみ箱	0.74	1	0.74
				ラベルライター	0.73	1	0.73
				おもちゃ	0.64	2	0.32
				プリンター	0.47	1	0.47
				アロマ発生器	0.43	2	0.22
				防災警報器	0.41	2	0.21
				スピーカー	0.34	2	0.17
				ヘアカーラー	0.29	1	0.29
				スイッチ	0.26	1	0.26
				秤	0.22	1	0.22
				アンブ	0.19	1	0.19
				虫取り器	0.12	2	0.06
				美容器	0.11	1	0.11
				鼻毛カッター	0.09	1	0.09
				電子たばこ	0.08	2	0.04
				防犯ブザー	0.07	1	0.07
				ポインター	0.06	1	0.06
				体温計	0.05	3	0.02
				基盤	0.01	1	0.01
				合計	56.63	98	0.58

小型家電のうち、電池を使用している小型家電は58個で14.42kg、それ以外の小型家電は245個で74.80kgである。電池を使用している小型家電のうち、電池内蔵式が22個で4.49kg、電池交換式が36個で9.93kgである。

図表5－2－13 電池を使用している小型家電の割合

	個数		重量	
	個数(個)	割合	重量(kg)	割合
電池あり	58	19.1%	14.42	16.2%
電池なし	245	80.9%	74.80	83.8%
合計	303	100.0%	89.22	100.0%

図表5－2－14 電池内蔵式と電池交換式の小型家電の個数と重量

	電池の種類	個数(個)	重量(kg)
電池内蔵式	筒型電池	1	0.05
	ボタン電池	4	0.22
	コイン型電池	2	0.09
	ニッケル・カドミウム電池	2	0.24
	リチウムイオン電池	7	1.61
	不明	6	2.28
	小計	22	4.49
電池交換式	筒型電池	33	9.87
	ボタン電池	1	0.01
	コイン型電池	2	0.05
	小計	36	9.93
合計		58	14.42

図表5－2－15 電池を使用している小型家電の品目

(電池内蔵式)				(電池交換式)			
品目	電池種類	個数	重量(kg)	品目	電池種類	個数	重量(kg)
リモコン	筒形乾電池	1	0.05	時計	筒形乾電池	5	2.09
体温計	ボタン型電池	2	0.03	リモコン		4	0.38
卓上計算機		1	0.14	マッサージ器		2	0.31
腕時計		1	0.05	シェーバー		2	0.26
卓上計算機	コイン型電池	2	0.09	照明		2	0.24
シェーバー	ニッケル	1	0.12	タイマー		2	0.12
電話機	カドミウム電池	1	0.12	電動歯ブラシ		2	0.07
防災警報器	リチウムイオン電池	2	0.41	懐中電灯		2	0.06
ラジオ		1	0.52	ヘルスメーター		1	2.27
時計		1	0.29	ラジオ		1	1.08
シェーバー		1	0.20	ゴミ箱		1	0.74
懐中電灯		1	0.10	ラベルライター		1	0.73
携帯電話		1	0.09	おもちゃ		1	0.56
卓上計算機	不明	2	0.22	はかり		1	0.22
ノートパソコン		1	1.85	ラジカセ		1	0.21
美容器		1	0.11	充電器		1	0.19
時計		1	0.08	電子辞書		1	0.12
体温計		1	0.02	鼻毛カッター		1	0.09
合計		22	4.49	防犯ブザー		1	0.07
				ポインター		1	0.06
				タイマー	ボタン型電池	1	0.01
				リモコン	コイン型電池	2	0.05
				合計		36	9.93

③食品ロス

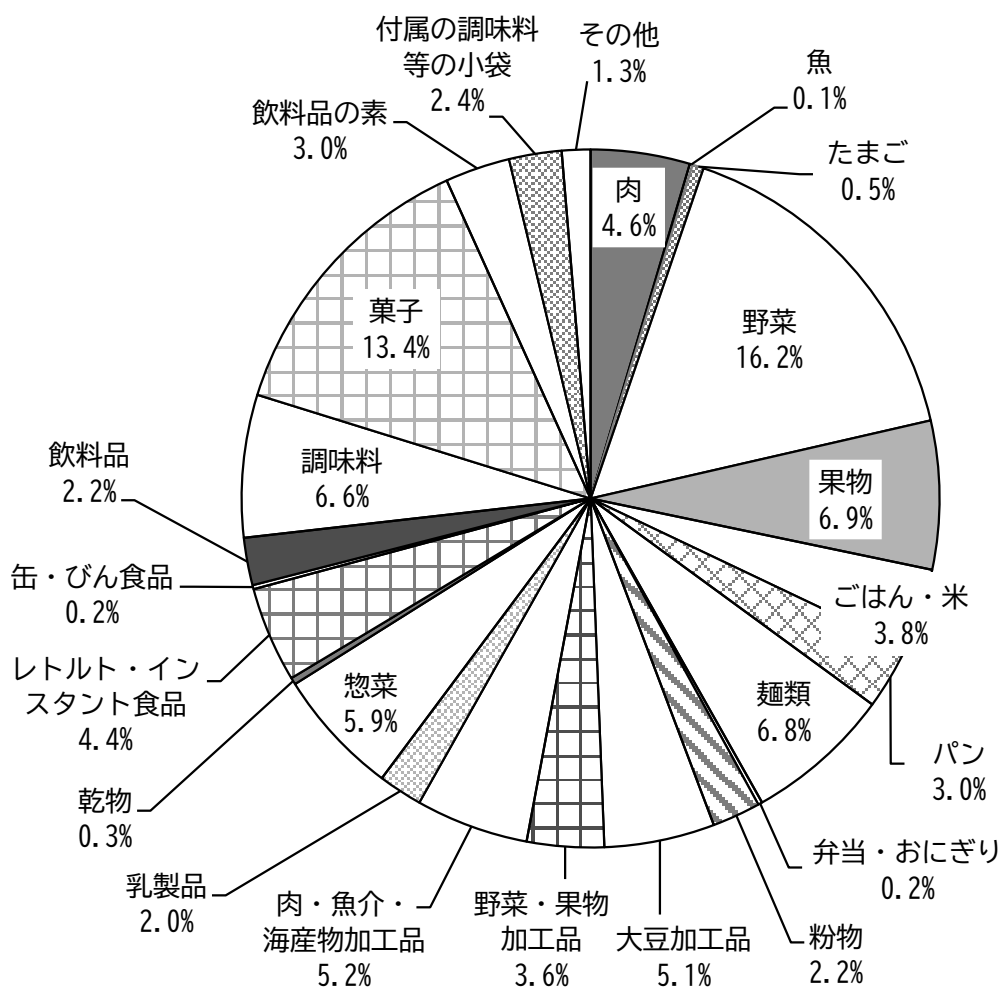
可燃ごみに含まれる食品ロスの割合は、直接廃棄（手つかず）が3.6%、直接廃棄（使い残し）が1.1%、食べ残しが3.3%である。生ごみに占める割合は、直接廃棄（手つかず）が12.5%、直接廃棄（使い残し）が4.1%、食べ残しが11.8%である。

図表5－2－16 可燃ごみの食品ロスの割合

	可燃ごみに 占める割合	生ごみに 占める割合
直接廃棄（手つかず）	3.6%	12.5%
直接廃棄（使い残し）	1.1%	4.1%
食べ残し	3.3%	11.8%
食品ロス小計	8.0%	28.4%
その他生ごみ（調理くずなど）	20.3%	71.6%
合計	28.4%	100.0%

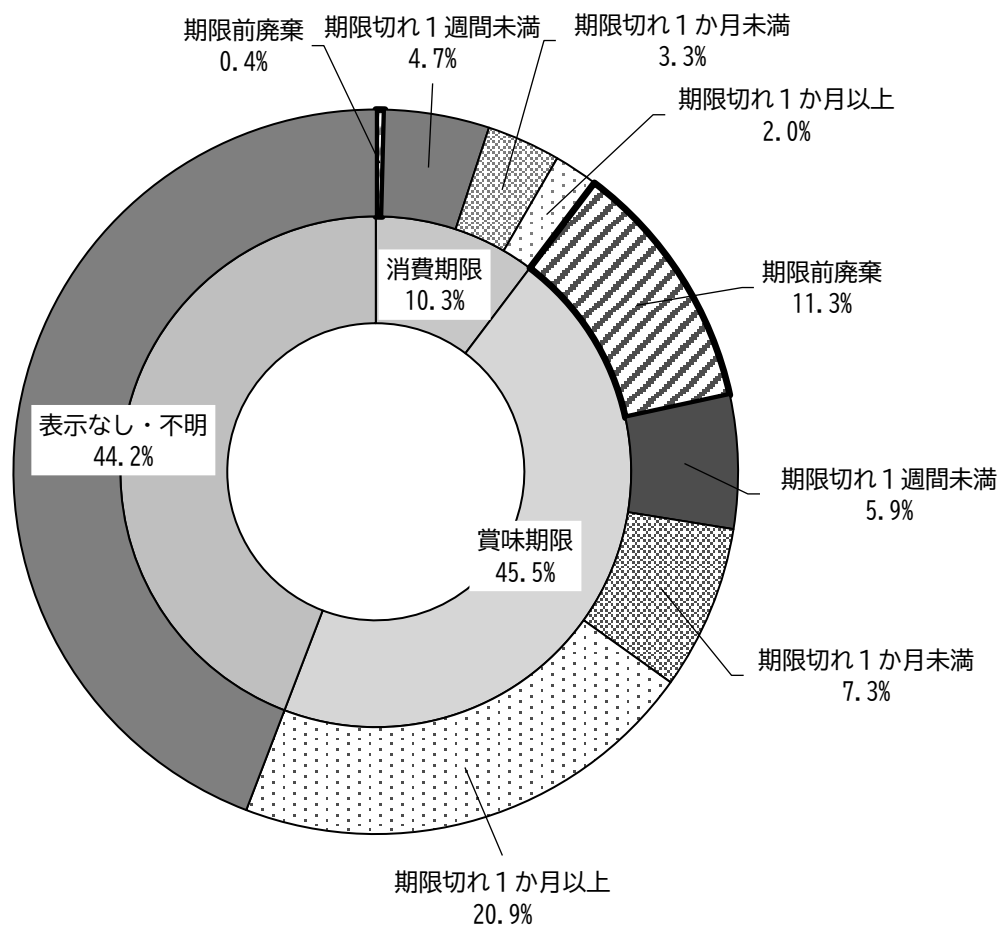
直接廃棄（手つかず）の品目別割合は、野菜が16.2%で最も多く、次いで菓子13.4%、果物6.9%などの順である。

図表5－2－17 直接廃棄（手つかず）の品目別割合



直接廃棄(手つかず)のうち、消費期限の表示があるものは10.3%、賞味期限の表示があるものは45.5%、表示なし・不明が44.2%である。このうち、賞味期限前に廃棄されたものは11.3%、消費期限前に廃棄されたものは0.4%である。

図表5-2-18 直接廃棄(手つかず)の消費期限・賞味期限



写真：今回調査で出た食品ロス（直接廃棄（手つかず））

④製品プラスチック

可燃ごみ及び不燃ごみに含まれている製品プラスチック（硬質）のうち、1個の重量が50g以上のものの素材表示の有無と材質を図表5－2－19に示す。素材表示があるものは重量比で3.5%であり、このうち2.9%がポリプロピレン、0.6%がポリスチレンである。

図表5－2－19 製品プラスチック（硬質）の素材表示の有無と材質

		個数		重量	
		個数（個）	割合	重量（kg）	割合
素材表示あり	ポリプロピレン	23	8.8%	1.72	2.9%
	ポリスチレン	2	0.8%	0.39	0.6%
	小計	25	9.6%	2.11	3.5%
素材表示なし		236	90.4%	22.77	37.9%
50g未満		—	—	35.25	58.6%
合計		261	100.0%	60.13	100.0%

第6章 ごみ・資源の量の推計

6-1 収集ごみ量の推計

家庭系の可燃ごみと不燃ごみは、調査で把握した排出原単位に令和6年10月1日現在の人口を乗じて推計する。家庭系可燃ごみ量は25,299t、不燃ごみ量は772tである。

図表6-1-1 家庭系ごみ量の推計（令和6年度推計）

	排出原単位 (g/人日)	人口 (人)	家庭ごみ量 (t/年)
可燃ごみ	295	234,956	25,299
不燃ごみ	9		772
合計	304		26,071

（注）人口は令和6年10月1日現在。

令和5年度と令和6年度上半期の収集ごみ量から推計した令和6年度の収集ごみ量から、図表6-1-1で推計した家庭系ごみ量を差し引いて事業系収集ごみ量を推計する。事業系収集可燃ごみ量は13,120t、不燃ごみ量は432tである。

図表6-1-2 事業系収集ごみ量の推計（令和6年度推計）

	収集ごみ量 (注)	家庭ごみ量	事業系 収集ごみ量	家庭ごみ 割合	事業系収集 ごみ割合
	A	B	C=A-B	D=B÷A	E=C÷A
可燃ごみ	38,419t	25,299t	13,120t	65.9%	34.1%
不燃ごみ	1,204t	772t	432t	64.1%	35.9%
粗大ごみ	1,290t	1,290t	0t	100.0%	0.0%
合計	40,913t	27,361t	13,552t	66.9%	33.1%

（注）令和5年度と令和6年度上半期のごみ量からの令和6年度の推計値

6-2 家庭系ごみ・資源量

（1）品目別の家庭系ごみ量

図表6-1-1の家庭系ごみ量に、組成分析調査の割合を乗じて推計した品目別のごみ量を図表6-2-1に示す。

図表6-2-1 品目別の家庭系ごみ量（令和6年度推計）

大分類	中分類	小分類	可燃ごみ		不燃ごみ		合計	
			割合	量(t/年)	割合	量(t/年)	量(t/年)	
資源物	紙類	新聞	0.3%	67	0.0%	0	67	
		折込広告	0.1%	36	0.0%	0	36	
		雑誌・本	1.7%	434	0.6%	5	439	
		段ボール	1.2%	301	0.2%	2	303	
		紙パック	0.6%	142	0.0%	0	142	
		OA用紙	0.7%	173	0.0%	0	173	
		容器包装紙類（リサイクル可）	4.5%	1,145	0.2%	1	1,147	
		その他紙類（リサイクル可）	5.8%	1,463	0.0%	0	1,464	
	びん・缶・ ペットボトル	生きびん	0.0%	0	0.0%	0	0	
		雑びん	0.0%	9	1.8%	14	22	
		飲食用スチール缶	0.1%	13	0.6%	5	18	
		飲食用アルミ缶	0.0%	4	0.0%	0	5	
		スプレー缶、カセットボンベ（中身なし）	0.0%	2	0.8%	6	8	
		ペットボトル	0.5%	115	0.0%	0	115	
		拠点回収品目	衣類	5.0%	1,254	0.1%	1	1,255
	靴類・鞆類、ベルト		1.2%	311	0.6%	4	316	
	発泡スチロール製食品トレイ（白）		0.1%	26	0.0%	0	26	
	発泡スチロール製食品トレイ（柄）		0.2%	40	0.0%	0	40	
	プラスチック製ボトル（汚れなし）		1.6%	393	0.2%	1	394	
	キャップ類（汚れなし）		0.2%	49	0.0%	0	49	
	インクカートリッジ		0.0%	6	0.0%	0	6	
	乾電池		0.1%	17	1.0%	8	25	
	蛍光管		0.0%	3	0.2%	2	4	
	水銀使用計器類		0.0%	0	0.0%	0	0	
	携帯電話・スマートフォン		0.0%	0	0.0%	0	0	
	生ごみ	直接廃棄（手つかず）	3.6%	899	0.1%	1	900	
		直接廃棄（使い残し）	1.1%	291	0.4%	3	294	
		食べ残し	3.3%	844	0.0%	0	844	
		調理くず	20.3%	5,139	0.0%	0	5,139	
		容器包装プラスチック （汚れなし）	チューブ（汚れなし）	0.2%	40	0.0%	0	40
レトルト（汚れなし）			0.0%	1	0.0%	0	1	
形のある容器包装プラスチック（汚れなし）			4.8%	1,210	0.1%	1	1,211	
フィルム状の容器包装プラスチック（汚れなし）			6.3%	1,601	0.2%	2	1,602	
レジ袋（使用）			0.9%	230	0.1%	1	231	
レジ袋（未使用）			0.3%	66	0.0%	0	66	
製品プラスチック		シングルユースプラスチック	0.1%	14	0.0%	0	14	
		製品プラスチック（プラスチックのみ）	4.4%	1,114	2.8%	22	1,136	
その他可燃物	チューブ（汚れあり）	0.1%	16	0.0%	0	16		
	レトルト（汚れあり）	0.0%	12	0.0%	0	12		
	キャップ類（汚れあり）	0.0%	0	0.0%	0	0		
	形のある容器包装プラスチック（汚れあり）	0.2%	51	0.0%	0	51		
	フィルム状の容器包装プラスチック（汚れあり）	0.1%	32	0.0%	0	32		
	容器包装紙類（リサイクル不可）	2.0%	504	0.0%	0	504		
	その他紙類（リサイクル不可）	11.9%	3,004	0.2%	2	3,006		
	紙おむつ	4.4%	1,120	0.0%	0	1,120		
	拠点回収対象外の繊維類	0.8%	197	0.0%	0	197		
	製品プラスチック（複合品）	0.6%	153	6.2%	48	201		
	ゴム・皮革類	0.3%	76	0.4%	3	79		
	木・草類	1.4%	345	0.8%	6	352		
	その他可燃物	6.5%	1,632	0.8%	6	1,638		
	不燃物	金属	小型家電類	0.1%	31	17.7%	137	168
			なべ・やかん・フライパン	0.0%	0	3.7%	28	28
その他金属			0.3%	77	15.7%	121	198	
その他不燃物		陶磁器類	0.0%	11	17.8%	137	148	
		びん以外のガラス	0.1%	27	11.7%	90	117	
		ライター（着火なし）	0.0%	0	0.0%	0	0	
		その他不燃物	0.1%	33	11.7%	90	123	
		排出不適物	スプレー缶、カセットボンベ（中身あり）	0.0%	0	0.2%	2	2
ライター（着火あり）	0.0%		0	0.0%	0	0		
二次電池	0.0%		0	0.0%	0	0		
ボタン電池	0.0%		0	0.0%	0	0		
医療系廃棄物	0.0%		2	0.0%	0	2		
その他排出不適物	0.9%		227	2.0%	16	243		
外袋	プラスチック袋	0.9%	235	0.2%	2	237		
	レジ袋	0.2%	61	0.4%	3	65		
	紙袋	0.0%	0	0.3%	2	2		
合計			100.0%	25,299	100.0%	772	26,071	
資源物	紙類	14.9%	3,763	1.0%	8	3,770		
	びん・缶・ペットボトル	0.6%	143	3.3%	25	168		
可燃物	拠点回収品目	8.3%	2,098	2.1%	16	2,114		
	生ごみ	28.4%	7,173	0.5%	4	7,177		
	（うち食品ロス）	8.0%	2,034	0.5%	4	2,038		
	容器包装プラスチック（汚れなし）	12.4%	3,148	0.4%	3	3,151		
	製品プラスチック	4.5%	1,128	2.8%	22	1,149		
	その他可燃物	28.2%	7,143	8.5%	66	7,209		
不燃物			0.7%	178	78.2%	604	782	
排出不適物			0.9%	229	2.2%	17	247	
外袋			1.2%	296	0.9%	7	303	
合計			100.0%	25,299	100.0%	772	26,071	
適正分別			74.7%	18,888	79.1%	611	19,498	
不適正分別			25.3%	6,411	20.9%	161	6,573	

(2) 家庭系の資源量

①行政データによる資源量

資源量については、令和5年度と令和6年度の上半期の資源回収量を比較したところ大きな差はなかったため、令和5年度の資源回収量を令和6年度の資源回収量として推計する。集積所回収には事業所から排出される資源が一部含まれているが、令和元年度の推計と整合性を図るため、本推計では集積所回収をすべて家庭系として推計する。

「新聞」は、「新聞」と「折込広告」の合計値のため、公益財団法人古紙再生促進センターのデータより65：35の割合で按分する。集積所回収の「雑誌」は、公益財団法人古紙再生促進センターのデータより「雑誌・本」と「雑誌・本」を71：29の割合で按分する。

以上より推計した、行政データによる資源量の推計結果を図表6-2-2に示す。

図表6-2-2 行政データによる資源量（令和6年度推計）

		単位（t/年）				
		集積所 回収	集団回収	拠点回収	収集後 資源化	合計
古紙	新聞	447	785			1,232
	折込広告	241	423			663
	雑誌・本	1,116	998			2,114
	段ボール	2,823	1,141			3,964
	紙パック		2	13		14
	雑誌がみ	297	0			297
衣類・布類			25	156		181
びん・缶・ ペットボトル	アルミ	262	51			313
	スチール	245	3			248
	スプレー缶	13				13
	生きびん	39	1			40
	雑びん	2,371				2,371
	ペットボトル	979	7			987
容器包装プラ スチック	ペットボトルキャップ			1		1
	発泡スチロール食品トレイ			6		6
	プラスチック製ボトル容器			3		3
その他資源	インクカートリッジ			1		1
	蛍光灯	16		3		19
	乾電池	24		9		33
	水銀使用計器類			0		0
粗大ごみ					402	402
合計		8,873	3,436	190	402	12,901

（注）「0」は、0.5未満のため端数処理で「0」と表記している。

②区民アンケート調査による推計量

新聞販売店回収、びん、缶などの販売店回収、生ごみや木草類の自家処理など、区では把握できない資源量や自家処理量を、区民アンケート調査の回答割合から推計する。

例えば、新聞の販売店回収であれば、集積所回収と集団回収の合計推計量は1,232t/年である。区民アンケート調査による回答割合は、集積所回収と集団回収の合計は51.5%、新聞販売店回収は1.2%であることから、新聞販売店回収を次式のように推計した。

$$(\text{計算式}) \quad \text{新聞販売店回収} = 1,232\text{t/年} \times 1.2\% \div 51.5\% = 29\text{t/年}$$

同様に算定した結果を図表6-2-3に示す。

図表6-2-3 区民アンケートによる推計量（令和6年度推計）

品目	資源化方法	集積所回収 + 集団回収 (t/年)	アンケート回答割合		新聞販売店回収 (t/年)
			集積所回収 + 集団回収(%)	新聞販売店 回収(%)	
新聞	新聞販売店回収	1,232	51.5%	1.2%	29
折込広告		663	48.7%	1.1%	15

品目	資源化方法	集団回収+ 拠点回収 (t/年)	アンケート回答割合		店頭回収 (t/年)
			集団回収+ 拠点回収(%)	店頭回収(%)	
紙パック	店頭回収	14	9.2%	11.1%	17

品目	資源化方法	集積所回収 + 集団回収 (t/年)	アンケート回答割合		店頭回収 (t/年)
			集積所回収 + 集団回収(%)	店頭回収(%)	
アルミ缶	店頭回収	313	89.2%	0.6%	2
スチール缶		248	86.1%	0.3%	1
生きびん		40	70.1%	4.2%	2
雑びん		2,371	76.1%	0.2%	6
ペットボトル		987	90.0%	1.6%	18

品目	資源化方法	拠点回収 (t/年)	アンケート回答割合		店頭回収 (t/年)
			拠点回収(%)	店頭回収(%)	
発泡スチロール食品トレイ	店頭回収	6	6.1%	15.3%	14

品目	処分方法	可燃ごみ (t/年)	アンケート回答割合		自家処理 (t/年)
			可燃ごみ(%)	自家処理(%)	
生ごみ	自家処理	7,173	92.8%	0.8%	62
木・草類		345	56.6%	2.7%	16

品目	資源化方法	拠点回収 (t/年)	アンケート回答割合		店頭回収 (t/年)
			拠点回収(%)	店頭回収(%)	
インクカートリッジ	店頭回収	1	18.3%	14.5%	1

品目	資源化方法	拠点回収+ 集積所回収 (t/年)	アンケート回答割合		店頭回収 (t/年)
			拠点回収+ 集積所回収(%)	店頭回収	
蛍光管	店頭回収	19	65.7%	2.7%	1
乾電池		33	74.0%	5.9%	3

(3) 家庭系の品目別のごみ・資源量

図表6-2-1～図表6-2-3より推計した、家庭系の品目別ごみ・資源量を図表6-2-4に示す。

図表6-2-4 家庭系の品目別のごみ・資源量（令和6年度推計）

		ごみ量				資源化量							単位 (t/年)
		可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	合計	行政関与				行政非関与			合計
						集積所回収	集団回収	拠点回収	収集後資源化	店頭回収	新聞販売店回収	自家処理	
古紙	新聞	67			67	447	785				29		1,261
	折込広告	36			36	241	423				15		678
	雑誌・本	434	5		439	1,116	998						2,114
	段ボール	301	2		303	2,823	1,141						3,964
	紙パック	142			142	2	13			17			32
	雑がみ	2,782	2		2,784	297	0						297
衣類・布類		1,254	1		1,255		25	156					181
びん・缶・ペットボトル	アルミ	4	0		5	262	51			2			315
	スチール	13	5		18	245	3			1			249
	スプレー缶	2	6		8	13							13
	生きびん					39	1			2			42
	雑びん	9	14		22	2,371				6			2,377
	ペットボトル	115	0		115	979	7			18			1,004
容器包装プラスチック	ペットボトルキャップ	49	0		49			1					1
	発泡スチロール食品トレイ	66			66			6		14			20
	プラスチック製ボトル容器	393	1		394			3					3
その他資源	インクカートリッジ	6	0		6			1		1			1
	蛍光管	3	2		4	16		3		1			19
	乾電池	17	8		25	24		9		3			35
	水銀使用計器類		0		0			0					0
粗大ごみ				1,290	1,290				402				402
その他	生ごみ	7,173	4		7,177							62	62
	木・草類	345	6		352							16	16

（注）「0」は、0.5未満のため端数処理で「0」と表記している。

(4) 家庭系の品目別の資源化割合

品目別の資源化量を、ごみ量と資源化量の合計で除して推計した品目別の資源化割合を図表6-2-5に示す。

新聞、折込広告、雑誌・本、段ボール、アルミ、スチール、生きびん、雑びん、ペットボトル、蛍光管については、資源化割合が82.6～100.0%とほとんどが資源化され、区民にリサイクルが定着していると考えられる。一方で、古紙の中で紙パックと雑がみは資源化割合が低く、特に雑がみはごみとして捨てられている量が2,784tと推計されることから、資源化の余地が大きい。

図表6-2-5 品目別の資源化割合

		単位 (t/年)			
		ごみ量	資源化量	合計	品目別の資源化割合
古紙	新聞	67	1,261	1,328	95.0%
	折込広告	36	678	714	95.0%
	雑誌・本	439	2,114	2,553	82.8%
	段ボール	303	3,964	4,267	92.9%
	紙パック	142	32	174	18.2%
	雑がみ	2,784	297	3,081	9.6%
衣類・布類		1,255	181	1,436	12.6%
びん・缶・ペットボトル	アルミ	5	315	320	98.6%
	スチール	18	249	267	93.1%
	スプレー缶	8	13	21	61.0%
	生きびん		42	42	100.0%
	雑びん	22	2,377	2,399	99.1%
	ペットボトル	115	1,004	1,119	89.7%
容器包装プラスチック	ペットボトルキャップ	49	1	50	1.3%
	発泡スチロール食品トレイ	66	20	86	22.7%
	プラスチック製ボトル容器	394	3	397	0.8%
その他資源	インクカートリッジ	6	1	7	19.7%
	蛍光管	4	19	23	82.6%
	乾電池	25	35	60	58.9%
	水銀使用計器類	0	0	0	55.0%
粗大ごみ		1,290	402	1,692	23.8%
その他	生ごみ	7,177	62	7,239	0.9%
	木・草類	352	16	368	4.5%

(注) 「0」は、0.5未満のため端数処理で「0」と表記している。

6-3 事業系ごみ・資源量

(1) 事業用大規模・中規模建築物

区では、事業用大規模建築物（3,000㎡以上）及び事業用中規模建築物（1,000㎡以上3,000㎡未満）に対して、再利用計画書の提出を義務付けている。令和5年度の再利用計画書の集計結果を図表6-3-1に示す。

図表6-3-1 事業用大規模・中規模建築物の再利用計画書の集計結果（令和5年度）

ごみの種類		単位 (t/年)					
		大規模		中規模		合計	
		処分量	再利用率	処分量	再利用率	処分量	再利用率
可燃物	合計	10,423	8,816	2,034	1,888	12,457	10,704
可燃物	紙類計	7,033	7,730	1,358	1,790	8,391	9,520
	紙類						
	コピー・OA用紙	20	484	18	121	37	605
	機密文書	38	902	5	70	43	972
	雑誌・パンフレット・色つき紙	10	1,539	6	234	16	1,773
	新聞紙・折込ちらし	1	243	2	57	4	300
	段ボール	4	2,679	6	931	10	3,610
	ミックスペーパー	43	1,649	36	283	79	1,933
	その他紙類	6,918	234	1,285	94	8,203	328
	厨芥（茶殻、残飯等のごみ）	2,504	1,004	561	79	3,065	1,082
	木・草・繊維等	886	83	114	19	1,001	102
不燃物・焼却不適合	合計	2,013	5,992	220	1,117	2,234	7,109
不燃物・焼却不適合	飲料用びん	1	394	1	39	3	433
	飲料用缶	1	504	6	119	7	623
	ペットボトル	8	1,034	10	211	17	1,245
	食用油	2	118	1	17	3	135
	その他	2,002	3,942	202	731	2,204	4,672
特定の事業活動に伴う可燃物		187	209	14	47	201	256
総合計		12,623	15,017	2,268	3,052	14,892	18,069

(2) 小規模事業所

従業者数20人以下の事業所を対象に行った事業所アンケート調査の業種、従業員数、ごみ・資源の処理方法（問9）、ごみ・資源の発生量（問10）を用いて、事業系ごみ・資源量を推計する。

- ①ごみ・資源の処理方法（問9）、ごみ・資源の発生量（問10）のすべてに回答している調査票を抽出する。
- ②業種別・従業員数別の18分類（業種別6分類×従業員数別3分類）ごとに、品目別・処理方法別のごみ・資源の量と従業員数の累積値を算定する。ごみ・資源の量の累積値を従業員数の累積値で除すことで、属性別の1日1人当たりの品目別・処理方法別のごみ・資源の量を推計する。
その際、ごみ・資源の量は、選択肢の中間値（例えば、『500g以上1kg未満』ならば750g）に換算して推計した。
- ③ ②で推計した量に、文京区の業種別・従業員数別の従業員数を乗じて、年間のごみ・資源量を推計する。

- ④18分類すべて③で推計した値を累積することで、文京区の事業系のごみ・資源のフローを推計する。
- ⑤持込ごみ量は、令和5年度実績値の17,863tから、事業用大規模・中規模建築物からの持込ごみ量12,658tを差し引いた5,205tで補正する。
- ⑥可燃ごみ量と不燃ごみ量は図表6-1-2の推計値を用いて補正する。

上記方法により推計した小規模事業所のごみ・資源量の推計を図表6-3-2に示す。

図表6-3-2 小規模事業所のごみ・資源量の推計

単位 (t/年)				
	持込ごみ	可燃ごみ	不燃ごみ	再利用率
新聞紙・折込チラシ	156	764	0	110
雑誌・パンフレット	201	392	0	277
段ボール	407	705	0	1,561
コピー・OA用紙	416	726	0	269
その他リサイクル可能な紙	299	355	0	623
生ごみ	2,528	7,145	0	14
その他可燃物	615	2,003	0	16
飲料用びん類	90	0	58	150
飲料用缶類	73	0	58	39
ペットボトル	82	155	0	140
プラスチック	253	874	0	106
その他不燃物	85	0	316	113
合計	5,205	13,120	432	3,418

(3) 推計結果

事業用建築物再利用計画書と本推計の分別区分が異なるため、再利用計画書の品目を本推計に合わせて図表6-3-3のように統合した。

図表6-3-3 分別区分の統合

分別区分	
事業用大規模中規模建築物	本推計
コピー・OA用紙	コピー・OA用紙
機密文書	コピー・OA用紙
雑誌・パンフレット・色つき紙	雑誌・パンフレット
新聞紙・折込ちらし	新聞紙・折込チラシ
段ボール	段ボール
ミックスペーパー	その他リサイクル可能な紙
その他紙類	その他可燃物
厨芥（茶殻、残飯等のごみ）	生ごみ
木・草・繊維等	その他可燃物
飲料用びん	飲料用びん類
飲料用缶	飲料用缶類
ペットボトル	ペットボトル
食用油	その他可燃物
その他	その他不燃物
特定の事業活動に伴う可燃物	その他可燃物

推計結果を図表6－3－4に示す。

図表6－3－4 事業系ごみ・資源量の推計

単位 (t/年)

	大規模・中規模建築物		小規模事業所			
	持込ごみ	再利用率	持込ごみ	区収集 可燃ごみ	区収集 不燃ごみ	再利用率
新聞紙・折込チラシ	4	300	156	764	0	110
雑誌・パンフレット	16	1,773	201	392	0	277
段ボール	10	3,610	407	705	0	1,561
コピー・OA用紙	80	1,576	416	726	0	269
その他リサイクル可能な紙	79	1,933	299	355	0	623
生ごみ	3,065	1,082	2,528	7,145	0	14
その他可燃物	9,408	821	615	2,003	0	16
飲料用びん類	3	433	90	0	58	150
飲料用缶類	7	623	73	0	58	39
ペットボトル	17	1,245	82	155	0	140
プラスチック	0	0	253	874	0	106
その他不燃物	2,204	4,672	85	0	316	113
合計	14,892	18,069	5,205	13,120	432	3,418

	持込ごみ	区収集 可燃ごみ	区収集 不燃ごみ	再利用率
新聞紙・折込チラシ	160	764	0	410
雑誌・パンフレット	216	392	0	2,050
段ボール	416	705	0	5,171
コピー・OA用紙	496	726	0	1,845
その他リサイクル可能な紙	379	355	0	2,556
生ごみ	5,592	7,145	0	1,096
その他可燃物	10,023	2,003	0	836
飲料用びん類	93	0	58	583
飲料用缶類	81	0	58	663
ペットボトル	100	155	0	1,385
プラスチック	253	874	0	106
その他不燃物	2,288	0	316	4,785
合計	20,097	13,120	432	21,487

第7章 考察

(1) 区民アンケート調査

①店舗等を併設した住宅が1割弱を占める。(P5参照)

店舗併設住宅が6.2%、事務所等併設住宅が3.3%、合計で9.5%が店舗及び事務所併設住宅である。

②新聞は「出ない」が増加している。(P8、P117参照)

新聞は、「出ない」が令和元年度の26.6%から令和6年度には31.4%に増加している。年齢別では30歳代で、「出ない」の割合が高い。

③新聞折込広告は新聞と比較してごみとして捨てられている割合が高い。(P9参照)

新聞折込広告は、「可燃ごみ」が19.0%で、新聞の5.1%と比較して高い。

④他の古紙と比べて「紙パック」「雑がみ(菓子箱・包装紙など)」はごみとして捨てられている割合が高い。(P15、P17参照)

紙パックは45.6%、雑がみ(菓子箱・包装紙など)は54.3%が「可燃ごみ」として捨てられており、新聞、新聞折込広告、雑誌・本、段ボールなどと比較して高い。

⑤衣類・靴・鞆はごみとして捨てられている割合が増加している。(P119参照)

衣類・靴・鞆は、「可燃ごみ」が60.7%で、令和元年度の52.6%と比較して増加している。(※令和6年度調査より靴・鞆を対象に加えた。)

⑥雑びんがごみとして捨てられている割合が高い。(P23参照)

雑びんは、「不燃ごみ」が13.6%で、びん・缶・ペットボトルの中では最も多くごみとして捨てられている。

⑦食品用発泡スチロールトレイとプラスチック製ボトルはごみとして捨てられている割合が増加している。(P119参照)

食品用発泡スチロールトレイは、「可燃ごみ」が61.3%、プラスチック製ボトルは、「可燃ごみ」が72.1%で、令和元年度と比較して増加している。

⑧ボタン電池と小型充電式電池はごみとして捨てられている割合が高い。

(P43、P45参照)

区では、ボタン電池と小型充電式電池は回収できないため、電器店等に設置された「販売店での店頭回収」を案内しているが、ボタン電池は、「不燃ごみ」が45.2%で「販売店での店頭回収」が8.9%、小型充電式電池は、「不燃ごみ」が37.6%で「販売店での店頭回収」が10.0%と、「不燃ごみ」の割合が高い。

⑨清掃・リサイクルに関する情報の媒体は属性によって異なる。(P51、P114参照)

清掃・リサイクルに関する情報の媒体は、「区のホームページ」が49.3%で最も多く、次いで、「区報ぶんきょう」が44.9%、「町会・区施設・マンションの掲示板」が

33.5%である。

令和元年度と比較すると、「区のホームページ」が増加し、「区報ぶんきょう」「町会・区施設・マンションの掲示板」が減少している。

「区報ぶんきょう」は、年齢が高いほど増加する傾向が見られる。「区のホームページ」は60歳代を境に少なくなる。また、30歳代から50歳代で「チャットボット(文京区リサイクル清掃課LINE)」「SNS(Facebook、X(旧ツイッター)、文京区LINE公式アカウント)」が比較的多い。

⑩知りたい情報はごみの出し方に関するものが多い。(P53参照)

知りたい情報は、「粗大ごみの出し方・料金」が66.6%で最も多く、次いで「ごみの分別方法や出し方」が60.7%、「収集できないもの」が60.1%である。

⑪家庭で行っているごみ減量の取組としてリデュース・リユースが行われている。

(P55、P114参照)

家庭で行っているごみ減量の取組は、「マイバッグの利用」が82.5%で最も多く、次いで「詰め替え商品の購入」が65.7%、「食べ残しをしない」が60.5%などリデュース・リユースについて取り組んでいる人が多い。

一方、令和元年度と比較すると、「生ごみの水切り」が13.4ポイント、「ごみと資源を分別して回収に出す」が10.6ポイント減少している。

⑫集団回収は「よくわからない」「集団回収かどうかはよくわからない」が約半数を占める。(P61参照)

集団回収の実施状況は、「よくわからない」が32.0%、「集団回収かどうかはよくわからない」が21.4%と約半数を占める。

⑬拠点回収を「知らなかった」が約3割を占める。(P67参照)

拠点回収について、「知らなかった」が28.4%、「知っているがほとんど利用しない」が23.1%となっている。

⑭食品ロスの頻度の割合が増加している。(P69、P73、P77、P79、P81、P83、P85、P87、P121参照)

食品ロスの頻度は「ひんぱんに出る」と「ときどき出る」の割合の合計が49.5%で、令和元年度の46.6%と比較して増加している。

食品ロスを減らすために日頃から行っていることとしては、「買いすぎない」「食材を無駄なく使う」「料理を残さない」など家庭での取組についての回答は多いが、「外食時はごはんの量を調整してもらう」「食べ残した料理をお店に確認し持ち帰る」など外食時の取組は回答が少ない。

区が実施しているフードドライブと食品ロス削減マッチングサービス「文京×タベスケ」、ぶんきょう食べきり協力店については、「知っていた」は少ないが、利用意向では「今後利用(提供)したい」に一定の回答があり、利用者拡大の可能性はある。

⑮プラスチックの分別回収は効果の期待値が高い。(P101参照)

プラスチックの分別回収は、「環境への負担軽減が期待できる」が58.0%、「ごみ

の減量が期待できる」が51.0%と、環境への負荷やごみの減量への期待値が高い。

⑩家庭ごみの有料化は「反対」が増加している。（P115参照）

家庭ごみの有料化については、「反対」が39.5%、「どちらかといえば反対」が23.7%、合計で63.2%が反対で、令和元年度の56.6%と比較して増加している。

（２）事業所アンケート調査

①ごみの処理方法は小規模な事業所ほど区の収集に出す割合が高い。（P128、P129参照）

ごみの処理方法は、「区の収集に出す」が58.1%を占めている。属性別では、住居を兼ねている事業所、従業員数の少ない事業所、延べ床面積の小さい事業所で「区の収集に出す」が多い。

②一般廃棄物処理業者に委託する条件は「信頼できる業者である」が多い。

（P142参照）

区収集に出している事業所を対象とした、一般廃棄物処理業者への委託条件では、「料金が安い」83.3%に次いで、「信頼できる業者である」が55.6%と高い割合となっている。

③ごみや資源への有料ごみ処理券の貼付率は住居兼用や小規模な事業所で低い。

（P146、P147参照）

ごみでは、「貼付している」が78.6%、「貼付していない」が18.0%、資源では、「貼付している」が39.9%、「貼付していない」が21.7%で、資源はごみに比べて「貼付していない」が多い。属性別では、住居を兼ねている事業所、延べ床面積の小さい事業所で「貼付していない」が多い。

④ごみ減量・リサイクルの取組について「特に何もしていない」事業所が一定数ある。

（P156参照）

ごみ減量・リサイクルの取組について、「職場に資源の分別ボックスを設置している」が最も多く55.8%、次いで「事務用品などに再生品を積極的に使用している」が29.9%である。一方、「特に何もしていない」が16.7%ある。

⑤「R（リ）サークルオフィス文京」の利用割合は低い。（P162、P164、P166参照）

「R（リ）サークルオフィス文京」の利用割合は3.2%である。利用していない理由は、「知らなかったから」が52.7%である。利用していない事業所のうち「R（リ）サークルオフィス文京」について「もう少し詳しく知りたい」が24.9%で、利用事業所を拡大する余地がある。

⑥食品ロス問題への関心が高い。（P170、P172参照）

食品ロス問題について、「ある程度関心がある」が60.4%、「非常に関心がある」が21.6%と関心が高い。

宿泊・飲食サービス業の方を対象とした食品ロスへの取組について、「食材を買いすぎない」が70.6%、「作りすぎない」が64.7%である。「特に取り組んでいることはない」の回答がなかった。

⑦プラスチックごみ問題への関心が高い。(P174、P176参照)

プラスチックごみ問題について、「ある程度関心がある」が64.7%、「非常に関心がある」が20.5%と関心が高い。

プラスチックごみ減量・リサイクルについての取組について、「ペットボトルを分別している」が61.0%で最も多く、リサイクルに取り組んでいる事業所が多い。また、「詰め替え可能な製品を使用している」が37.2%、「従業員にマイバッグやマイボトルの使用をすすめている」が15.8%などリデュース・リユースについても、一定の取組が見られる。

(3) 排出原単位調査

①区民1人1日当たりのごみ量は5年前と比較して減少している。(P193参照)

区民1人1日当たりのごみ量は、可燃ごみが295g/人日、不燃ごみが9g/人日、合計で304g/人日である。令和元年度と比較して、可燃ごみが36g/人日、不燃ごみが3g/人日、合計で39g/人日減少している。令和元年度は平成26年度と比べて減少していたため、過去10年で家庭から排出される可燃ごみと不燃ごみは減少傾向にある。

②収集ごみの約2/3が家庭ごみ、約1/3が事業系ごみである。(P217参照)

推計した排出原単位に文京区の人口を乗じて推計した家庭ごみ量は、可燃ごみが25,299t/年、不燃ごみが772t/年である。収集ごみ量に占める家庭ごみの割合は約2/3、事業系ごみの割合は約1/3である。

(4) 組成分析調査

①可燃ごみには、雑がみが多く含まれている。(P197、P199、P209参照)

可燃ごみには、資源物が23.7%含まれており、令和元年度の19.8%と比べて増加している。このうち紙類が14.9%を占める。紙類のうちOA用紙が0.7%、容器包装紙類(リサイクル可)が4.5%、その他紙類(投げ込みチラシ、封筒、はがきなど)が5.8%で、いわゆる「雑がみ」が11.0%を占めている。

②可燃ごみの約1/4強は生ごみである。(P197、P199、P209参照)

可燃ごみには、生ごみが28.4%含まれており、令和元年度の33.2%と比べて減少している。このうち生ごみの内訳は、3.6%が直接廃棄(手つかず)、1.1%が直接廃棄(使い残し)であり、まだまだ食べられる食品がごみとして捨てられている。

③可燃ごみにはプラスチックが含まれている。(P197参照)

可燃ごみには、容器包装プラスチック(汚れなし)が12.4%、製品プラスチックが4.5%含まれている。

④不燃ごみにはプラスチックが含まれている。(P203参照)

不燃ごみには、可燃物が12.3%含まれており、容器包装プラスチック(汚れなし)が0.4%、製品プラスチックが2.8%である。

⑤過去の調査と比較すると可燃ごみに含まれる資源化できる紙類と不燃ごみに含まれる

びん・缶・ペットボトルの混入割合は減少している。

(P209、P210参照)

平成21年度→平成26年度→令和元年度→本調査と比較すると、可燃ごみに含まれる資源化できる紙類は18.6%→15.7%→15.1%→14.9%へと減少している。不燃ごみに含まれるびん・缶・ペットボトルは12.0%→7.9%→4.6%→3.3%へと減少している。

(5) その他調査

①ごみには小型家電が含まれている。(P212、P213参照)

ごみには、区が回収対象としている小型家電9品目が10個で0.89kg、9品目以外の小型家電リサイクル法の特定対象品目が195個で31.70kg、それ以外の小型家電が98個で56.63kg含まれている。

また、小型家電のうち、電池を使用している小型家電が58個で14.42kg含まれている。

②直接廃棄(手つかず)の内訳は野菜が多い。(P214参照)

直接廃棄(手つかず)の品目別割合は、野菜が16.2%で最も多く、次いで菓子13.4%、果物6.9%などである。

③直接廃棄(手つかず)には期限前に廃棄されたものがある。(P215参照)

直接廃棄(手つかず)のうち、賞味期限前に廃棄されたものは11.3%、消費期限前に廃棄されたものは0.4%である。

資料編

1 区民アンケート調査自由意見

(1)発生抑制

①過剰包装

- お弁当箱やプラスチックケースに入った食材が減ることを願います。
- プラスチック容器自体を少なくするべきだと思います。
- いつも思うのですが、ごみ減量のために洗剤の詰め替えを買おうと思うのですが、お店で、詰め替えの方が高く設定されてることがよくあって、困惑してしまいます。スーパーの野菜や、パン、サンドイッチ、お弁当等々、最近お店のプラスチック容器が大変増えています。買い手以上に、売り手の意識改革の必要性を感じます。
- プラスチックのリサイクルを始めるのはとても良いと思いました。ですが、そもそも家に持ち帰るまでしか役のない包装に、とても多くのプラスチックが使われていることが残念です。スーパーの野菜も全てビニールに入っています。こういったものはなくても困らないものです。そもそもごみにすぐになるものを販売して欲しくありません。小売店へそういった活動の促進をして頂けると、リサイクルコストも下げる事ができると思います。リサイクルも大切ですが、そもそもリサイクルの必要がないリユースびん等、他の可能性もっとも広げて欲しいと思います。
- まずは店舗で売っている食材などの過剰包装を減らすような社会啓発活動を進めるべきで、そうしないとごみ問題の解決は進まないと思います。
- コンビニのサラダや冷やし中華が入っているプラスチック容器やカフェのプラカップ等は、リサイクルできないのでしょうか。洗うと綺麗になるので、勿体無いなと思いながらいつも捨てています。

②食品ロス

- 普段区報や区のホームページを見ることがないので、どのような取組がされているのか知る機会がありません。タベスケ等の取組は初めて知ったので、これから調べてみたいと思います。(逆に、このアンケートが無ければ知りませんでした。)
- フードドライブについて拠点がどこにあるのか地域ごとに詳しく知らせたい。少量でも気軽に持ち寄れるところがあると良いと思う。
- 保育園など区の施設の食品のSDGsも考えて発注して、残食など出ないようにして欲しい。余分な食品ロスをしないように区の施設も節約をして欲しい。(ごみの節約と税金を大切にしたい)

③生ごみ減量

- 生ごみ処理機・コンポストなど区でもっとお金を出して各家庭に普及させたら良いと思う。

④量り売り

- スーパーで野菜、肉などの小売り(バラ売り、量り売り)に変えて欲しい。パッケージ売りにより、ムダなトレイが増えています。

⑤行動

- 以前TV番組でごみ回収の大変さを見ました。1人1人がリサイクルやごみの削減意識を高めて生活していけることを願います。できるだけ使いすてはせず、エコバックやボトルに水を入れて持ち歩くようにしています。ごみが減り、リサイクル、リユースの考えが広まり、回収する方も、ごみを出す側も負担がない世界になって欲しいです。
- 少しでもごみを減らせるよう、家庭内で1人1人努力しようと思います。
- この現在の地球温暖化といわれている中、環境問題はとても大きなことだと切に感じています。ごみを少しでも出さないことや、資源に活かしていくことが重要なことですね。できることを誰もがやるべきです！

(2)リユース

①粗大ごみのリユース

- 粗大ごみとして出された物が、どのように処理されるのか知りたいです。まだ使える物、新しい物でも必要がなくなればどうしても粗大ごみになりますが、いつもリサイクル業者に高くひきとってもらえるか、区に安価でひきとってもらえるかで悩みます。区の収益になるのであれば喜んで出しますが、廃棄処分になるのなら考え直したいです。
- 不用品家具をリユースできる様にして売り出して欲しい。

- 家具のリサイクルについての情報が欲しい（まだまだ使える高級な家具など、粗大ごみとして出すにはもったいないことがあるので）。

②その他

- 実家が〇〇区だが、リサイクルセンターで回収したものの再販売を行っている（服、小物、家具など）。→こういうことができたなら良いのと思う。
- スポーツセンターのフリマの頻度が少ない。出店料が高い気がする。
- 教育の森でのフリーマーケット開催が中断している。
- 文京区は子どもが多いエリアなので、子ども服、子どもの使うもののリサイクルができる機会を増やして欲しい。ひとりっ子なので捨てるにはもったいない、子どもグッズがたくさんあるので、処分するのはもったいないと、常に思っています。子ども服はすぐにサイズが変わるので、欲しい人も、あげたい人も大勢いると思います。
- 不用品等がもっと簡単に出せる場所があると良いです。
- リサイクル、交換会が近くであると良い。
- 着なくなった子ども服をどうしたらいいかわからない。譲渡会が時々しかないなのでそのタイミングを逃すと捨てるしかなくなる。
- 衣服・古布のリサイクルも、もっと処理場所や捨て方の便利な方法がないのでしょうか？
- 子育て世帯が使いやすいフリーマーケットがあったら良いなと思います。
- リサイクルの意識は、そもそもドイツなどの海外に比べて意識が低いです。現在の地域では昔からのコミュニティをもっと生かして、商店を利用し、ここに持って行ったらごみ袋をくれる、道端でご自由にどうぞという看板をよく見かけますが、その方が洋服のリサイクルもついでに無償で預かってくれ、ボックスと一緒にに入れてくれるなど、地域で協力することが大切かと。幼稚園や保育園などでもない服をボロ雑巾に変更してくれたり、事業など区よりも地域が活性化できる方法を広げたほうが本来の日本を取り戻し、未来へ繋がれると思います。
- 家具や電化製品のリサイクルを頻繁にやって欲しい。
- 子どものおもちゃを使えるのに捨てるのがしのびないので、フリーマーケットの復活をお願いします。
- 近隣住民との交流がないため、まだ使える不用品を捨ててしまう事もあるので、近隣住民同士での（匿名性を保った上で）、不用品交換のツールがあれば使用したいと思います。
- 洋服のリサイクルがあればいいのにな、いつも思う。リサイクルショップで二束三文でも、リサイクルとして次の人へリユースできるなら、捨てるより良いので。拠点やイベントなどが欲しいです。

(3)リサイクル

①集積所回収

- いつもありがとうございます。雨の日に資源回収の時、段ボールなど出されている方がいます。雨にぬれた段ボールは、リサイクルできるのでしょうか？回収される方がご苦労されているのではないかと思います。
- 雑がみのリサイクルの処理法（現在は、袋に入れないで！とのみ）について、もっと捨てやすい方法はないのか。工夫が必要なのは？
- コピー用紙などのシュレッダーにかけたものは、「燃えるごみ」ではなく、リサイクルに回させませんか？
- コピー用紙、レシート用紙などは可燃ごみとして処理していますが、他地域の人は「紙」として扱っていると聞いて、これで良いのかと迷っています。
- 通常の回収日に引越の段ボールを回収してもらえなかった（量が多いせいかな？）。引越業者に依頼してもいいが、資源になるなら毎週回収の機会があると助かります。

②集団回収

- マンションで集団回収をしているが、排出のルールが厳しく、負担になっています。エコについて住民に考えてもらうために、一度中止してみたらどうかと考えているところです

③拠点回収その他

- 回収拠点ができればリサイクル率も上がると思いますので、コンビニ等と協力していただきたいと思います。
- 食品トレイ回収場所が増えるといいなと思った。このアンケートを受けるまで、文京区で実施しているとは知らなかった。以前住んでいた〇〇区では、スーパーの店頭回収ボックスがあって出しやすかった。
- 子ども服や家具、おもちゃ等、まだ使えるものは使ってくれそうな友人や施設になるべくもらってもらいます。もっと簡単に欲しい人が見つかると思うので、そのようなシステムを区が主となり作って欲しい。子ども服やおもちゃ等、壊れていないものは区が回収して（お金を取ろうとは思いません）、欲しい人に配ってくれるシステム。家具も使えそうなものを欲しい人にマッチングするシステム等。（この際どうせ粗大ごみで払う金額なら払っても良いと思っています。）
- プラスチックトレイやペットボトル以外のプラスチックボトルの回収について、回収方法や、回

収場所の増設。

- リチウムイオン電池は電器店に持って行くべきですね。
- ペットボトルのキャップ、ベルマークなどの回収もお願いしたい。
- 色々な物をリサイクルしてできるだけ必要な方々に届ける事ができる、いい回収場所を作って欲しい。衣類など。
- 衣類のリサイクル（図書館など）が有意義だと思い、整理にも良いのでよく出している。衣類以外でもリサイクルの場が増えると、まだ十分に使えるものをゴミに出さなくてよくなり、ゴミ削減にもなるので良いと思う。（回収ボックス、かんたんフリーマーケットなど）
- 電池リサイクル場所をもっとはっきり明示して欲しい。
- ペットボトルキャップ回収場所が少ない。
- 各町会にリサイクル回収ボックスがあると良いと思います
- プラスチック、発泡スチロール、ビニール袋のリサイクルボックスを増やす。区の回収場所、スペースを増やして周知する。
- 資源回収時に、プラ、発泡スチロールをリサイクルすれば、かなり可燃ごみ量は減ると思う。
- 資源ごみの回収BOXを街中の施設等を作って欲しい。駅やコンビニには区のごみ箱の設置をお願いしたいです（区ができる範囲で）。
- 衣類や（個人宅の）カートリッジが資源分別収集されていることは知りませんでした。
- スマホ、携帯、水銀使用計器類の資源回収の場所と方法を知りたい。広報して欲しい。図書館など多くの人が利用する場所にごみ減量啓発ポスターなどを掲示してはどうか。
- シビックセンター等で資源ごみを回収してくれるようになりありがたいと思っております。場所が増えるともっと良いと思います。
- 雑誌や本が数か月に1冊ぐらいしか出ず、1冊だけを資源分別収集には出し難い。駅にある様な回収箱を区の施設に置いて頂けると嬉しいです。
- 紙パックを開くのが面倒。洗って干しただけで出せば楽なんです。
- 積極的な取組に感謝しています。衣類や下着類等のリサイクル回収拠点があるので助かります。
- 小型家電の回収品目が少ない。頻度も少ない。食品にしか目がいていないと感じる。
- 乾電池の集積所を作って欲しいです。
- 拠点回収の場所を詳しく知っておきたいと思います。

(4)集積所

①マナー

- ごみを決まった曜日、時間に出すことを徹底させる方法を考えて欲しい（シビックセンターから〇〇方面への登り坂のマンション全体、ネズミばかりいる）。
- 家の近所のごみの出し方は大変マナーが良く、満足している。自分もごみの出し方には気をつけている。やはり皆がきれいに出す所はきれいにし、汚い所は汚くなっていくものだと思うので、民度の問題だと思う。
- 戸建てエリアですが、ごみを前日に出す人がいて困る。

②資源の持ち去り

- ホームレスが缶拾っていっちゃうし…
- 以前、粗大ごみ（マットレス）を回収予約し、区の処理券を貼って、マンションの玄関前に回収前日の夜（20:00頃）出しておいたところ、翌朝、区の清掃の方から回収品がありませんが、と電話を受け、誰かが夜間に持ち去ったとの事。
- 本を資源ごみの日に出して持ち去り（車で来て〇〇あたりをうろうろして本を集めている人がいる）があり、気持ち悪くて本を捨てられなくて困っています。資源ごみの日に誰かパトロールして欲しいです。

③分別方法

- 資源の回収ステーションの増設には賛成ですが、家庭でごみを出す際に分別が細かくなりすぎると煩雑化するので、現状の程度を維持していただけると嬉しいです。
- 分別は少ないと思う。

④カラス・猫対策

- カラスの散らかすごみの後始末をしていると情けなくてつらいです。カラス対策と、収集日の遵守への啓蒙をもっとお願いしたいです。
- ネズミやカラス問題

⑤その他

- 戸別収集を進めて欲しいです。不公平すぎます！！一本となりの道の家集団はすべて戸別だったり、またとなりのブロックは戸別だったり本当に頭にきています。100m以上歩いて集積場まで行くのに納得がいきません。
- いつも綺麗に保っているとは思いますが、ごみ収集日の前夜から道路にごみがあるのはやはり景観を損うかなとも思う。もう少し見栄えの良い収集方法はないものか？

- 歩道にごみがたくさん出ていてベビーカーが通れないことがあるので、何か工夫をしていただけるとありがたいです。
- 分別用のコンテナが壊れているのですが、誰がどのように修理？交換？するのでしょうか？

(5)収集

①粗大ごみ

- 粗大ごみの申込フォームのUIが酷いので改善をお願いします。
- 以前は〇〇区に住んでました。〇〇区では、月～金で、粗大ごみを回収してくれました。文京区は曜日が少なく、つらい。もっと多くして欲しい。
- 粗大ごみの申込から回収まで他区に比べて異常に遅い。
- 粗大ごみの申込から回収までの期間が長すぎて困る。近くの他の自治体では持込回収を行っている所があるが、文京区ではそれを行っていないのでとても不便。
- 粗大ごみを出すとき混んでいて回収までに時間がかかる（1か月くらい）ので、たまに不便だと思います。
- 粗大ごみの予約が基本的に1か月後まで埋まっているので、もっと早く出せるようにして欲しい。
- 粗大ごみ、資源ごみの持込回収の場所があると助かります。現在の予約回収式だと1か月ほどかかるためです。
- 粗大ごみの電話がなかなか繋がらない。そして、1分間10円玉が3～4枚の速さで落ちてしまうので、壊れたCDラジカセ、ドイヤー、ラーメン用の鍋が家の中でたまっています。
- 粗大ごみの予約に時間がかかるが持ち込むことはできないのでしょうか？その様な案内を見たことがない。
- 粗大ごみについて集積所へ自力で持っていくことができない大きさ・重さのものを、相応の費用で部屋まで回収に来てもらえたらありがたいです。
- 手数料を支払うので、不要な家具などを必要な人に運んでいただけると、粗大ごみが減るのではと思います。車がないので…。
- 粗大ごみ回収の予約が埋まっているため利用しにくい。
- 粗大ごみの枠が埋まっており、申込から収集まで時間が掛かっている点を改善して欲しいです。
- 粗大ごみを出したくても予約が直近では取れず、家にずっとごみを置いておかなくてはならない状況になってしまうのが困る。もう少し粗大ごみ回収頻度をあげるか、持ち運びできる大きさのものであれば、区指定の場所に持っていけば回収してくれるような仕組みの導入をお願いしたい。
- 粗大ごみの回収に、申し込んでから1か月近くもかかる状態を改善して欲しい。
- 粗大ごみを出す時になかなか直近の予約が取れないため、早くから外に出しっぱなしの人がいるので、もう少し枠を多くするか、早く出さないように注意喚起してもらいたい。

②収集回数

- 資源ごみの収集日が少ないため、資源ごみとして出したくても家のスペース的に置いておくのがストレスで、可燃ごみとして出してしまいます。もっと協力したいのは山々ですが…すみません。

③収集日・収集時間

- 〇〇エリアは昔に比べたら2回ぐらい収集時間が早くなってしまった。現在8時台…〇〇などは遅いみたいなので、いつか収集タイミングをチェンジしてくれたら良いのと思う。
- 生ごみの収集は9:00AM以降等にしていただけると、出勤時間に合わせてごみが出せるので助かるのですが、最近は収集時間が早まり、二度手間になり困っています。時間の調整は可能でしょうか？よろしくお願いいたします。
- いつも大変お世話になっております。〇〇〇丁目の燃えるごみの曜日を变えていただけないでしょうか。現在水曜・土曜ですが、土日に燃えるごみだと休みに出しそびれてしまいます。ご検討のほど宜しくお願いします。
- 土曜日の可燃ごみの回収を見直して欲しい。8時半に来る想定で8時に起きて出しているが、9時に来たり10時に来たり時間がバラバラで、その分もう少し寝ていたい。少し遅い時間の回収にするか、前日夜にごみを出しても大丈夫な仕組みにもらえないかと思う。
- かつて住んでいた〇〇では、ごみの収集が夜間でしたので、カラスの被害がありませんでした。それに伴い、日によって収集時間が異なることもありませんでした。良いシステムだと思います。
- 回収についての要望です。朝でなく夜の回収があれば助かります。朝は忙しい人が多いと思います。また朝回収で昼まで回収が来ないのも困ります。
- ごみ収集車の回る大まかな時間（午前か午後か程度でも）を知らせて頂けると、ごみを出すタイミングを適正化できるのではないのでしょうか？無駄に早く出すと炎天下で悪臭やカラス・猫の被害を招くことになり問題が増える気がします。
- 捨てたいタイミングで回収場所まで持っていける方が気持ち的に楽と感じます。

④収集品目

- 土を捨てる場所がなく困っている。
- 土を捨てる方法を考えて欲しい。
- 分別の手間が増えても回収できる品目を増やして欲しい。

- リサイクルやリユースできる品物は多くあるので、費用はかかると思いますが品目数を増やしていただきたいと思います。
- 分別できるごみの種類や回収場所を増やして、資源化する取組を加速して欲しい。

⑤その他

- バス停で待っている間、ごみ収集の方をよく見かけます。2～3人の方が走っています。すごく暑そうで大変なお仕事だと思います。その上で…ごみがポロポロ落ちて細かいものまで捨えずに次へ行ってしまうのが少し気になっています。道路が汚れ、臭いの原因です。袋のしぼりがあまいので、出す方の責任なのかもしれません。いずれにせよ、余裕ある仕事配置、季節に合った仕事の仕方、細かいことですが、処理の方法の再確認などをよろしくお願いします。
- ○○公園に園芸の土を捨てている人がいる様子。うまく周知しないと「そういう手があったか」とかえて捨てる人が出るかもしれないので、難しいが「土は捨てられない」周知、及び代替案の提示があるとありがたい。ここで回収していますよ、とか。
- 回収事業の見直し（委託契約の仕様書を）。人数をかけすぎ（運転者、搬入者？）経費の削減につとめること。
- ごみ収集車がたまに長時間駐車している。
- 前日にごみを出す方がいて、○○区のように自宅前での回収にして欲しい。
- 資源回収時、特にびん回収の音がうるさすぎる。正直かなり驚く。時間や他の交通の迷惑を考えるとそうせざるを得ない状況なのは理解できるが、回収方法を変更するなど対応が必要と考える。
- 区の回収車やリサイクル回収の方がとても大変そう（別の収集所まで作業員の方が全力で走り回っている）なので、要員配置やスケジュール調整などのご配慮をお願いします。

(6)プラスチック

①サーマルリサイクル

- マテリアルリサイクルは手間とコストが掛りすぎて、経済的にマイナスになる。サーマルリサイクルが、現状では最善であると思います。ヨーロッパの風潮を後追いすべきではないと思います。
- 以前プラスチックの分別回収をした時期がありましたが、その時は無意味にごみが増えた気がしていました。また夏など街中の集積所に置いてあるプラごみも臭かったのが嫌でした。かごや入れ物などはいいいとしても、食品用などは衛生のためにも燃やすべきだと思っています。今は、燃えるものというだけでなく、燃やすものと思って分別しています。

②分別回収

- プラごみが分別できないのが、ずっと気がかりでしたので来年4月からは気持ちが楽になります。
- 令和7年4月よりプラスチック分別回収とのこと、嬉しく思います。今後ともどうぞよろしくお願い致します。
- プラスチック分別回収については、分別の仕方や、どういうものがプラごみなのか等詳しく説明していただきたい。
- プラスチック製品の色をついた物や厚手の製品の処分方法に多少のとまどいがあるので、わかりやすく表記していただくとありがたいのですが。
- プラスチックの回収がないので、リサイクルマークがあるのに回収できないのは大問題。
- プラごみの回収をする場合はマンションからでも出せるようになると利便性が増すので有難いです。（今は販売元のスーパーなどの回収に持ち込んでいるので）
- プラスチック回収
- プラスチック分別回収は無駄である。
- プラスチックごみの分別回収など、今の時代に沿った回収や減少計画をお願いします。
- 発泡スチロール容器回収をして欲しい。
- 実家の○○市では、プラスチックごみの回収日があります。可燃ごみの集積所に出せるなら、プラスチックごみの回収率もごみの減量率もよくなるものと思います。
- プラスチック回収をもっと推進して欲しい。

(7)情報提供・意識・普及啓発・環境教育

①分別に関する情報提供

- ごみの出し方について、もっと細かく知りたい。例えば、空き缶はつぶした方が良いのか、つぶさなくても良いのか。新聞・古紙は紙袋で出してOKかヒモでしぼらなければならないのか。プランターで使った古い土はどのように処分すれば良いのか。各行政でいろいろな決まりがあるようなので、文京区のルールをはっきり知らせて欲しいです。
- 分別方法をわかりやすく表示して欲しい。区の保存版の資料はあるが、情報が多くてわかりにくい。私たちが知りたいのは捨てたいものがあつたとき、これはどこに分類されるのかということ。発想として分別から物ではなく、物から分別にたどりつくことではないかと思う。
- 住民がルールを守り、区で処理して頂け、綺麗に保たれていても、時々ルール違反の人がひどい出し方をして、他の人や収集してくれる職員の方々に迷惑をかけている。多分ルールがわかってないだけかもしれません。大きなリーフレットパンフでごみの出し方分類等々、指定日がわかるも

のを配布（公共機関に取りに行かなくても）して欲しい。コンビニに置くとか、わざわざネットで調べたくない。高齢者には特に大変なので、そういう物が身近にあると大変助かります。

- 分別をより細かく、ていねいに説明（文）して欲しい。ほとんどの人が50～60%くらいしか理解していない。
- チャットボットがどう分別したら良いか教えてくれるのでわかりやすい。←→「高齢の方はどうしているのか」とも思う。
- 住人（文京区）としてごみ問題は大切なことと思っています。今のごみ分別品目は少しわかりづらいです。手間がかかっても少し分別が多くなっても良いと思います。
- 同じアパートの住人で、ごみを指定日に出してない人がいて本当に困っています。可燃ごみの回収日の2～3日前に出したりするので、カラスがごみを漁りますし、臭いも気になります。確実に、外国の方が行っているのですが、管理会社に連絡しても日本語の貼り紙しかしないので改善しません。分別もきちんとしていないようですし、どうしたらよいのでしょうか。
- 分別ごみのわかりやすいポスターを各家、各マンションにごみ捨て場に貼るように配ってみてはいかがか。
- 分別を守らない人への指導をどうにかして欲しい。人の家に植木などを不法投棄されたことがある。誰に相談すべき？
- あまり活動について調べたことがありません。粗大ごみや分別の難しいごみを出すときは、ガイドがあるので助かっています。
- 一目でわかりやすい表を各家庭に配布して欲しい。ページ数が多過ぎたり字が細かいと読みたくなる。イラストや漫画だとわかりやすいと思う。

②リサイクルに関する情報提供

- 各種ごみの収集・処理の過程を具体的に知る機会があれば、なぜ分別するか、なぜ捨てる前に例えば蓋を外すか、使い切るか等々理解ができて、不適切な捨て方が減るのではないのでしょうか。
- 地域活動センターで発泡スチロールトレイや衣類などを回収していることを知ってから、回収対象になっているごみを分別して持っていくようになった。こういったごみを回収しているのか、どのようなごみは分別することでリサイクルすることができるのかなど、ごみの取扱について知ることができる機会（区報でのお知らせなど）が、もっと増えると良いのではないかと思います。
- 古紙の回収は新聞のようにたばねるのが難しい場合、つい普通ごみに出してしまいがちです。やはり小さくてもたばねて出すのかどうか、詳しく区報で知らせていただければと思います。
- リサイクルのサイクル、駄目な点も教えるべき。
- リサイクル事業についてはよく知らないことも多いのでチラシや掲示板など見る機会が増えると助かります。

③ごみ処理・リサイクルの具体的な方法に関する情報提供

- 個人的に感じていることなのですが、文京区にはごみ処理施設がありませんので、回収されたごみが、どちらのごみ処理施設へ運ばれているのかを教えてくださいたいです。
- 管理人のいるマンションに住んでいるため、ごみ出しについてはとても楽をしていると思っています。粗大ごみ（例えばまだ使用可能な家具等）は集められた後、どのように処分？されるのでしょうか。修理等され使用されることがあるのでしょうか？使用可能な物については修理された上、又、どなたかがお使い頂けると嬉しく思います。
- 区からの情報提供で、意識が変わったり、気付くことも多々あります。年代によりその情報が伝わらないこともあると思うので、システム上と見える化の両面で進めていくことも…。※フードドライブ、食べきり協力店等は区の情報（チラシ？）で知りました。大変な作業かと思いますが、何卒、よろしくお願い申し上げます。
- 生ごみ処理機購入費補助についてもっと詳しく知りたいと思います。
- 取組について知らないことが多いので、より積極的な発信を期待します。
- 真にリサイクルするものと、そうでないものを教えて欲しい。
- リサイクルについては個々の品目について再製品化を含めた具体的例を量的、経費的な観点を含め明示すべき。概念だけでは説得力に欠ける。例えば、プラスチックは補助燃料とした使用の方が有効活用となる場合もありうるように思う。
- きちんとした啓蒙活動が必要だと思っている。例えばプラスチックリサイクルについて、汚れているものはリサイクルできないと知らずにまとめて出すがために、ほかの綺麗なものも汚染され、再生の質が下がるなど、そうした点を理解している人は決して多くない。

④意識向上

- 「ごみを減らす」「リサイクルする」など各々の意識が定着しない限り、向上していかないと思う。過渡期を乗り越えるまでは、「言い続ける」ことが必要なのではないでしょうか…（どんなこともそうですが…）。私も小さな力ですがもう一度確認して努力していきます。チャンスをいただきありがとうございます！
- 年間通して、ごみ収集されている方々には頭がさがります。少しでも収集される方の負担にならないように、ごみ出しをしているつもりでおります。（至らないところがあれば申し訳なく思います。）ごみ収集されている方々の、こうした方が良いという意見は聞いてみたいと思います。机上より現場の話を聞きたいな。
- 守る人は守る！！守らない人は常を守る気がない！！これでは常識ある区民がバカをみるので、

行政が罰則ほど強いものでなくとも、意識をしっかり持つよう家庭教育をして欲しいです。

- ごみの行く末を意識しない人が多すぎる。ごみを削減しようと努力する人が少なすぎる。生活が便利になるにつれて（宅配、食品のテイクアウト）ごみは増加するので、行政だけでは解決は困難だと思う。
- 改めて良く理解していないことがわかりました。ごみと資源は大切なことですので今後学びに積極的に力を注ぎたいと思います。大切なことは、面倒でも自身が行うことがあたり前ともう一度意識したいと思いました。
- 住民への情報周知をより多く行うことで、ごみ有料化や廃棄への意識が変わっていくと信じたい。自治体の価値に、廃棄物管理を含むことを一層目指して頂きたい。

⑤普及啓発

- 収集日の遵守への啓蒙をもっとお願いしたいです。大変なお仕事とは思いますが…。
- 23区内で文京区は清掃工場が立地していない少数派の区であることを、周知する必要があるかと思っています。
- 外国人も増えて人口が増えればごみも増えるので、徹底して出し方など教えるべきだと思います。
- 集合住宅が増え分別や時間、ルールを知らない人が増加している。外国人増加で現状より多言語化した冊子の配布、通訳者を介して直接指導をする機会があれば良いと感じる。
- 以前住んでいた〇〇市では分別がもっと細かくわかれていたので、引っ越してきた当初は文京区の分別が少し大雑把な気がして驚いた。文化の違いなどから、ごみ出しルールを守らない外国人を近所に見かけるので、多言語でのルール表示や講習会を行って欲しい。守らない人には罰則があっても良いと思う。
- ごみを減らすにはどうしたらよいか、分別することのメリットデメリットやその対比等を区報などの方法で、少なくとも年一回くらいのペースで啓蒙して欲しい。
- ごみは少ないに越したことがないと思っていますので、ごみ削減に協力できることを積極的に情報発信していただけると嬉しいですね。
- 目に見える形でもっと積極的に広報して欲しい。毎回ネットで調べることはできるが、できない世帯もあるはず。
- ここ最近、ある特定の集合住宅の生ごみ散乱が激しく改めて啓蒙の大切さを感じている。外国人も増えてきており分別やマナーを知らない方もいるのではないかな。

⑥その他

- いつもありがとうございます。情報がもう少しあると助かります。
- いまだに粗大ごみの不法投棄がある。この付近外国人居住者が増えてきているので、外国語表記がもっと必要な気がします。
- 御社側にも要望が沢山あると思うので、SNSを使って伝えてはいかがでしょうか？収集の仕事をなさってる芸人さんの書き込みは良く見ます。区のホームページは見ません。若い方が受け入れやすい影響力のある他の方などは、出す方にも伝わると思います。今回は、アンケートに参加できるように選んで頂きありがとうございます。知らないことも多く、教えて頂きました。アンケート用紙にも少し書き込んでいます。常識と私が思っても、常識は人によって違うので難しいです。私個人の意見ですので書き込んだ内容は気になさらないでください。
- 清掃、リサイクル事業と防災課の家具転倒器対策の縦割りを越えて、災害ごみの集積場についての情報を公開して、全ての想定される産業廃棄物は受け入れるには限界があること、生ごみの回収に時間がかかることを協働で周知して欲しい。
- もう少し厳しくやっていただきたいです！
- 区がフードロスなどのアプリなど作ってもUIが悪すぎて誰も使わない。苦情が出ないこと、責任を取らないことを最優先するから民間の作成するアプリとは異なるものができ上がる。税金の無駄使いになるので無駄なことはやめて欲しい。

(8)家庭ごみ有料化

①有料化賛成

- 庭がない家が多い東京で、コンポストはできないのでごみに出すしかない。ごみ袋は必ず買うので、先ず袋を有料化しては？と思います。
- ごみの有料化（ごみ袋の販売）はすべきだと思う。他の自治体でも多くの自治体が実施しており、人口密集地で自前の処理施設がないのであれば尚更。
- ごみ回収は、有料化すべきです！
- ごみを減らす為に有料化は個人が責務を負うべきだと思う。
- 生活が便利になるにつれて（宅配、食品のテイクアウト）ごみは増加するので、行政だけでは解決は困難だと思う。事業者の協力（区民アンケート調査票P6のメーカーetc）、ごみ袋の有料化は有効だと思う。
- プラスチックは区の回収施設にほぼ100%持っていっています。毎日（朝）路上などでごみの量を目にして、本当にビックリしています。以前は「ごみを捨てるのに有料なんて…」と思っていましたが、今は有料化に賛成です。

②有料化反対

- 色々ごみ出しに協力しているので有料化するのはおかしいと思う。有料化すると不法投棄する人が出て、その後始末を区が行わなければ困る人が出てくる。
- 家庭ごみの有料化には反対です。社会福祉や民生費が生じる分野で、ほとんど行政のお世話になることのない私にとっては、住民税を納めているにも関わらず、ごみにもお金をとられるようになるのは、かえって不公平感が増します。
- 現在も高い税金を払っているのにこれ以上の有料化の負担は困ります。ごみ有料化にする前に区役所の働き方改革など（議員の数、給与）、節約するところはたくさんあると思います。
- 有料化には反対
- ごみの有料化は反対です。不法投棄や公共スペースや東京ドームシティのような人が集まるところへの投棄がなされると思うからです。また子育てもなく、今まで区民税を多く払って来ている身としては、払った税金が還元されている実感があるのがごみ処理なので、有料にして欲しくない。
- ごみ袋が有料化されると家計の負担が増加するので、反対です。
- 有料化にして袋代金を高くしてしまうと不法投棄が必ず増えます。

③粗大ごみの料金

- 電気家電品は先にお金を払えば不法に捨てる人も少なくなる筈です。
- 粗大ごみの処理代が高い様に感じます。
- 粗大ごみを出すときは、有料シールを買って貼って出している。電話で文京区役所の担当課に問合わせて、料金を確かめて手続きしたこともあるが、態度が横柄で感じが悪いので、最近はPCで申し込んでいる。業者の方は悪くないが、文京区役所の職員の感じが悪い。特に女性の担当者。業者に投げれば良いと思っている。不愉快。電話の問合わせは絶対にやらない。
- 粗大ごみを出すときは、有料シールを買って貼って出している。それでも料金が高いと感じる。今の半額くらいにしてもらいたい。

④その他

- 有料化になるなら、不法投棄（有料袋以外の袋に入れたごみを他人の家の前に出す）などの防止策もきちんと決めていただきたい。
- ごみ有料化なら住民税を下げるべきです。住民税が高くてもごみ出し負担がないので納得できませんが、有料化するなら、住民税は見直すべき。なんでも有料化には納得できません。
- 有料化していいので、ごみ回収の頻度を上げて欲しい。
- プラスチックの回収及びごみ袋の有料化はごみの減量・将来の資源確保のために必要なことだと考えますが、手間が増えるなど感じるのは率直な気持ちです。
- ごみ袋の有料化及び減量によるコスト低減と、プラスチックごみの回収にかかるコスト増加、収支はどのように変化するのでしょうか？（発表されていたら確認不足でスイマセン。）もしコストが浮くようなら、その分を回収拠点の増加等にあて、みんなが楽にごみを出せる場所が増えると良いと思います。（以前は新大塚に住んでいましたが、小石川と比較すると資源ごみの回収場所が少なく、アルミ付き紙パックは可燃ごみに捨てざるをえませんでした。）駅や保育園等の生活導線上に回収拠点があれば出しやすくなるかと思ったのですが、難しいでしょうか。

(9)感謝など

①感謝

- いつもありがとうございます。（同意見11件）
- 区役所の職員皆さんお勤めいつもありがとうございます。御苦労様です。
- いつもお世話になり有り難うございます。お陰様で快適に毎日を過ごせております。
- いつも、ありがとうございます！！これから暑くなります。お水等、差し入れしたいのですが、ダメみたいなので残念です…
- 私の住んでいる地域はきれいな取積所です。感謝しています。
- よくやって頂いております。
- 現状の区のサービスに不満は一際ありません。
- 清掃局の皆さんのおかげで街がいつもきれいになり日本の文化と思います。
- いつも回収ありがとうございます。清掃員の方々がいるのおかげで文京区の景観が守られています。引き続き、何卒よろしくお願いいたします。
- スタッフの皆様いつもありがとうございます。夏に向けてくれぐれもお身体を大切にご自愛下さいませ。そして今後共宜しくお願い申し上げます
- 年末年始のごみ収集等ありがとうございます。
- ごみ問題は、生活の一部として考えています。収集にいらっしゃる皆様の御苦勞に感謝しております。行政の問題として、良き方向に向う様期待しております。
- 平素は大変お世話になり有難うございます。
- いつも清潔な街作りありがとうございます。結婚して〇〇区から文京区に越してきて、街がキレイで驚きました。今年で21年目ですがずっと綺麗です。いつもありがとうございます。
- いつも…お天気にかかわらず回収して頂きありがとうございます。

- いつも、ありがとうございます。今後とも、よろしくお願いいたします。
- いつもお世話になっております。ありがとうございます。
- 大変良くやって下さっています。
- 日頃、ごみ清掃の働きには感謝致しております。
- いつもキレイに保って頂きありがとうございます。すごく助かっています。
- 私達の生活は、日頃から回収して下さる皆様のお陰で衛生的に生活できています。梅雨時の今、雨にあい、又、暑い中でのお仕事です。皆様、お身体をお厭いくださいませ。文京区民の1人より。
- いつも大変お世話になっています。基本的に大きな不満はありませんし、管理人さんがきれい好きな方でとても助かっています。
- 各区域に到着して回収する具体的な時間をお知らせできるのが感謝する。いつもありがとう。
- いつもきれいに文京区を保ってくださいありがとうございます。
- 町会のごみをきれいに収集してありがとうございます。
- いつも定時に回収して下さりありがたく思っています。
- 生活すると（企業も含む）必ずごみが出ます。どんな天候でも作業される方々が、回収をしてくださる事に感謝しています。どうもありがとうございます。
- いつも丁寧に仕事して頂き感謝しています。今後よろしくお願いいたします。
- いつも街や人々の生活を支えるためにご尽力いただき心から感謝申し上げます。

②満足

- 満足しています。
- よくしていただいております、特段の不満はありません。

③期待

- わかりやすく適正に良くやって頂いていると思います。今後も今の状況を継続して頂きたいです。

④協力意向

- 真剣に考えなくてはいけない問題ですね。可能な限り協力致します。
- いつもごみ回収して下さる方々に本当に感謝しています。雨の日も、暑い日もごみは毎日出ます。そのような中でも、テキパキ仕事をこなされている姿をみて頭が下がります。ありがとうございます。少しでもごみを減らせるよう自分も努めていきたいと思っています。
- いつも綺麗に回収されて感謝しています。ごみ問題の改良に努力したいと思いました。

(10)その他

- 知ろうとしていないのもいけないのですが、わざわざ知るための行動はしていません。町会の役員をしておりますが、なんの知識もなくごみ処理の苦情まで受け付けなくてはなりません。
- これまでの居住地では〇〇市（厳格なごみ分別、ごみ袋は有料、びんも色別に分けていた）〇〇市（回収もごみ袋も無料）〇〇市（葉書大以上の紙は資源ごみに出すよう、市の清掃局の方に突き返されました）
- 昨今ニュースにも出ている小型の高性能焼却炉の配備や、焼却委託区との共動運営や、投資をする。小型高性能焼却燃炉による火力発電も視野に入れる。焼却炉プラントメーカー各社にアポイントを取り、先を見すえた区政をする。
- 販売店にごみを減らすシステムを取り入れてもらうために、区がお金を出すなど支援をして欲しい。
- 他の自治体と比べて貧弱。近隣でも〇〇区のほうが充実していて良い。
- 分別・ごみ出しは、わざわざ頑張るものではなく、生活の中に溶け込むように習慣化していくような感覚が大事な気がします。ストレスを減らしていくことが継続につながると考えます。
- マンションのごみ捨て場をリサイクルしやすい環境にする様に助成金を出してもらいたい。

(11)アンケート調査について

- 問13は①の可燃ごみと④の区の施設に持って行くが答えです。品目ごとに○はひとつではないです。
- アンケートに参加させて頂きありがとうございました。知らなかった事も多かったです。
- このアンケートで、区が実施している「食品ロス」の政策を発見できました。
- 読み返すと、設問が多様で多すぎるように思える。これらを集計して何をしようとしているかが明確でない感じがする。担当者の集計&まとめに「労多くして益少なし」とならないことを期待します。
- アンケートを受け取り、ごみについていろいろと考える機会になりました。今の住まいを選ぶ際にごみ・資源の保管場所がマンションに併設されているかも条件に挙げていました。ごみ捨ての一連の流れの中にストレスがあると（出せる曜日が限られている、資源ごみが溜まって出さず場所がない等）、分別を継続しづらくなると感じているためです。
- このアンケートの目的がよくわかりません。アンケートにも費用が発生していると思慮します。意義のある対応をお願い致します。
- この様なアンケートの結果を、できる限り早急に成果に反映させてください。

2 事業所アンケート調査自由意見

(1)集積所

①マナー

- 事業についてではないのですが、集積場所で袋の中身をみたり、段ボール等を不当に持ち去る方を何回もみます。何かしら改善することがあればと切に望みます。
- 集合住宅で管理人不在の建物の前にごみが放置されていたり、コンビニのごみを道に捨てる人がいたり、意識の低い人が増えているのか？切実な問題です。
- 収集日以外にごみを出し、カラス、鳩などにちらかされて、困る。

②その他

- 基本、路上にごみ集積をする事がダメだと思っています。地域のごみステーションを作り、常駐の指導員を希望します。
- ごみ捨て場が毎回ねずみに荒らされている。
- 区内でねずみの出現が増えているのを実感します。
- ルールを守らない人の後始末は、ルールを守る人がやっているようすし、収集場所に接している居住者は衛生面でも他の人より気にしなくてはならないのは不公平だと感じます。
- 特になし。強いて言えば、ごみの集積所が遠いので、もう少し近くにあると助かる。

(2)収集

①品目

- レストランですが、リサイクルして使用していただけるのであれば、段ボールは、区に出して、資源として貢献したいです。
- 社内で出る弁当の容器などは、区の収集に出せると助かります。
- 不燃ごみを出せるようにして欲しい。粗大ごみも！！
- 資源ごみとして出せない金属類が多々ありますが？
- シュレッダーで刻んだ紙が可燃ごみとして出されているのを見るが、リサイクルした方が良くと思う（大量なら）。

②収集時間

- 現在、我が家の前がごみの集積所になって居りますが、収集時間もほぼ一定通りなので特に不便な事はないと思います。
- びんと缶の回収（特に缶）が、とても朝早く、8時頃で終わってしまうので、仕方ないとは思いますが、もう少し（9時とかくらい）のスタートでは、いかがなものかなと思います。※前夜は衛生のために出す事は、すべてのごみでありませんので、こういった要望になります※
- 事業所としては区の収集を利用していませんが、近隣のごみ収集の時間が正午過ぎで、今の時期（夏場）は衛生上とても不快感がありますし、収集する業者の方々の健康面を考えると、昼過ぎというのは最善とは思えません。
- 勤務開始時間が9時、可燃ごみ出しの時間が8時までなので、その分の管理（シフト調整、時間外手当の発生など）で、不便、負担を感じています。

③収集回数

- 文京区の清掃回収は、以前のように週3回に戻すべきです。文京区の町がごみできたなくなっています。

④手数料

- 45Lごみシールが突然値上がりしている感あり。不景気で困る。
- ごみが出ないようにしているので、月に1回45Lくらいしか出さず、ごみ処理券をあまり買わないため、売上に貢献できず、すみません。
- 事業用のリサイクルできるごみが有料か無料がよくわかりません。

⑤その他

- 医療系のごみは専門の業者で処理委託しているので、一般ごみはあまり出ません。
- 資源回収の方の回り方が雑です。お忙しいことは重々承知しておりますが、回収後のオリコンが道のど真ん中にあったり、乱雑に放置されており、街並みの美観にも良くないと思います。きれいに重ねてくれとは言いませんが、気持ち揃えていただけるだけで充分なのでお願いしたい。またペットボトルをまとめて（入り切らないから）ビニール袋を回収していただけないので、回収の対象でないのであれば周知する、もしくはオリコンを増やすなどの策をとっていただきたいです。
- 時代に合わせて数か所でまとめて収集（排出）するのではなく、住宅毎の収集（排出）にするべき

と考えます。

- ペットボトルの区の収集袋が入れにくい。びんなどと同様にプラ箱だとよいのですが。

(3)プラスチック分別回収

- 可燃ごみのカロリー不足でプラスチックごみが必要になるのだから、プラスチックの分別など無用で無駄な事は即やめられた方がよい。
- プラスチック製品を可燃ごみではなく、リサイクルして欲しい。(他の区では、プラスチックの分別をしているところが多いです。)
- プラスチックごみが気になり、早くリサイクルできるようになるといいと思います。
- 他の多くの区で実施している「資源プラスチックごみ」の回収を始めて、リサイクルの意識を高めて欲しいと思います。
- プラスチックごみ回収日を作って欲しい。

(4)情報提供・意識・普及啓発・環境教育

- リサイクルや販売ができなくなった商品在庫を、適切な価格で適切に処理してくれる優良産廃業者がわかるようにしていただきたい。
- 情報があまり届いていないので、DMや区報などで、わかりやすい情報発信を頂ければと思います。
- いつもご苦勞様です。もっと宣伝活動を強化し、“誰のため”“何のため”が明らかになり、区の住民、勤務者が使いやすい、使いたいと思えるものに発展していくことを望みます。
- 布、古布等のリサイクル情報があると助かります。
- 私自身は文京区内に居住する区民です。自宅ではビニール類は「燃えるごみ」として出しています。紙類とビニールを分別する必要があります。ところが会社(文京区内)では、ビニール類を燃えるごみとして業者に出すことはできず、紙と区分する必要があるということを、比較的最近、知りました。このようなルールは積極的に周知していただきたいと思います。
- 事業形態が極小で、1週間に2時間程度の稼働時間のためごみの排出はございません。衛生面でも一人一人個別の布のタオルを使い、紙のタオルの使用はしておりません。小さいからできることではありますが、ごみの減量化を積極的にしております。区でも様々な省資源化のキャンペーンを展開していただけたら良いと思います。
- 不燃ごみの処理方法を知りたい。不燃ごみとされる物の中には、リサイクル可能な物がまだ有るのではないかといつも思う。例えば、割れたガラスやびん、金属製のびんのキャップなどは、廃棄せずにリサイクルできたらより良いと思う。
- 東京都の23区内であるから、労働人口が集中していてごみの排出量も多く、他の区と同様ごみの収集、処理には苦慮されているとお察しします。リサイクル事業についてはあまり承知していないが、取組が周知されるように情報発信して欲しいと思います。要望があるとなれば、古い情報をそのままにせず、ネットで発信した情報は新しいものをUPしたあとで、必ず古い情報を削除して欲しいと要望します。役所仕事の欠点は、縦割り仕事で俯瞰して見るのが苦手、自分以外の仕事や部署には我関せず的なところがあるので、改めて頂きたいと思います。それから、リサイクルについて、①紙の再生が是とされているが、本当は燃やしてしまったほうが環境に優しいのかもしれない。②例えば①の意見に対して、統計的、実験的なデータを示して、リサイクルすることが是であることを、特定の産業に利することなく説明を発信できると幸いです。
- マニフェスト対応業者が探しにくいので、紹介して欲しい。

(5)感謝

- いつもありがとうございます。これからもよろしく！
- いつもありがたく思っております。
- いつもありがとうございます。
- いつも本当にご苦勞さまで。
- ありがとうございます。
- ご苦勞様です
- いつもごみを回収していただき、ありがとうございます。
- いつも大変お世話になっております。休日に関係なく、いつもきちんと来て下さり、ありがたく思っております。大変なお仕事だと思いますが、これからもよろしくお願い致します
- 清掃、収集等良くしていただき感謝いたしております。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。
- 猛暑の中大変おつかれ様です。ありがとうございます。
- 区の清掃業者の方にはいつも感謝しています。ごみの分別等、1人1人の意識を高めて取り組んでいきたいと思ひます。
- 協力ができます事は、させて頂きたいと思ひます
- 大変、お世話になります。ご迷惑も多々かけているかと思ひます。感謝しかございません。今後ともご指導の程、よろしくお願い申し上げます。ごみ問題は、商売上、特に気にかけなくてはならない事だと認識してます。
- 暑い日も寒い日も本当にご苦勞様です。これからもごみの減量に努めて参ります。
- 日々、街をきれいに維持していただき感謝しております。

(6)その他

- 経済活動とごみの量は比例します。行政は科学に反しないように行って下さい。ごみ減量、リサイクルと日本経済停滞は同時期に起こっている事を認識して、早く日本のための活動をして下さい。
- 1. 廃棄物処理業者さん 2. 再生紙屋さん 30年来のお付き合いです。細かなことは全ておまかせいたしております。
- オンラインも可とのことですが、こういうアンケートに紙をたくさん使うのも勿体ない感じがします。
- 文京区のごみ清掃対応が悪くて困っている。文京区へ捨ててないのに、アンケートを送るのも失礼では?? ごみを出せる場所で住民ともめるのもどうかと思う。〇〇区の方が対応良かった。かってにごみ置場っぽくされて警察呼びました。不法投棄されたごみは、こちらが負担、納得いかないです。
- お客様のごみについては、コントロールできない。

3 区民アンケート調査票

文京区ごみと資源に関する区民アンケートへのご協力をお願い

日ごろから文京区の清掃リサイクル事業にご協力いただき、ありがとうございます。
区では、区民の皆様に、資源とごみの分別の実情などをおうかがいし、「文京区一般廃棄物処理基本計画（モノ・プラン文京）」の見直しの基礎資料とさせていただきたいと考えております。

お忙しいところ恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ぜひご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1 送付書類

●お願い文（この用紙です） ●アンケート調査票 ●返信用封筒

2 回答方法

アンケート調査票に直接記入し、返信用封筒（切手を貼る必要はありません。）に入れてお送りください。

オンラインフォームでの回答も可能です。次のQRコード又はURLからアクセスしてください。

オンラインフォームURL：<https://logoform.jp/f/bZAXK>

【留意点】

- 回答なさる方のご住所、お名前などの記入は不要です。
- オンラインによるご回答には別途通信料がかかりますのでご注意ください。
- 回答が重複してしまうため、この調査票又はオンラインフォームのどちらかのみご回答ください。



QRコード

3 回答期限

7月16日（火曜日）までにポストに投函又はオンラインフォームでの回答をお願いいたします。

4 個人情報の取り扱い等

- この調査票は、区の住民基本台帳から、無作為に2,000世帯を選んでお送りしています。
- 回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票が公表されることはありません。
- 返信用封筒の表に印刷してあるバーコードは返信先郵便局を特定するものであって、個人を特定するためのものではありません。

令和6年6月

文 京 区

◎この調査について、ご不明な点がございましたら、担当までお問い合わせください。

調査担当

文京区資源環境部リサイクル清掃課

担当：久保木（くぼき）・加藤（かとう）

電話 03-5803-1135（直通）

（月～金（祝日除く8：30～17：00））

※アンケート結果については、令和6年11月以降開催予定の文京区リサイクル清掃審議会資料としてホームページに掲載予定です。

文京区ごみと資源に関する区民アンケート調査票

● ご記入に際してのお願い

- ご回答は、なるべくご家族の中で普段ごみを主に取り扱っている方がご記入ください。
- ご回答は次のようにお願いいたします。
 - ✧ 回答が重複してしまうため、この調査票又はオンラインフォームのどちらかのみご回答ください。
 - ✧ 各項目について、思ったことをお気軽にお答えください。
 - ✧ ご回答はあてはまる番号に○を付けてください。
 - ✧ その他の（ ）内や自由記入欄には、具体的なご意見をお書きください。

ご回答いただいた内容は、すべて統計処理し、個別の調査内容について公表することは一切ございませんので、ぜひご協力くださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

問1 区の清掃・リサイクルに関する情報についておたずねします。

(1) 普段、区の清掃・リサイクルに関する情報をどのように得ていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--|--------------------|
| 1 区報ぶんきょう | 2 区のホームページ |
| 3 区のチラシや冊子 | 4 町会・区施設・マンションの掲示板 |
| 5 近隣の方や管理人からの口コミ | 6 Bunkyoごみダイエット通信 |
| 7 チャットボット(文京区リサイクル清掃課LINE) | |
| 8 SNS(Facebook、X(旧ツイッター)、文京区LINE公式アカウント) | |
| 9 その他(具体的に |) |

(2) 区の清掃・リサイクルに関する情報で知りたいものは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| 1 ごみの分別方法や出し方 | 2 収集できないもの |
| 3 粗大ごみの出し方・料金 | 4 資源のリサイクルのしくみ |
| 5 ごみ処理のしくみ | 6 清掃・リサイクル事業のコスト |
| 7 家庭でできるごみ減量の取組 | 8 講演会やフリーマーケットなどのイベント情報 |
| 9 その他(具体的に |) |

問2 清掃工場のない文京区では、ごみを減らすためのリデュース(ごみを出さない)、リユース(繰り返し使う)、リサイクル(資源を再生利用する)がよりいっそう大切です。ごみを減らすための取組と効果についておたずねします。

(1) 家庭で行っているごみを減らすための取組について、該当する番号に○を付けてください。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------|----------------------|
| 1 生ごみの水切り | 2 生ごみ処理機・コンポスト化容器の使用 |
| 3 量り売り、ばら売りの商品の購入 | 4 詰め替え商品の購入 |
| 5 マイバッグの利用 | 6 過剰包装を断る |
| 7 不要なものは受け取らない | 8 不用になったものは人に譲る |
| 9 食材を使い切る等、生ごみを出さない | 10 食べ残しをしない |
| 11 フリーマーケットの利用 | 12 修理できるものは修理して使用する |
| 13 ごみと資源を分別して回収に出す | 14 再生品を意識的に購入 |
| 15 買いすぎないように計画的に買い物をする | |
| 16 リサイクルショップ・リユースサイトの利用 | |
| 17 リターナブルびん(ビールびん、牛乳びん等)の商品の購入 | |
| 18 その他(具体的に |) |

(2) 家庭から出るごみ減量のためには、どのような対策が効果的だと思いますか。

(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------------------|------------------|
| 1 マイバッグの推進 | 2 生ごみの水切りの推進 |
| 3 分別方法や資源の回収場所についての情報提供 | 4 資源回収品目を増やす |
| 5 集団回収(※)に取り組む団体を増やす | 6 フリーマーケットの開催 |
| 7 ごみ減量の啓発講座の実施 | 8 びんや缶のデポジット化(※) |
| 9 家庭ごみの有料化 | 10 プラスチックの分別回収 |
| 11 使い捨てプラスチックを使わない | 12 食べきりの推進 |
| 13 フリーマーケットやリサイクルショップ・リユースサイトの情報提供 | |
| 14 その他(具体的に |) |

※集団回収とは、町会や自治会、マンションやPTAなど10世帯以上の区民で構成されるグループによる資源の回収をいいます。

※デポジット化とは、びんや缶などの容器にあらかじめ容器代を上乗せし、返却した際に容器代を返金するしくみをいいます。

文京区では様々な事業の実施を通してごみの減量に取り組んでいます。

問3 区に行っているごみ減量への取組についておたずねします。区に行っているごみ減量の取組1～6について、知っているものに○を付けてください。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------|------------------------|
| 1 生ごみの水切りの勧奨 | 2 家庭用生ごみ処理機等購入費補助 |
| 3 事業者への排出指導 | 4 ごみ減量に関するイベントや講座などの開催 |
| 5 集団回収の勧奨 | |
| 6 その他(具体的に |) |

集団回収とは、町会や自治会、マンションやPTAなど10世帯以上の区民で構成されるグループで家庭から出る資源を集めて、民間の資源回収業者へ引き渡す、自主的な資源回収システムです。区では、1キログラム当たり6円の報奨金を支払うなどの支援を行っています。

問4 集団回収についておたずねします。

(1) お住いの地域や集合住宅では集団回収を行っていますか。(○はひとつ)

- | | | |
|------------------------------------|---------|--------|
| 1 実施している | ⇒ (2) へ | } 問5 へ |
| 2 実施していない | | |
| 3 よくわからない | | |
| 4 集合住宅で資源を分別しているが、集団回収かどうかはよくわからない | | |

※(1)で「1 実施している」とご回答の方におたずねします。

(2) あなたは集団回収に参加していますか。(○はひとつ)

- | | |
|-----------|---------|
| 1 参加している | ⇒ 問5 へ |
| 2 参加していない | ⇒ (3) へ |

※(2)で「2 参加していない」とご回答の方におたずねします。

(3) 集団回収に参加していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | | |
|--------------|-------------------|------------------|
| 1 回収の曜日があわない | 2 時間があわない | 3 区の古紙回収の方が便利だから |
| 4 面倒だから | 5 どう協力すればよいかわからない | |
| 6 その他(具体的に | |) |

プラスチック製ボトル・紙パック・乾電池・食品用発泡スチロールトレイ・衣類・蛍光管・インクカートリッジなどは、区施設や区内協力店舗などの店頭で拠点回収しています。

問5 拠点回収についておたずねします。(○はひとつ)

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1 拠点回収を知っていて、よく利用する | 2 拠点回収を知っていて、ときどき利用する |
| 3 拠点回収を知っているが、ほとんど利用しない | |
| 4 拠点回収を知らなかった | |

「食品ロス」とは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物で、日本全体で1日1人当たりお茶碗1杯分の量を捨てています。

「フードドライブ」とは、余っている食品等を持ち寄り、地域の福祉団体や施設等に寄附するボランティア活動です。区では、イベント回収、窓口回収に加えて、自宅訪問受取サービスを実施しています。

「文京×タバスケ」とは、飲食店舗などにおいて、期限間近や予約のキャンセルなどで廃棄となりそうな食品を割引価格でWebサイト上に出品し、お得に食品を購入したい消費者とマッチングする事業です。

「ぶんきょう食べきり協力店」とは、食べ残し対策に取り組む店舗を登録し、取組内容やお店のPRポイント等を紹介する事業です。

問6 食品ロスについておたずねします。

(1) 「食品ロス」はどのくらいの頻度で出ますか。(○はひとつ)

- | | | |
|-----------|----------|-----------|
| 1 ひんぱんに出る | 2 ときどき出る | 3 ほとんど出ない |
|-----------|----------|-----------|

(2) 普段の生活で食品ロスの発生を意識していますか。(○はひとつ)

- | | |
|---------------|-------------|
| 1 常に意識している | 2 たまに意識している |
| 3 ほとんど意識していない | 4 意識したことはない |

(3) 食品ロスを減らすために日頃から行っていることはありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1 買いすぎない | 2 小容量・使い切りサイズを買う |
| 3 冷蔵庫などをこまめにチェックする | 4 食材を無駄なく使う |
| 5 料理を作りすぎない | 6 料理を残さない |
| 7 使わない食品はフードドライブに提供する | 8 使わない食品は知人に譲る |
| 9 外食時はごはんの量を調整してもらう | |
| 10 食べ残した料理をお店に確認し持ち帰る | |
| 11 その他(具体的に |) |

(4) カフェ(喫茶店)やファストフード店で不要なもの(砂糖、ミルクなど)は断りますか。(○はひとつ)

- | | |
|-----------|---------------------------|
| 1 断る | 2 断らずにもらうが残ってしまう |
| 3 聞かれたら断る | 4 カフェ(喫茶店)やファストフード店は利用しない |

(5) 区が実施しているフードドライブについてご存じでしたか。(○はひとつ)

- | | |
|---------|----------|
| 1 知っていた | 2 知らなかった |
|---------|----------|

(6) 区が実施しているフードドライブに食品を提供する意向はありますか。(○はひとつ)

- | | |
|--------------|----------------|
| 1 提供したことがある | 2 提供したい |
| 3 提供するつもりはない | 4 提供する食品は発生しない |

(7) 食品ロス削減マッチングサービス「文京×タベスケ」をご存じでしたか。(○はひとつ)

- | | |
|---------|----------|
| 1 知っていた | 2 知らなかった |
|---------|----------|

(8) 「文京×タベスケ」を利用する意向はありますか。(○はひとつ)

- | | |
|--------------|-----------|
| 1 利用したことがある | 2 今後利用したい |
| 3 利用するつもりはない | |

(9) 「ぶんきょう食べきり協力店」をご存じでしたか。(○はひとつ)

- | | |
|---------|----------|
| 1 知っていた | 2 知らなかった |
|---------|----------|

(10) 「ぶんきょう食べきり協力店」を利用する意向はありますか。(○はひとつ)

- | | |
|--------------|-----------|
| 1 利用したことがある | 2 今後利用したい |
| 3 利用するつもりはない | 4 外食はしない |

問7 食品の廃棄についておたずねします。

(1) あなたはこの1か月間で、食品(食材)を捨てたことはありますか。(○はひとつ)

- | | |
|------------|-----------|
| 1 よくあった | } ⇒ (2) へ |
| 2 たまにあった | |
| 3 あまりなかった | |
| 4 まったくなかった | ⇒ 問8 へ |

※ (2) ~ (3) は、(1) で1 ~ 3 とご回答の方におたずねします。

(2) 捨てた(無駄にした) ことのある食品(食材)は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1 生の野菜や果物 | 2 生の肉や魚 |
| 3 炊いたご飯やパン | 4 乳製品 |
| 5 缶詰、レトルト等長期保存食品 | 6 調味料 |
| 7 購入した惣菜 | 8 お菓子などの嗜好品 |
| 9 自分で調理したおかず | 10 自宅で食卓に出たが食べ残したもの |
| 11 外食での食べ残し | 12 特に思い当たらない |
| 13 その他(具体的に |) |

(3) あなたが食品(食材)を捨てた理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | |
|-----------------------|
| 1 色や見た目、においに変化してしまった |
| 2 消費期限が過ぎてしまった |
| 3 賞味期限が過ぎてしまった |
| 4 使う(食べる)機会がなかった |
| 5 人からもらったが、使わ(食べ)なかった |
| 6 使い(食べ)きれなかった |
| 7 その他(具体的に |

)

問8 「消費期限」と「賞味期限」について

消費期限：記載の年月日まで「安全に食べられる期限」のこと

賞味期限：記載の年月日まで「品質が変わらずにおいしく食べられる期限」のこと

(1) 「消費期限」と「賞味期限」の違いを理解していますか。(○はひとつ)

- | | | | | | |
|---|--------------------|---|-------------|---|-------------|
| 1 | どちらも理解している | 2 | 消費期限は理解している | 3 | 賞味期限は理解している |
| 4 | 消費期限と賞味期限を逆に理解していた | 5 | どちらもわからない | | |

(2) 「賞味期限」の過ぎた食品をどのように扱いますか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|---|-------------|---|----------------|
| 1 | 数日以内であれば使う | 2 | 1か月以内であれば使う |
| 3 | 3か月以内であれば使う | 4 | 色や見た目、においで判断する |
| 5 | 捨てる | 6 | 気にしていない |
| 7 | その他(具体的に | |) |

(3) 利用する予定のない「賞味期限」前の未利用食品を有効に活用するためには、どのような環境が整備されるとよいと思いますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---|-----------------------------|
| 1 | フードドライブに提供しやすい条件整備(時間や場所など) |
| 2 | 職場や学校などで交換できる場の整備 |
| 3 | 食品交換会などのイベントが定期的開催される |
| 4 | 利用しやすいフリマアプリの開発 |
| 5 | その他(具体的に |
-)

区では、令和4年10月から令和5年2月までの約5か月間、一部の地域でプラスチック分別回収のモデル事業を実施いたしました。モデル事業実施結果やアンケート結果、リサイクル清掃審議会からの答申を踏まえ、令和7年4月から区内全域でプラスチック分別回収事業を実施予定です。

問9 プラスチックの減量・リサイクルについておたずねします。

(1) プラスチックの分別回収についてどのようにお考えですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---|---------------------|
| 1 | ごみの減量が期待できる |
| 2 | 環境への負担軽減が期待できる |
| 3 | 分別する手間がかかる |
| 4 | 分別回収するために費用(税金)がかかる |
| 5 | 特にない |
| 6 | その他(具体的に |
-)

(2) お弁当や飲み物などを買ったときの使い捨てのスプーンやフォーク、ストローについておたずねします。(○はひとつ)

- | | |
|---|---------------------|
| 1 | 必要なのももらっている |
| 2 | 不用なものでも、断らずにもらってしまう |
| 3 | 不用なものは断っている |
| 4 | いつも断っている |

文京区では、粗大ごみを除く家庭から出る資源・ごみの処理は無料です。多摩地域では、多くの自治体が、家庭ごみ有料化を導入しており、手数料は40リットル袋1枚当たり60円～80円程度となっています。

問10 家庭ごみの有料化についておたずねします。

(1) 家庭ごみの有料化についてどのようにお考えですか。(○はひとつ)

- 1 有料化に賛成である
- 2 どちらかといえば有料化に賛成である
- 3 どちらかといえば有料化に反対である
- 4 有料化に反対である
- 5 どちらともいえない
- 6 その他(具体的に)

(2) 家庭ごみの有料化について、お考えにあてはまるものを選んでください。(○はいくつでも)

- 1 ごみの減量が期待できる
- 2 たくさん出す人と少ししか出さない人の不公平感がなくなる
- 3 ごみ処理にはお金がかかるという意識が高まる
- 4 ごみ処理というサービスに応じた負担をするのは当然である
- 5 ごみ処理は基礎的な行政サービスなので、税金でまかなうべきである
- 6 有料化すると不法投棄の恐れがある
- 7 有料化すると経済的負担が増える
- 8 メーカーがごみとなるものを作らない、売らないようにするなど、有料化の前にやることがある
- 9 その他(具体的に)

問11 現在の資源回収の品目(古紙・びん・缶・ペットボトル・プラスチック製ボトル・紙パック・乾電池・発泡スチロール食品トレイ・衣類・蛍光灯・インクカートリッジ・スマートフォン・携帯電話・水銀使用計器類)は適切だと思いますか。(○はひとつ)

- 1 適切だと思う
- 2 適切だと思わない(「●●を回収すべき」など具体的に)
- 3 わからない

問12 使用している集積所でお困りのことはありますか。(○はいくつでも)

- 1 時間を守らない人がいる
- 2 分別のルールを守らない人がいる
- 3 カラスや猫による被害がある
- 4 管理人が行うのでわからない
- 5 資源を持ち去る人がいる
- 6 特に問題がない
- 7 その他(具体的に)

問13 ご家庭では不用になった物をどのように処分していますか。主な処分方法の番号に○を付けてください。（品目ごとに○はひとつ）

（例）新聞を新聞販売店の回収に出し、雑誌・本を資源分別収集に出している場合

新聞	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
雑誌・本	1	2	3	4	5	6	7	8	9	

処分方法 品 目	① 可燃 ごみに 出す	② 不燃 ごみに 出す	③ 資源 分別 収集に 出す	④ 区の 施設に 持って 行く	⑤ 販売 店に持 って行 く	⑥ 集団 回収に 出す	⑦ 新聞 販売店 の回収 に出す	⑧ 庭に埋 めたり、 堆肥に する	⑨ その品 目は不 用物と して出 ない	⑩ その他 （具体 的に）
新聞	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
新聞折込広告	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
雑誌・本	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
段ボール	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
紙パック	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
雑がみ(菓子箱、包装紙など)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
衣類・靴・鞆	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
生きびん(※1)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
雑びん(生きびん以外のびん)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
アルミ缶	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
スチール缶	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
ペットボトル	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
食品用発泡スチロールトレイ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
プラスチック製ボトル(※2)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
生ごみ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
使用済食用油	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
木・草類	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
筒型乾電池	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
ボタン電池	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
小型充電式電池	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
蛍光管	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
インクカートリッジ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	

(※1) 生きびんとは、一升びん、ビールびんなど、洗って繰り返し使えるびんのことです。

(※2) プラスチック製ボトルとは、プラマークが付いているシャンプー、洗剤、ソースなどの容器として使用されているボトル容器のことです。

<あなたご自身やご家族についておたずねします。> (○はひとつ又は記入)

(1) あなたの年齢

- | | | | |
|---------|---------|--------|--------|
| 1 30歳未満 | 2 30歳代 | 3 40歳代 | 4 50歳代 |
| 5 60歳代 | 6 70歳以上 | | |

(2) あなたを含めたご家族の人数

- | | | | | |
|------|------|------|------|--------|
| 1 1人 | 2 2人 | 3 3人 | 4 4人 | 5 5人以上 |
|------|------|------|------|--------|

(3) お住まいの地域

	町名	丁目	(例)	町名	丁目
文京区			丁目	文京区	
				春日	2
					丁目

(4) お住まいの種類

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1 一戸建て | 2 管理人のいないアパート・団地・マンション |
| 3 管理人のいるアパート・団地・マンション | |
| 4 その他(具体的に |) |

(5) お住まいの状況

- | | | |
|--------|-------------|---------------------|
| 1 住居専用 | 2 お店を併設している | 3 事務所や工場・作業所を併設している |
|--------|-------------|---------------------|

(6) ごみや資源を出している場所

- | | |
|--|---|
| 1 道路などのごみ・資源の集積所 | |
| 2 アパート・団地・マンションなどのごみ・資源の保管場所(いつでも出せる) | |
| 3 アパート・団地・マンションなどのごみ・資源の保管場所(決まった曜日・時間に出す) | |
| 4 その他(具体的に |) |

(7) 文京区にお住まいの年数

- | | | |
|---------------|-------------|--------------|
| 1 1年未満 | 2 1年以上～3年未満 | 3 3年以上～10年未満 |
| 4 10年以上～20年未満 | 5 20年以上 | |

<文京区の清掃・リサイクル事業について、ご意見・ご要望をご自由にお書きください。>

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

恐れ入りますが、この調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、

7月16日(火曜日)までにポストへ投函くださいますようお願いいたします。

※オンラインで回答した場合は、この調査票をポストへ投函する必要はありません。

4 事業所アンケート調査票

文京区ごみと資源に関する事業所アンケートへのご協力のお願い

日ごろから文京区の清掃リサイクル事業にご協力いただき、ありがとうございます。
区では、事業所の皆様に、資源とごみの分別の実情などをおうかがいし、「文京区一般廃棄物処理基本計画（モノ・プラン文京）」の見直しの基礎資料とさせていただきたいと考えております。

お忙しいところ恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ぜひご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1 送付書類

●お願い文（この用紙です） ●アンケート調査票 ●返信用封筒

2 回答方法

アンケート調査票に直接記入し、返信用封筒（切手を貼る必要はありません。）に入れてお送りください。

オンラインフォームでの回答も可能です。次のQRコード又はURLからアクセスしてください。

オンラインフォームURL：<https://logoform.jp/f/oEXPk>

【留意点】

- 貴事業所のご住所、会社名などを記入する必要はありません。
- オンラインによるご回答には別途通信料がかかりますのでご注意ください。
- 回答が重複してしまうため、この調査票又はオンラインフォームのどちらかのみご回答ください。



QRコード

3 回答期限

7月29日（月曜日）までにポストに投函又はオンラインフォームでの回答をお願いいたします。

4 個人情報の取り扱い等

- この調査票は、総務省統計局の事業所母集団データベース（令和4年次フレーム）から、業種と従業員数を考慮して2,000事業所を選んでお送りしています。
- 回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票が公表されることはありません。
- 返信用封筒の表に印刷してあるバーコードは返信先郵便局を特定するものであって、事業所を特定するためのものではありません。

令和6年7月

文 京 区

◎この調査について、ご不明な点がございましたら、担当までお問い合わせください。

調査担当

文京区資源環境部リサイクル清掃課

担当：久保木（くぼき）・加藤（かとう）

電話 03-5803-1135（直通）

（月～金（祝日除く8：30～17：00））

※アンケート結果については、令和6年11月以降開催予定の文京区リサイクル清掃審議会資料としてホームページに掲載予定です。

文京区ごみと資源に関する事業所アンケート調査票

● ご記入に際してのお願い

- 1 事業活動で発生するごみと資源（紙くずや生ごみなどのごみ、古紙やびん・缶類などの資源）についてお答えください。建設業で発生する建設廃材、製造業の製造ラインから出る廃棄物などは除きます。
- 2 アンケートは、このアンケート調査票が届いた事業所単位（たとえば、〇〇会社△△支店ならば△△支店の状況）でお答えください。
- 3 このアンケートのご回答は、貴事業所のごみの管理を担当されている方にお願いいたします。
- 4 ご回答は次のようにお願いいたします。
 - ☆ 回答が重複してしまうため、この調査票又はオンラインフォームのどちらかのみご回答ください。
 - ☆ 各質問の回答項目番号に○を付けてください。
 - ☆ その他の（ ）内は、具体的にお書きください。

ご回答いただいた内容は、すべて統計処理し、個別の調査内容について公表することは一切ございませんので、ぜひご協力くださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

問1 貴事業所のごみの処理状況についておたずねします。

廃棄物処理法第3条では、「事業者は、その事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理しなければならない」と定めています。

貴事業所では、主にごみをどのように処理していますか。（○はひとつ）

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1 一般廃棄物処理業者に委託している | →問2へお進みください。 |
| 2 区の収集に出している | →問3へお進みください。 |
| 3 自社で清掃工場に持ち込んでいる | →問4へお進みください。 |

問2は、問1で「1 一般廃棄物処理業者に委託している」とご回答の方におたずねします。

問2 一般廃棄物処理業者への委託についておたずねします。

（1）一般廃棄物処理業者に委託している理由をお答えください。（○はいくつでも）

- | | |
|------------------------------|--------------------|
| 1 料金が安いから | 2 収集日が多いから |
| 3 商店街などで共同で委託しているから | 4 希望する時間に収集してくれるから |
| 5 ごみ集積所まで運ぶ必要がないから | 6 本社や本部の指示だから |
| 7 ごみの量が1日50kgを超えているから | |
| 8 排出事業者として廃棄物を適正に処理する必要があるから | |
| 9 その他（具体的に | ） |

（2）一般廃棄物処理業者に委託し始めた時期をお答えください。（○はひとつ）

- | | | | |
|-----------|--------|--------|-----------------|
| 1 1年以内 | 2 3年以内 | 3 5年以内 | 4 5年より前から委託していた |
| 5 よくわからない | | | |

(3) 一般廃棄物処理業者に委託している貴事業所のごみの排出量を把握していますか。(○はひとつ)

- 1 把握している 2 把握していない

(4) 一般廃棄物処理業者との契約形態をお教えてください。(○はひとつ)

- 1 ごみ量に応じて料金が上がる契約 2 ごみ量に関係なく料金は一定の契約
3 その他(具体的に _____)

問3は、問1で「2 区の収集に出している」とご回答の方におたずねします。

問3 ごみ集積所への排出についておたずねします。

(1) 貴事業所では、いつごみを出していますか。(○はひとつ)

- 1 収集日の前日の夜 2 収集日の朝 3 収集車が来る時間に合わせて
4 その他(具体的に _____)

(2) 区が収集するごみの集積所に事業所がごみ・資源を排出する場合は、事業系有料ごみ処理券を貼付して排出することになっています。貴事業所が排出する場合は、事業系有料ごみ処理券を貼付していますか。

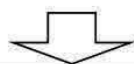
※事業所と住宅が一緒の場合、家庭ごみと分けて事業系有料ごみ処理券を貼付する必要があります。
(ごみ・資源ごとに○をひとつ付けてください)

<ごみ>

- 1 貼付している
2 貼付していない

<資源>

- 1 貼付している
2 貼付していない
3 資源は出していない



ごみ又は資源を排出する際に事業系有料ごみ処理券を貼付している場合は(3)へ、それ以外の場合は(6)へお進みください。

(3) 事業系有料ごみ処理券についておたずねします。事業系有料ごみ処理券はどちらで購入していますか。(○はひとつ)

- 1 コンビニエンスストア 2 スーパー・生協
3 その他(具体的に _____)

(4) 事業系有料ごみ処理券で一番利用されている券種はどの券ですか。(○はひとつ)

- 1 70L券 2 45L券 3 20L券 4 10L券

(5) 貴事業所では、可燃ごみの収集1回当たりどのくらいのごみを集積所に出していますか。おおよそで結構ですので45L袋に換算してお答えください。

1回当たり45L袋 袋分

(6) 一般廃棄物処理業者に委託していない理由をお答えください。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1 ごみの量が少ないから | 2 料金が安い(高そうだから) |
| 3 どこに連絡してよいかわからないから | 4 優良な業者がわからないから |
| 5 契約などの手続きがたいへんそうだから | |
| 6 その他(具体的に |) |

(7) 今後、一般廃棄物処理業者に委託するお考えはありますか。(○はひとつ)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 条件次第では委託したい | →(8)へお進みください。 |
| 2 委託するつもりはない | →問4へお進みください。 |

(8)は、(7)で「1 条件次第では委託したい」とご回答の方におたずねします。

(8) どのような条件なら一般廃棄物処理業者に委託したいですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1 料金が安い | 2 毎日収集する |
| 3 排出する時間に合わせて収集する | 4 早朝収集をする |
| 5 夜間収集をする | 6 事務所や店の前や中まで取りに来てくれる |
| 7 信頼できる業者である | 8 契約などの手続きが簡単である |
| 9 その他(具体的に |) |

問4 差し支えなければ、1か月当たりのごみ処理費用をお答えください。(○はひとつ)

- | | | |
|---------------------|--------------------|---------------------|
| 1 500円未満 | 2 500円以上～1000円未満 | 3 1000円以上～2000円未満 |
| 4 2000円以上～5000円未満 | 5 5000円以上～10000円未満 | 6 10000円以上～20000円未満 |
| 7 20000円以上～50000円未満 | 8 50000円以上～ | 9 わからない |

問5 貴事業所で取り組んでいるごみ減量・リサイクルについておたずねします。

(1) 貴事業所では、現在どのような取組を行っていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--|---|
| 1 ISO14001を取得し、ごみの減量・環境負荷の低減に努めている | |
| 2 事務用品などに再生品を積極的に使用している | |
| 3 ごみ・資源の発生量を正確に把握し、ごみの減量に努めている | |
| 4 ごみの発生抑制・資源化について、具体的な目標を作っている | |
| 5 職場に資源(紙、びん、缶、ペットボトルなど)の分別ボックスを設置している | |
| 6 ごみの減量やリサイクルの推進について、従業員教育を行っている | |
| 7 食品廃棄物を肥料化している | |
| 8 特に何もしていない | |
| 9 その他(具体的に |) |

(2) 今後、貴事業所がごみ減量を進めていくために、支援や情報が必要です。(○はひとつ)

- | | |
|---------|---------------|
| 1 必要である | →(3)へお進みください。 |
| 2 必要はない | →問6へお進みください。 |

(3) は、(2) で「1 必要である」とご回答の方におたずねします。

(3) ごみの減量を進めるためにどのような支援や情報が必要だと思いますか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1 業種別のごみ減量マニュアルの提供 | 2 法律や条例等の規制に関する情報提供 |
| 3 収集業者や処理業者に関する情報提供 | 4 事業所の特性に合わせた減量相談の実施 |
| 5 先進的な取組を行っている事業所の事例紹介 | 6 他の事業所と意見交換ができる場の設置 |
| 7 その他(具体的に |) |

問6 区の事業系リサイクルシステム「R(リ)サークルオフィス文京」についておたずねします。

オフィスから出る古紙等をリサイクルするしくみとして、「R(リ)サークルオフィス文京」があります。R(リ)サークルオフィス文京専用袋でお出しいただいた資源を、原則として事業所まで取りにうかがいます。

(お問い合わせ: 文京区リサイクル事業協同組合 電話 3816-3090)

(1) 「R(リ)サークルオフィス文京」を利用していますか。(○はひとつ)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1 利用している | →問7へお進みください。 |
| 2 以前は利用していたが、今は利用していない | →(2)～(4)へお進みください。 |
| 3 利用していない | →(2)～(4)へお進みください。 |

(2)～(4) は、(1) で「2 以前は利用していたが、今は利用していない」「3 利用していない」とご回答の方におたずねします。

(2) 「R(リ)サークルオフィス文京」を利用していない理由をお答えください。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| 1 資源が出ないあるいは少量だから | 2 区の資源の収集日に出しているから |
| 3 無料又は安価な方法でリサイクルしているから | 4 保管しておく場所がないから |
| 5 分けるのに人手がいるから | 6 有料であるから |
| 7 機密書類の処理などは外部にまかせられないから | 8 知らなかったから |
| 9 その他(具体的に |) |

(3) 「R(リ)サークルオフィス文京」に関心はありますか。(○はひとつ)

- | | |
|---------------|------------|
| 1 もう少し詳しく知りたい | 2 あまり関心はない |
|---------------|------------|

(4) 「R(リ)サークルオフィス文京」を利用するための条件は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------------|--------------------|
| 1 従来よりも処理費用が安くなること | 2 分別の手間があまりかからないこと |
| 3 保管や持ち出しの負担が少ないこと | 4 排出量が少量でも参加できること |
| 5 回収の回数や場所など、事業所の要望に合わせた回収システムが選べること | |
| 6 その他(具体的に |) |

問7 食品ロス問題についておたずねします。

食品ロス問題は、世界的にも大きな課題となっています。日本では年間約472万トンの食品ロスが生じており、そのうちの約半数である236万トンが事業系食品ロスであると推計されています。

(1) 食品ロス問題に関心がありますか。(○はひとつ)

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| 1 非常に関心がある | 2 ある程度関心がある | 3 あまり関心がない |
| 4 まったく関心がない | 5 わからない | |

(2) は、飲食業の方におたずねします。

(2) 「食品ロス」についてどのような取組を実施していますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------|--------------------|
| 1 食材を買いすぎない | 2 食材の在庫をこまめにチェックする |
| 3 作りすぎない | 4 ごはんの量を調整して提供している |
| 5 小盛りメニューを提供している | |
| 6 宴会時の食べきり(3010運動)を推奨している | |
| 7 食べ残した料理の持ち帰りに対応している | |
| 8 区の『ぶんきょう食べきり協力店』に登録している | |
| 9 食材・食品を寄付する(フードバンク※など) | |
| 10 フードシェアリングサービス※を利用している(サービス名 |) |
| 11 特に取り組んでいることはない | |
| 12 その他(具体的に |) |

※フードバンクとは、食品を取り扱う企業等から、まだ安全に食べられるのに廃棄されてしまう食品や製造工程で発生する規格外品等の食品を引き取り、福祉施設等へ無料で提供する団体や活動のことです。

※フードシェアリングサービスとは、売り切れずに食品ロスになりそうな食べ物を消費者のニーズとマッチングさせることで、食品ロスの発生や無駄を減らすしくみです。

問8 プラスチックごみ問題についておたずねします。

プラスチックごみ問題は、世界的にも大きな課題となっています。

2022年4月にプラスチック資源循環促進法が施行されました。

プラスチックの資源循環に向けては「プラスチック使用製品設計指針と認定制度」や「特定プラスチック使用製品の使用の合理化」、「製造・販売事業者等による自主回収・再資源化」、「排出事業者による排出の抑制・再資源化等」に取り組むことが重要です。

(1) プラスチックごみ問題に関心がありますか。(○はひとつ)

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| 1 非常に関心がある | 2 ある程度関心がある | 3 あまり関心がない |
| 4 まったく関心がない | 5 わからない | |

(2) 貴事業所では、プラスチックごみの減量・リサイクルに取り組んでいますか。(○はいくつでも)

- 1 使い捨てのプラスチック製品を使用しないようにしている
- 2 プラスチックの代替品がある場合にはそちらを選んでいる
- 3 詰め替え可能な製品を使用している
- 4 従業員にプラスチックごみを減らすよう教育している
- 5 従業員にマイバッグやマイボトルの使用をすすめている
- 6 ペットボトルの使用を控えている
- 7 ペットボトルを分別している
- 8 ペットボトル以外のプラスチック容器を分別している
- 9 特に取り組んでいない
- 10 その他(具体的に

)

問9と問10は、おおよそで結構ですでお答えください。わからない場合は「⑫わからない」の欄に○を付けてください。

問9 ごみと資源の処理方法についておたずねします。

品目ごとに該当するものに○を付けてください。処理方法が2つ以上ある場合は、主な処理方法をお答えください。「⑪その他」とお答えの場合には、具体的にご記入ください。処理方法がよくわからない場合には、「⑫わからない」に○を付けてください。

(建設業で発生する建設廃材、製造業の製造ラインから出る廃棄物は除きます。)

品 目	処理方法	① 出ない	② 廃棄物処理業者に委託	③ 自社で処理施設に持込	④ 区のごみ収集に排出	⑤ 区の資源分別収集に排出	⑥ 自社内で処理	⑦ 有価で業者に売却	⑧ 無償で業者が引き取り	⑨ 納入業者に引き渡し	⑩ 区の事業系リサイクルシステム	⑪ その他(具体的に)	⑫ わからない
ア 新聞紙、折込チラシ													
イ 雑誌・パンフレット													
ウ 段ボール													
エ コピー・OA用紙													
オ その他リサイクル可能な紙													
カ 茶殻・残飯などの生ごみ													
キ 紙くず・木草などの可燃物													
ク 飲料用びん類													
ケ 飲料用缶類													
コ ペットボトル													
サ プラスチック													
シ ガラス・瀬戸物・金属などの不燃物													

問 10 ごみと資源の発生量についておたずねします。

おおよそで結構ですので1週間の発生量についてお答えください。品目ごとに該当する発生量に○を付けてください。1週間の発生量が1 t 以上の場合には、具体的な量を kg 単位でご記入ください。発生量がよくわからない場合には、「⑪わからない」に○を付けてください。

(建設業で発生する建設廃材、製造業の製造ラインから出る廃棄物は除きます。)

発生量のめやす

- ・生ごみをポリ容器（45L 容器）に入れたときの重量は、約 20kg です。袋の場合は、45 L 袋で約 12kg です。
- ・OA用紙は、A4 サイズのものが 1,000 枚（束ねると高さ約 10 cm）で約 4 kg です。
- ・ペットボトルは 1 本当たり 500ml が約 25 g、2 L が約 60 g です。
- ・びんは、1 本当たり一升びんが約 1 kg、ビール大びんが約 600 g です。
- ・缶は、1 本当たりアルミ缶が約 15 g、スチール缶が約 30 g です。

品 目	発 生 量	1 週間の発生量										⑪ わ か ら な い
		① 出 な い	② 500 g 未 満	③ 500 g 以 上 1 kg 未 満	④ 1 kg 以 上 3 kg 未 満	⑤ 3 kg 以 上 10 kg 未 満	⑥ 10 kg 以 上 30 kg 未 満	⑦ 30 kg 以 上 100 kg 未 満	⑧ 100 kg 以 上 300 kg 未 満	⑨ 300 kg 以 上 1 t 未 満	⑩ 1 t 以上 (kg単位 で具体的にご記入く ださい。)	
ア 新聞紙、折込チラシ												
イ 雑誌・パンフレット												
ウ 段ボール												
エ コピー・OA用紙												
オ その他リサイクル可能な紙												
カ 茶殻・残飯などの生ごみ												
キ 紙くず・木草などの可燃物												
ク 飲料用びん類												
ケ 飲料用缶類												
コ ペットボトル												
サ プラスチック												
シ ガラス・瀬戸物・金属などの不燃物												

<貴事業所についておたずねします。> (○はひとつ又は記入)

(1) 業種について、該当するものに○を付けてください。なお、業種が2つ以上該当する場合には代表的な業種をお答えください。(○はひとつ)

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| 1 建設業 | 2 出版・印刷関連の製造業 | 3 その他の製造業 |
| 4 卸売業 | 5 コンビニエンスストア | 6 スーパー・生協・百貨店 |
| 7 その他小売店 | 8 ファミリーレストラン | 9 ファストフード店 |
| 10 その他の飲食・宿泊業 | 11 金融・保険・不動産業 | 12 教育・学習支援業 |
| 13 医療施設・福祉施設 | 14 その他のサービス業 | 15 公務 |
| 16 その他(具体的に | |) |

(2) 貴事業所はお住まいを兼ねていますか。(たとえば、建物の1階が店舗や作業所でその2階にお住まいの場合が該当します)(○はひとつ)

- 1 兼ねている 2 兼ねていない

(3) 従業員数は社長、店主、パート、アルバイトを含めて何人ですか。(たとえば、パート、アルバイトがおらず、社長、店主など1人のみの事業所は「1」とご記入ください)

					人
--	--	--	--	--	---

(4) 延床面積について、㎡又は坪でお答えください。よくわからない場合は、おおよそで結構です。(○はひとつ)

- | | |
|------------------------------------|------------------------------|
| 1 30㎡(9坪)未満 | 2 30㎡(9坪)以上～100㎡(30坪)未満 |
| 3 100㎡(30坪)以上～300㎡(90坪)未満 | 4 300㎡(90坪)以上～1,000㎡(300坪)未満 |
| 5 1,000㎡(300坪)以上～3,000㎡(900坪)未満 | |
| 6 3,000㎡(900坪)以上～10,000㎡(3,000坪)未満 | |
| 7 10,000㎡(3,000坪)以上 | |

(5) 所在地域を右の例にしたがってご記入ください。

	町名	丁目	(例)	町名	丁目	
文京区		丁目	文京区	春日	2 丁目	

<文京区の清掃・リサイクル事業について、ご意見・ご要望をご自由にお書きください。>

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

恐れ入りますが、この調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、

7月29日(月曜日)までにポストへ投函くださいますようお願いいたします。

※オンラインで回答した場合は、この調査票をポストへ投函する必要はありません。

文京区一般廃棄物処理基本計画
中間年度見直しに係る基礎調査
報告書

令和7年3月発行

文京区資源環境部リサイクル清掃課
〒112-8555 文京区春日1-16-21
TEL 5803-1135(直)

印刷物番号 J0224019

